8 オールフレッシュ用パッケージエアコン

目次

8.1 仕様……856
8.1.1 標準仕様……856
(1) 空冷式〈PAT-F形〉……856
(2) 水冷式〈PWT-F形〉……858
(3) 水冷式ダクト専用形……859
8.1.2 取付可能部品表……860
(1) 空冷式〈PAT-F形〉……860
(2) 水冷式〈PWT-F形〉……861
(3) 水冷式ダクト専用形……862
8.1.3 別売部品仕様表……863
(1) 別売部品仕様表……863
(I) 空冷式〈PAT-J150G～630G-F形〉,水冷式〈PWT-J170G～710G-F形〉……863
(a) 温水加熱器……863
(b) 蒸気加熱器……863
(c) 超音波加湿器……863
(d) 蒸気スプレー式加湿器……863
(e) ベーパーパン加湿器……863
(f) 水スプレー式加湿器……863
(g) 高圧スプレー式加湿器……863
(h) 風路部品……863
(i) フィレドンフィルタ……863
(j) 予備エアフィルタ……863
(k) エリミネータ……863
(l) 進相コンデンサ……864
(m) 進相コンデンサ取付アタッチメント……864
(n) 簡易遠方操作……864
(o) リモートコントローラ……864
(p) 遠方操作箱……864
(q) 余熱排除回路部品……864
(r) 遠方表示回路部品……864
(s) 再起動遅延回路部品……864
(t) 圧力計……864
(u) 左配管部品……864
(v) 木台……864
(w) サービス工具……864
(x) ガス検知器……864
(II) 空冷式〈PAT-J670～J850G-F形〉,
水冷式〈PWT-J850～J1120G-F形〉……865
(a) 温水・蒸気加熱器……865
(b) 蒸気スプレー式加湿器……865
(c) 温水スプレー式加湿器……865
(d) ベーパーパン加湿器……865
(e) 電熱器制御回路部品……865
(f) 送風機残留運転回路……865
(g) 制御回路部品……865
(h) エリミネータ……866
(III) 空冷式〈PAT-J1320～J1600J-F形〉,
水冷式〈PW-J1320～J4250K-F形〉……867
(a) 温水加熱器……867
(b) 蒸気加熱器……867
(c) 電熱器……867
(d) 蒸気スプレー式加湿器……867
(e) ベーパーパン加湿器……867
(f) 水スプレー式加湿器……867
(g) 高圧スプレー式加湿器……867
(h) フィレドンフィルタ……867
(i) 予備フィルタ……867
(j) エリミネータ……867
(k) 進相コンデンサ……867
(2) 現地手配推奨部品……868
(a) 高圧スプレー式加湿器……868
(b) 超音波式加湿器……868
(3) 静風圧部品表……868
(4) 静風圧部品選定表……871
8.2 外形寸法図……873
(1) 空冷式〈PAT-F形〉……873
(2) 水冷式〈PWT-F形〉……881
(3) 水冷式ダクト専用形……884
8.3 電気配線図……886
(1) 空冷式〈PAT-F形〉……886
(2) 水冷式〈PWT-F形〉……895
(3) 水冷式ダクト専用形……900
8.4 能力線図……904
(1) 空冷式〈PAT-F形〉……904
(2) 水冷式〈PWT-F形〉……915
(3) 水冷式ダクト専用形……921
8.5 内部構造図……935
8.6 騒音……935
(1) 騒音値……935
(2) NC曲線……935
8.7 冷媒配管系統図……936
8.8 据付関係資料……937
8.8.1 据付工事……937
(1) PAT-F形・PWT-F形……937
(a) 室内ユニット……937
(b) 室外ユニット……937
(2) PWT-F・PW-F形〈ダクト専用形〉……938
(a) 据付上の注意……938
(b) 据付スペース……938
(c) 据付台……938
(d) マンホール……939
(e) ダクト接続……939
(f) その他　ポンプインターロック〈63PW〉……939
8.8.2 冷媒配管工事……940
(1) 空冷式〈PAT-F形〉……940
(a) 配管接続方向および寸法表……940
(b) 室内・室外ユニット高低差制限と冷媒配管長さ……940
(c) 冷媒量……940
(d) 冷媒配管延長長さによる能力減少率……941
(e) 冷媒配管長－能力補正線図……941
(2) 水冷式〈PWT-F形〉……941
(a) 配管接続方向および寸法表……941
(3) 水冷式ダクト専用形……941
(a) 配管接続方向および寸法表……941
8.8.3 重心位置……942

8.1 仕様

8.1.1 標準仕様

(1)空冷式〈PAT-F形〉

項目		形名	PAT-J150G-F	PAT-J224G-F	PAT-J335G-F	PAT-J450G-F	PAT-J630G-F
標準性能※1	定格冷房能力	kW	13.2/15.0	21.2/22.4	30.0/33.5	42.5/45.0	56.0/63.0
	定格電源		三相200V 50/60Hz				
	定格消費電力	kW	4.4/5.8	6.8/8.1	8.9/11.3	13.3/16.0	17.3/21.4
	運転電流	A	15.3/18.7	23.7/26.0	31.1/36.2	46.2/51.6	60.5/68.9
	運転力率	%	83/90	83/90	83/90	83/90	83/90
	始動電流	A	105/90	145/125	210/185	170/155	210/185
室内ユニット	外装〈マンセル記号〉		マンセル3.4Y7.7/0.8〈アーバンホワイト〉				
	外形寸法 高さ	mm	1,748			1,850	
	外形寸法 幅	mm	980	1,200	1,420	1,640	1,860
	外形寸法 奥行	mm	485			635	
	外形寸法 分割可能寸法	mm	—			1,315+535	
	圧縮機 形式×台数		全密閉×1			全密閉×2	
	圧縮機 始動方式		直入			直入〈順次〉	
	圧縮機 称呼出力	kW	3.2	5.5	7.5	5.5×2	7.5×2
	圧縮機 容量制御	%	100−50−0 ※2				
	圧縮機 1日の冷凍能力	法定トン	1.54/1.81	2.39/2.80	3.39/3.97	〈2.39/2.80〉×2	〈3.39/3.97〉×2
	圧縮機 電熱器〈クランクケース〉	W	50		60	50×2	60×2
	冷却器形式		クロスフィン				
	送風機 形式×個数		シロッコファン×1	シロッコファン×2			
	送風機 標準風量	m^3/min	20	25	45	50	60
	送風機 標準機外静圧	Pa	90/150	130/210	245/300	200/300	225/350
	送風機 標準電動機出力	kW	0.75	1.5		2.2	3.7
	防音断熱材〈機械・送風機室〉		グラスウール				
	エアフィルタ		塩化ビニールハニカム織				
	運転調整装置 圧力計		無				
	運転調整装置 操作スイッチ・表示灯		付				
	配管寸法〈機械室ドレン〉	B〈A〉	1〈25〉			1¼〈32〉	
	保護装置 圧力開閉器〈高圧側〉	MPa	3.0				
	保護装置 圧縮機保護		熱動温度開閉器，熱動過電流継電器，逆相防止器，吐出温度開閉器				
	保護装置 送風機保護		熱動過電流継電器				
	製品質量	kg	186	245	308	457	568
	梱包質量	kg	194	254	317	475	586
	梱包寸法〈高さ×幅×奥行〉	mm	1,810×1,070×605	1,810×1,290×605	1,810×1,510×605	2,021×1,732×754	2,021×1,952×754
冷媒配管寸法	ガス配管	φ	15.88	19.05	22.2	19.05	22.2
	液配管	φ	12.7	15.88			
冷媒	種類×封入量	kg	R22×4.6 ※3	R22×5.5 ※3	R22×6.9 ※3	R22×5.5 ※3	R22×8.0×2 ※3
	制御方式		毛細管				
冷凍機油		ℓ	スニソ3GSD×2.0	スニソ3GSD×3.6	スニソ3GSD×5.0	スニソ3GSD×3.6×2	スニソ3GSD×5.0×2
高圧ガス保安法区分			不要				
冷凍保安責任者の選任			不要				
室外ユニット	形名		PVT-J125E	PVT-J190G	PVT-J250G	PVT-J190G×2	PVT-J250G×2
	外装〈マンセル記号〉		マンセル5Y8/1				
	外形寸法 高さ	mm	1,258	1,350			
	外形寸法 幅	mm	990				
	外形寸法 奥行	mm	345	840			
	凝縮器形式		クロスフィン×2				
	送風機 形式×個数		プロペラファン×2	プロペラファン×1			
	送風機 風量	m^3/min	100	170/180			
	送風機 電動機出力	kW	0.085×2	0.40	0.50	0.40	0.50
	製品質量	kg	60	95	105	95	105
	梱包質量	kg	70	110	120	110	120
	梱包寸法〈高さ×幅×奥行〉	mm	1,369×1,020×465	1,485×1,050×920			
掲載頁	外形寸法図	頁	873	874	875	876	877
	電気配線図	頁	886	887	888	889	890
	能力線図	頁	904	905	906	907	908

注 ※1.標準能力は室内吸込空気温度33°CDB，28°CWB，室外吸込空気温度33°CDBで運転した場合の値を示します。
※2.容量制御は現地にて2ステップサーモを使用した場合の値を示します。
※3.本冷媒量は，出荷時封入量を示します。据付時冷媒配管長に応じて適正冷媒量を追加充填して下さい。

項目			形名	PAT-J670G-F	PAT-J850G-F	PAT-J1320J-F	PAT-J1600J-F
標準性能※1	定格冷房能力		kW	60.0/67.0	75.0/85.0	118/132	150/160
	定格電源			三相200V 50/60Hz			
	定格消費電力		kW	23.7/28.7	30.6/37.1	36.4/44.8	44.2/55.3
	運転電流		A	83/92	105/119	135/145	147/169
	運転力率		%	82/90	84/90	75.7/87.6	81.7/88.1
	始動電流		A	217/208	227/214	260/229	315/277
室内ユニット	外装〈マンセル記号〉			マンセル3.4Y 7.7/0.8〈アーバンホワイト〉		マンセルN8.5, マンセル2.5Y6/2	
	外形寸法	高さ	mm	1,850		1,880	
		幅	mm	1,750		1,990	
		奥行	mm	1,085		1,456	
		分割可能寸法	mm	—			
	圧縮機	形式×台数		全密閉×3		半密閉×1	
		始動方式		直入〈順次〉		λ-Δ	
		称呼出力	kW	5.5×3	7.5×3	30	37
		容量制御	%	100-83-67-50-33-17-0 ※2		100-67-0	
		1日の冷凍能力	法定トン	〈3.29/3.86〉×3	〈4.11/4.82〉×3	14.90/17.77	16.55/19.74
		電熱器〈クランクケース〉	W	50×3	60×3	180	
	冷却器形式			クロスフィン		プレートフィン	
	送風機	形式×個数		シロッコファン×1			
		標準風量	m³/min	100	120	150	190
		標準機外静圧	Pa	250		294	
		標準電動機出力	kW	2.2		3.7	
	防音断熱材〈機械・送風機室〉			グラスウール			
	エアフィルタ			ポリプロピレンハニカム織		ポリプロピレンハニカム織	
	運転調整装置	圧力計		付			
		操作スイッチ・表示灯		付			
	配管寸法〈冷却器〉		B〈A〉	機械室1〈25〉, 送風機室1¼〈32〉		機械室1¼〈32〉, 送風機室1¼〈32〉	
	保護装置	圧力開閉器		3.0MPa		24.5kg/cm²〈手動復帰〉	
		圧縮機保護		熱動温度開閉器, 熱動過電流継電器, 吐出温度開閉器		油圧保護開閉器, 巻線保護サーモ, 過電流継電器, 吐出温度サーモ	
		送風機保護		熱動過電流継電器			
	製品質量		kg	600	690	1,110	1,150
	梱包質量		kg	680	770		
	梱包寸法〈高さ×幅×奥行〉		mm	2,080×2,000×1,300			
冷媒配管寸法	ガス配管		φ	22.2	25.4	44.45	
	液配管		φ	15.88		28.6	
冷媒	種類×封入量		kg	R22×6.0×3 ※3	R22×9.1×3 ※3	R22×35	R22×38
	制御方式			膨張弁			
冷凍機油			ℓ	スニソ3GSD3.0×3	スニソ3GSD4.5×3	スニソ4GS×6	
高圧ガス保安法区分				不要			
冷凍保安責任者の選任				不要			
型式認可				—			
室外ユニット	形名			PVD-J200G×3	PVD-J265G×3	PVT-J1320J-F	PVT-J1600J-F
	外装〈マンセル記号〉			マンセル5Y8/1		パールグレー	
	外形寸法	高さ	mm	1,350		1,540	1,743
		幅	mm	990		1,146	2,019
		奥行	mm	840		2,880	2,690
	凝縮器形式			クロスフィン×2		プレートフィン	
	送風機	形式×個数		プロペラファン×1		プロペラファン×3	プロペラファン×4
		風量	m³/min	170/180	170/180	630/740	810/955
		電動機出力	kW	0.4	0.5	0.7×3	0.7×4
	製品質量		kg	95	105	530	650
	梱包質量		kg	110	120		
	梱包寸法〈高さ×幅×奥行〉		mm	1,485×1,050×920			
掲載頁	外形寸法図		頁	878		879	
	電気配線図		頁	891		892	893
	能力線図		頁	909	910	911・912	913・914

注 ※1.標準能力は室内吸込空気温度33℃DB, 28℃WB, 室外吸込空気温度33℃DBで運転した場合の値を示します。
※2.容量制御はPAT-J670・850G-Fの場合, 現地にて2ステップサーモを3つ等使用した場合の値を示します。
※3.本冷媒量は, 出荷時封入量を示します。据付時冷媒配管長に応じて適正冷媒量を追加充填して下さい。

(2)水冷式〈PWT-F形〉

項目		形名	PWT-J95A2-F	PWT-J170G-F	PWT-J265G-F	PWT-J335G-F	PWT-J530G-F	PWT-J710G-F
標準性能※1	定格冷房能力	kW	9.0/9.5	15.0/17.0	23.6/26.5	30.0/33.5	47.5/53.0	63.0/71.0
	定格電源		三相 200V 50/60Hz					
	定格消費電力	kW	2.4/3.0	4.0/5.0	6.1/7.6	8.1/9.9	12.2/15.1	15.9/19.3
	運転電流	A	8.5/10.1	14.1/15.5	21.7/23.8	28.2/31.1	44.0/47.4	55.3/60.3
	運転力率	%	82/86	82/93	81/92	83/92	80/92	83/92
	始動電流	A	55/52	105/90	145/125	210/185	〈170/155〉×2	〈285/225〉×2
外装〈マンセル記号〉			アーバンホワイト〈3.4Y7.7/0.8〉					
外形寸法	高さ	mm	1,650	1,748			1,850	
	幅	mm	720	980	1,200	1,420	1,640	1,860
	奥行	mm	400	485			635	
	分割可能寸法	mm	—				1,315+535	
圧縮機	形式×台数		全密閉ロータリー式×1	全密閉×1			全密閉×2	
	始動方式		直入				直入〈順次〉	
	称呼出力	kW	2.2	3.75	5.5	7.5	5.5×2	7.5×2
	容量制御		—	100-50-0 ※2				
	1日冷凍能力	法定トン	0.99/1.20	1.69/1.99	2.62/3.07	3.39/3.97	〈2.62/3.07〉×2	〈3.39/3.97〉×2
	電熱器〈クランクケース〉	W	—	—	50	60	50×2	60×2
冷凍機油		ℓ	スニソ4GSD-T0.8	スニソ3GSD2.0	スニソ3GSD2.6	スニソ3GSD3.2	スニソ3GSD2.6×2	スニソ3GSD3.2×2
冷媒	種類×封入量	kg	R22×0.9	R22×1.5	R22×2.0	R22×2.8	R22×2.0×2	R22×2.8×2
	制御方式		毛細管					
凝縮器	形式×個数		二重管×1	湿式二重管×1			湿式二重管×2	
	冷却水回路		1	2	3	4	3×2	4×2
冷却器形式			クロスフィン					
送風機	形式×個数		シロッコファン×1		シロッコファン×2			
	標準風量	m^3/min	10	18	27	36	54	72
	標準機外静圧	Pa	100/150〈140/200〉	100/150	100/180	180/260	150/230	240/370
	標準電動機出力	kW	0.12〈0.28〉	0.75	1.5	1.5	2.2	3.7
防音断熱材〈機械・送風機室〉			グラスウール					
エアフィルタ			塩化ビニルハニカム織					
運転調整装置	温度調節器・圧力計		無					
	操作スイッチ・表示灯		付					
冷却水 30℃入口	水量	m^3/h	2.0/2.2	3.3/3.8	5.2/5.9	6.6/7.5	10.3/11.7	13.6/15.5
	水圧損失	kPa	20/23	40/52	39/48	42/53	42/52	39/48
配管寸法	冷却水出入口	B〈A〉	1〈25〉		1¼〈32〉		1½〈40〉	2〈50〉
	機械室ドレン管	B〈A〉	¾〈25〉	1¼〈32〉			1¼〈32〉	
	冷却器ドレン管	B〈A〉	1〈25〉	—				
保護装置	圧力開閉器〈高圧側〉	MPa	2.5			3.0	2.5	3.0
	圧縮機保護		熱動温度開閉器・熱動過電流継電器・逆相防止器					
	送風機保護		熱動温度開閉器	熱動過電流継電器				
高圧ガス保安法区分			不要					
冷凍保安責任者の選任			不要					
製品質量/運転質量		kg	118/119	190/193	223/228.5	260/267	440/451	510/526
梱包寸法〈高さ×幅×奥行〉		mm	1,789×812×492	1,870×1,070×605	1,870×1,290×605	1,870×1,510×605	2,021×1,732×754	2,021×1,952×754
梱包質量		kg	138	208	242	283	472	544
掲載頁	外形寸法図	頁	881		882		883	
	電気配線図	頁	895	896		897	898	899
	能力線図	頁	915	916	917	918	919	920

注 ※1.標準能力は吸込空気温度33℃DB，28℃WB，冷却水温度入口30℃，出口35℃の場合の値を示す。
※2.容量制御は現地にて2ステップサーモを使用した場合の値を示します。

(3)水冷式ダクト専用形

項目		形式	PWT-J850G-F	PWT-J1120G-F	PW-J1320K-F	PW-J1700K-F	PW-J2120K-F	PW-J2700K-F	PW-J3350K-F	PW-J4250K-F
標準性能※1	定格冷房能力	kW	80.0/85.0	106.0/112.0	125/132	150/170	190/212	250/270	315/335	375/425
	定格電源		三相200V 50/60Hz							
	定格消費電力	kW	21.7/25.8	27.1/32.2	31.8/39.7	38.4/48.4	43.9/53.8	63.7/79.4	76.8/96.7	87.9/107.6
	運転電流	A	81/86	92/102	122/133	133/158	148/173	240/260	261/311	288/337
	運転力率	%	75/87	81/91	75.3/86.2	83.3/88.4	85.7/89.7	76.6/88.2	84.9/89.8	88.1/92.1
	始動電流	A	213/302	216/201	211/184	252/220	311/266	793/719	931/855	1142/1022
外装〈マンセル記号〉			アーバンホワイト(3.4Y7.7/0.8)		マンセルN8.5, マンセル2.5Y⅝					
外形寸法	高さ	mm	1,850		1,850		2,000	1,850		2,000
	幅	mm	1,750		1,640	1,795	2,015	3,230	3,540	3,980
	奥行	mm	1,018+67		1,280		1,450	1,400		1,550
圧縮機	形式×台数		全密閉×3		半密閉×1			半密閉×2		
	始動方式		直入〈順次〉		Y—△始動方式			直入〈順次〉		
	称呼出力	kW	5.5×3	7.5×3	30	37	45	30×2	37×2	45×2
	容量制御	%	100−83−67−50−33−17−0※5		100—67—0			100—83—50—33—0		
	1日の冷凍能力	法定トン	〈3.29/3.86〉×3	〈4.11/4.82〉×3	14.90/17.77	16.55/19.74	20.88/24.92	14.9×2/17.77×2	16.55×2/19.74×2	20.88×2/24.92×2
	電熱器〈クランクケース〉	W	50×3	60×3	180		250	180×2		250×2
冷凍機油		ℓ	スニソ3GSD3.0×3	スニソ3GSD4.5×3	スニソ4GS6.0		スニソ4GS14	スニソ4GS6.0×2		スニソ4GS14×2
冷媒	種類×封入量	kg	R22×2.2×3	R22×2.5×3	R22×18		R22×26	R22×18×2		R22×26×2
	制御方式		温度式自動膨張弁							
凝縮器	形式×個数		二重管×1		シェルアンドチューブ式×1					
	冷却水回路数		3		2パス			1パス		
冷却器形式			クロスフィン		プレートフィン					
送風機	形式×個数		シロッコファン×1		シロッコファン×1			シロッコファン×1×2		
	標準風量	m³/min	100	120	150	190	225	300	380	450
	標準機外静圧	Pa	250		294					
	標準電動機出力	kW	2.2		5.5			5.5×2		
防音断熱材〈送風機室〉			グラスウール							
エアフィルタ			ポリプロピレンハニカム織							
運転調整装置	温度調節器・圧力計		無・付		外気補償サーモ・圧力計付属					
	操作スイッチ・表示灯		付		ロータリー式電源〈白〉, 異常〈橙〉					
冷却水 30℃入口	水量	m³/h	17.5/19.1	22.9/24.8	26.0/29.7	31.9/36.4	40.2/45.9	52.0/59.4	63.8/72.8	80.4/91.8
	水圧損失	kPa	46/53	51/60	44.4/56.0	56.0/63.0	47.7/59.9	44.4/56.0	56.0/63.0	47.7/59.9
配管寸法	冷却水出入口	B〈A〉	2½〈65〉		2½		3	4		
	機械室ドレン管	B〈A〉	1〈25〉		¾					
	送風機室ドレン管	B〈A〉	1¼〈32〉		1¼					
保護装置	圧力開閉器〈高圧側〉		2.5MPa		24.5kg/cm²〈手動復帰〉/2.0〈自動復帰〉					
	溶栓口径〈溶融温度〉	mm〈℃〉	——		φ7.2〈75〉		安全弁付	φ7.2〈75〉		安全弁付
	圧縮機保護		熱動温度開閉器, 熱動過電流継電器		巻線保護サーモ, 過電流継電器, 吐出ガス温度サーモ, 油圧開閉器					
	送風機保護		熱動過電流継電器							
高圧ガス保安法区分			不要				届出			
冷凍保安責任者の送任			不要							
製品質量		kg	640	730	1,080/1,099	1,210/1,220	1,550/1,570	2,250/2,300	2,410/2,460	3,160/3,230
掲載頁	外形寸法図	頁	884					885		
	電気配線図	頁	900		901			902・903		
	能力線図	頁	921	922	923・924	925・926	927・928	929・930	931・932	933・934

注 ※1.標準能力は吸込空気温度33℃DB, 28℃WB, 冷却水温度入口30℃, 出口35℃に準じて運転した場合を示します。
※2.容量制御はPWT-J850・1120G-Fの場合現地にて2ステップサーモを3つ等使用した場合の値を示します。
※3.製品質量(PW-J1320～J4250K-F形, 製品質量／運転質量)

8.1.2 取付可能部品表

(1)-1 空冷式〈PAT-F形〉

項目		形名	PAT-J150G-F	PAT-J224G-F	PAT-J335G-F	PAT-J450G-F	PAT-J630G-F
加熱器	蒸気		○	○	○	○	○
			PAC-CK41SH	PAC-CK42SH	PAC-CK43SH	PAC-CK44SH	PAC-CK45SH
	温水		○	○	○	○	○
			PAC-CL06WH	PAC-CL07WH	PAC-CL08WH	PAC-CL09WH	PAC-CL10WH
	電気 ※1		△	△	△	△	△
			5.1kW	8.2kW	13.6kW	18.5kW	27.0kW
加湿器	超音波式加湿器 ※2		—	—	—	—	—
			PAC-CM17,18CH	PAC-CM17,18,19CH	PAC-CM17,18,19,20CH	PAC-CM21CH	
	蒸気スプレー式加湿器		○	○	○	○	○
			PAC-CL30SS			PAC-CL33SS	PAC-CL34SS
	ベーパーパン		○	○	○	○	○
			PAC-CM04VP	PAC-CM05VP		PAC-CM06VP	
	氷スプレー式加湿器〈ヘッダー1本〉		○	○	○	○	○
			PAC-CL16WS		PAC-CL18WS	PAC-CL20WS	PAC-CL22WS
	水スプレー式加湿器〈ヘッダー2本〉		○	○	○	○	○
			PAC-CL17WS		PAC-CL19WS	PAC-CL21WS	PAC-CL23WS
	高圧スプレー式加湿器〈ヘッダー1本〉		○	○	○	○	○
			PAC-CL40HPS		PAC-CL42HPS	PAC-CL44HPS	PAC-CL46HPS
	高圧スプレー式加湿器〈ヘッダー2本〉		○	○	○	○	○
			PAC-CL41HPS		PAC-CL43HPS	PAC-CL45HPS	PAC-CL47HPS
風路部品	プレナム		—	—	—	—	—
			—	—	—	—	—
	吸込ダクトフランジ		○	○	○	○	○
			PAC-CP01DF	PAC-CP02DF	PAC-CP03DF	PAC-CP04DF	PAC-CP05DF
	吹出ダクトフランジ〈ダンパ・無〉		付	付	付	付	付
			—	—	—	—	—
	吹出ダクトフランジ〈ダンパ・有〉		—	—	—	—	—
			—	—	—	—	—
	外気取入口フランジ		—	—	—	—	—
					—		
エアフィルタ類	フィレドンフィルタ〈PS-400〉		○	○	○	○	○
			PAC-CP18FF	PAC-CP19FF	PAC-CP20FF	PAC-CP21FF	PAC-CP22FF
	フィレドンフィルタ〈PS-600〉		○	○	○	○	○
			PAC-CP68FF	PAC-CP69FF	PAC-CP70FF	PAC-CP71FF	PAC-CP72FF
	予備フィルタ〈塩化ビニルハニカム織〉		○	○	○	○	○
			PAC-CQ43YF	PAC-CQ44YF	PAC-CQ45YF	PAC-CQ46YF	PAC-CQ47YF
	エリミネータ		○	○	○	○	○
			PAC-CM30EN	PAC-CM31EN	PAC-CM32EN	PAC-CM33EN	PAC-CM34EN
電気部品	K制御キット		—	—	—	—	—
					—		
	簡易遠方操作セット		○	○	○	○	○
					PAC-CQ41RC		
	リモートコントローラ		○	○	○	○	○
					PAC-CP44RC		
	遠方操作箱		○	○	○	○	○
					PAC-CP42RB		
	進相コンデンサ		○	○	○	○	○
					PAC-CP29, 30, 31, 32, 33, 34, 35, 36, 37CA		
	進相コンデンサ取付アタッチメント		○	○	○	○	○
				PAC-CP79CA		PAC-CP80CA	
電気制御部品	余熱排除回路部品		○	○	○	○	○
					PAC-CQ03YH		
	遠方表示回路部品		○	○	○	○	○
					PAC-CQ11DH		
	再起動遅延回路部品		○	○	○	○	○
				PAC-CQ08KS		PAC-CQ09KS	
	冷暖自動切換部品		—	—	—	—	—
					—		
その他	圧力計		○	○	○	○	○
					PAC-CP40PG		
	左配管部品		○	○	○	○	○
			PAC-CN12RP	PAC-CN13RP	PAC-CN14RP	PAC-CN15RP	PAC-CN16RP
	木台		○	○	○	○	○
			PAC-CQ31MD	PAC-CQ32MD	PAC-CQ33MD	PAC-CQ34MD	PAC-CQ35MD
	サービス工具		○	○	○	○	○
					PAC-CQ04SK		
	ガス検知器		○	○	○	○	○
					PAC-CQ05GK		

項目		形名	PAT-J670G-F	PAT-J850G-F
加熱器	温水		○	○
			PAC-181XH	
	蒸気		○	○
			PAC-181XH	
	電気		△	△
			27.0kW	28.0kW
加湿器	温水		○	○
			PAC-243WS	
	蒸気		○	○
			PAC-CL35SS	
	高圧		△	△
	ベーパーパン		○	○
			PAC-207VP	
	超音波		△	△
特殊静風圧			△	△
進相コンデンサ			△	△
吹出口	吹出ダクトフランジ		付	付
吸込口	吸込ダクトフランジ		付	付
	フィレドンフィルタ		△	△
温度調節器			—	—
湿度調節器			—	—
水圧保護開閉器			—	—
圧力計			付	付
電気回路	遠方操作回路		○	○
			PAC-582RK	
	送風機電動機入ー△切換始動回路		—	—
	送風機残留運転回路		○	○
			PAC-564RT	
	温度調節器用端子取出し		付	付
	運転・異常表示		△	△
	緊急停止回路		付	付
	停電解除時自動復帰回路		△	△
	再始動遅延回路		△	△
	電熱器制御回路部品		○	○
			PAC-969EK	
	リモートコントローラ		○	○
			PAC-CP44RC	
	独立保護回路部品		付	付
	再始動制限回路		○	○
			PAC-590ST	
	異常表示電圧接点取出し部品		○	○
			PAC-593AS	
エリミネータ	スプレー用ビニロック		○	○
			PAC-964EN	
	スプレー用ステンレス		○	○
			PAC-965EN	
	超音波用ステンレス		○	○
			PAC-966EN	
サービス工具			○	○
			PAC-CQ04SK	
ガス検知器			○	○
			PAC-CQ05GK	

注1．※1の電気ヒータ容量は、最大容量(受注対応)を示します。
2．※2の部品は1～4種類の中から、適切な加湿能力の加湿器を選定して組込が可能です。
3．付：標準品へ取付済　○：取付可　△：特殊受注にて取付可　—：該当せず　下段は部品形名を表わす。

(1)-2 空冷式〈PAT-F形〉

項目		形名 PAT-J1320J-F	PAT-J1600J-F
加熱器	温水	△	△
	蒸気	△	△
	電気	△	△
加湿器	水	△	△
	蒸気	△	△
	高圧	△	△
	ベーパーパン	△	△
	超音波	△	△
圧力計		付	付
温度調節器		×	×
湿度調節器		×	×
特殊静風圧		△	△
進相コンデンサ		△	△
吸込ダクトフランジ		付	付
吹出ダクトフランジ		付	付
プレナムチャンバー		×	×
電気回路	遠方操作回路	△	△
	送風機残留運転回路	△	△
	運転・異常表示灯	△	△
	緊急停止回路	△	△
	停電解除時自動復帰回路	△	△
	異常表示用無電圧a接点端子出し	△	△
フィレドンフィルタ		△	△

(2)水冷式〈PWT-F形〉

項目		形名 PWT-J95A2-F	PWT-J170G-F	PWT-J265G-F	PWT-J335G-F	PWT-J530G-F	PWT-J710G-F
加熱器	蒸気	○ PAC-171XH	○ PAC-CK41SH	○ PAC-CK42SH	○ PAC-CK43SH	○ PAC-CK44SH	○ PAC-CK45SH
	温水	○ PAC-171XH	○ PAC-CL06WH	○ PAC-CL07WH	○ PAC-CL08WH	○ PAC-CL09WH	○ PAC-CL10WH
	電気*1	× –	△ 5.1kW	△ 8.2kW	△ 13.6kW	△ 18.5kW	△ 27.0kW
加湿器	超音波式加湿器*2	× –	○ PAC-CM17, 18CH	○ PAC-CM17, 18, 19CH	○ PAC-CM17, 18, 19, 20CH	○ PAC-CM21CH	○
	蒸気スプレー式加湿器	○ PAC-230SS	○ PAC-CL30SS		○	○ PAC-CL33SS	○ PAC-CL34SS
	ベーパーパン	○ PAC-201VP	○ PAC-CM04VP	○ PAC-CM05VP		○ PAC-CM06VP	○
	水スプレー式加湿器〈ヘッダー1本〉	× –	○ PAC-CL16WS		○ PAC-CL18WS	○ PAC-CL20WS	○ PAC-CL22WS
	水スプレー式加湿器〈ヘッダー2本〉	× –	○ PAC-CL17WS		○ PAC-CL19WS	○ PAC-CL21WS	○ PAC-CL23WS
	高圧スプレー式加湿器〈ヘッダー1本〉	× –	○ PAC-CL40HPS		○ PAC-CL42HPS	○ PAC-CL44HPS	○ PAC-CL46HPS
	高圧スプレー式加湿器〈ヘッダー2本〉	× –	○ PAC-CL41HPS		○ PAC-CL43HPS	○ PAC-CL45HPS	○ PAC-CL47HPS
風路部品	プレナム	× –	– –	– –	– –	– –	– –
	吸込ダクトフランジ	○	○ PAC-CP01DF	○ PAC-CP02DF	○ PAC-CP03DF	○ PAC-CP04DF	○ PAC-CP05DF
	吹出ダクトフランジ〈ダンパ・無〉	○	付 –	付 –	付 –	付 –	付 –
	外気取入口フランジ	– –	– –	– –	– –	– –	–
	高静圧モータ	△ –	– –	– –	– –	– –	– –
エアフィルタ類	フィレドンフィルタ〈PS-400〉	– –	○ PAC-CP18FF	○ PAC-CP19FF	○ PAC-CP20FF	○ PAC-CP21FF	○ PAC-CP22FF
	フィレドンフィルタ〈PS-600〉	– –	○ PAC-CP68FF	○ PAC-CP69FF	○ PAC-CP70FF	○ PAC-CP71FF	○ PAC-CP72FF
	予備フィルタ〈塩化ビニルハニカム〉	– –	○ PAC-CQ43YF	○ PAC-CQ44YF	○ PAC-CQ45YF	○ PAC-CQ46YF	○ PAC-CQ47YF
	エリミネータ	– –	○ PAC-CM30EN	○ PAC-CM31EN	○ PAC-CM32EN	○ PAC-CM33EN	○ PAC-CM34EN
電気部品	簡易遠方操作セット	– –	○	○	○ PAC-CQ41RC	○	○
	リモートコントローラ	– –	○	○	○ PAC-CP44RC	○	○
	遠方操作箱	– –	○	○	○ PAC-CP42RB	○	○
	進相コンデンサ	△ –	○ PAC-CP29, 30, 31, 32, 33, 34, 35, 36, 37 CA		○	○	○
電気制御部品	余熱排除回路部品	– –	○	○	○ PAC-CQ03YH	○	○
	遠方表示回路部品	○ PAC-562RI	○	○	○ PAC-CQ11DH	○	○
	再起動遅延回路部品	– –	○	○ PAC-CQ08KS	○	○ PAC-CQ09KS	○
遠方操作部品	基本回路	○ PAC-560DB	– –	– –	– –	– –	– –
	自己保持回路	○ PAC-563RS	– –	– –	– –	– –	– –
その他	圧力計	× –	○	○	○ PAC-CP40PG	○	○
	温度調節器	△ –	△	△	△	×	×
	湿度調節器	× –	×	×	×	×	×
	水圧保護開閉器	○ PAC-580WP	○	○	○ PAC-CP45WP	○	○
	節水弁ポート取出	– –	○	○	○ PAC-CP48RV	○	○
	サービス工具	– –	○	○	○ PAC-CQ04SK	○	○
	ガス検知器	– –	○	○	○ PAC-CQ05GK	○	○
	木台	– –	○ PAC-CQ31MD	○ PAC-CQ32MD	○ PAC-CQ33MD	○ PAC-CQ34MD	○ PAC-CQ35MD
	進コン取付アタッチメント	– –	○ PAC-CP79CA		○	○ PAC-CP80CA	○

注1.付：標準品へ取付済　○：取付可　△：特殊受注にて取付可　－：該当せず　×：取付不可　下段は部品形名を表します。
2.※1の電気ヒータ容量は，最大容量(受注対応)を示します。
3.※2印の部品は1～4種類の部品の中から適切な加湿能力の加湿器を選定して組込が可能です。

(3)水冷式ダクト専用形

項目		形名	PWT-J850G-F	PWT-J1120G-F
加熱器	温水		○	○
			PAC-181XH	
	蒸気		○	○
			PAC-181XH	
	電気※1		△	△
			27.0kW	28.0kW
加湿器	温水		○	○
			PAC-243WS	
	蒸気		○	○
			PAC-CL35SS	
	高圧		△	△
	ペーパーパン		○	○
			PAC-207VP	
	超音波		△	△
特殊静風圧			△	△
進相コンデンサ			△	△
吹出口	吹出ダクトフランジ		付	付
吸込口	吸込ダクトフランジ		付	付
	フィレドンフィルタ		△	△
温度調節器			—	—
湿度調節器			—	—
水圧保護開閉器			○	○
			PAC-580WP	
圧力計			付	付
電気回路	遠方操作回路		○	○
			PAC-582RK	
	送風機電動機ムーブ切換始動回路		△	△
	送風機残留運転回路		○	○
			PAC-564RT	
	温度調節器用端子取出し		付	付
	運転・異常表示		△	△
	緊急停止回路		付	付
	停電解除時自動復帰回路		△	△
	再始動遅延回路		△	△
	電熱器制御回路部品		○	○
			PAC-969EK	
	リモートコントローラ		○	○
			PAC-CP44RC	
	独立保護回路部品		付	付
	再始動制限回路		○	○
			PAC-590ST	
	異常表示電圧接点取出し部品		○	○
			PAC-593AS	
エリミネータ	スプレー用ビニロック		○	○
			PAC-964EN	
	スプレー用ステンレス		○	○
			PAC-965EN	
	超音波用ステンレス		○	○
			PAC-966EN	
サービス工具			○	○
			PAC-CQ04SK	
ガス検知器			○	○
			PAC-CQ05GK	

注1.付：標準品へ取付済　○：取付可　△：受注対応にて取付可　—：該当せず
下段は部品形名を表す。
2.※1の電気ヒータ容量は、最大容量(受注対応)を示します。

項目		形名	PW-J1320K-F	PW-J1700K-F	PW-J2120K-F	PW-J2700K-F	PW-J3350K-F	PW-J4250K-F
加熱器	温水〈1列，2列〉		△	△	△	△	△	△
			—					
	蒸気〈1列，2列〉		△	△	△	△	△	△
			—					
	電気		△	△	×	×	×	×
			—					
加湿器	水〈エリミネータ付〉		△	△	△	△	△	△
			—					
	蒸気		△	△	△	△	△	△
			—					
	高圧〈エリミネータ付〉		△	△	△	△	△	△
			—					
	ペーパーパン		△	△	△	△	△	△
			—					
	超音波		×	×	×	×	×	×
			—					
風量・静圧変更			△	△	△	△	△	△
			—					
中静圧仕様			△	△	△	△	△	△
			—					
屋外仕様			×	×	×	×	×	×
			—					
進相コンデンサ			△	△	△	△	△	△
			—					
吹出口	プレナム室		×	×	×	×	×	×
			—					
	吹出ダクトフランジ		×	×	×	×	×	×
			—					
	分ダクトフランジ		×	×	×	×	×	×
			—					
吸込口	吸込ダクトフランジ		付	付	付	付	付	付
			—					
	外気取入口		×	×	×	×	×	×
			—					
	フィレドンフィルタ		△	△	△	△	△	△
			—					
温度調節器			×	×	×	×	×	×
			—					
湿度調節器			×	×	×	×	×	×
			—					
水圧保護開閉器			△	△	△	△	△	△
			—					
圧力計			付	付	付	付	付	付
			—					
電気回路部品	遠方操作		△	△	△	△	△	△
			—					
	送風機残留運転回路		△	△	×	×	×	×
			—					
	温度調節器用端子取出し		付	付	付	付	付	付
			—					
	運転表示		△	△	△	△	△	△
			—					
	電源・異常表示		付	付	付	付	付	付
			—					
	圧縮機再起動制限回路		付	付	付	付	付	付
			—					
	緊急停止回路		△	△	△	△	△	△
			—					
	停電解除時自動復帰回路		△	△	△	△	△	△
			—					
エリミネータ			△	△	△	△	△	△
			—					
サービス工具			△	△	△	△	△	△
			—					
ガス検知器			△	△	△	△	△	△
			—					

注.付：標準品へ取付済　○：取付可　△：特殊受注にて取付可　—：該当せず
※推奨部品有り　×：取付不可　下段は部品形名を表す。

8.1.3 別売部品仕様表

(1)別売部品仕様表

(I)空冷式〈PAT-J150G～J630G-F形〉，水冷式〈PWT-J170G～J710G-F形〉

(a)温水加熱器

項目 / 形名	適用機種	暖房能力〈kW〉	温水量〈ℓ/min〉	保有水量〈ℓ〉	備考
PAC-CL06WH	PAT-J150G-F PWT-J170G-F	7.2 6.9	35	2.5	2列18段
PAC-CL07WH	PAT-J224G-F PWT-J265G-F	10.0 10.2	40	3.1	2列18段
PAC-CL08WH	PAT-J335G-F PWT-J335G-F	22.0 20.4	50	4.1	2列18段
PAC-CL09WH	PAT-J450G-F PWT-J530G-F	32.5 33.5	80	4.8	2列18段
PAC-CL10WH	PAT-J630G-F PWT-J710G-F	43.6 46.6	100	5.4	2列18段

注1.温水入口温度：80℃，吸込空気温度：20℃，標準風量の場合の値です。
2.性能線図は各機種毎に能力線図のところに掲載。
3.暖房プルアップ時(又は常時)吸い込み空気が0℃以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので，適切な凍結防止処置を施してください。(温水の強制通水，蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる等)
4.冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

(b)蒸気加熱器

項目 / 形名	適用機種	暖房能力〈kW〉	蒸気入口圧力〈MPa〉	備考
PAC-CK41SH	PAT-J150G-F PWT-J170G-F	15.1 14.6	0.035	2列14段
PAC-CK42SH	PAT-J224G-F PWT-J265G-F	21.5 22.1		2列14段
PAC-CK43SH	PAT-J335G-F PWT-J335G-F	35.5 32.9		2列14段
PAC-CK44SH	PAT-J450G-F PWT-J530G-F	46.5 47.9		2列16段
PAC-CK45SH	PAT-J630G-F PWT-J710G-F	53.4 57.2		2列16段

注1.吸込空気温度：20℃，標準風量の場合の値です。
2.性能線図は各機種毎に能力線図のところに掲載。
3.暖房プルアップ時(又は常時)吸い込み空気が0℃以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので，適切な凍結防止処置を施してください。(温水の強制通水，蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる等)
4.冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

(c)超音波式加湿器

項目 / 形名	適用機種	加湿能力〈kg/h〉	接続管径	備考
PAC-CM17CH	PAT-J150G-F PWT-J170G-F PAT-J224G-F PWT-J265G-F PAT-J335G-F PWT-J335G-F	2.4	PT½B おす	
PAC-CM18CH	PAT-J150G-F PWT-J170G-F PAT-J224G-F PWT-J265G-F PAT-J335G-F PWT-J335G-F	3.6		
PAC-CM19CH	PAT-J224G-F PWT-J265G-F PAT-J335G-F PWT-J335G-F	4.8		
PAC-CM20CH	PAT-J335G-F PWT-J335G-F	6.0		
PAC-CM21CH	PAT-J450G-F PWT-J530G-F PAT-J630G-F PWT-J710G-F	8.4		

注1.PAT-J450・630G-F，PWT-J530・710G-Fにて，電気ヒータと併用する場合は，配線変更が必要です。

(d)蒸気スプレー式加湿器

項目 / 形名	適用機種	蒸気圧力〈MPa〉	加湿量〈kg/h〉	最高使用圧力〈MPa〉	接続管径
※PAC-CL30SS	PAT-J150G-F PWT-J170G-F	0.035	3.0	0.12	PT½B めす
	PAT-J224G-F PWT-J265G-F		4.0		
	PAT-J335G-F PWT-J335G-F		5.0		
PAC-CL33SS	PAT-J450G-F PWT-J530G-F		7.0		
PAC-CL34SS	PAT-J630G-F PWT-J710G-F		10.0		

注1.※印部品は送風機保護カバーを付属しています。

(e)ベーパーパン加湿器

項目 / 形名	適用機種	消費電力〈kW〉	加湿能力〈kg/h〉	接続管径
PAC-CM04VP	PAT-J150G-F PWT-J170G-F	2	2.6	PT½B おす
PAC-CM05VP	PAT-J224G-F PWT-J265G-F PAT-J335G-F PWT-J335G-F	4	5.2	
PAC-CM06VP	PAT-J450G-F PWT-J530G-F PAT-J630G-F PWT-J710G-F	6	7.8	

(f)水スプレー式加湿器

ヘッド本数	項目 / 形名	適用機種	噴霧量〈kg/h〉	加湿能力〈kg/h〉	水圧〈MPa〉	接続管径
1本	PAC-CL16WS	PAT-J150G-F PWT-J170G-F PAT-J224G-F PWT-J265G-F	8	2.4	0.2	PT½B おす
	PAC-CL18WS	PAT-J335G-F PWT-J335G-F	10.7	3.2		
※	PAC-CL20WS	PAT-J450G-F PWT-J530G-F	16	4.8		
※	PAC-CL22WS	PAT-J630G-F PWT-J710G-F	24	6.8		
2本	PAC-CL17WS	PAT-J150G-F PWT-J170G-F PAT-J224G-F PWT-J265G-F	16	4.8		
	PAC-CL19WS	PAT-J335G-F PWT-J335G-F	21.4	6.4		
※	PAC-CL21WS	PAT-J450G-F PWT-J530G-F	32	9.6		
※	PAC-CL23WS	PAT-J630G-F PWT-J710G-F	48	13.6		

注1.供給水は，水温60℃以下，水圧0.4MPa以下でご使用ください。
2.※印部品は後吸込口カバーを付属しています。

(g)高圧スプレー式加湿器

ヘッド本数	項目 / 形名	適用機種	噴霧量〈kg/h〉	加湿能力〈kg/h〉	噴霧圧力〈MPa〉	接続管径
1本	PAC-CL40HPS	PAT-J150G-F PWT-J170G-F PAT-J224G-F PWT-J265G-F	10	3.0	0.3	PT½B おす
	PAC-CL42HPS	PAT-J335G-F PWT-J335G-F	12	3.6		
※	PAC-CL44HPS	PAT-J450G-F PWT-J530G-F	18	5.4		
※	PAC-CL46HPS	PAT-J630G-F PWT-J710G-F	25	7.5		
2本	PAC-CL41HPS	PAT-J150G-F PWT-J170G-F PAT-J224G-F PWT-J265G-F	20	6.0		
	PAC-CL43HPS	PAT-J335G-F PWT-J335G-F	24	7.2		
※	PAC-CL45HPS	PAT-J450G-F PWT-J530G-F	36	10.8		
※	PAC-CL47HPS	PAT-J630G-F PWT-J710G-F	50	15.0		

注1.供給水は，水温60℃以下，水圧0.5MPa以下でご使用ください。
2.※印部品は後吸込口カバーを付属しています。

(h)風路部品

品名	項目 / 形名	適用機種	外形寸法 縦×横×高さ
吸込ダクトフランジ	PAC-CP01DF	PAT-J150G-F PWT-J170G-F	285×966×66〈40〉
	PAC-CP02DF	PAT-J224G-F PWT-J265G-F	285×1,186×66〈40〉
	PAC-CP03DF	PAT-J335G-F PWT-J335G-F	285×1,406×66〈40〉
	PAC-CP04DF	PAT-J450G-F PWT-J530G-F	487×1,626×66〈40〉
	PAC-CP05DF	PAT-J630G-F PWT-J710G-F	487×1,846×66〈40〉

注.〈 〉内は本体に組込んだ場合の寸法です。

(i)フィレドンフィルタ

項目 / 形名	適用機種	除じん効率〈AFI重量法〉	ろ材	備考
PAC-CP18FF	PAT-J150G-F PWT-J170G-F	76%〔面風速2.5〈m/s〉時〕	ポリエステル ポリクラール 厚さ14mm	PS-400
PAC-CP19FF	PAT-J224G-F PWT-J265G-F			
PAC-CP20FF	PAT-J335G-F PWT-J335G-F			
※PAC-CP21FF	PAT-J450G-F PWT-J530G-F			
※PAC-CP22FF	PAT-J630G-F PWT-J710G-F			
PAC-CP68FF	PAT-J150G-F PWT-J170G-F	82%〔面風速2.5〈m/s〉時〕	ポリエステル ポリクラール 厚さ18mm	PS-600
PAC-CP69FF	PAT-J224G-F PWT-J265G-F			
PAC-CP70FF	PAT-J335G-F PWT-J335G-F			
※PAC-CP71FF	PAT-J450G-F PWT-J530G-F			
※PAC-CP72FF	PAT-J630G-F PWT-J710G-F			

注1.※印部品は後吸込口カバーを付属しています。

(j)予備エアフィルタ

項目 / 形名	適用機種	除じん効率〈AFI重量法〉	フィルター材料	備考
PAC-CQ43YF	PAT-J150G-F PWT-J170G-F	27%	塩化ビニル ハニカム織	
PAC-CQ44YF	PAT-J224G-F PWT-J265G-F			
PAC-CQ45YF	PAT-J335G-F PWT-J335G-F			
PAC-CQ46YF	PAT-J450G-F PWT-J530G-F			
PAC-CQ47YF	PAT-J630G-F PWT-J710G-F			

(k)エリミネータ

項目 / 形名	適用機種	ろ材	備考
PAC-CM30EN	PAT-J150G-F PWT-J170G-F	SUSデミスター 厚さ15mm	
PAC-CM31EN	PAT-J224G-F PWT-J265G-F		
PAC-CM32EN	PAT-J335G-F PWT-J335G-F		
PAC-CM33EN	PAT-J450G-F PWT-J530G-F		
PAC-CM34EN	PAT-J630G-F PWT-J710G-F		

(l)進相コンデンサ

項目 / 形名	適用機種	容量〈μF〉
PAC-CP29CA	PAT-J150G-F ～ PAT-J630G-F PWT-J170G-F ～ PWT-J710G-F 共通	10
PAC-CP30CA		15
PAC-CP31CA		20
PAC-CP32CA		30
PAC-CP33CA		40
PAC-CP34CA		50
PAC-CP35CA		75
PAC-CP36CA		100
PAC-CP37CA		150

電動機定格出力〈kW〉	容量〈μF〉 50Hz	容量〈μF〉 60Hz
0.2	15	10
0.4	20	15
0.75	30	20
1.5	40	30
2.2	50	40
3.7	75	50
5.5	100	75
7.5	150	100
11.0	200	150

注.電力会社の電気供給規定による。

(m)進相コンデンサ取付アタッチメント

項目 / 形名	適用機種	備考
PAC-CP79CA	PAT-J150～J335G-F PWT-J170～J335G-F	
PAC-CP80CA	PAT-J450, J630G-F PWT-J170, J710G-F	

(n)簡易遠方操作

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ41RC	PAT-J150G-F ～ PAT-J630G-F PWT-J170G-F ～ PWT-J710G-F 共通	1.押釦スイッチによる操作 (1)停電解除時手動復帰方式 (2)停電解除時自動復帰方式 2.ロータリースイッチによる操作 3.遠方表示〈運転・異常〉	別売リモートコントローラ使用〈PAC-CP44RC〉

(o)リモートコントローラ

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CP44RC	PAT-J150～J630G-F PWT-J170～J710G-F 共通	ロータリスイッチによる手動切換	別売 簡易遠方〈PAC-CQ41RC〉と組合せ

(p)遠方操作箱

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CP42RB	PAT-J150G-F ～ PAT-J630G-F PWT-J170G-F ～ PWT-J710G-F 共通	各種遠方操作回路方式対応 (1)押釦スイッチ3点方式 (2)押釦スイッチ4点方式 (3)押釦スイッチ5点方式 (4)押釦スイッチ2点冷暖切換方式 (5)押釦スイッチ3点冷暖切換方式 (6)トグルスイッチ方式 冷暖切換方式 (7)押釦スイッチ2点冷暖自動切換方式 (8)押釦スイッチ3点冷暖自動切換方式 (9)押釦スイッチ4点冷暖自動切換方式 (10)DC 24V パルス入力方式 (11)DC 24V トグルスイッチ方式 (12)AC 24V パルス入力方式 (13)AC 24V トグルスイッチ方式	別売 冷暖自動切換部品 PAC-CQ02RG 組合せ

●「静風圧部品表」については当社に御照会下さい。

(q)余熱排除回路部品

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ03YH	PAT-J150～J630G-F PWT-J170～J710G-F 共通	残留運転時間 0～10分設定可能	

(r)遠方表示回路部品

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ11DH	PAT-J150G-F ～ PAT-J630G-F PWT-J170G-F ～ PWT-J710G-F 共通	(1)電源表示 無電圧接点 (2)停止表示 無電圧接点 (3)運転表示 無電圧接点 (4)異常表示 無電圧接点	2回路装備

(s)再起動遅延回路部品

形名	適用機種	機能	備考
PAC-CQ08KS	PAT-J150～J335G-F PWT-J170～J335G-F	初回は即時起動	遅延時間1～10分調節可能
PAC-CQ09KS	PAT-J450, J630G-F PWT-J530, J710G-F		

(t)圧力計

項目 / 形名	適用機種	文字板 高圧側表示	文字板 低圧側表示	備考
PAC-CP40PG	PAT-J150G-F ～ PAT-J630G-F PWT-J170G-F ～ PWT-J710G-F 共通	0～35kg/cm² φ60 0～3.5MPa	76cmHg～20kg/cm² φ60 −0.1～2MPa	R22 温度目盛り付

(u)左配管部品

項目 / 形名	適用機種	現地側適合配管径〈外寸〉 ガス側	現地側適合配管径〈外寸〉 液側
PAC-CN12RP	PAT-J150G-F	φ15.88	φ12.7
PAC-CN13RP	PAT-J224G-F	φ19.05	φ15.88
PAC-CN14RP	PAT-J335G-F	φ22.2	φ15.88
PAC-CN15RP	PAT-J450G-F	φ19.05	φ15.88
PAC-CN16RP	PAT-J630G-F	φ22.2	φ15.88

項目 / 形名	適用機種	ユニット側接続管仕様 ガス側	ユニット側接続管仕様 液側
PAC-CN-12RP	PAT-J150G-F	φ15.88〈フレア接続〉	φ12.7〈フレア接続〉
PAC-CN-13RP	PAT-J224G-F	φ19.05〈フレア接続〉	φ15.88〈フレア接続〉
PAC-CN-14RP	PAT-J335G-F	φ22.2〈フランジ接続〉	φ15.88〈フレア接続〉
PAC-CN-15RP	PAT-J450G-F	φ19.05〈フレア接続〉	φ15.88〈フレア接続〉
PAC-CN-16RP	PAT-J630G-F	φ22.2〈フランジ接続〉	φ15.88〈フレア接続〉

(v)木台

項目 / 形名	適用機種	外形寸法 幅×奥行×高さ	備考
PAC-CQ31MD	PAT-J150G-F PWT-J170G-F	970×460×85	緩衝ゴム付
PAC-CQ32MD	PAT-J224G-F PWT-J265G-F	1190×460×85	
PAC-CQ33MD	PAT-J335G-F PWT-J335G-F	1410×460×85	
PAC-CQ34MD	PAT-J450G-F PWT-J530G-F	1630×610×98	
PAC-CQ35MD	PAT-J630G-F PWT-J710G-F	1850×610×98	

(w)サービス工具

項目 / 形名	適用機種	ツールボックス格納工具 工具名	サイズ	個数	適用規格
PAC-CQ04SK	PAT-J150G-F ～ PAT-J850G-F PWT-J170G-F ～ PWT-J1120G-F 共通	丸形両口スパナ	6× 8mm	1	JIS-B-4630H級
			10×13mm	1	JIS-B-4630N級
			12×14mm	1	JIS-B-4630N級
			17×19mm	1	JIS-B-4630N級
		六角棒スパナ	3mm	1	JIS-B-4648
			4mm	1	JIS-B-4648
			5mm	1	JIS-B-4648
		ドライバー	⊖ 6×100mm	1	JIS-B-4609
			⊕No.2 100mm	1	JIS-B-4633
		モンキーレンチ	200mm	1	JIS-B-4604

(x)ガス検知器

形名	適用機種	備考
PAC-CQ05GK	全機種共通	可燃性LPガス使用〈予備ボンベ付〉

(II) 空冷式〈PAT-J670～J850G-F形〉, 水冷式〈PWT-J850～J1120G-F形〉

(a)温水・蒸気加熱器

項目 / 形名	適用機種	温水・蒸気		暖房能力〈kW〉	温水量〈ℓ/min〉
PAC-181XH	PAT-J670G-F PWT-J850G-F	兼用	温水	〈2列〉 79.0	150
			蒸気	〈2列〉 98.8	—
	PAT-J850G-F PWT-J1120G-F	兼用	温水	〈2列〉 87.2	200
			蒸気	〈2列〉 104.6	—

注1 暖房能力は下記条件の場合の値です。
温水　温水入口温度　80℃,
蒸気　蒸気入口圧力　0.035MPa〈108℃〉
吸込空気温度　20℃
風量　標準風量

2. 暖房プルアップ時(又は常時)吸い込み空気が0℃以下になる場合で温水・蒸気を止めると凍結する恐れがありますので，適切な凍結防止処置を施してください。(温水の強制通水，蒸気トラップの最小作動圧力差を下げる等)

3. 冷房中や厳冬期で温水・蒸気加熱器をご使用にならない場合にも凍結する恐れがありますので必ず水抜きを実施してください。

(b)蒸気スプレー式加湿器

項目 / 形名	適用機種	蒸気圧力〈MPa〉	加湿量〈kg/h〉	最高使用圧力〈MPa〉
PAC-CL35SS	PAT-J670G-F PAT-J850G-F PWT-J850G-F PWT-J1120G-F	0.035	15.2	0.04

(c)温水スプレー式加湿器

項目 / 形名	適用機種	水圧〈MPa〉	加湿量〈kg/h〉	最高使用圧力〈MPa〉
PAC-243WS	PAT-J670G-F PAT-J850E-F PWT-J850G-F PWT-J1120G-F	0.1～0.5	10.5～15	0.5

(d)ペーパーパン加湿器

項目 / 形名	適用機種	電源	電熱器容量〈kW〉	加湿量〈kg/h〉
PAC-207VP	PAT-J670G-F PAT-J850G-F PWT-J850G-F PWT-J1120G-F	三相 200V 50/60Hz	8	10.4

(e)電熱器制御回路部品

項目 / 形名	適用機種	仕様	機能	備考
PAC-969EX	PAT-J670G-F PWT-J850G-F PAT-J850G-F PWT-J1120G-F	サーモ無	2回路	

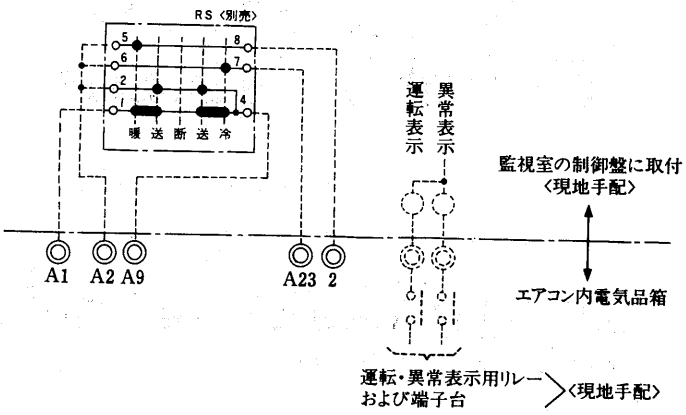
(f)送風機残留運転回路

項目 / 形名	適用機種	機能	備考
PAC-564RT	PAT-J670G-F PWT-J850G-F PAT-J850G-F PWT-J1120G-F	電気ヒータ使用時の余熱排除	

(g)制御回路部品〈適用機種……PAT-J670・850G-F形 PWT-J850・1120G-F形

(イ)リモートコントローラ〈PAC-CP44RC形〉

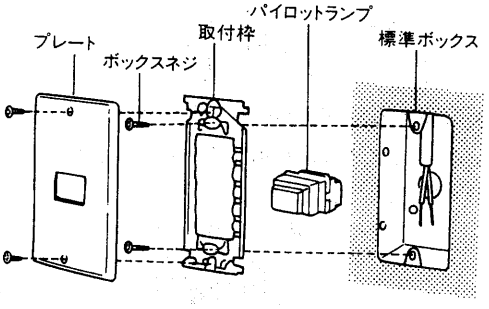
①PAC-CP44RC 接続方法



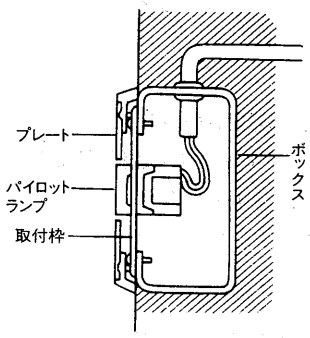
②運転・異常表示ランプ 現地取付方法

● 運転・異常表示ランプを取付ける場合は，下図を参考に現地手配にて組込み下さい。

〈参考使用部品〉



● 断面図



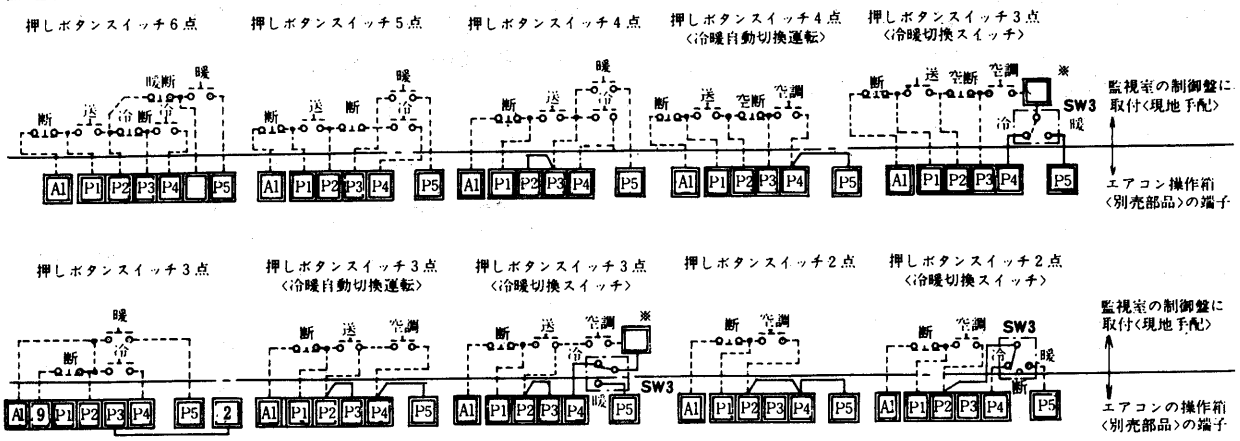
現地手配部品例
- ▶プレート〈1コ用〉…WN7601
  〈2コ用〉…WN7602
- ▶取付枠…WT3700
- ▶パイロットランプ〈みどり〉…WN3032GK
  〈200V〉〈赤〉…WN3032RK
- ▶標準ボックス…JIS C8336

松下電工㈱

(ロ)遠方操作回路部品〈PAC-582RK形〉

●次の各種押釦遠方操作及び表示回路に対応するためのユニット本体改造用電気回路部品です。
〈ユニット本体制御盤内に組込んで使用します。〉

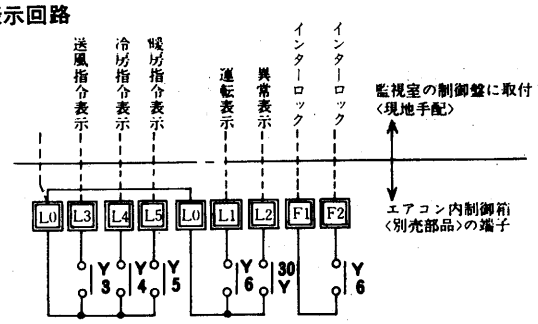
各種運転方式



別手配必要部品…現地盤組込スイッチ

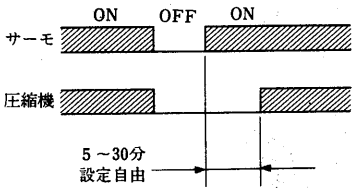
注.※は，工場出荷時組込済の制御回路用端子台の「あそび端子」を利用して下さい。

表示回路



(ハ)再始動制限回路部品〈PAC-590ST形〉

●圧縮機のショートサイクル防止用タイマセットです。
● 3回路個別に停止時間を設定できます。
〈ユニット本体制御盤内に組込んで使用します〉

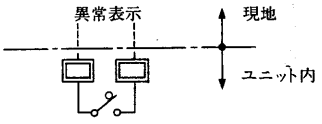


(ニ)水圧保護開閉器〈PAC-580WP形〉

●冷却水が断水の時、ユニットを停止させる保護開閉器です。
〈ユニットの機械室に組込んで使用します。〉
● 設定圧力OFF…0.05MPa、ON…0.1MPa
〈調節可能max0.35MPa〉

(ホ)異常表示無電圧接点取り出し部品〈PAC-593AS形〉

●遠方操作回路部品等を使用しないで単に異常表示(送風機、圧縮機一活)無電圧端子が必要な時に使用します。
●接点AC200V10A 1C接点(1a又は1bいずれかで使用する。)
〈ユニット本体制御盤内に組込んで使用します。〉
●外部接続用端子台としては工場出荷時組込済みの制御回路用端子台の「あそび」端子を利用して下さい。



(h)エリミネータ〈PAT-J670・850G-F形〉〈PWT-J850・1120G-F形〉

項目〈別売部品形名〉	適用	仕様説明			
エリミネータ〈スプレー用ビニロック〉〈PAC-964EN形〉	各種スプレー用（注. 電気ヒーター組込時には使用できません）	材質	素材	ビニロック	付属品 エリミネータ取付金具 遮へい板 加湿器取付金具 その他小物部品
			枠	アルミニウム	
			取付金具等	鉄	
エリミネータ〈スプレー用ステンレス〉〈PAC-965EN形〉	各種スプレー用（注. 電気ヒーター組込時にも使用可能です）	材質	素材	ステンレスウール	
			枠	アルミニウム	
			取付金具等	鉄	
エリミネータ〈超音波用ステンレス〉〈PAC-966EN形〉	超音波式加湿器用	材質	素材	ステンレスウール	
			枠	アルミニウム	
			取付金具等	鉄	

(Ⅲ)空冷式〈PAT-J1320～J1600J-F形〉，水冷式〈PW-J1320～J4250K-F形〉

(a)温水加熱器

適用機種	暖房能力〈kW〉	温水量〈ℓ/min〉	保有水量〈ℓ〉
PAT-J1320J-F	137	400	26
PAT-J1600J-F	160	500	26
PW-J1320K-F	129	400	27
PW-J1700K-F	159	500	29
PW-J2120K-F	188	600	31
PW-J2700K-F	274	800	43
PW-J3350K-F	334	1,000	47
PW-J4250K-F	392	1,200	51

注1.温水入口温度：80℃，吸込空気温度：0℃，標準風量の場合の値です。
2.暖房能力は2列の場合の値です。
3.性能線図は各機種毎に能力線図のところに掲載。

(b)蒸気加熱器

適用機種	暖房能力〈kW〉	蒸気入口圧力〈MPa〉	列数
PAT-J1320J-F	198	0.034	2
PAT-J1600J-F	231		
PW-J1320K-F	189		
PW-J1700K-F	231		
PW-J2120K-F	271		
PW-J2700K-F	392		
PW-J3350K-F	476		
PW-J4250K-F	557		

注1.蒸気入口温度：108℃，吸込空気温度：0℃，標準風量の場合の値です。
2.性能線図は各種機毎に能力線図のところに掲載。

(c)電熱器

適用機種	容量〈分割容量〉〈kW〉	空焼防止開閉器〈℃〉	温度ヒューズ〈℃〉
PAT-J1320J-F PW-J1320K-F	80 注1	80〈OFF〉	110
PAT-J1600J-F PW-J1700K-F	99 注2		
PW-J2120～J4250K-F	対応不可		

注1.取付可能最大容量を示す。
2.電熱器は防滴形が標準です。加湿器〈高圧スプレー式，水スプレー式〉を組込む場合，再熱用電熱器として使用する場合は防水形の特殊対応となります。

(d)蒸気スプレー式加湿器

適用機種	蒸気圧力〈MPa〉	加湿量〈kg/h〉	最高使用圧力〈MPa〉
PAT-J1320J-F PW-J1320K-F	0.034	25.4	0.147
PAT-J1600J-F PW-J1700K-F		25.4	
PW-J2120K-F		30.5	
PW-J2700K-F		50.8	
PW-J3350K-F		50.8	
PW-J4250K-F		61.0	

注1.蒸気圧力は0.01～0.147MPaの範囲で使用してください。
2.性能線図は各機種毎に能力線図のところに掲載。

(e)ベーパーパン加湿器

項目 / 形名	大容量 12kWタイプ		中容量 10kWタイプ		小容量 8kWタイプ	
	加湿量〈kg/h〉	消費電力〈kW〉	加湿量〈kg/h〉	消費電力〈kW〉	加湿量〈kg/h〉	消費電力〈kW〉
PAT-J1320J-F PW-J1320K-F	15.6	12	13.0	10	10.4	8
PAT-J1600J-F PW-J1700K-F						
PW-J2120K-F						
PW-J2700K-F						
PW-J3350K-F						
PW-J4250K-F						

注1.水圧は0.049～0.49MPaの範囲で使用ください。
2.上記能力は加湿器1ヶ付の場合を示します。

(f)水スプレー式加湿器

(ロ)PW-J1320～J4250K-F形　PAT-J1320J・J1600J-F〈推奨品〉

適用機種	水圧〈MPa〉	加湿量〈kg/h〉	最高使用圧力〈MPa〉
PAT-J1320J-F PW-J1320K-F	0.34	39.0	0.39
PAT-J1600J-F PW-J1700K-F		39.0	
PW-J2120K-F		46.8	
PW-J2700K-F		78.0	
PW-J3350K-F		78.0	
PW-J4250K-F		93.6	

注1.水圧は0.098～0.39MPaの範囲で使用ください。
2.性能線図は各機種毎に能力線図のところに掲載。

(g)高圧スプレー式加湿器

(ロ)PW-J1320～J4250K-F形　PAT-J1320J・J1600J-F〈推奨品〉

項目 / 形名	適用機種	有効加湿量〈kg/h〉
WM-SVN25 WM-SVK25	PAT-J1320J-F PAT-J1600J-F PW-J1320K-F ～ PW-J4250K-F	10～12
WM-SVN50 WM-SVK50		20～25
WM-SVN75 WN-SVK75		30～35

(h)フィレドンフィルタ

適用機種	除じん効率〈AFI重量法〉	ろ材	備考
PAT-J1320J-F PAT-J1600J-F PW-J1320K-F ～ PW-J4250K-F	71%	ポリエステル ポリクラール 厚さ12mm	PS-400
	78%		PS-600

(i)予備エアフィルタ

適用機種	除じん効率〈AFI重量法〉	フィルター材料
PAT-J1320J-F PAT-J1600J-F PW-J1320K-F ～ PW-J4250K-F	24%	PVC塩ビ ハニカム織

(j)エリミネータ

適用機種	ろ材	備考
PAT-J1320J-F PAT-J1600J-F PW-J1320K-F ～ PW-J4250K-F	ビニロック	
	SUSウール	

(k)進相コンデンサ

適用機種	周波数〈Hz〉	圧縮機用〈μF×個〉
PAT-J1320J-F PW-1320K-F	50	750
	60	100
PAT-J1600J-F PW-1700K-F	50	400
	60	100
PW-J2120K-F	50	500
	60	400
PW-J2700K-F	50	750×2
	60	100×2
PW-J3350K-F	50	400×2
	60	100×2
PW-J4250K-F	50	500×2
	60	400×2

(2)現地手配推奨部品 〈PAT-J670・850G-F形〉 〈PWT-J850・1120E-F形〉

(a)高圧スプレー式加湿器

●市販品の高圧スプレーが組込めます。組込み用加湿器として次のものを推奨します。

ウェットマスター㈱製高圧スプレー式加湿器

形　　名	WM-SVN25 WM-SVK25	WM-SVN50 WM-SUK50	WM-SUN75 WM-SUK75
有効加湿量	6～9 ℓ/h	13～18 ℓ/h	19～26 ℓ/h

詳しくは加湿器メーカーの資料を参照してください。

別手配必要部品…エリミネータ〈スプレー用ビニロック…PAC-964EN〉又は，エリミネータ〈スプレー用ステンレス…PAC-965EN〉

現地手配部品…電磁弁及び配線，湿度調節器，給水配管

(b)超音波式加湿器

●市販品の超音波式加湿器が組込めます。組込み用加湿器として次のものを推奨します。

ウェットマスター㈱製超音波式加湿器

形　　名	WM-EN24U WM-DN24U	WM-EN30U WM-DN30U
加 湿 量	13～14 ℓ/h	17～18 ℓ/h

詳しくは，加湿器メーカーの資料を参照してください。

別手配必要部品…エリミネータ〈超音波用ステンレス…PAC-966EN〉

現地手配部品…湿度調節器，給水配管

(3)静風圧部品表

PAT-J150G-F～J335G-F用
PWT-J170G-F～J335G-F用

部品形名	部品名	部品内訳 ①プーリ	個数	②ベルト	個数	③サーマルリレー	個数	④電動機	個数	備考
PAC-CT01SP	送風機プーリセット	A90-20	1	A32	1	—	—	—	—	
PAC-CT02SP	送風機プーリセット	A118-20	1	A34, A36	各1	—	—	—	—	
PAC-CT03SP	送風機プーリセット	A132-20	1	A36, A38	各1	—	—	—	—	
PAC-CT04SP	送風機プーリセット	A150-20	1	A37, A39	各1	—	—	—	—	
PAC-CT05SP	送風機プーリセット	A180-20	1	A38, A39	各1	—	—	—	—	
PAC-CT06SP	送風機プーリセット	A224-20	1	A41, A43	各1	—	—	—	—	
PAC-CT07SP	送風機プーリセット	A250-20	1	A43, A45	各1	—	—	—	—	
PAC-CT08SP	送風機プーリセット	A280-20	1	A47	1	—	—	—	—	
PAC-CT09MP	電動機プーリセット	A可変-24	1	—	—	TH-N12〈6.5A〉	1	—	—	標準仕様変更銘板付
PAC-CT10MP	電動機プーリセット	A可変-28	1	—	—	TH-N12〈9A〉	1	—	—	標準仕様変更銘板付
PAC-CR31MR	電　動　機	—	—	—	—	—	—	SB-JR 1.5kW-4P	1	
PAC-CR32MR	電　動　機	—	—	—	—	—	—	SB-JR 2.2kW-4P	1	

●静風圧部品選定方法（PAT-J150G-F～J335G-F，PWT-J170G-F～J335G-F）

1. 静風圧部品選定表と送風機性能線図より、希望の静圧・風量が得られるファンプーリと希望回転数を求めます。
（希望回転数が送風機性能線図の使用範囲内であることを確認して下さい．使用範囲外では送風機の過電流継電器が作動します。）
2. 以下の式よりモータ側（可変プーリ）のPCφを求めます。

50Hz地域の場合　可変プーリPCφ＝ファンプーリPCφ×（希望回転数／1450）
60Hz地域の場合　可変プーリPCφ＝ファンプーリPCφ×（希望回転数／1750）

3. 下記の調節方法に従い、可変プーリのPCφを調節します。（図1）

(1) プーリ本体とスライドピースを固定している止めネジをゆるめます。
(2) スライドピースを左側に回し、プーリ本体との隙間を0mmにしてください。
(3) 表1より2. で求めたPCφに最も近いPCφにスライドピースをあわせます。
(4) 止めネジによりプーリ本体とスライドピースを固定します。締め付けトルク：135kg・cm
止めネジはプーリ本体のネジのない部分のV溝に挿入して固定します。
止めネジのはずれ防止のためネジロックをネジに塗布してください。（ネジロック：Threebond 1401C相当）
(5) 試運転を行いプーリのゆるみなど問題の無きことを確認します。
なお、試運転終了後にスライドピースの止めネジにゆるみがないことを確認してください。

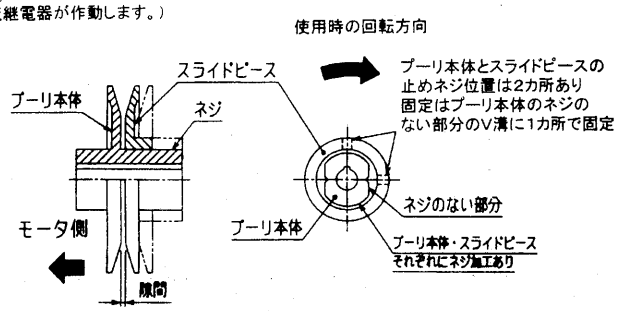


図1

注1. プーリ本体が必ずモータ側になるように使用してください。（スライドピースをモータ側で使用しないでください。）
2. 可変プーリの調節の行ったあとは必ず芯出しの調節を行ってください。
可変プーリはV溝の隙間が可変するため平行度（芯出し）の調節は図2のように定規等を当てて左右の隙間が同じになるようにしてください。

表1

スライドピースまわし回転数	0	1/4	1/2	3/4	1	1・1/4	1・1/2	1・3/4	2	2・1/4	2・1/2	2・3/4	3	3・1/4	3・1/2	3・3/4	4	4・1/4	4・1/2	4・3/4
隙間(mm)	(0)	(0.4)	(0.8)	(1.1)	(1.5)	(1.9)	(2.3)	(2.6)	(3.0)	(3.4)	(3.8)	(4.1)	(4.5)	(4.9)	(5.3)	(5.6)	(6.0)	(6.4)	(6.8)	(7.1)
0.75kWモータ用可変プーリPCφ	100.0	98.8	97.5	96.3	95.1	93.9	92.6	91.4	90.2	89.0	87.7	86.5	85.3	84.1	82.8	81.6	80.4	79.1	77.9	76.7
1.5kWモータ用可変プーリPCφ	140.0	138.8	137.5	136.3	135.1	133.9	132.6	131.4	130.2	129	127.7	126.5	125.3	124.1	122.8	121.6	120.4	119.1	117.9	116.7
2.2kWモータ用可変プーリPCφ	150.0	148.8	147.5	146.3	145.1	143.9	142.6	141.4	140.2	139	137.7	136.5	135.3	134.1	132.8	131.6	130.4	129.1	127.9	126.7

4. 注意事項
(1) 平行度について
ファンプーリと電動機プーリの平行度は下記規格を満足するようにセットしてください。（表2、図3）

表2

平行度 / プーリ	K(分)	備考
鋳鉄製プーリ	10以下	1m当り3mmのずれに相当

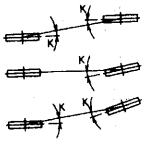
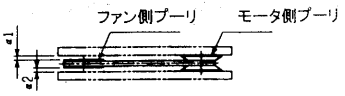


図3 プーリの平行度



α1＝α2とすること

図2 可変プーリの平行度の調節

(2) Vベルト張り具合について
1) Vベルトの1本あたりの張力は図3のたわみ荷重(W)を満足し、適正たわみ量（ℓ＝4. 5mm）のたわみ荷重(W)が図4の範囲内にある様にセットしてください。
2) プーリになじんだ後（運転後24～28時間以後）に1)項の適正張りに調整するようにしてください。また、新しいベルトの場合は、たわみ荷重(W)の最大値の約1. 3倍に調整するようにしてください。
3) 初期調整の後、2000時間ごとに張り再調整を行ってください。
Vベルトは初期のび（約1%）を含め、ベルトの周長が2%伸びた時点が寿命です。
（運転時間で約8000時間）

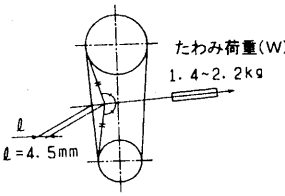


図4 Vベルトの張力

プーリ形名の見方　（PAT-J150～J335，PWT-J170～J335G-F
PAT-J670，850G-F，PWT-J850，1120G-Fの場合）

2B135-28

Vベルト本数　B形プーリ　PCφ　ボス内径

外径：A形 PCφ+9
B形 PCφ+11

PAT-J670，850G-F，PWT-J850，1120G-F用

部品形名	部品名	部品内訳								備考
		①プーリ	個数	②ベルト	個数	③電磁開閉器	個数	④電動機	個数	
PAC-CV51MP	電動機プーリセット	2B135-28	1	B54	2	—	—	—	—	
PAC-CV52MP	電動機プーリセット	2B140-28	1	B54	2	—	—	—	—	
PAC-CV53MP	電動機プーリセット	2B145-28	1	B54	2	—	—	—	—	
PAC-CV54MP	電動機プーリセット	2B150-28	1	B55	2	—	—	—	—	
PAC-CV55MP	電動機プーリセット	2B160-28	1	B55	2	—	—	—	—	
PAC-CV56MP	電動機プーリセット	2B170-28	1	B56	2	—	—	—	—	
PAC-CV57MP	電動機プーリセット	2B190-28	1	B57	2	—	—	—	—	
PAC-CV58MP	電動機プーリセット	2B212-28	1	B58	2	—	—	—	—	
PAC-CV59MP	電動機プーリセット	2B135-38	1	B53	2	MSO-N25<22.5A>	1	—	—	標準仕様変更銘板付
PAC-CV60MP	電動機プーリセット	2B150-38	1	B53	2	MSO-N25<22.5A>	1	—	—	標準仕様変更銘板付
PAC-CV61MP	電動機プーリセット	2B160-38	1	B54	2	MSO-N25<22.5A>	1	—	—	標準仕様変更銘板付
PAC-CV62MP	電動機プーリセット	2B170-38	1	B54	2	MSO-N25<22.5A>	1	—	—	標準仕様変更銘板付
PAC-CV63MP	電動機プーリセット	2B180-38	1	B55	2	MSO-N25<22.5A>	1	—	—	標準仕様変更銘板付
PAC-CV64MP	電動機プーリセット	2B190-38	1	B56	2	MSO-N25<22.5A>	1	—	—	標準仕様変更銘板付
PAC-CV65MP	電動機プーリセット	2B200-38	1	B56	2	MSO-N25<22.5A>	1	—	—	標準仕様変更銘板付
PAC-CV66MP	電動機プーリセット	2B212-38	1	B57	2	MSO-N25<22.5A>	1	—	—	標準仕様変更銘板付
PAC-CV67MP	電動機プーリセット	2B224-38	1	B57	2	MSO-N25<22.5A>	1	—	—	標準仕様変更銘板付
PAC-CV68MP	電動機プーリセット	2B170-38	1	B54	2	MSO-N35<30A>	1	—	—	標準仕様変更銘板付
PAC-CV69MP	電動機プーリセット	2B190-38	1	B56	2	MSO-N35<30A>	1	—	—	標準仕様変更銘板付
PAC-CV70MP	電動機プーリセット	2B212-38	1	B57	2	MSO-N35<30A>	1	—	—	標準仕様変更銘板付
PAC-CV71MP	電動機プーリセット	2B224-38	1	B57	2	MSO-N35<30A>	1	—	—	標準仕様変更銘板付
PAC-CV76SP	送風機プーリセット	2B315-32	1	—	—	—	—	—	—	—
PAC-CV77SP	送風機プーリセット	2B400-32	1	B61	2	—	—	—	—	—
PAC-CR98MR	電動機	—	—	—	—	—	—	SB-JR 5.5kW-4P	1	—
PAC-CR99MR	電動機	—	—	—	—	—	—	SB-JR 7.5kW-4P	1	—

PAT-J450, 630, PWT-J530, 710G-F用

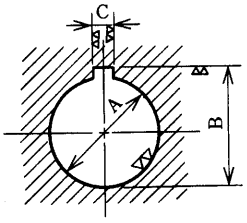
部品形名	部品名	部品内訳 ①送風機プーリ	個数	②ベルト	個数	③電動機プーリ	個数	④サーマルリレー	個数	⑤電動機	個数	備考
PAC-CU51SP	送風機プーリセット	2B186-24	1	B39	2							
PAC-CU52SP	送風機プーリセット	2B191-24	1	B40	2							
PAC-CU53SP	送風機プーリセット	2B196-24	1	B40	2							
PAC-CU54SP	送風機プーリセット	2B201-24	1	B40	2							
PAC-CU55SP	送風機プーリセット	2B211-24	1	B41	2							
PAC-CU56SP	送風機プーリセット	2B221-24	1	B41	2							
PAC-CU57SP	送風機プーリセット	2B226-24	1	B42	2							
PAC-CU58SP	送風機プーリセット	2B231-24	1	B42	2							
PAC-CU59SP	送風機プーリセット	2B241-24	1	B43	2							
PAC-CU60SP	送風機プーリセット	2B251-24	1	B43	2							
PAC-CU61SP	送風機プーリセット	2B261-24	1	B44	2							
PAC-CU62SP	送風機プーリセット	2B271-24	1	B45	2							
PAC-CU63SP	送風機プーリセット	2B301-24	1	B48	2							
PAC-CU64SP	送風機プーリセット	2B311-24	1	B48	2							
PAC-CU65SP	送風機プーリセット	2B321-24	1	B50	2							
PAC-CU66SP	送風機プーリセット	2B326-24	1	B49	2							
PAC-CU67SP	送風機プーリセット	2B366-24	1	B52	2							
PAC-CU68SP	送風機プーリセット	2B201-28	1	B39	2							
PAC-CU69SP	送風機プーリセット	2B236-28	1	B41	2							
PAC-CU70SP	送風機プーリセット	2B261-28	1	B43	2							
PAC-CU71SP	送風機プーリセット	2B276-28	1	B44	2							
PAC-CU72SP	送風機プーリセット	2B311-28	1	B47	2							
PAC-CU73SP	送風機プーリセット	2B321-28	1	B47	2							
PAC-CR85SP	送風機プーリセット	2B176-28	1	B37	2							
PAC-CR86SP	送風機プーリセット	2B181-28	1	B37	2							
PAC-CR87SP	送風機プーリセット	2B191-28	1	B38	2							
PAC-CR88SP	送風機プーリセット	2B206-28	1	B38	2							
PAC-CR89SP	送風機プーリセット	2B211-28	1	B39	2							
PAC-CR90SP	送風機プーリセット	2B216-28	1	B39	2							
PAC-CR91SP	送風機プーリセット	2B226-28	1	B39	2							
PAC-CR92SP	送風機プーリセット	2B246-28	1	B41	2							
PAC-CR93SP	送風機プーリセット	2B251-28	1	B41	2							
PAC-CU76MP	電動機プーリセット					2B111-28	1					
PAC-CU77MP	電動機プーリセット					2B161-28	1	MSO-N20AR〈15-15〉	1			3.7kW P-15馬力用 標準仕様変更名板付
PAC-CR78MP	電動機プーリセット					2B141-38	1	MSO-N25AR×A 〈22-22.5〉	1			5.5kW P-20馬力用 標準仕様変更名板付
PAC-CU78MP	電動機プーリセット					2B121-28	1					
PAC-CR99MP	電動機プーリセット					2B161-38	1	MSO-N25AR×A 〈22-22.5〉	1			5.5kW P-20馬力用 標準仕様変更名板付
PAC-CR79MR	電動機									SB-JR3.7kW-4P	1	
PAC-CR80MR	電動機									SB-JR5.5kW-4P	1	

プーリ形名の見方　PAT-J450, 630, PWT-J530, 710G-Fの場合

2B 186-24　　PCφ：プーリ外形－11

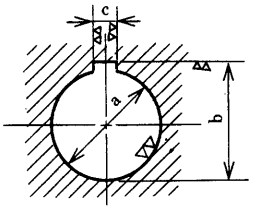
- 2B：B形プーリ ベルト2本掛け
- 186：プーリ外形
- 24：ボス内径

●電動機側プーリ　ボス部形状



寸法 / 電動機形名	A	B	C
SB-JR 0.7kW	$\phi 19^{+0.028}_{+0.007}$	$21.8^{+0.1}_{0}$	6 ± 0.0150
SB-JR 1.5kW	$\phi 24^{+0.028}_{+0.007}$	$27.3^{+0.2}_{0}$	8 ± 0.0180
SB-JR 2.2kW	$\phi 28^{+0.028}_{+0.007}$	$31.3^{+0.2}_{0}$	8 ± 0.0180
SB-JR 3.7kW	$\phi 28^{+0.028}_{+0.007}$	$31.3^{+0.2}_{0}$	8 ± 0.0180
SB-JR 5.5kW	$\phi 38^{+0.034}_{+0.009}$	$41.3^{+0.2}_{0}$	10 ± 0.0180
SB-JR 7.5kW	$\phi 38^{+0.034}_{+0.009}$	$41.3^{+0.2}_{0}$	10 ± 0.0180
SB-JR 11kW	$\phi 42^{+0.041}_{+0.025}$	$45.3^{0}_{-0.12}$	12 ± 0.0215

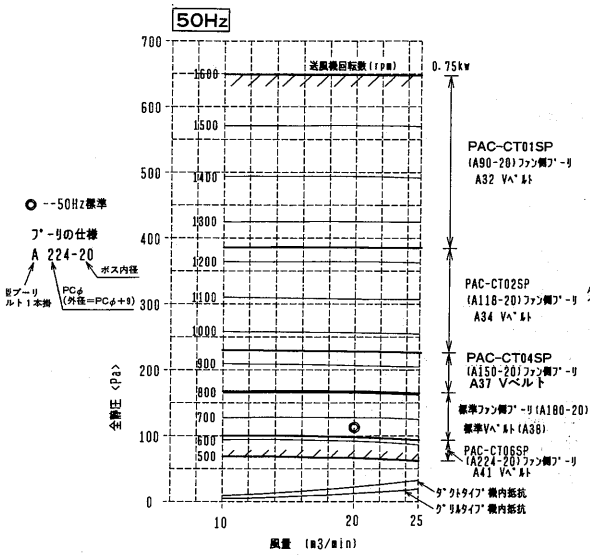
●送風機側プーリ　ボス部形状

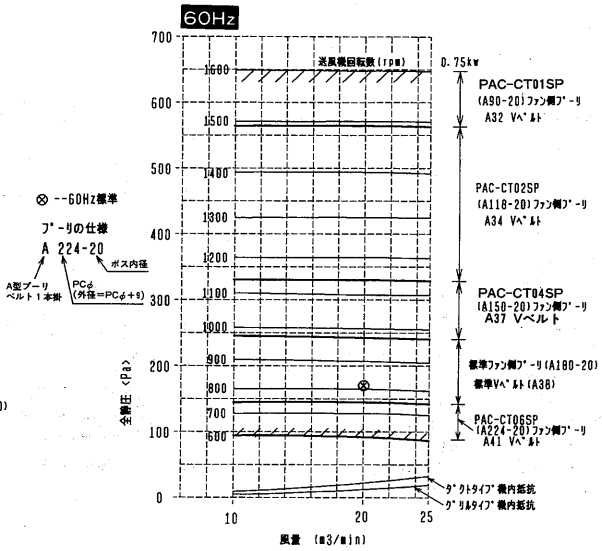


寸法 / 軸径〈mm〉	a	b	c
φ15	$\phi 15^{+0.034}_{+0.016}$	$17.5^{0}_{-0.084}$	$5^{+0.060}_{+0.030}$
φ20	$\phi 20^{+0.028}_{+0.007}$	$23.5^{+0.1}_{0}$	$7^{+0.028}_{+0.013}$
φ24	$\phi 24^{+0.033}_{-0}$	$27.5^{0}_{-0.100}$	$7^{+0.076}_{+0.040}$
φ25	$\phi 25^{+0.033}_{-0}$	$29^{0}_{-0.100}$	$10^{+0.076}_{+0.040}$
φ28	$\phi 28^{+0.033}_{-0}$	$31.5^{0}_{-0.100}$	$7^{+0.076}_{+0.040}$
φ32	$\phi 32^{+0.034}_{+0.009}$	$36^{+0.2}_{0}$	$10^{+0.028}_{+0.013}$

(4)静圧部品選定表

PAT-J150G-F形



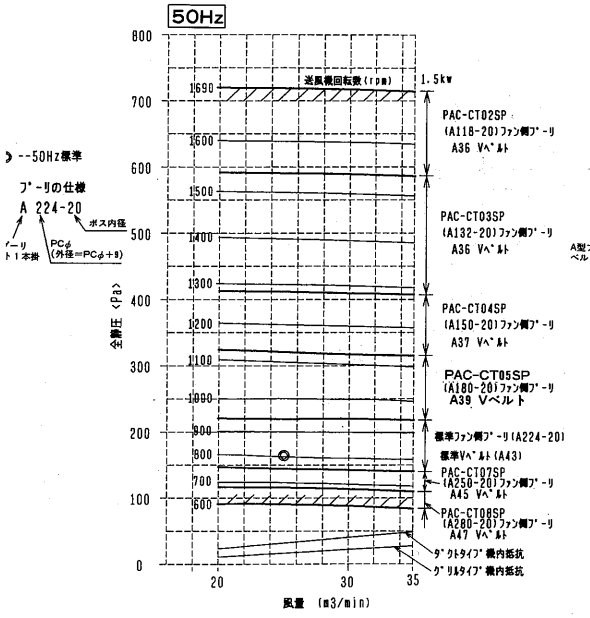


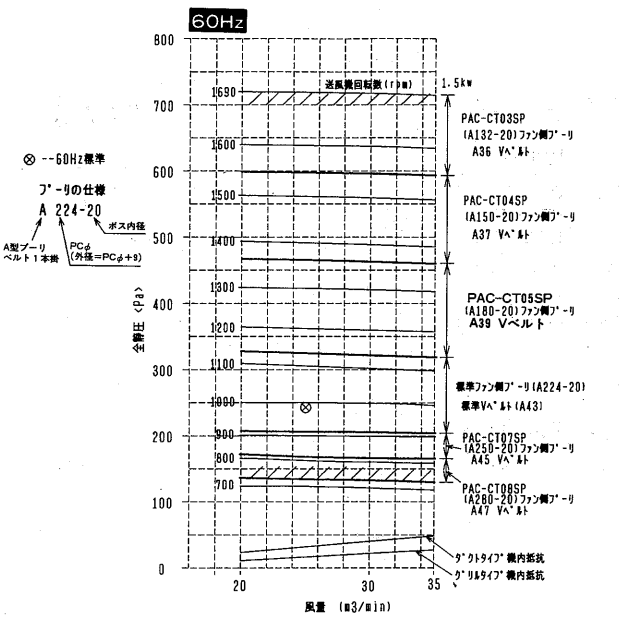
注1. 電動機側プーリ，サーマルリレーは下表の物を使用する
電動機側プーリ；
標準可変プーリ0.75kW用
標準サーマルリレー；
TH-N12(3.6-3.6)
2. 電動機側プーリは別途，静風圧部品選定方法に従い，希望回転数となるPCφに調節して下さい。(回転数範囲は左図による)

選定方法
全静圧＝機内抵抗＋機外静圧と風量から該当する静風圧部品を選定して下さい。(機内抵抗はフィレドンフィルタ，温水・蒸気加熱器などを組み込む場合，追加部品の機内抵抗線図の値をグリルあるいはダクトタイプの機内抵抗値に加えて下さい。)

例：全静圧＝ダクトタイプ機内抵抗＋フィドンフィルタ機内抵抗＋温水加熱器機内抵抗＋機外静圧

PATJ224G-F形



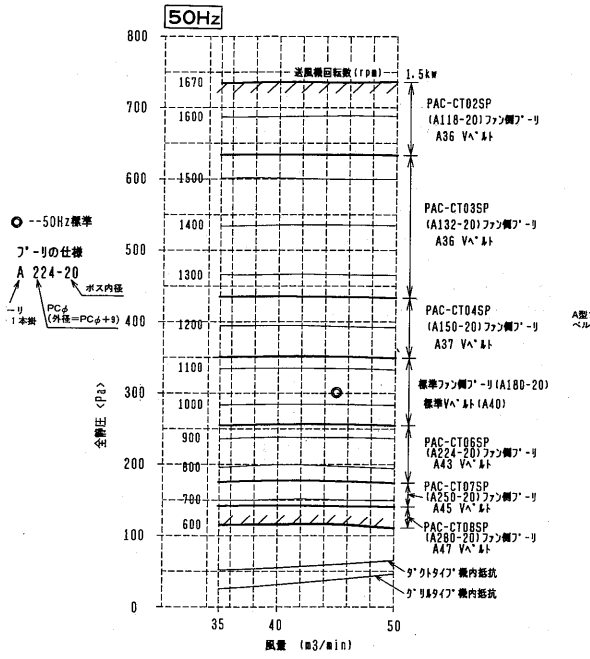


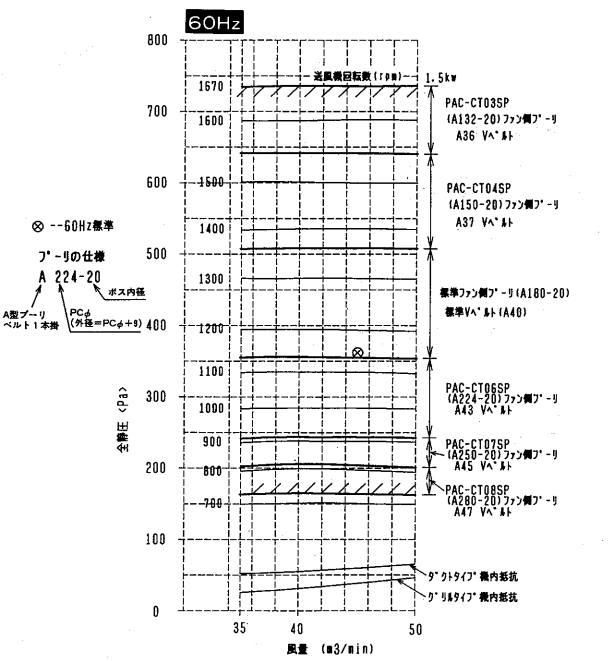
注1. 電動機側プーリ，サーマルリレーは下表の物を使用する
電動機側プーリ；
標準可変プーリ1.5kW用
標準サーマルリレー；
TH-N12(6.6-6.5)
2. 電動機側プーリは別途，静風圧部品選定方法に従い，希望回転数となるPCφに調節して下さい。(回転数範囲は左図による)

選定方法
全静圧＝機内抵抗＋機外静圧と風量から該当する静風圧部品を選定して下さい。(機内抵抗はフィレドンフィルタ，温水・蒸気加熱器などを組み込む場合，追加部品の機内抵抗線図の値をグリルあるいはダクトタイプの機内抵抗値に加えて下さい。)

例：全静圧＝ダクトタイプ機内抵抗＋フィドンフィルタ機内抵抗＋温水加熱器機内抵抗＋機外静圧

PAT-J335G-F形



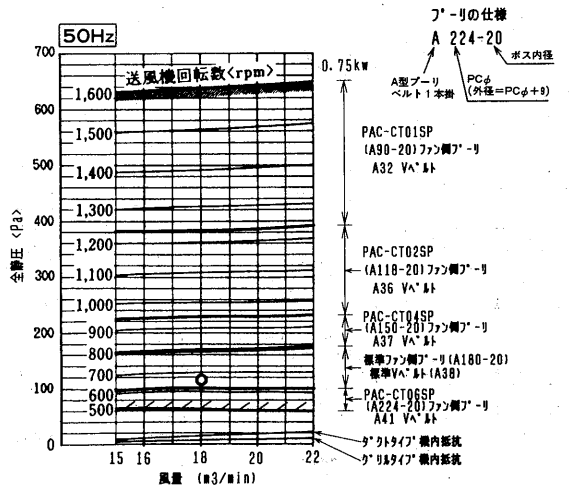


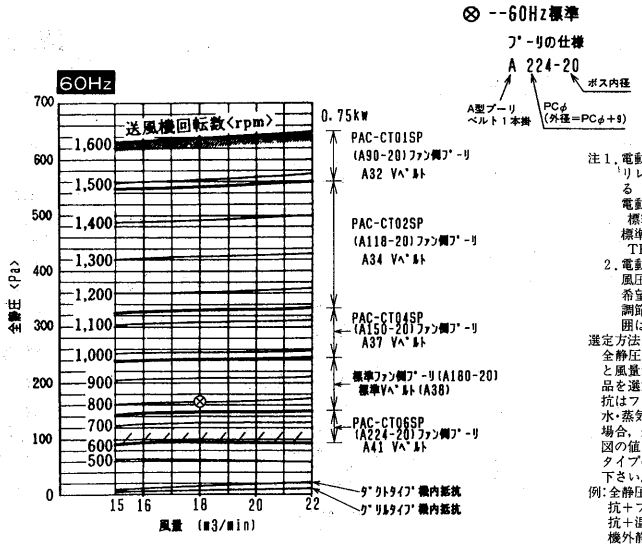
注1. 電動機側プーリ，サーマルリレーは下表の物を使用する
電動機側プーリ；
標準可変プーリ1.5kW用
標準サーマルリレー；
TH-N12(6.6-6.5)
2. 電動機側プーリは別途，静風圧部品選定方法に従い，希望回転数となるPCφに調節して下さい。(回転数範囲は左図による)

選定方法
全静圧＝機内抵抗＋機外静圧と風量から該当する静風圧部品を選定して下さい。(機内抵抗はフィレドンフィルタ，温水・蒸気加熱器などを組み込む場合，追加部品の機内抵抗線図の値をグリルあるいはダクトタイプの機内抵抗値に加えて下さい。)

例：全静圧＝ダクトタイプ機内抵抗＋フィドンフィルタ機内抵抗＋温水加熱器機内抵抗＋機外静圧

PWT-J170G-F形

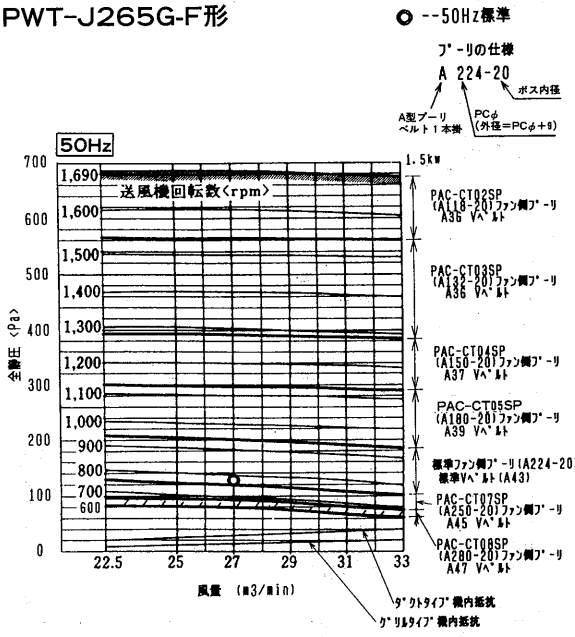


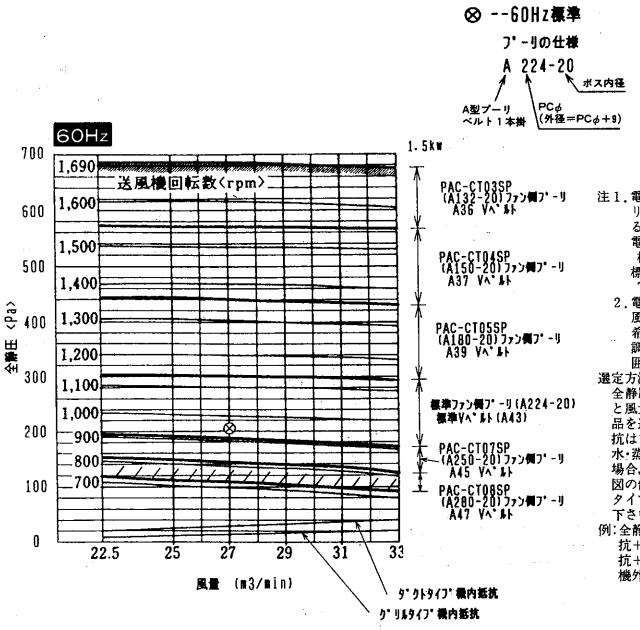


注1．電動機側プーリ，サーマルリレーは下表の物を使用する
電動機側プーリ；
標準可変プーリ0.75kW用
標準サーマルリレー；
TH-N12(3.6-3.6)
2．電動機側プーリは別途，静風圧部品選定方法に従い，希望回転数となるPCφに調節して下さい。(回転数範囲は左図による)

選定方法
全静圧＝機内抵抗＋機外静圧と風量から該当する静風圧部品を選定して下さい。(機内抵抗はフィレドンフィルタ，温水・蒸気加熱器などを組み込む場合，追加部品の機内抵抗線図の値をグリルあるいはダクトタイプの機内抵抗値に加えて下さい。)
例：全静圧＝ダクトタイプ機内抵抗＋フィドンフィルタ機内抵抗＋温水加熱器機内抵抗＋機外静圧

PWT-J265G-F形

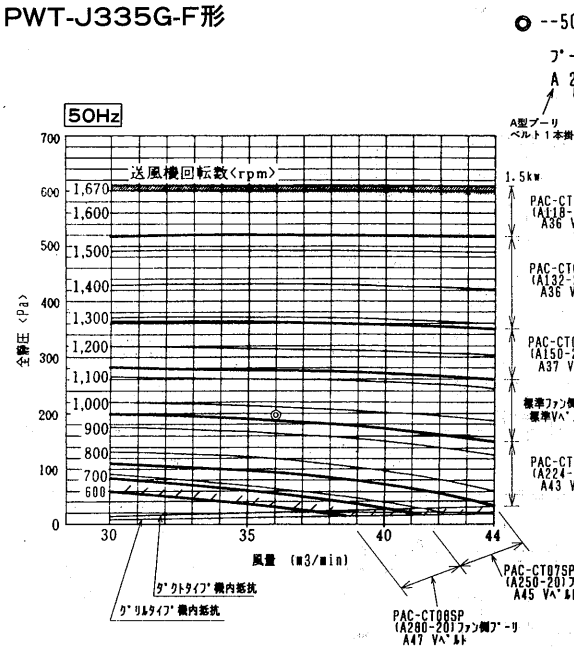


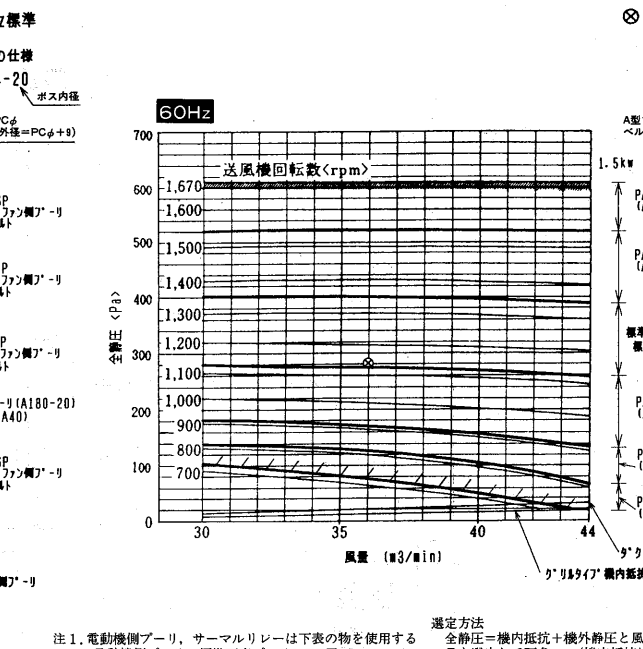


注1．電動機側プーリ，サーマルリレーは下表の物を使用する
電動機側プーリ；
標準可変プーリ1.5kW用
標準サーマルリレー；
TH-N12(6.6-6.5)
2．電動機側プーリは別途，静風圧部品選定方法に従い，希望回転数となるPCφに調節して下さい。(回転数範囲は左図による)

選定方法
全静圧＝機内抵抗＋機外静圧と風量から該当する静風圧部品を選定して下さい。(機内抵抗はフィレドンフィルタ，温水・蒸気加熱器などを組み込む場合，追加部品の機内抵抗線図の値をグリルあるいはダクトタイプの機内抵抗値に加えて下さい。)
例：全静圧＝ダクトタイプ機内抵抗＋フィドンフィルタ機内抵抗＋温水加熱器機内抵抗＋機外静圧

PWT-J335G-F形





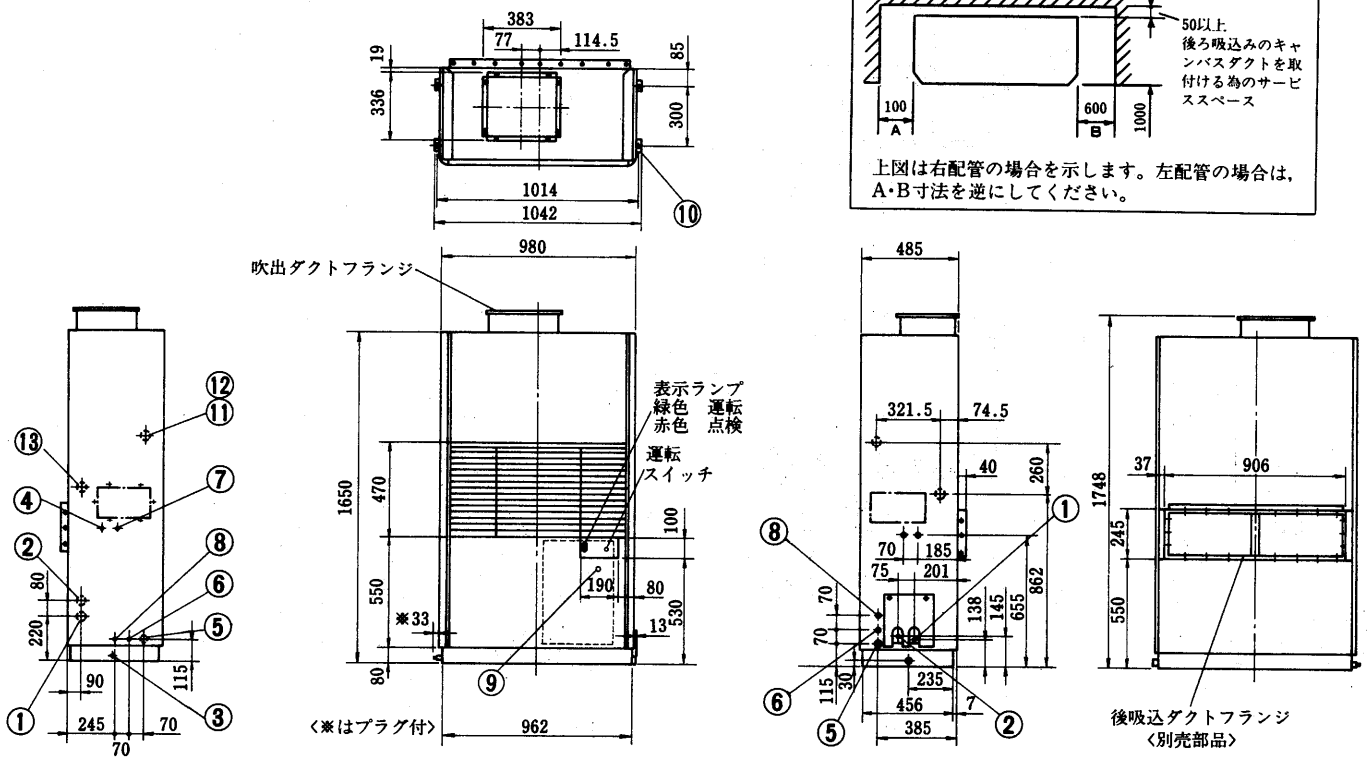
注1．電動機側プーリ，サーマルリレーは下表の物を使用する
電動機側プーリ；標準可変プーリ1.5kW用
標準サーマルリレー；TH-N12(6.6-6.5)
2．電動機側プーリは別途，静風圧部品選定方法に従い，希望回転数となるPCφに調節して下さい。(回転数範囲は上図による)

選定方法
全静圧＝機内抵抗＋機外静圧と風量から該当する静風圧部品を選定して下さい。(機内抵抗はフィレドンフィルタ，温水・蒸気加熱器などを組み込む場合，追加部品の機内抵抗線図の値をグリルあるいはダクトタイプの機内抵抗値に加えて下さい。)
例：全静圧＝ダクトタイプ機内抵抗＋フィドンフィルタ機内抵抗＋温水加熱器機内抵抗＋機外静圧

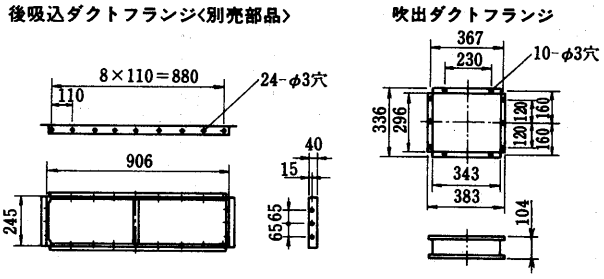
8.2 外形寸法図

(1)空冷式〈PAT-F形〉

PAT-J150G-F形〈室内ユニット〉

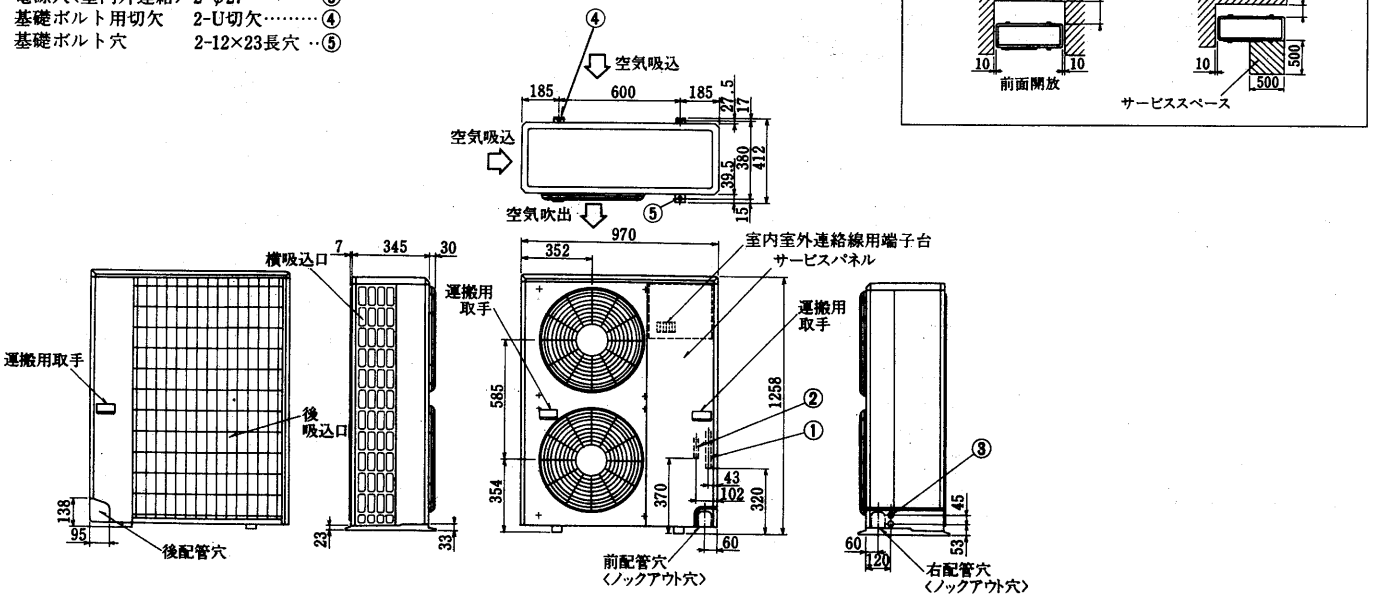


冷媒配管〈ガス〉	φ15.88フレア	①
冷媒配管〈液〉	φ12.7フレア	②
ドレン穴	1B	③
加湿器電源穴	φ27	④
装置電源穴	φ43	⑤
室内外連絡穴	φ27	⑥
加湿器配管〈ペーパーパン〉〈高圧スプレー式〉〈超音波式〉〈水スプレー式〉	1/2Bおす	⑦
加湿器配管〈蒸気スプレー式〉	1/2Bめす	⑦
電線穴	φ27	⑧
アース端子〈電気品箱内〉	5ねじ	⑨
基礎ボルト穴	4-φ12	⑩
電熱器電源穴	φ52	⑪
加熱器〈蒸気入口〉〈温水出口〉	1B	⑫
加熱器〈蒸気出口〉〈温水入口〉	1B	⑬

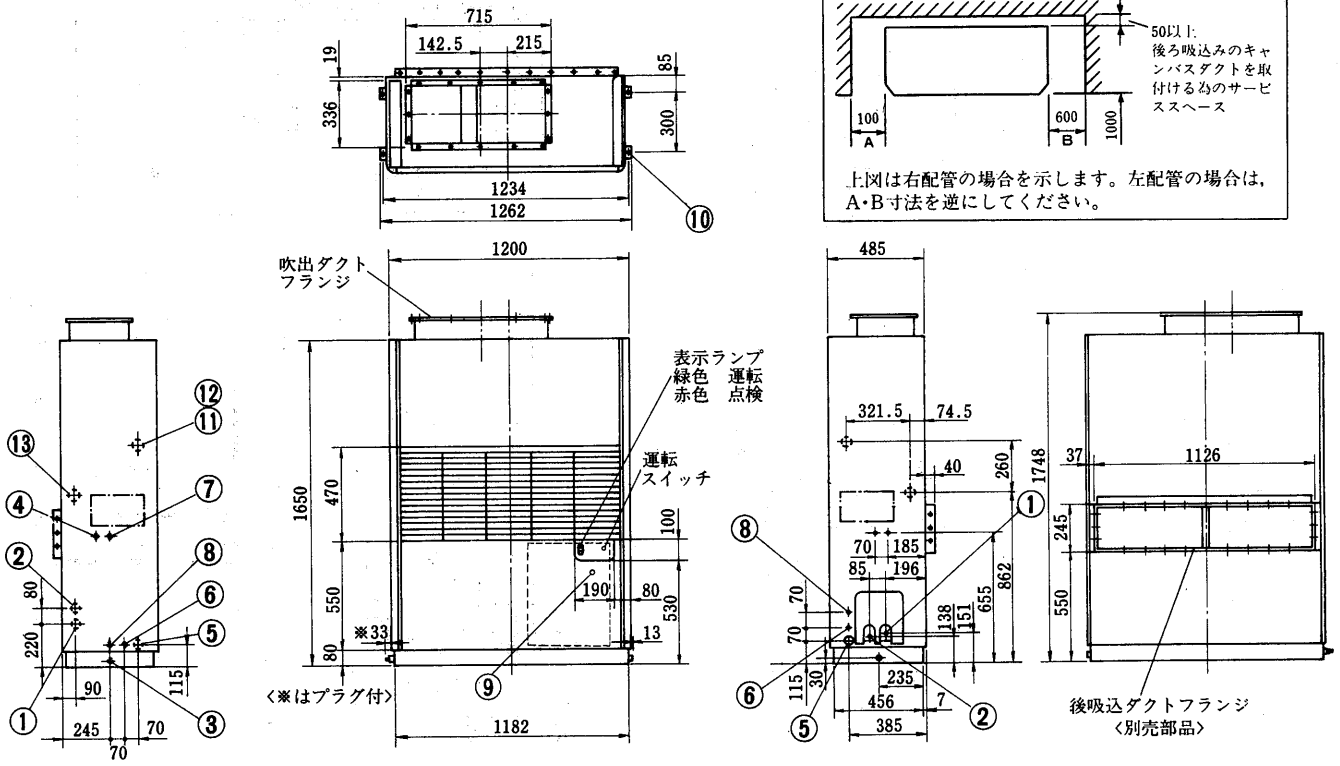


PVT-J125E形〈室外ユニット〉

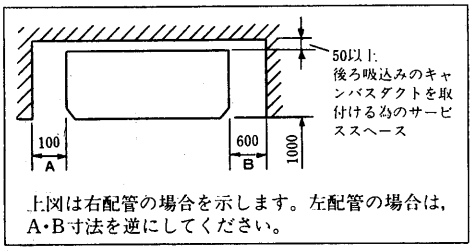
冷媒配管〈ガス〉	φ15.88	①
冷媒配管〈液〉	φ12.7	②
電源穴〈室内外連絡〉	2-φ27	③
基礎ボルト用切欠	2-U切欠	④
基礎ボルト穴	2-12×23長穴	⑤



PAT-J224G-F形〈室内ユニット〉



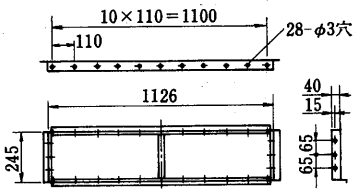
室内ユニットサービススペース



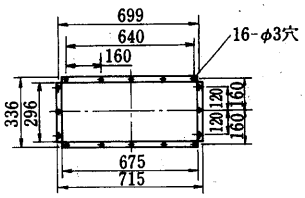
上図は右配管の場合を示します。左配管の場合は，A・B寸法を逆にしてください。

冷媒配管〈ガス〉	φ19.05フレア…①	電線穴	φ27……⑧
冷媒配管〈液〉	φ15.88フレア…②	アース端子〈電気品箱内〉	5ねじ……⑨
ドレン穴	1B……③	基礎ボルト穴	4-φ12……⑩
加湿器電源穴	φ27……④	電熱器電源穴	φ52……⑪
装置電源穴	φ43……⑤	加熱器〈蒸気入口〉〈温水出口〉	1B……⑫
室内外連絡穴	φ27……⑥	加熱器〈蒸気出口〉〈温水入口〉	1B……⑬
加湿器配管 〈ペーパーパン〉〈高圧スプレー式〉〈超音波式〉〈水スプレー式〉	1/2Bおす		
〈蒸気スプレー式〉	1/2Bめす		……⑦

後吸込ダクトフランジ〈別売部品〉



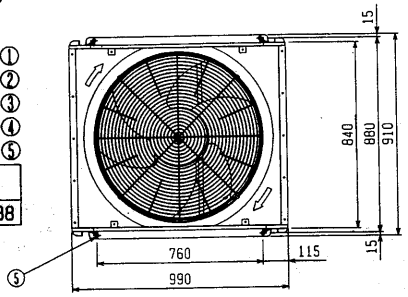
吹出ダクトフランジ



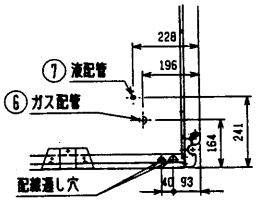
PVT-J190G形〈室外ユニット〉

配管貫通穴（ノックアウト穴）	①
配線通し穴（φ32ノックアウト穴）	②
配線通し穴（φ27ノックアウト穴）	③
配線通し穴（φ22ノックアウト穴）	④
基礎ボルト穴　2X2-14X20長穴	⑤

機種＼冷媒配管	⑥ガス	⑦エキ
PVT-J190G(-BS, BSG)	φ19.05	φ15.88

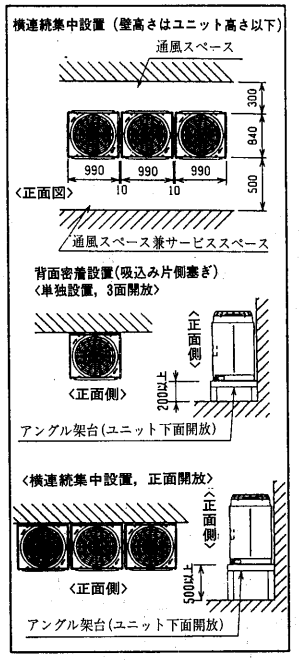


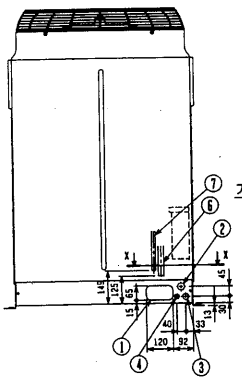
平面図



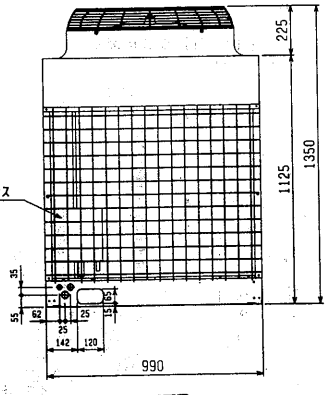
断面　X-X

通風スペース・サービススペース図

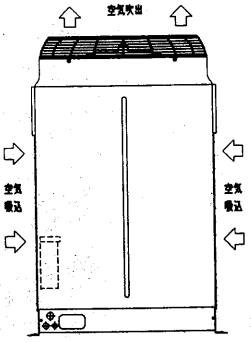




左側面図



正面図

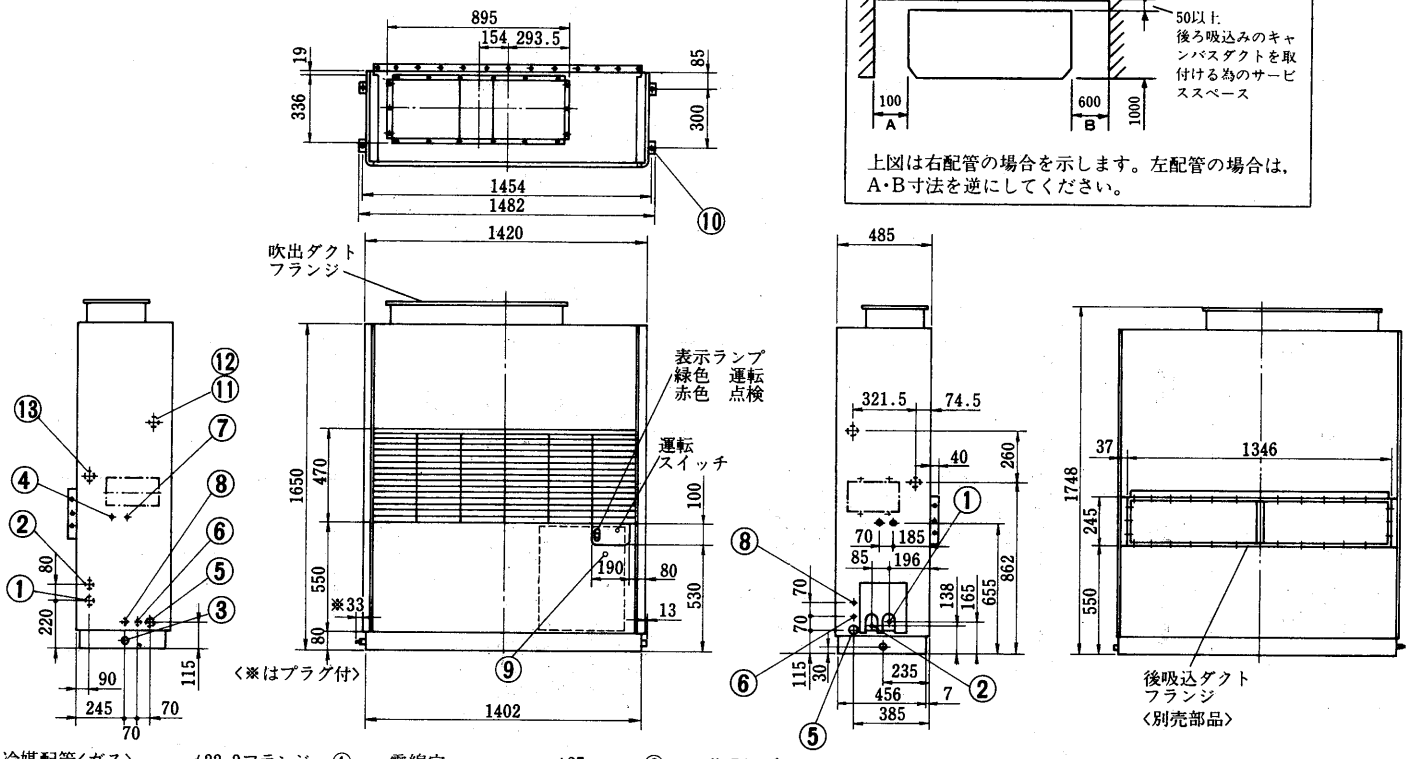


右側面図

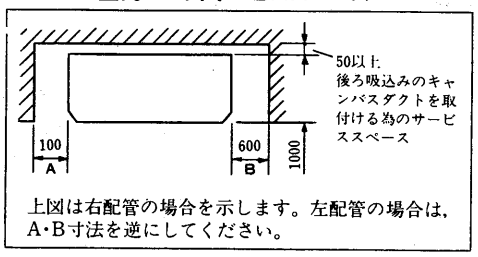
据付け場所（このような場所では使用しないでください）

- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所
- 海浜地区等塩分の多い所－耐塩害，耐重塩害（BS，BSG）仕様を使用してください
- 温泉地帯
- 硫化ガス，揮発性ガス，可燃性ガス，可燃性粉じんなどが充満している所
- 高周波加工機（高周波ウエルダーなど）の近く
- その他，特殊なふんいきでは使用しないでください

PAT-J335G-F形〈室内ユニット〉

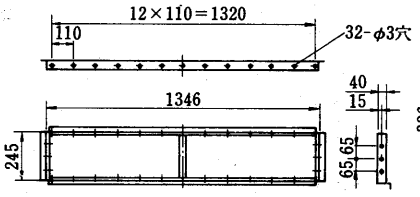


室内ユニットサービススペース

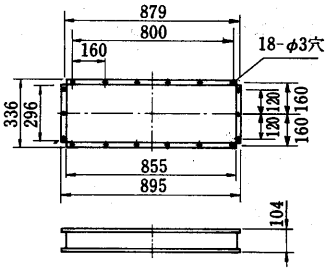


冷媒配管〈ガス〉	φ22.2フランジ	①
冷媒配管〈液〉	φ15.88フレア	②
ドレン穴	1B	③
加湿器電源穴	φ27	④
装置電源穴	φ43	⑤
室内外連絡穴	φ27	⑥
加湿器配管 〈ベーパーパン〉〈高圧スプレー式〉〈超音波式〉〈水スプレー式〉	1/2Bおす	⑦
加湿器配管 〈蒸気スプレー式〉	1/2Bめす	⑦
電線穴	φ27	⑧
アース端子〈電気品箱内〉	5ねじ	⑨
基礎ボルト穴	4-φ12	⑩
電熱器電源穴	φ52	⑪
加熱器〈蒸気入口〉〈温水出口〉	1¼B	⑫
加熱器〈蒸気出口〉〈温水入口〉	1¼B	⑬

後吸込ダクトフランジ〈別売部品〉



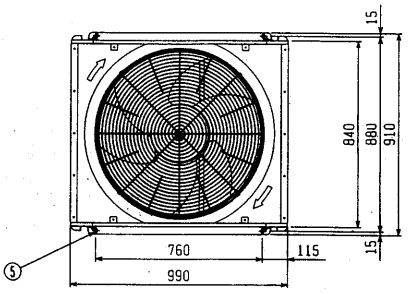
吹出ダクトフランジ



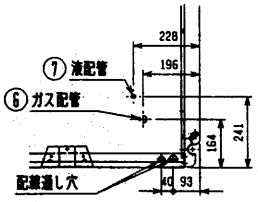
PVT-J250G形〈室外ユニット〉

配管貫通穴（ノックアウト穴）	①
配線通し穴（φ32ノックアウト穴）	②
配線通し穴（φ27ノックアウト穴）	③
配線通し穴（φ22ノックアウト穴）	④
基礎ボルト穴 2X2-14X20長穴	⑤

機種 ＼ 冷媒配管	⑥ガス	⑦エキ
PVT-J250G(-BS, BSG)	φ22.2	φ15.88

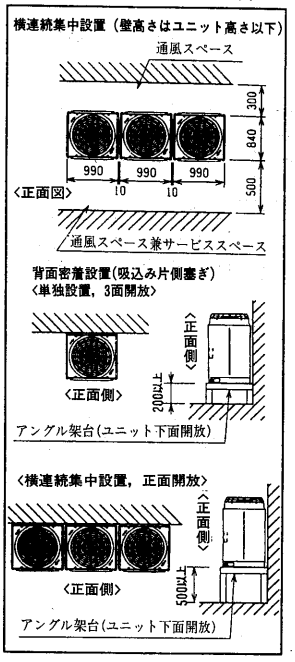


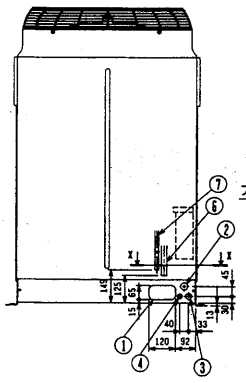
平面図



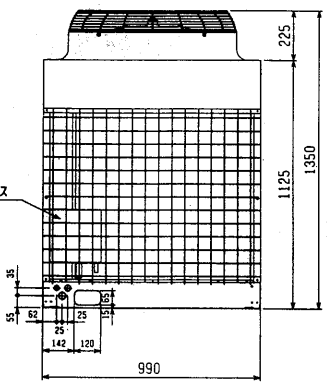
断面 X-X

通風スペース・サービススペース図

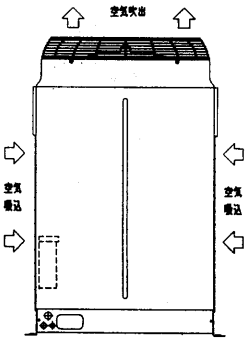




左側面図



正面図

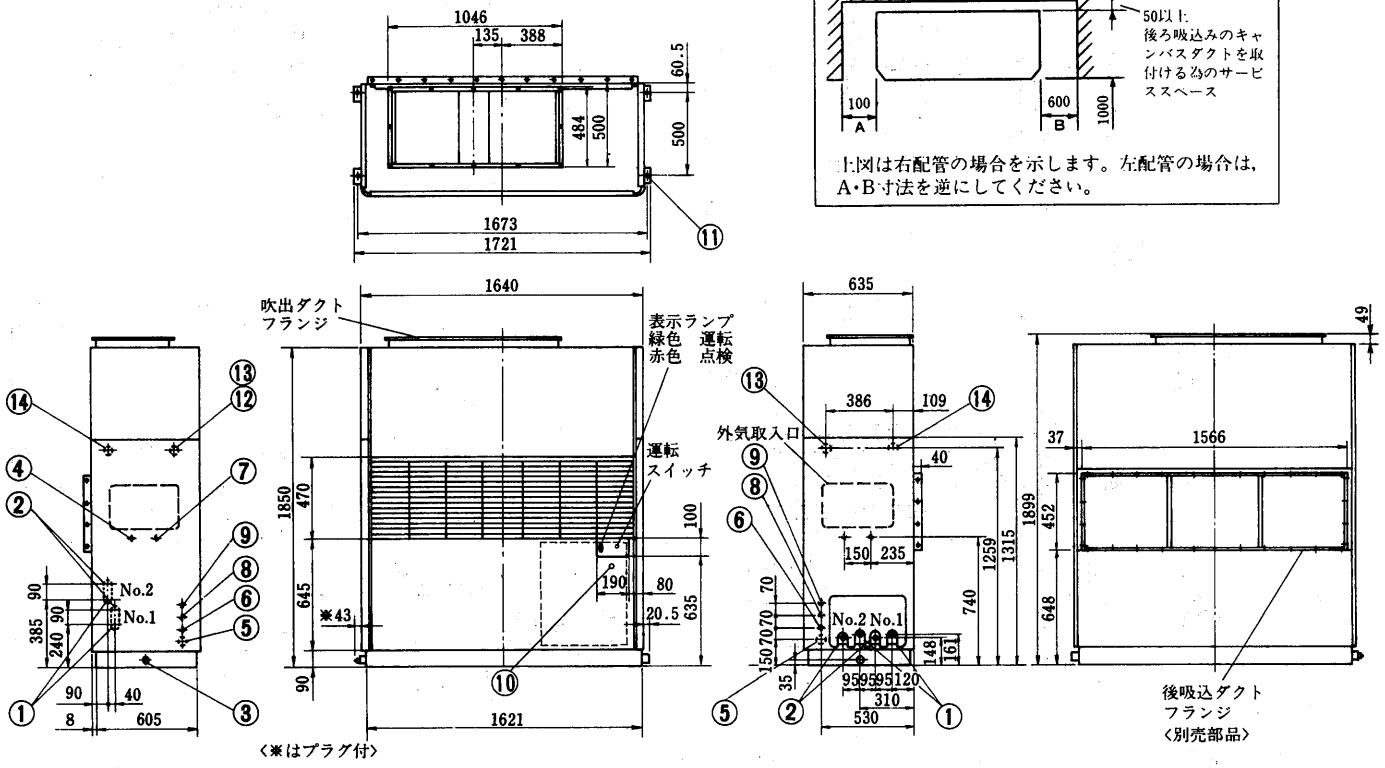


右側面図

据付け場所(このような場所では使用しないでください)

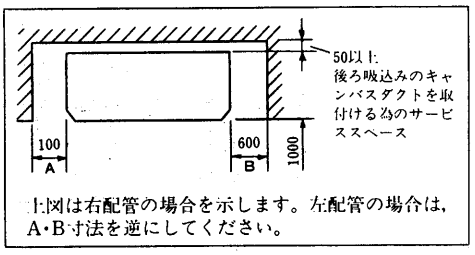
- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所
- 海浜地区等塩分の多い所—耐塩害，耐重塩害（BS，BSG）仕様を使用してください
- 温泉地帯
- 硫化ガス，揮発性ガス，可燃性ガス，可燃性粉じんなどが充満している所
- 高周波加工機（高周波ウエルダーなど）の近く
- その他，特殊なふんいきでは使用しないでください

PAT-J450G-F形〈室内ユニット〉



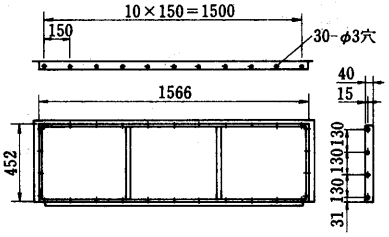
〈※はプラグ付〉

室内ユニットサービススペース

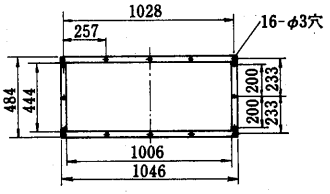


冷媒配管〈ガス〉	φ19.05フレア	①
冷媒配管〈液〉	φ15.88フレア	②
ドレン穴	1¼B	③
加湿器配管 〈ペーパーパン〉〈高圧スプレー式〉〈超音波式〉〈水スプレー式〉	1/2Bおす	④
加湿器配管 〈蒸気スプレー式〉	1/2Bめす	④
装置電源穴	φ52	⑤
電線穴	φ37	⑥
加湿器電源穴	φ27	⑦
室内外連絡穴	φ27	⑧
室内外連絡穴	φ27	⑨
アース端子〈電気品箱内〉	5ねじ	⑩
基礎ボルト穴	4-φ15	⑪
電熱器電源穴	φ52	⑫
加熱器〈蒸気入口〉〈温水入口〉	1½B	⑬
加熱器〈蒸気出口〉〈温水出口〉	1½B	⑭

後吸込ダクトフランジ〈別売部品〉



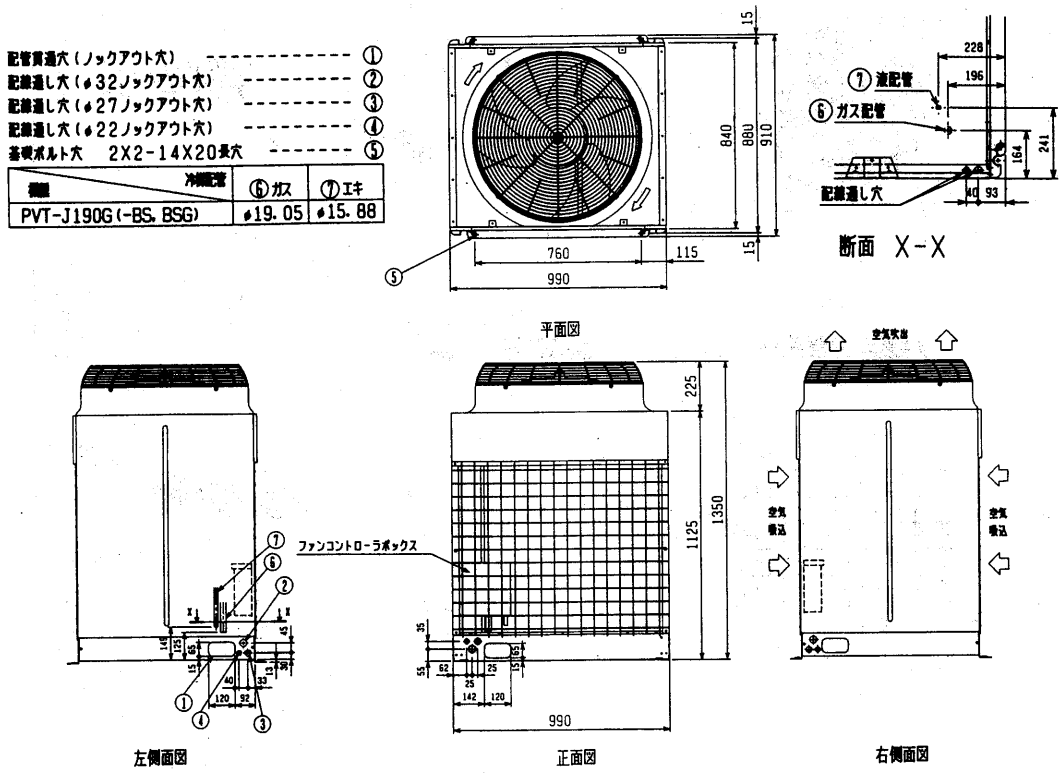
吹出ダクトフランジ



PVT-J190G形×2台〈室外ユニット〉

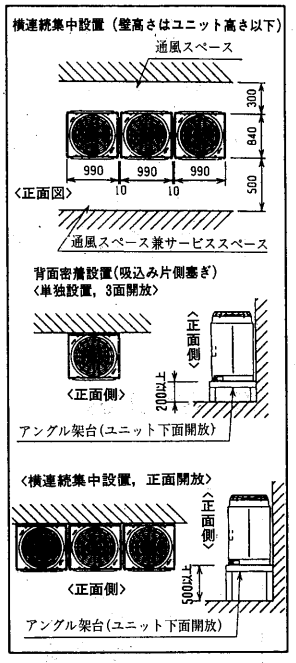
配管貫通穴（ノックアウト穴）	①
配線通し穴（φ32ノックアウト穴）	②
配線通し穴（φ27ノックアウト穴）	③
配線通し穴（φ22ノックアウト穴）	④
基礎ボルト穴 2X2-14X20長穴	⑤

冷媒配管 / 機種	⑥ガス	⑦エキ
PVT-J190G(-BS, BSG)	φ19.05	φ15.88



左側面図　正面図　右側面図

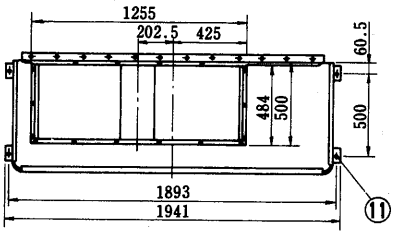
通風スペース・サービススペース図



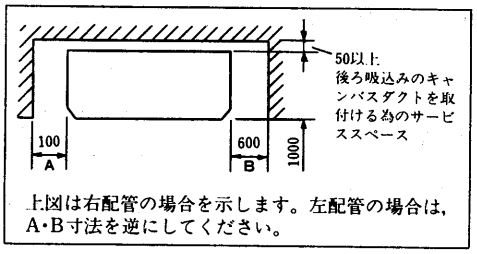
据付け場所（このような場所では使用しないでください）

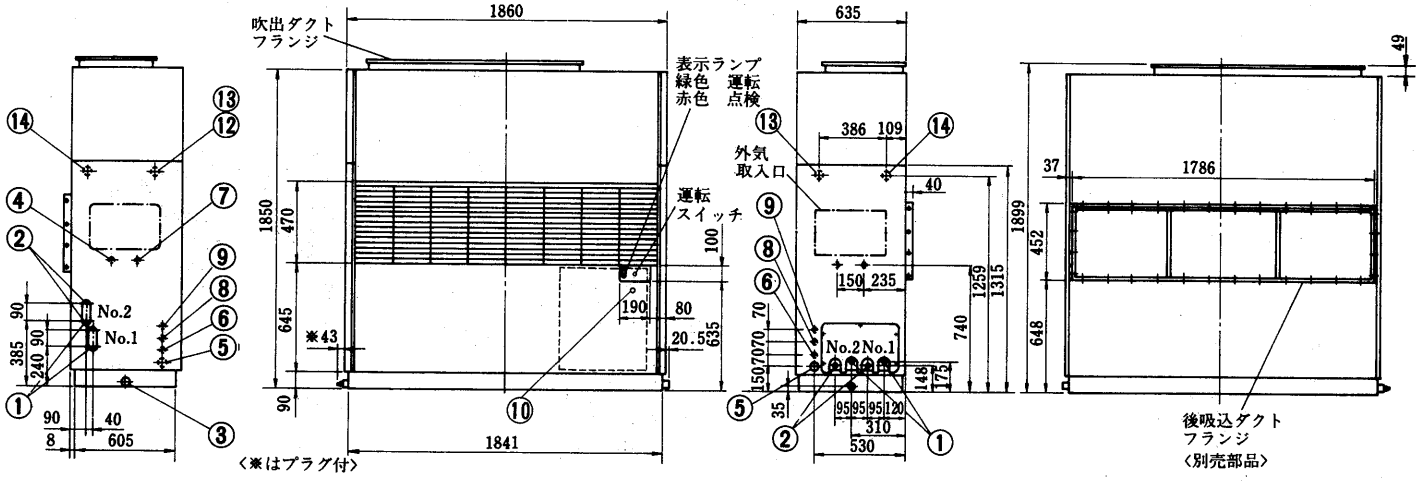
- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所
- 海浜地区等塩分の多い所―耐塩害，耐重塩害（BS, BSG）仕様を使用してください
- 温泉地帯
- 硫化ガス，揮発性ガス，可燃性ガス，可燃性粉じんなどが充満している所
- 高周波加工機（高周波ウエルダーなど）の近く
- その他，特殊なふんいきでは使用しないでください

PAT-J630G-F形〈室内ユニット〉



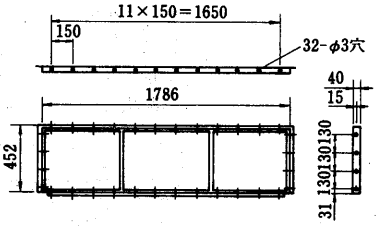
室内ユニットサービススペース



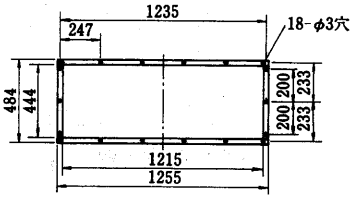


冷媒配管〈ガス〉	φ22.2フランジ	①
冷媒配管〈液〉	φ15.88フレア	②
ドレン穴	1¼B	③
加湿器配管〈ベーパーパン〉〈高圧スプレー式〉〈超音波式〉〈水スプレー式〉	1/2Bおす	④
加湿器配管〈蒸気スプレー式〉	1/2Bめす	④
装置電源穴	φ52	⑤
電線穴	φ37	⑥
加湿器電源穴	φ27	⑦
室内外連絡穴	φ27	⑧
室内外連絡穴	φ27	⑨
アース端子〈電気品箱内〉	5ねじ	⑩
基礎ボルト穴	4-φ15	⑪
電熱器電源穴	φ52	⑫
加熱器〈蒸気入口〉〈温水入口〉	1½B	⑬
加熱器〈蒸気出口〉〈温水出口〉	1½B	⑭

後吸込ダクトフランジ〈別売部品〉



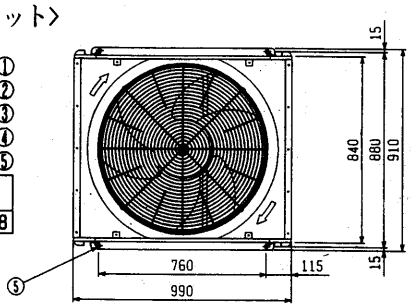
吹出ダクトフランジ



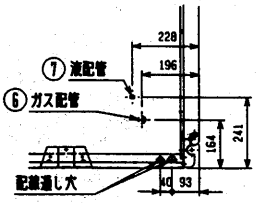
PVT-J250G形×2台〈室外ユニット〉

配管貫通穴（ノックアウト穴）	①
配線通し穴（φ32ノックアウト穴）	②
配線通し穴（φ27ノックアウト穴）	③
配線通し穴（φ22ノックアウト穴）	④
基礎ボルト穴 2X2-14X20長穴	⑤

機種＼冷媒配管	⑥ガス	⑦エキ
PVT-J250G(-BS, BSG)	φ22.2	φ15.88

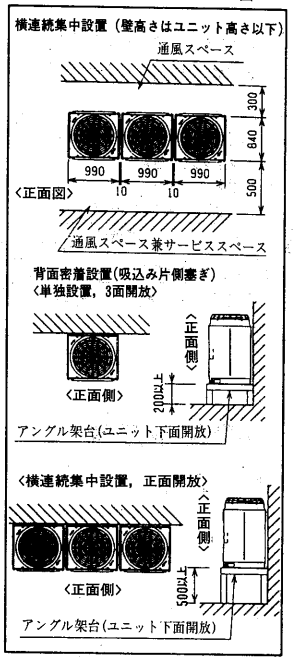


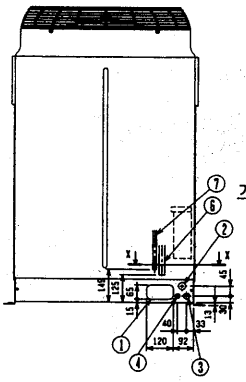
平面図



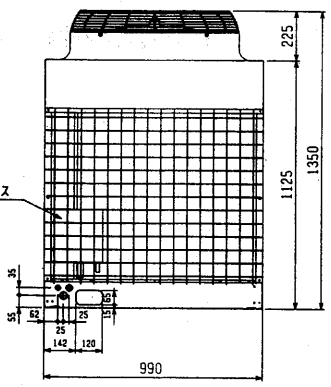
断面 X-X

通風スペース・サービススペース図

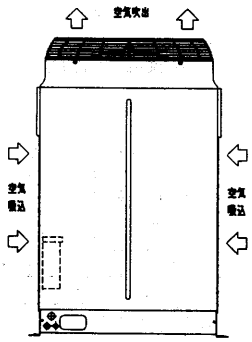




左側面図



正面図

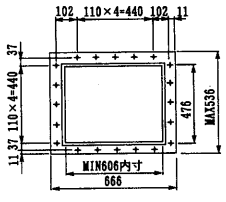


右側面図

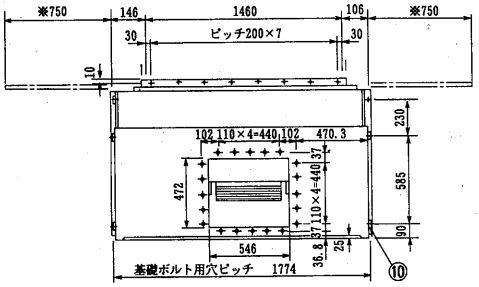
据付け場所(このような場所では使用しないでください)

- 腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所
- 海浜地区等塩分の多い所一耐塩害，耐重塩害(BS, BSG)仕様を使用してください
- 温泉地帯
- 硫化ガス，揮発性ガス，可燃性ガス，可燃性粉じんなどが充満している所
- 高周波加工機（高周波ウエルダーなど）の近く
- その他，特殊なふんいきでは使用しないでください

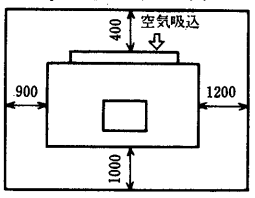
PAT-J670G-F形〈室内ユニット〉
PAT-J850G-F形〈室内ユニット〉



吹出口フランジ参考図（現地手配）

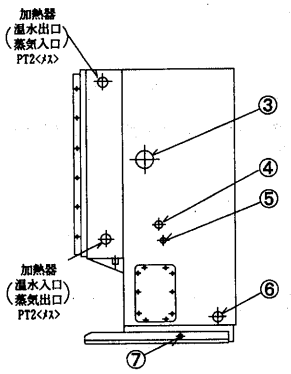


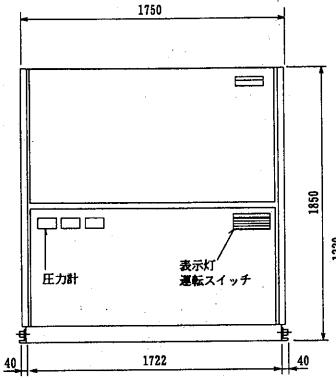
サービススペース

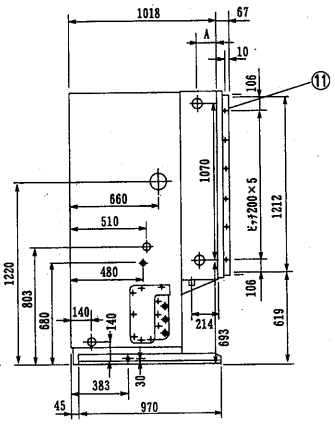


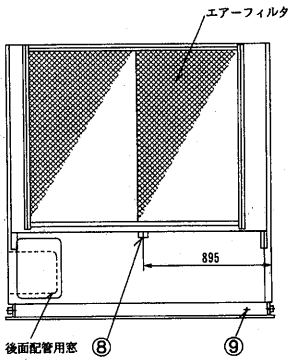
変化寸法表

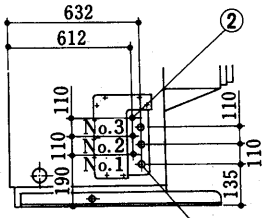
形　名	A
PAT-J670G-F	134
PAT-J850G-F	156











冷媒配管位置詳細

冷媒配管〈ガス〉

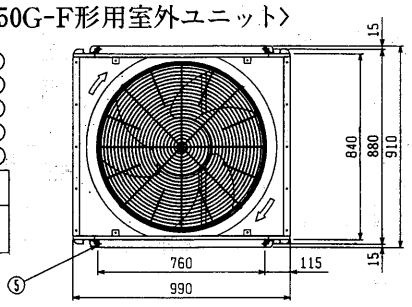
PAT-J670E-F	φ22.2〈ロウ付〉……①	電源穴	φ62……⑥
PAT-J850E-F	φ25.4〈ロウ付〉	ドレン〈機械室〉	PT1B〈めす〉……⑦
冷媒配管〈液〉	φ15.88〈ロウ付〉…②	ドレン〈冷却器〉	PT1¼B〈めす〉…⑧
電熱器配線穴	φ80ノックアウト…③	アース端子	6ねじ ……⑨
加湿器接続口	φ38ノックアウト…④	基礎ボルト用穴	2×3-φ16穴……⑩
加湿器配線穴	φ20ノックアウト…⑤	タッピンねじ	5ねじ用下穴 ……⑪

注 1.エアフィルタ抜出用スペース「※印」の寸法をユニットの左側面又は右側面に必ず確保してください。
2.室内ユニットと室外ユニットを結ぶ冷媒配管は下記に指定のあるものをご使用下さい。
●PAT-J670・850G-F 冷媒液配管 φ15.88×t1.1銅管
PAT-J670G-F 冷媒ガス配管 φ22.2×t1.2銅管
PAT-J850G-F 冷媒ガス配管 φ25.4×t1.2銅管
3.冷媒配管接続方向は右側面及び後面のみです。
4.加湿器及び加熱器は標準外取付です。

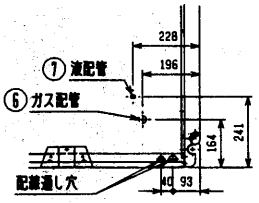
PVD-J200G形×3台〈PAT-J670G-F形用室外ユニット〉
PVD-J265G形×3台〈PAT-J850G-F形用室外ユニット〉

配管貫通穴（ノックアウト穴） ---------- ①
配線通し穴（φ32ノックアウト穴） --------- ②
配線通し穴（φ27ノックアウト穴） --------- ③
配線通し穴（φ22ノックアウト穴） --------- ④
基礎ボルト穴　2X2-14X20長穴 -------- ⑤

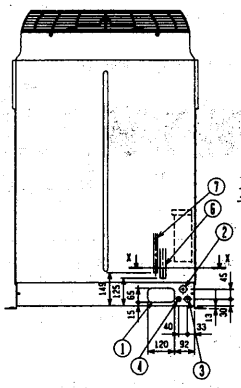
機種＼冷媒配管	⑥ガス	⑦エキ
PVD-J200G(-BS, BSG)	φ19.05	φ15.88
PVD-J265G(-BS, BSG)	φ22.2	



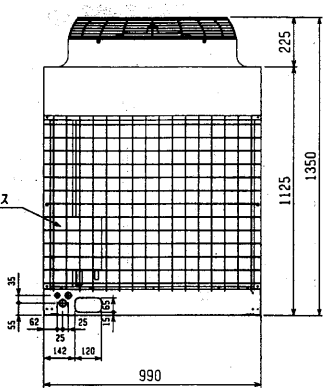
平面図



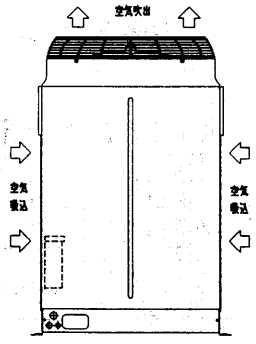
断面 X-X



左側面図

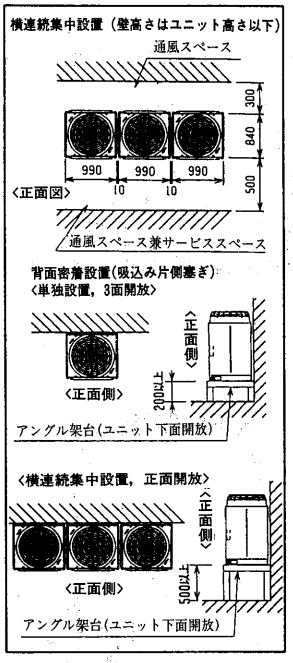


正面図



右側面図

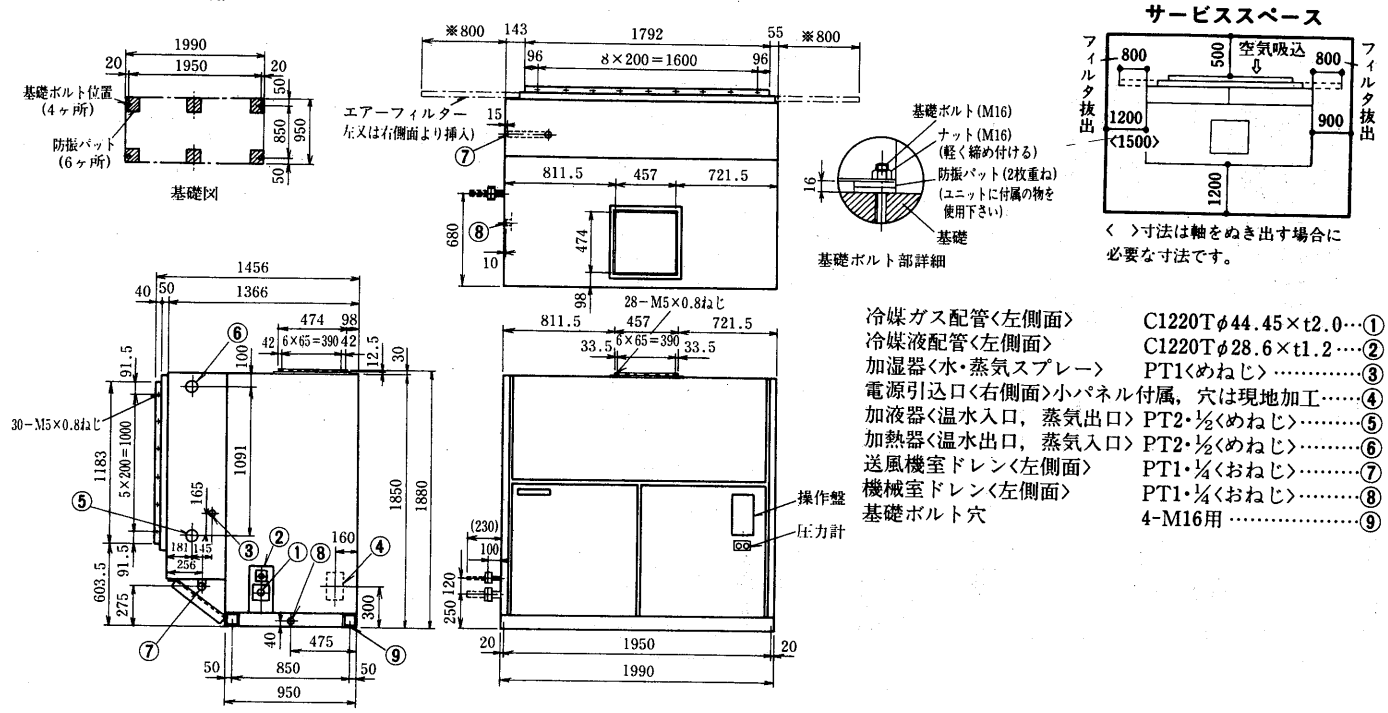
通風スペース・サービススペース図



据付け場所(このような場所では使用しないでください)

- ●腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所
- ●海浜地区等塩分の多い所－耐塩害，耐重塩害（BS，BSG）仕様を使用してください
- ●温泉地帯
- ●硫化ガス，揮発性ガス，可燃性ガス，可燃性粉じんなどが充満している所
- ●高周波加工機（高周波ウエルダーなど）の近く
- ●その他，特殊なふんいきでは使用しないでください

PAT-J1320J-F形〈室内ユニット〉
PAT-J1600J-F形



サービススペース

〈 〉寸法は軸をぬき出す場合に必要な寸法です。

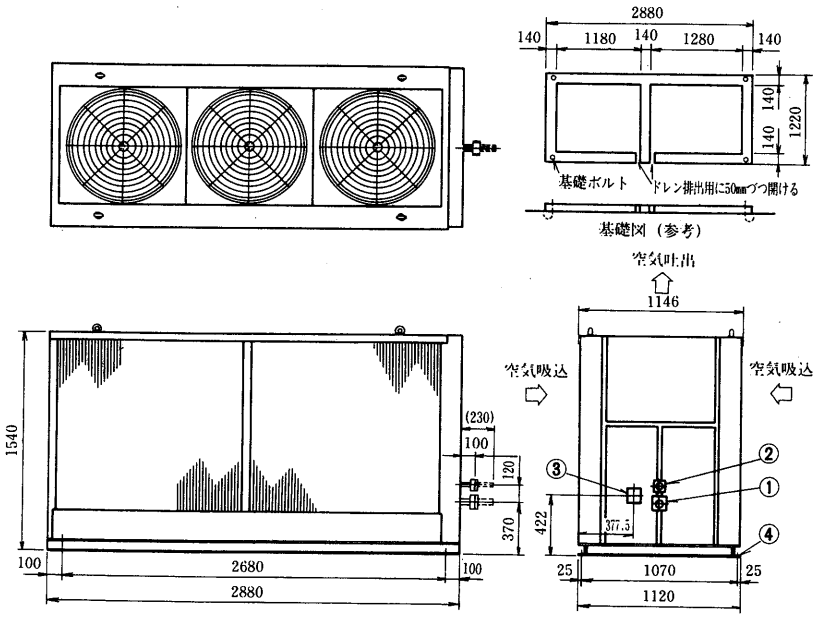
冷媒ガス配管〈左側面〉	C1220Tφ44.45×t2.0…①
冷媒液配管〈左側面〉	C1220Tφ28.6×t1.2…②
加湿器〈水・蒸気スプレー〉	PT1〈めねじ〉……③
電源引込口〈右側面〉小パネル付属，穴は現地加工	……④
加液器〈温水入口，蒸気出口〉	PT2・½〈めねじ〉……⑤
加熱器〈温水出口，蒸気入口〉	PT2・½〈めねじ〉……⑥
送風機室ドレン〈左側面〉	PT1・¼〈おねじ〉……⑦
機械室ドレン〈左側面〉	PT1・¼〈おねじ〉……⑧
基礎ボルト穴	4-M16用 ……⑨

注1．エアーフィルター抜出用スペース「※印」の寸法をユニットの左側面又は，右側面に必ず確保してください。
2．室内ユニットと室外ユニットを結ぶ冷媒配管は，下記に指定のものを御使用ください。

冷媒液配管	φ28.6×t1.2 銅管
冷媒ガス配管	φ44.45×t2.0 銅管

3．冷媒配管接続方向は，ユニット左側面のみです。
4．加湿器及び加熱器は，標準外取付品です。
5．現地配管用の短銅管付相フランジを付属します。
6．加湿器用，加熱器用の配管接続方向は，ユニット左側面が標準ですが，工場にて右側面接続に変更も可能です。
7．ユニットを設置する場合には，基礎の上に防振パッドを必ず敷き，その上にユニットを乗せてください。〈防振パッドはユニットに付属〉
8．送風機室ドレン及び機械室ドレンは，ユニット左側面へ接続してください。〈右側面への接続は出来ません〉

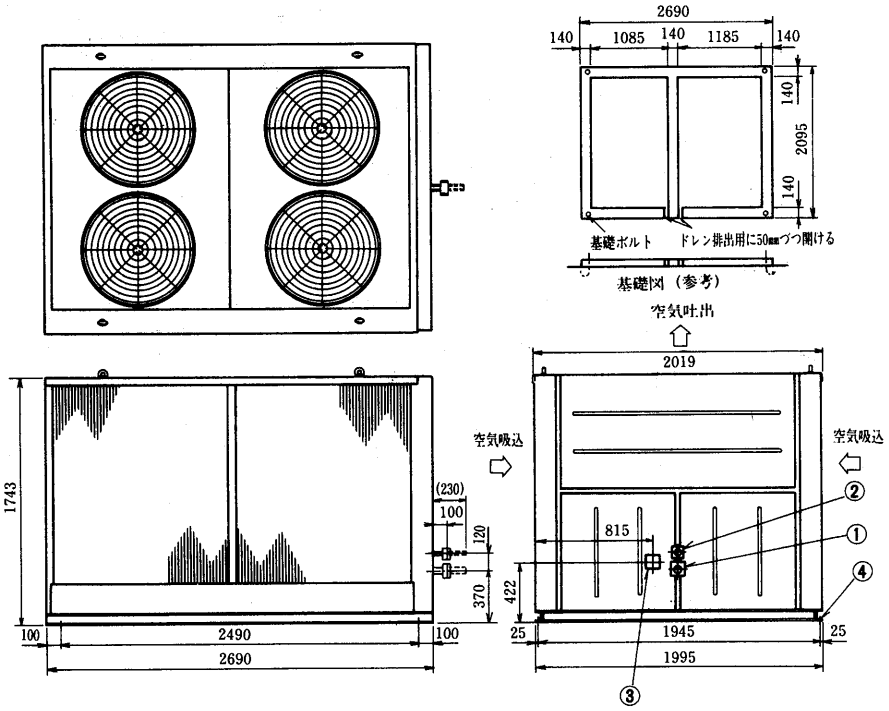
PVT-J1320J-F形〈室外ユニット〉



冷媒ガス配管	C1220Tφ44.45×t2.0…①
冷媒液配管	C1220Tφ28.6×t1.2…②
電源引込口〈小パネル付属，穴は現地加工〉	……③
基礎ボルト穴	4-M12用 ……④

注1．ユニットの周囲には，据付・保守・点検及び風の吸込スペースとして少なくとも1.5m以上確保してください。
2．冬期降雪の激しい地方では，防雪フードを取付てください。
3．暴風による災害を防止するため，ユニットは必ず基礎ボルトで固定してください。
4．室外ユニット本体内には，冷媒が封入されております。
5．室外ユニットの据付面は，ドレン排水が容易な構造としてください。〈ドレン排水はユニット下面に排出されます〉
6．短銅管付相フランジは，室内側ユニットに付属しております。
7．室内ユニットとの間の配線は下記の通りです。
室外送風機用：2.0mm²
制御回路用　：1.25〜2.0mm²
〈配線の本数については添付の展開接続図を参照ください〉

PVT-J1600J-F形〈室外ユニット〉



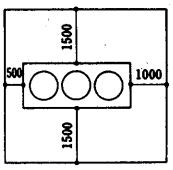
冷媒ガス配管	C1220Tφ44.45×t2.0…①
冷媒液配管	C1220Tφ28.6 ×t1.2…②
電源引込口〈小パネル付属，穴は現地加工〉	……③
基礎ボルト穴	4-M12用 ……④

PVT-J1320J・J1600J-F形共通注意事項

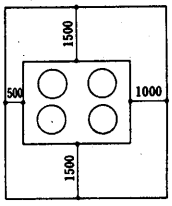
注1.ユニットの周囲には据付・保守・点検及び風の吸込スペースとして少なくとも1.5m以上確保して下さい。
2.冬期降雪のはげしい地方では防雪フードを取付て下さい。
3.暴風による災害を防止するためユニットは必ず基礎ボルトで固定して下さい。
4.室外ユニット本体内には冷媒が封入されております。
5.室外ユニットの据付面はドレン排水が容易な構造としてください。
〈ドレン排水はユニット下面に排出されます〉
6.短銅管付相フランジは室内側ユニットに付属しております。
●室内ユニットとの間の配線は下記のとおりです。

形名＼項目	室外送風機用	制御回路用
PVT-J1320J・J1600J	2.0mm²×9本	1.25mm²～2.0mm²×2本

PVT-J1320J-F形
サービススペース

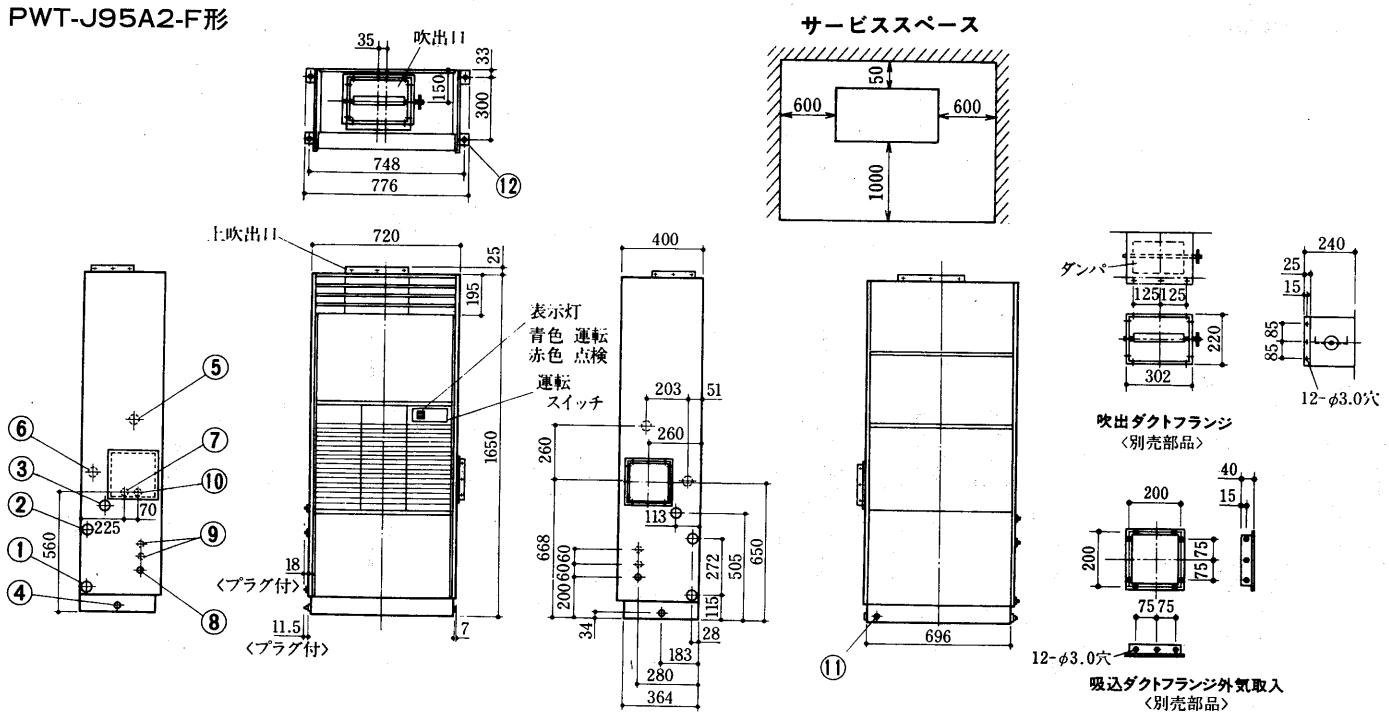


PVT-J1600J-F形
サービススペース



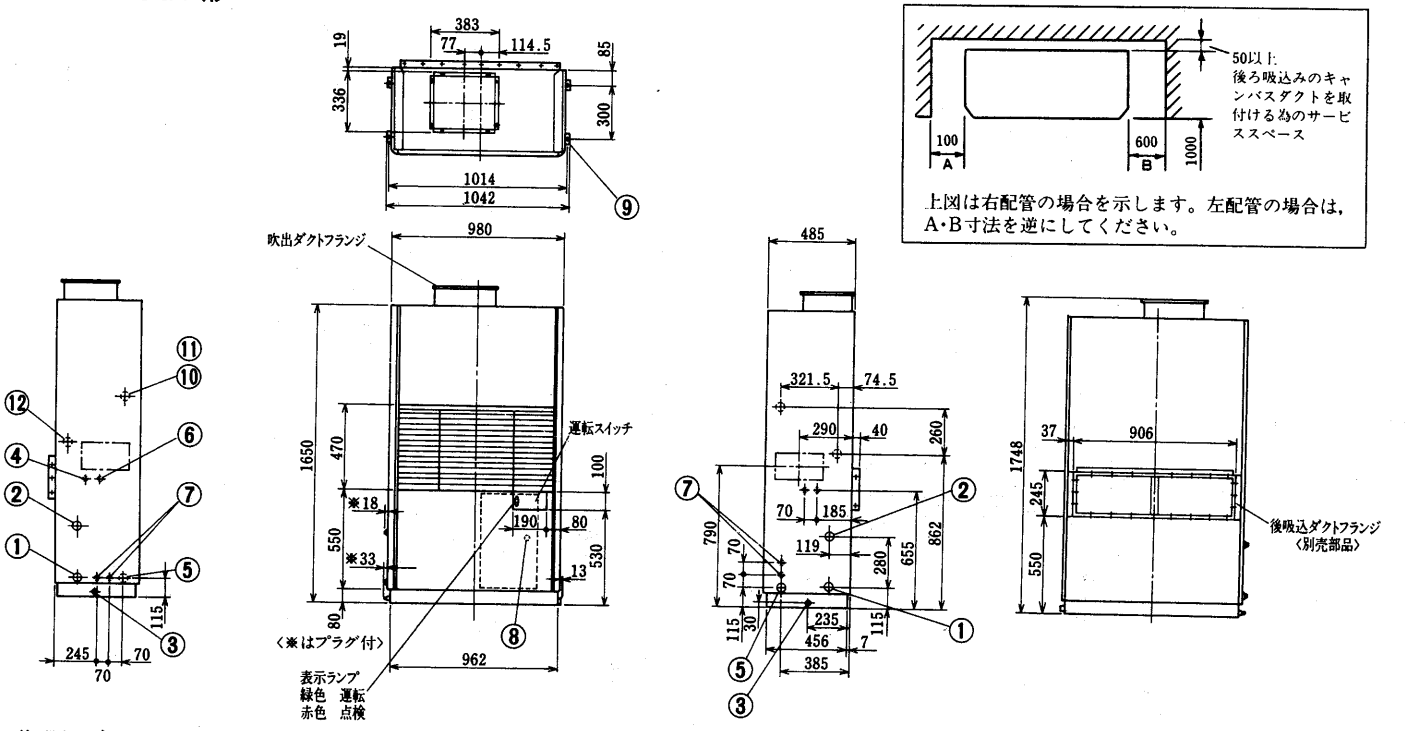
(2)水冷式〈PWT-F形〉

PWT-J95A2-F形

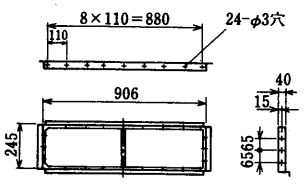


冷却水入口	1B……①	加湿器〈ベーパーパン〉	½Bおす…⑦
冷却水出口	1B……②	〈蒸気〉	½B
冷却器ドレン	1B……③	装置電源穴	φ22……⑧
機械室ドレン	¾B……④	別売部品制御回路電源穴	φ22……⑨
電熱器電源穴φ43・加熱器〈蒸気入口〉〈温水入口〉	¾B……⑤	ベーパーパン電源穴	φ27……⑩
		アース端子	5ねじ……⑪
加熱器〈蒸気出口〉〈温水入口〉	¾B……⑥	基礎ボルト穴	φ12……⑫

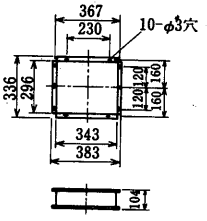
PWT-J170G-F形



後吸込ダクトフランジ
〈別売部品〉

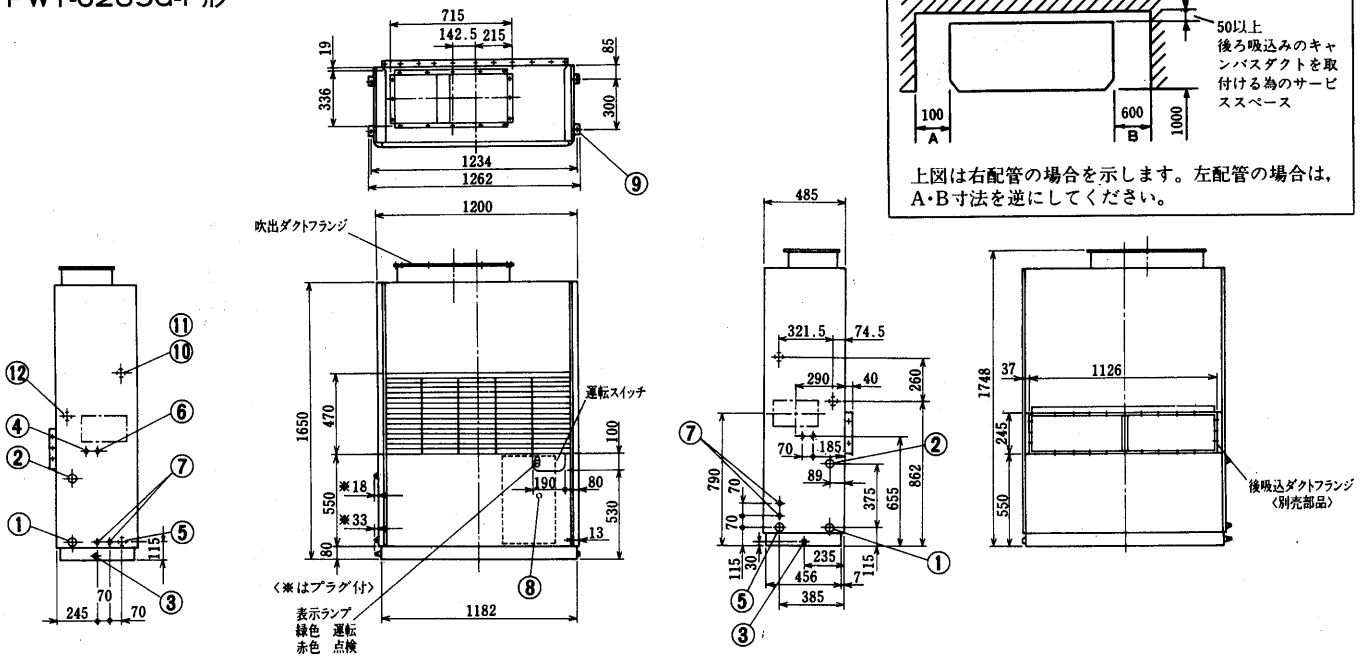


吹出ダクトフランジ

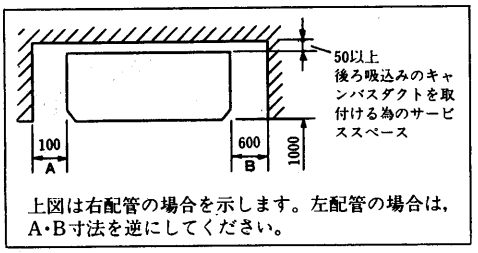


冷却水入口	1B……①	電線穴	φ27……⑦
冷却水出口	1B……②	アース端子〈電気品箱内〉	5ねじ…⑧
ドレン穴	1B……③	基礎ボルト穴	4-φ12…⑨
加湿器電源穴	φ27……④	電熱器電源穴	φ52……⑩
装置電源穴	φ43……⑤	加熱器〈蒸気入口〉〈温水出口〉	1B……⑪
加湿器配管	……⑥	加熱器〈蒸気出口〉〈温水入口〉	1B……⑫
ベーパーパン 超音波式加湿器 高圧スプレー式加湿器 水スプレー式加湿器	…½B〈おす〉		
蒸気スプレー式加湿器	……½B〈めす〉		

PWT-J265G-F形

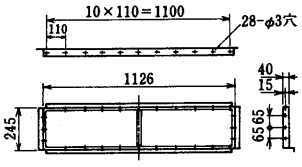


室内ユニットサービススペース

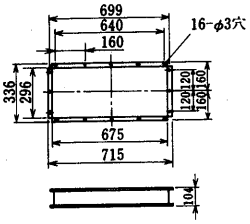


上図は右配管の場合を示します。左配管の場合は，A・B寸法を逆にしてください。

後吸込ダクトフランジ
〈別売部品〉

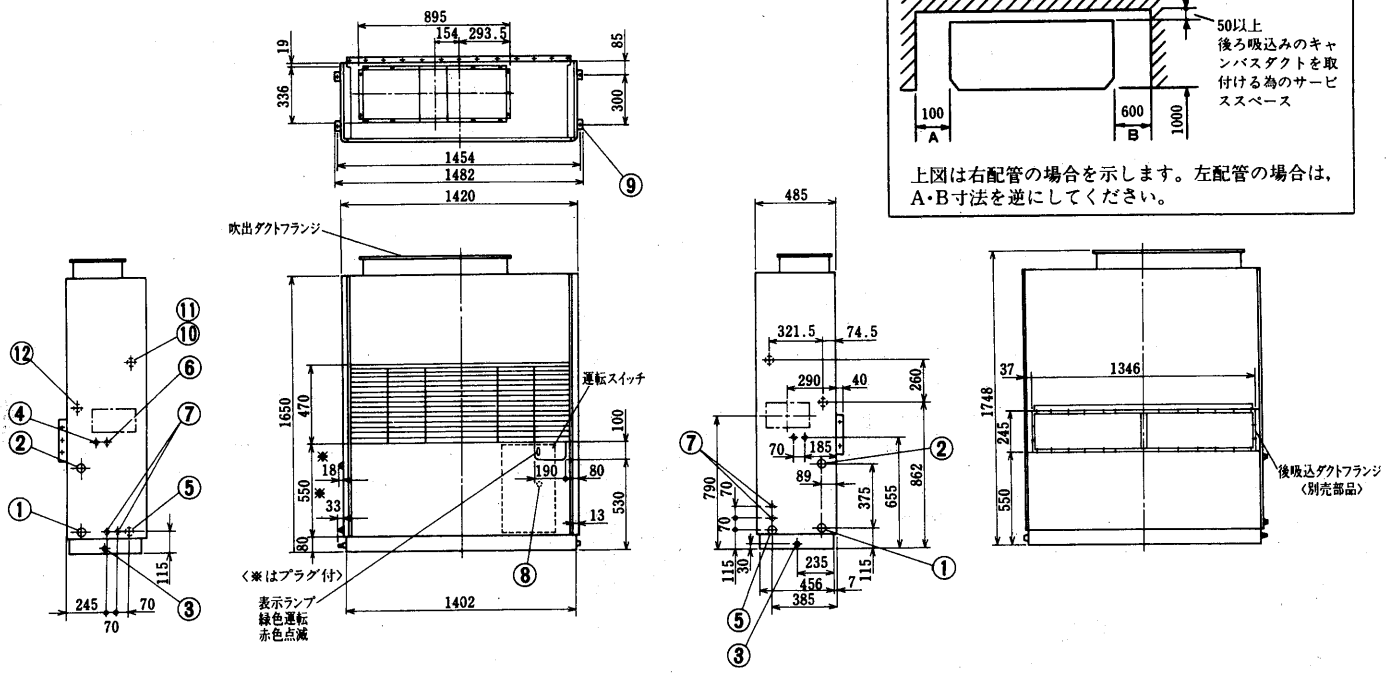


吹出ダクトフランジ

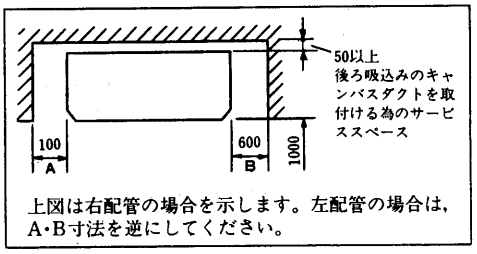


冷却水入口	1¼B……①	電線穴	φ27……⑦
冷却水出口	1¼B……②	アース端子〈電気品箱内〉	5ねじ…⑧
ドレン穴	1B……③	基礎ボルト穴	4-φ12…⑨
加湿器電源穴	φ27……④	電熱器電源穴	φ52……⑩
装置電源穴	φ43……⑤	加湿器〈蒸気入口〉〈温水出口〉	1B……⑪
加湿器配管	……⑥	加熱器〈蒸気出口〉〈温水入口〉	1B……⑫
ペーパーパン			
超音波式加湿器	…½B〈おす〉		
高圧スプレー式加湿器			
水スプレー式加湿器			
蒸気スプレー式加湿器	…½B〈めす〉		

PWT-J335G-F形

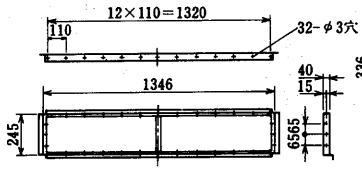


室内ユニットサービススペース

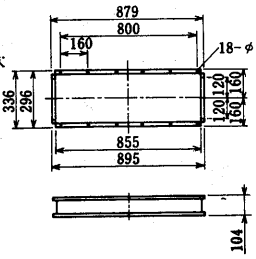


上図は右配管の場合を示します。左配管の場合は，A・B寸法を逆にしてください。

後吸込ダクトフランジ
〈別売部品〉

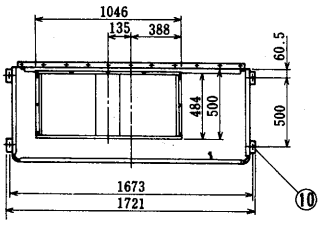


吹出ダクトフランジ

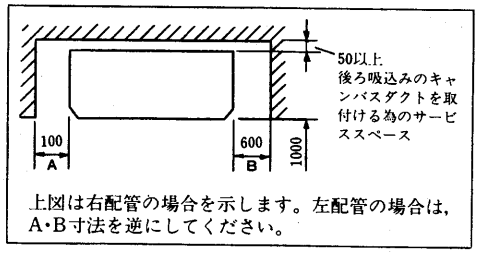


冷却水入口	1¼B……①	電線穴	φ27……⑦
冷却水出口	1¼B……②	アース端子〈電気品箱内〉	5ねじ…⑧
ドレン穴	1B……③	基礎ボルト穴	4-φ12…⑨
加湿器電源穴	φ27……④	電熱器電源穴	φ52……⑩
装置電源穴	φ43……⑤	加熱器〈蒸気入口〉〈温水出口〉	1¼B……⑪
加湿器配管	……⑥	加熱器〈蒸気出口〉〈温水入口〉	1¼B……⑫
ペーパーパン			
超音波式加湿器	…½B〈おす〉		
高圧スプレー式加湿器			
水スプレー式加湿器			
蒸気スプレー式加湿器	…½B〈めす〉		

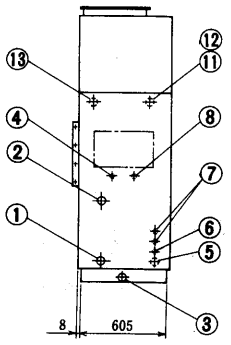
PWT-J530G-F形

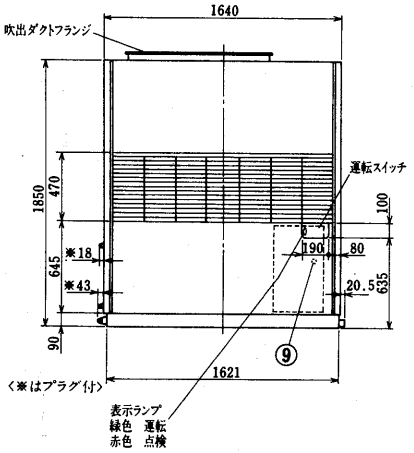


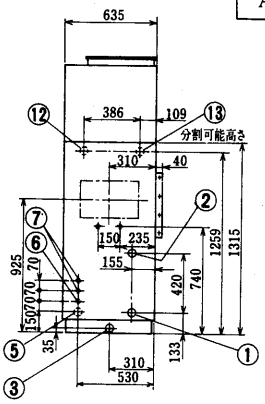
室内ユニットサービススペース

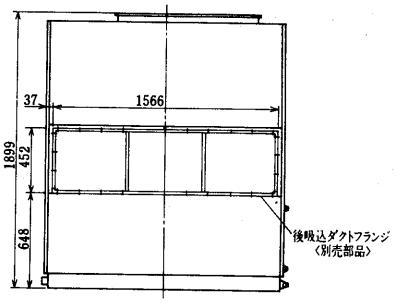


上図は右配管の場合を示します。左配管の場合は，A・B寸法を逆にしてください。

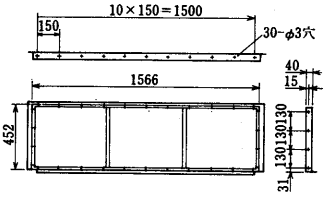




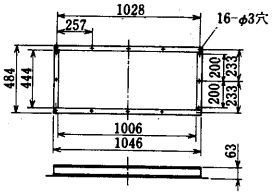




後吸込ダクトフランジ
〈別売部品〉

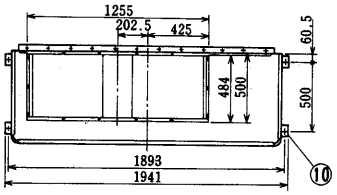


吹出ダクトフランジ

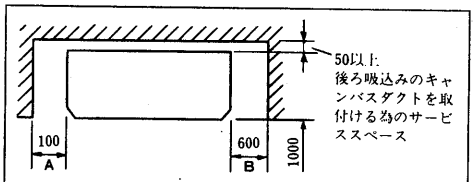


冷却水入口	1½B……①	装置電源穴	φ52……⑤
冷却水出口	1½B……②	電線穴	φ37……⑥
ドレン穴	1¼B……③	電線穴	φ27……⑦
加湿器配管	……④	加湿器電源穴	φ27……⑧
ペーパーパン		アース端子〈電気品箱内〉	5ねじ…⑨
超音波式加湿器	…½B〈おす〉	基礎ボルト穴	4-φ15…⑩
高圧スプレー式加湿器		電熱器電源穴	φ52……⑪
水スプレー式加湿器		加熱器〈蒸気出口〉〈温水出口〉	1½B……⑫
蒸気スプレー式加湿器	…½B〈めす〉	加熱器〈蒸気入口〉〈温水入口〉	1½B……⑬

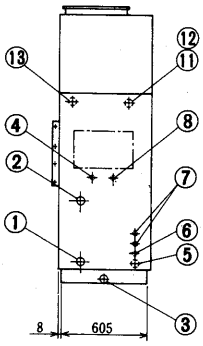
PWT-J710G-F形

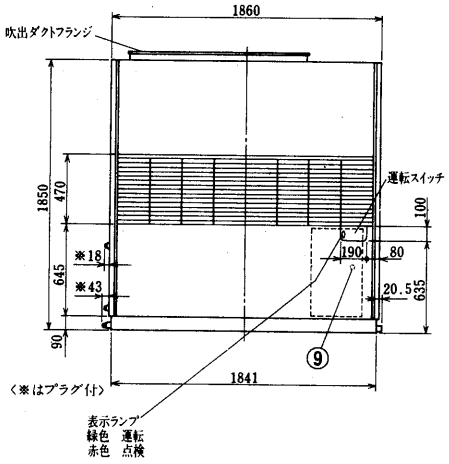


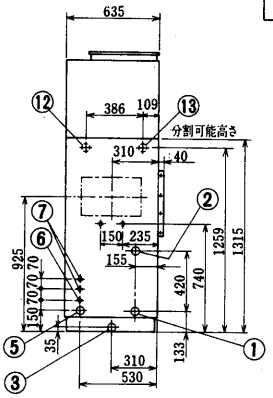
室内ユニットサービススペース

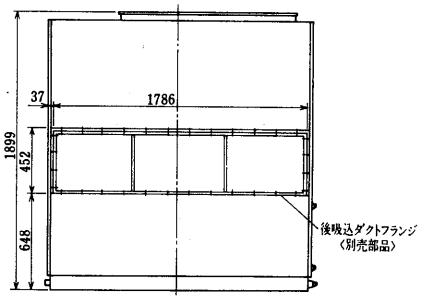


上図は右配管の場合を示します。左配管の場合は，A・B寸法を逆にしてください。

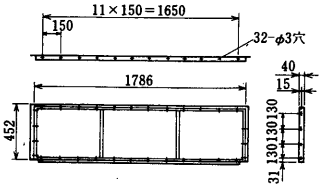




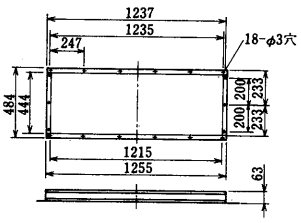




後吸込ダクトフランジ
〈別売部品〉



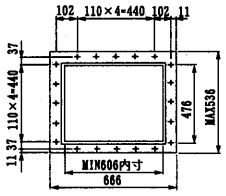
吹出ダクトフランジ



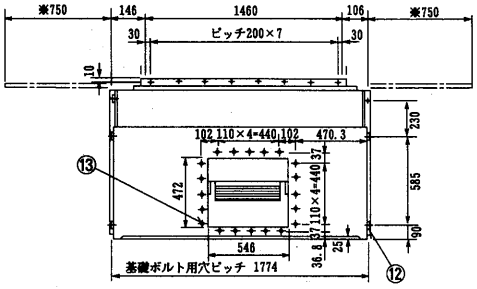
冷却水入口	2B……①	装置電源穴	φ52……⑤
冷却水出口	2B……②	電線穴	φ37……⑥
ドレン穴	1¼B……③	電線穴	φ27……⑦
加湿器配管	……④	加湿器電源穴	φ27……⑧
ペーパーパン		アース端子〈電気品箱内〉	5ねじ…⑨
超音波式加湿器	…½B〈おす〉	基礎ボルト穴	4-φ15…⑩
高圧スプレー式加湿器		電熱器電源穴	φ52……⑪
水スプレー式加湿器		加熱器〈蒸気出口〉〈温水出口〉	1½B……⑫
蒸気スプレー式加湿器	…½B〈めす〉	加熱器〈蒸気入口〉〈温水入口〉	1½B……⑬

(3)水冷式ダクト専用形

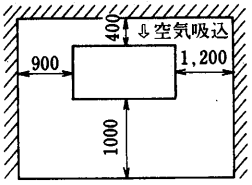
PWT-J850G-F形
PWT-J1120G-F形



吹出口フランジ参考図（現地手配）

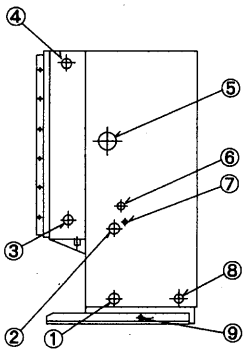


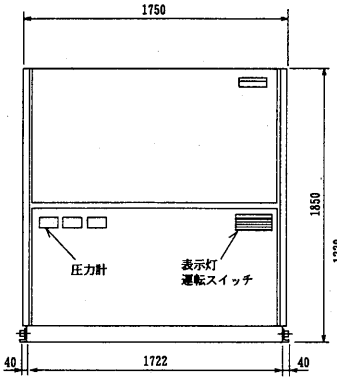
サービススペース

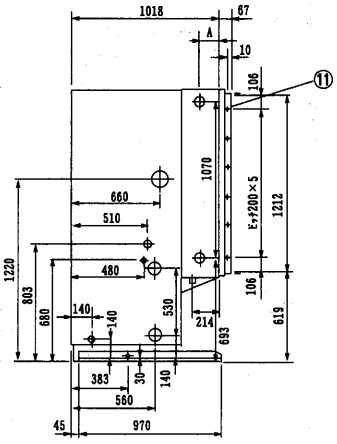


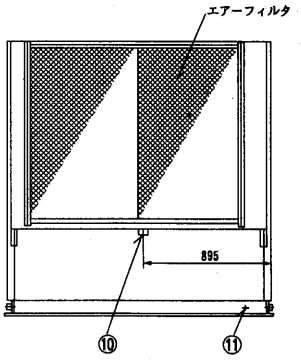
変化寸法表

形　名	A
PWT-J850G-F	134
PWT-J1120G-F	156







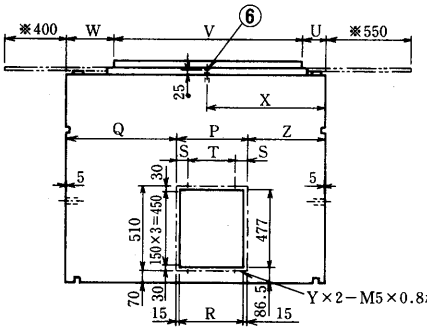


冷却水入口　PT2½B〈めす〉……①
冷却水出口　PT2½B〈めす〉……②
加熱器〈温水入口〉〈蒸気出口〉　PT2〈めす〉……③
加熱器〈温水出口〉〈蒸気入口〉　PT2〈めす〉……④

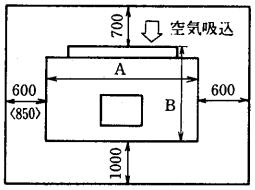
電熱器配線穴　φ80ノックアウト…⑤
加湿器接続穴　φ38ノックアウト…⑥
加湿器配線穴　φ20ノックアウト…⑦
電源穴　φ62……⑧

ドレン〈機械室〉　PT1B〈めす〉……⑨
ドレン〈冷却器〉　PT1¼B〈めす〉……⑩
アース端子　6ねじ……⑪
基礎ボルト用穴　2×3-φ16……⑫
タッピンねじ　5ねじ用下穴……⑬

PW-J1320K-F形
PW-J1700K-F形
PW-J2120K-F形

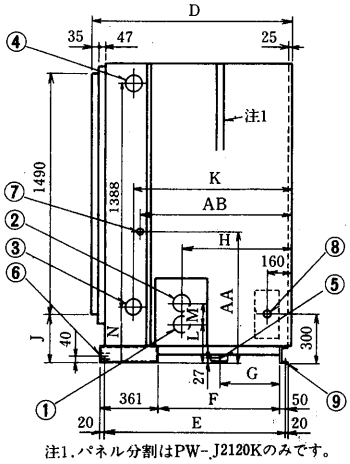


サービススペース

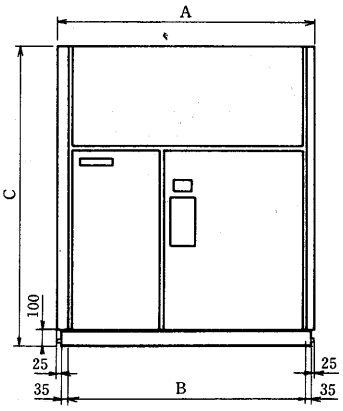


	PW-J1320K-F	PW-J1700K-F	PW-J2120K-F
A	1,640	1,795	2,015
B	1,280	1,280	1,450

※〈　〉内の数字は軸抜きスペースです。



注1.パネル分割はPW-J2120Kのみです。



PW-J1320K・J1700K-F形
冷却水入口　1-PT2½〈めねじ〉……①
冷却水出口　1-PT2½〈めねじ〉……②
加熱器接続口　1-PT2½〈めねじ〉温水入口・蒸気出口……③
加熱器接続口　1-PT2½〈めねじ〉温水出口・蒸気入口……④

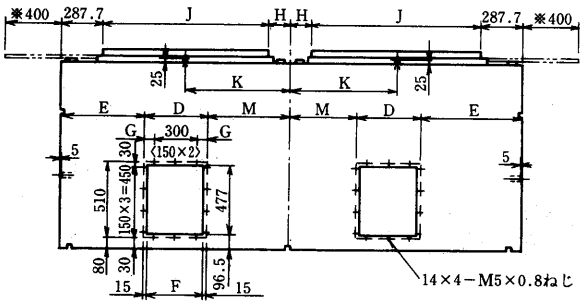
PW-J2120K-F形
冷却水入口　1-PT3〈めねじ〉……①
冷却水出口　1-PT3〈めねじ〉……②
加熱器接続口　1-PT2½〈めねじ〉温水入口・蒸気出口……③
加熱器接続口　1-PT2½〈めねじ〉温水出口・蒸気入口……④

以下共通
機械室ドレン　1-PT¾〈おねじ〉……⑤
送風機室ドレン　1-PT1¼〈おねじ〉……⑥
加湿器接続口　1-PT1〈めねじ〉水スプレー・蒸気スプレー……⑦
電源取入口　小パネル付属〈穴は現地加工〉……⑧
基礎ボルト用穴　4-φ20〈M16用〉……⑨
※基礎ボルトは現地手配

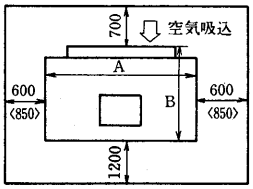
変化寸法表

形　名	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	N	P	Q	R	S	T	U	V	W	X	Y	Z	AA	AB
PW-J1320K-F	1,640	1,520	1,852	1,288	1,158	787	393.5	710	295	1,027	238.4	128	344	438	666	408	69	150×2=300	157.7	1,194.6	287.7	755	14	536	828	1,012
PW-J1700K-F	1,795	1,675	1,852	1,280	1,158	787	393.5	710	295	1,027	238.4	128	344	491	759.5	461	95.5	150×2=300	72.7	1,434.6	287.7	860	14	544.5	828	1,012
PW-J2120K-F	2,015	1,895	2,002	1,450	1,328	957	478.5	855	445	1,197	274.4	160	494	577	826.5	547	63.5	150×3=450	72.7	1,654.6	287.7	1,030	16	611.5	829	1,182

PW-J2700K-F形
PW-J3350K-F形

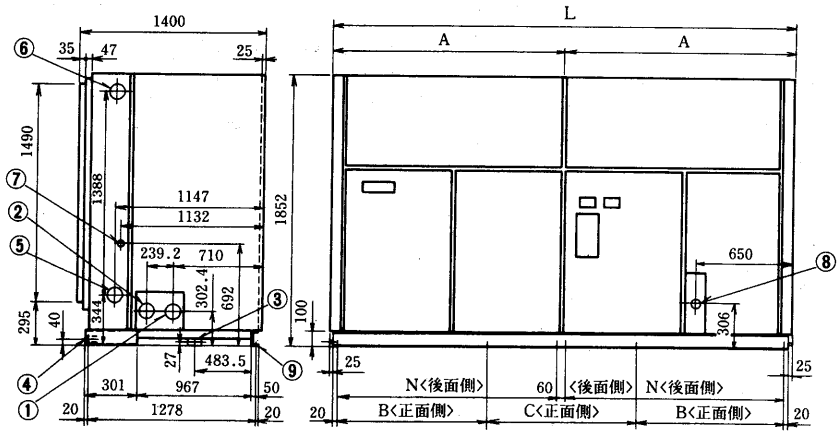


サービススペース



※〈　〉内の数字は軸抜きスペースです。

	PW-J2700K-F	PW-J3350K-F
A	3,230	3,540
B	1,400	1,400

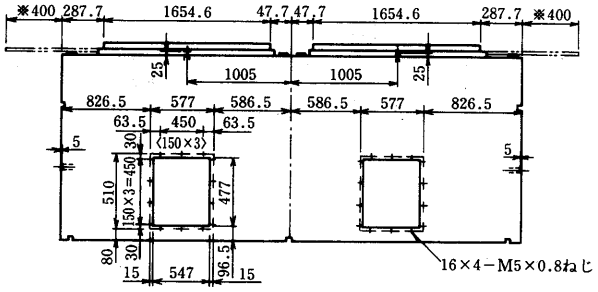


冷却水入口	1-PT4〈おねじ〉	①
冷却水出口	1-PT4〈おねじ〉	②
機械室ドレン	2-PT¾〈おねじ〉	③
送風機室ドレン	2-PT1¼〈おねじ〉	④
加熱器接続口	2-PT3〈めねじ〉, 温水入口・蒸気出口	⑤
加熱器接続口	2-PT3〈めねじ〉, 温水出口・蒸気入口	⑥
加湿器接続口	1-PT1〈めねじ〉, 水スプレー・蒸気スプレー	⑦
電源取入口	小パネル付属〈穴は現地手配〉	⑧
基礎ボルト用穴	8-φ20〈M16用〉, 基礎ボルトは現地手配	⑨

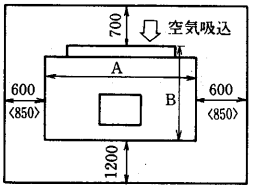
変化寸法表

形　名	A	B	C	D	E	F	G	H	J	K	L	M	N
PW-J2700K-F	1,615	1,045	1,050	438	666	408	69	132.7	1,194.6	730	3,230	511	1,540
PW-J3350K-F	1,770	1,150	1,150	491	759.5	461	95.5	47.7	1,434.6	835	3,540	519.5	1,695

PW-J4250K-F形

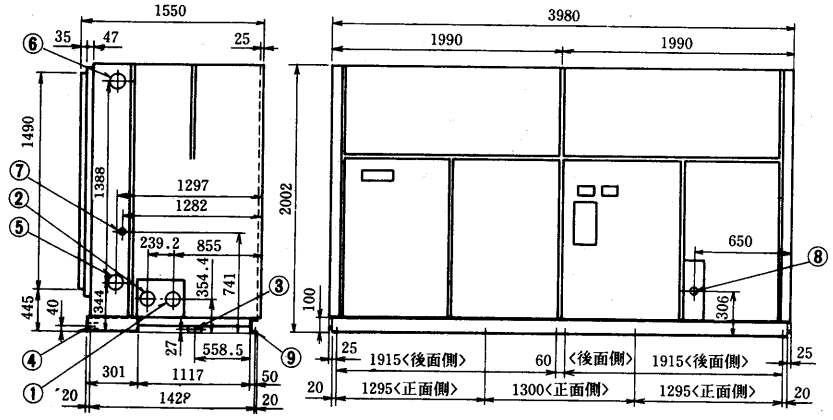


サービススペース



※〈　〉内の数字は軸抜きスペースです。

	PW-J4250K-F
A	3,980
B	1,550

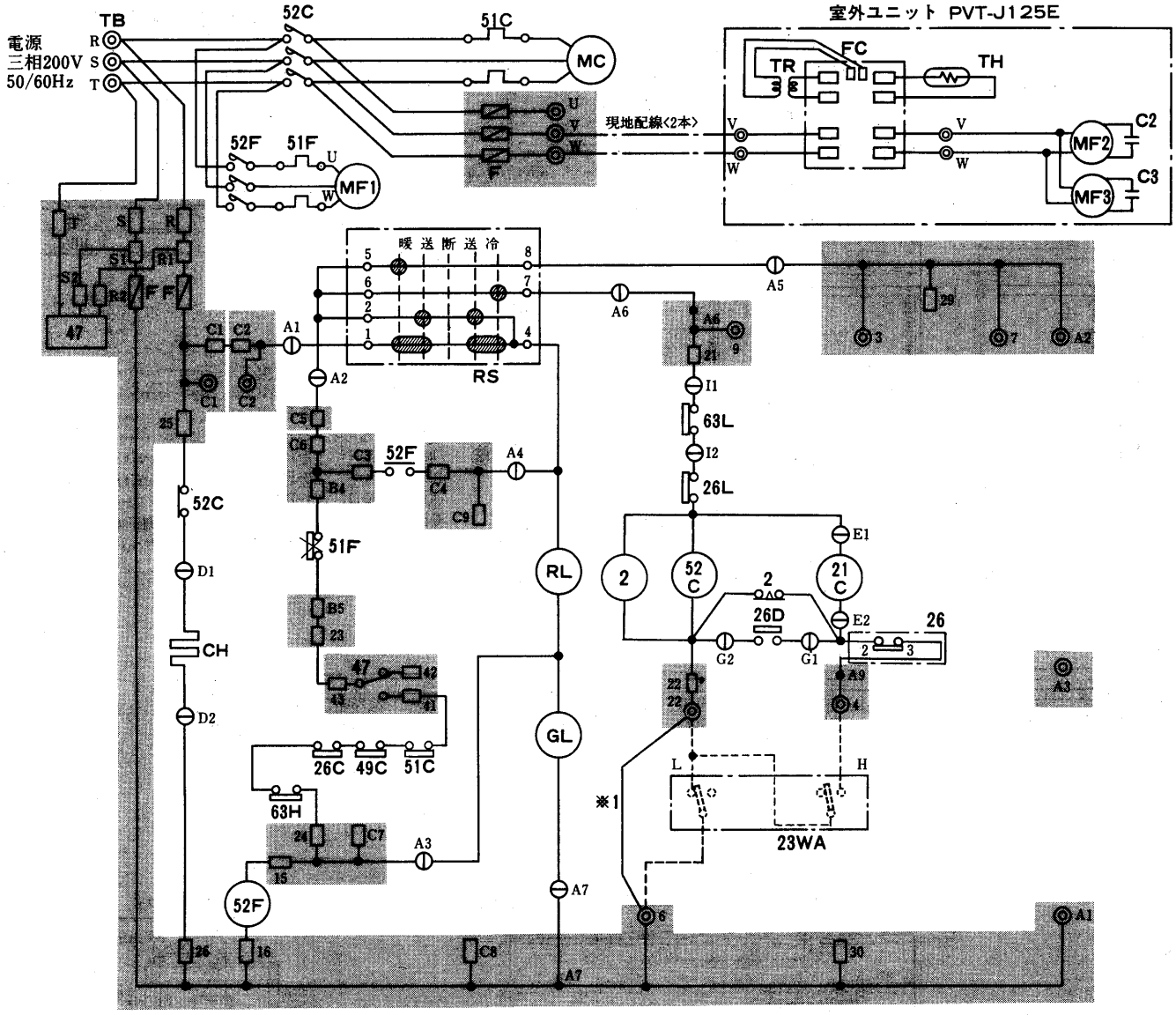


冷却水出口	1-PT4〈おねじ〉	①
冷却水出口	1-PT4〈おねじ〉	②
機械室ドレン	2-PT¾〈おねじ〉	③
送風機室ドレン	2-PT1¼〈おねじ〉	④
加熱器接続口	2-PT3〈めねじ〉, 温水入口・蒸気出口	⑤
加熱器接続口	2-PT3〈めねじ〉, 温水出口・蒸気入口	⑥
加湿器接続口	1-PT1〈めねじ〉, 水スプレー・蒸気スプレー	⑦
電源取入口	小パネル付属〈穴は現地手配〉	⑧
基礎ボルト用穴	8-φ20〈M16用〉, 基礎ボルトは現地手配	⑨

8.3 電気配線図

(1)空冷式<PAT-F形>

PAT-J150G-F形



記号説明

記号欄の《 》は現地手配部品

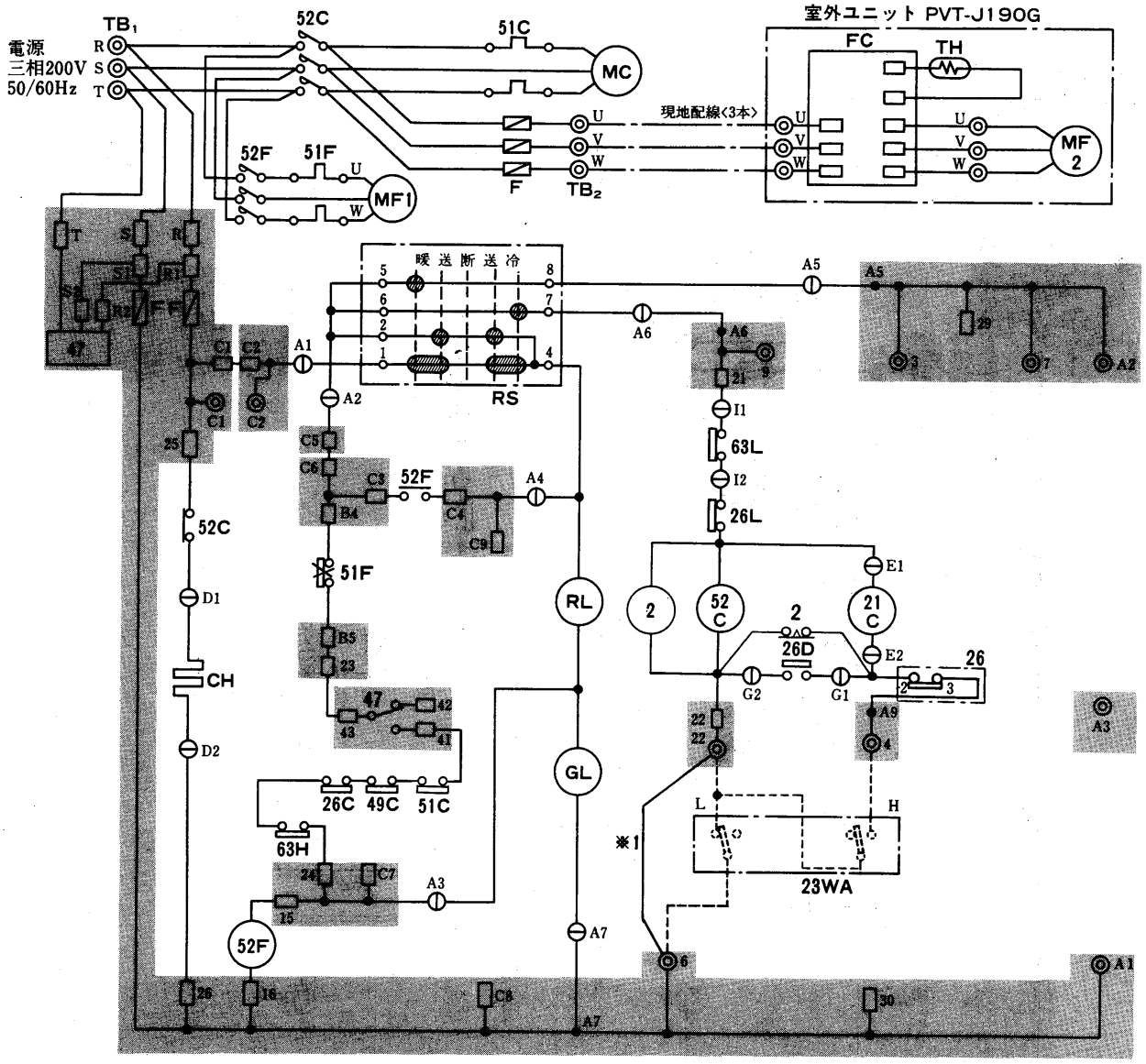
記　号	名　　称	記　号	名　　称
MC	圧縮機用電動機	RS	ロータリスイッチ
MF1	送風機用電動機<室内側>	CH	電熱器<クランクケース>
MF2, 3	送風機用電動機<室外側>	47	逆相防止器
52C	電磁接触器<圧縮機・室外送風機>	GL	表示灯<運転>
52F	電磁接触器<室内送風機>	RL	表示灯<点検>
51C	熱動過電流継電器<圧縮機>	TB	電源端子盤
49C	熱動温度開閉器<圧縮機>	21C	電磁弁<ホットガスバイパス>
51F	熱動過電流継電器<室内送風機>	26D	温度開閉器<着霜防止>
《23WA》	温度調節器<自動発停>	26L	温度開閉器<低温・冷却器>
63H	圧力開閉器<高圧>	FC	ファンコントローラー
63L	圧力開閉器<低圧>	TR	変圧器
26C	温度開閉器<吐出温度>	TH	サーミスタ
26	温度開閉器<容量制御制限>	F	ヒューズ
2	限時継電器<起動保障>	C2, C3	コンデンサ<室外送風機>

注1.配線図中①はコネクタ，◎は端子台，□は差込端子タブを示します。
2.グレー部分は，プリント板を示します。
3.電源電線は，必らず正相にて接続してください。
逆相の場合は，逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。
この場合には，必らず電源線を2本入れかえて接続してください。
4.23WAを取り付ける時，※1を取り外して下さい。
5.破線部分は現地配線を示します。
6.51Fにより異常停止した場合は異常を取り除いた後，手動でリセットしてください。

項目			形名	PAT-J150G-F
電気工事	電源配線太さ		mm²	5.5<23m>
	分岐回路 配線遮断器の場合	形式		NF50-C<5kA> または NF50-S<10kA>
		定格電流	A	50
	分岐回路 刃形開閉器の場合	ヒューズ容量	A	50
		開閉器容量	A	60
	分岐回路 漏電遮断器の場合	形式		NV50-C<50A>
		定格感度		30mA 0.1sec以下
	室内外連絡線太さ		mm²	2.0
	接地線太さ		mm²	3.5

注1.配線要領は内線規定<JEAC8001-1990>によってください。
2.配線太さは，金属管配線・合成樹脂管配線<挿入電線数3本以下>の場合の最小値を示します。
3.配線太さ欄の< >内は，電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。< >内数値よりこう長が長くなる場合は，1段太い電線を使用してください。
4.ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。
5.別売にて用意していますペーパーパン・電気ヒータを組み込んでユニット本体と同一電源にする場合は，電源配線太さ及び開閉器遮断器容量の再選定が必要となります。

PAT-J224G-F形



記号説明

記号欄の〈　〉は現地手配部品

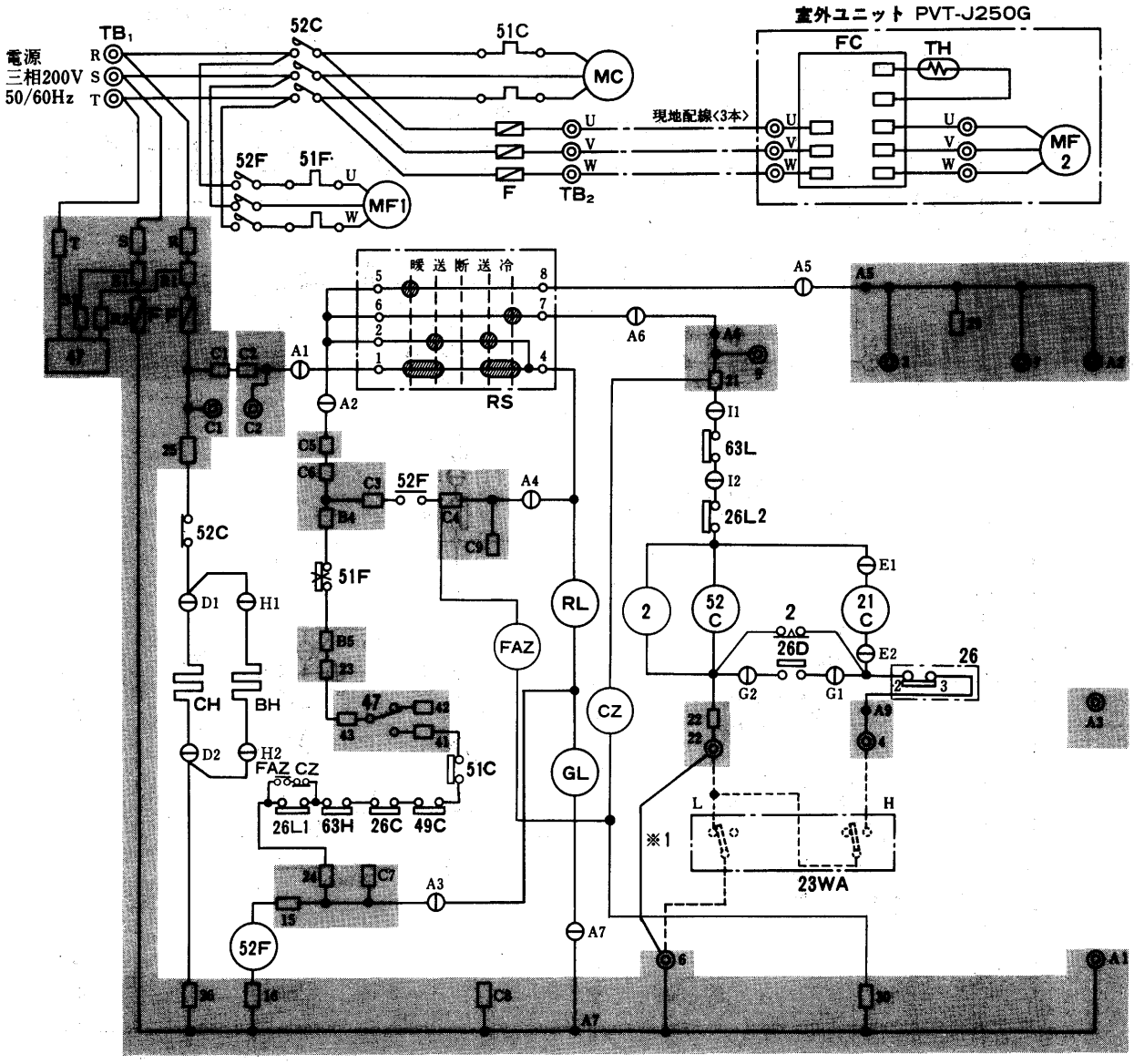
記　号	名　　称	記　号	名　　称
MC	圧縮機用電動機	F	ヒューズ
MF1	送風機用電動機〈室内側〉	RS	ロータリスイッチ
MF2	送風機用電動機〈室外側〉	CH	電熱器〈クランクケース〉
52C	電磁接触器〈圧縮機・室外送風機〉	47	逆相防止器
52F	電磁接触器〈室内送風機〉	GL	表示灯〈運転〉
51C	熱動過電流継電器〈圧縮機〉	RL	表示灯〈点検〉
49C	熱動温度開閉器〈圧縮機〉	TB_1	電源端子盤
51F	熱動過電流継電器〈室内送風機〉	TB_2	室内・外機連絡用端子台
〈23WA〉	温度調節器〈自動発停〉	21C	電磁弁〈ホットガスバイパス〉
63H	圧力開閉器〈高圧〉	26D	温度開閉器〈着霜防止〉
63L	圧力開閉器〈低圧〉	26L	温度開閉器〈低温・冷却器〉
26C	温度開閉器〈吐出温度〉	FC	ファンコントローラー
26	温度開閉器〈容量制御制限〉	TH	サーミスタ
2	限時継電器〈起動保障〉		

注1.配線図中①はコネクタ，◎は端子台，□は差込端子タブを示します。
2.グレー部分は，プリント板を示します。
3.電源電線は，必らず正相にて接続してください。
逆相の場合は，逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。
この場合には，必らず電源線を2本入れかえて接続してください。
4.23WAを取り付ける時，※1を取り外してください。
5.破線部分は現地配線を示します。
6.51Fにより異常停止した場合は異常を取り除いた後，手動でリセットしてください。

項目			形名	PAT-J224G-F
電気工事	電源配線太さ		mm²	14〈35m〉
	分岐回路	配線遮断器の場合	形式	NF100-C〈25kA〉 または NF100-S〈50kA〉
			定格電流	A	75
		刃形開閉器の場合	ヒューズ容量	A	75
			開閉器容量	A	100
		漏電遮断器の場合	形式		NV100-C〈75A〉
			定格感度		100mA 0.1sec以下
	室内外連絡線太さ		mm²	2.0
	接地線太さ		mm²	5.5

注1.配線要領は内線規定〈JEAC8001-1990〉によってください。
2.配線太さは，金属管配線・合成樹脂管配線〈挿入電線数3本以下〉の場合の最小値を示します。
3.配線太さ欄のく　〉内は，電圧降下2％時の電線最大こう長を示しています。く　〉内数値よりこう長が長くなる場合は，1段太い電線を使用してください。
4.ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。
5.別売にて用意していますペーパーパン・電気ヒータを組み込んでユニット本体と同一電源にする場合は，電源配線太さ及び開閉器遮断器容量の再選定が必要となります。

PAT-J335G-F形



記号説明　　記号欄の《　》は現地手配部品

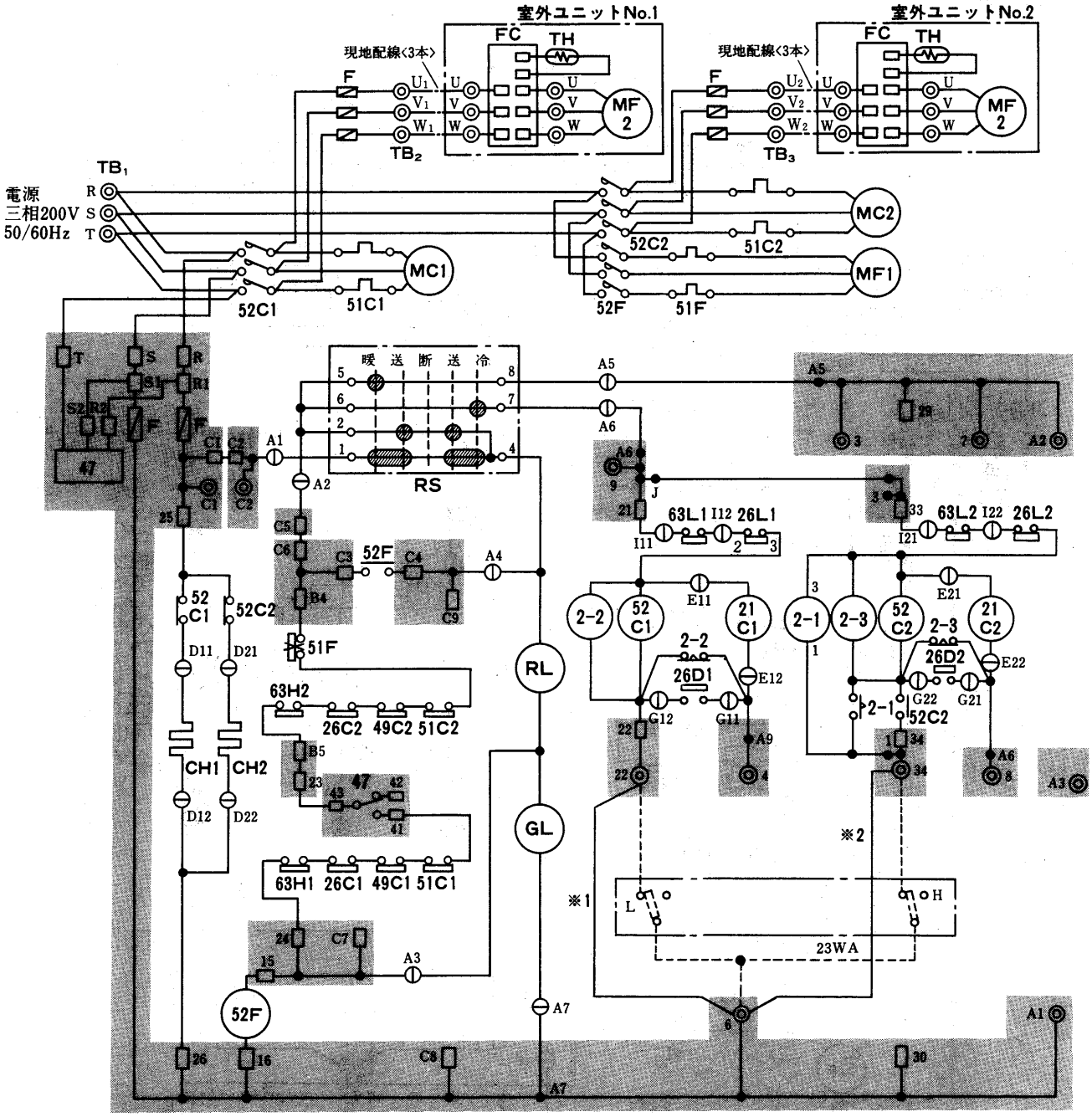
記　号	名　　称	記　号	名　　称
MC	圧縮機用電動機	F	ヒューズ
MF1	送風機用電動機〈室内側〉	RS	ロータリスイッチ
MF2	送風機用電動機〈室外側〉	CH	電熱器〈クランクケース〉
52C	電磁接触器〈圧縮機・室外送風機〉	47	逆相防止器
52F	電磁接触器〈室内送風機〉	GL	表示灯〈運転〉
51C	熱動過電流継電器〈圧縮機〉	RL	表示灯〈点検〉
49C	熱動温度開閉器〈圧縮機〉	TB_1	電源端子盤
51F	熱動過電流継電器〈室内送風機〉	TB_2	室内・外機連絡用端子台
《23WA》	温度調節器〈自動発停〉	21C	電磁弁〈ホットガスバイパス〉
BH	電熱器〈アキュムレータ〉	26D	温度開閉器〈着霜防止〉
63H	圧力開閉器〈高圧〉	26L1	温度開閉器〈低温・冷却器〉
63L	圧力開閉器〈低圧〉	26L2	温度開閉器〈低温・吸込空気温度〉
26C	温度開閉器〈吐出温度〉	FC	ファンコントローラー
26	温度開閉器〈容量制御制限〉	TH	サーミスタ
2	限時継電器〈起動保障〉	CZ,FAZ	補助縦電器

注1.配線図中①はコネクタ，◎は端子台，□は差込端子タブを示します。
2.グレー部分は，プリント板を示します。
3.電源電線は，必らず正相にて接続してください。
逆相の場合は，逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。
この場合には，必らず電源線を2本入れかえて接続してください。
4.23WAを取り付ける時，※1を取り外してください。
5.破線部分は現地配線を示します。
6.51Fにより異常停止した場合は異常を取り除いた後，手動でリセットしてください。

項目			形名	PAT-J335G-F
電気工事		電源配線太さ	mm^2	22〈39m〉
	分岐回路	配線遮断器の場合 形式		NF100-C〈25kA〉 または NF100-S〈50kA〉
		定格電流	A	100
		刃形開閉器の場合 ヒューズ容量	A	100
		開閉器容量	A	100
		漏電遮断器の場合 形式		NV100-C〈100A〉
		定格感度		100mA 0.1sec以下
	室内外連絡線太さ		mm^2	2.0
	接地線太さ		mm^2	5.5

注1.配線要領は内線規定〈JEAC8001-1990〉によってください。
2.配線太さは，金属管配線・合成樹脂管配線〈挿入電線数3本以下〉の場合の最小値を示します。
3.配線太さ欄の〈　〉内は，電圧降下2％時の電線最大こう長を示しています。〈　〉内数値よりこう長が長くなる場合は，1段太い電線を使用してください。
4.ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。
5.別売にて用意しているベーパーパン・電気ヒータを組み込んでユニット本体と同一電源にする場合は，電源配線太さ及び開閉器遮断器容量の再選定が必要となります。

PAT-J450G-F形



記号説明

記号欄の《 》は現地手配部品

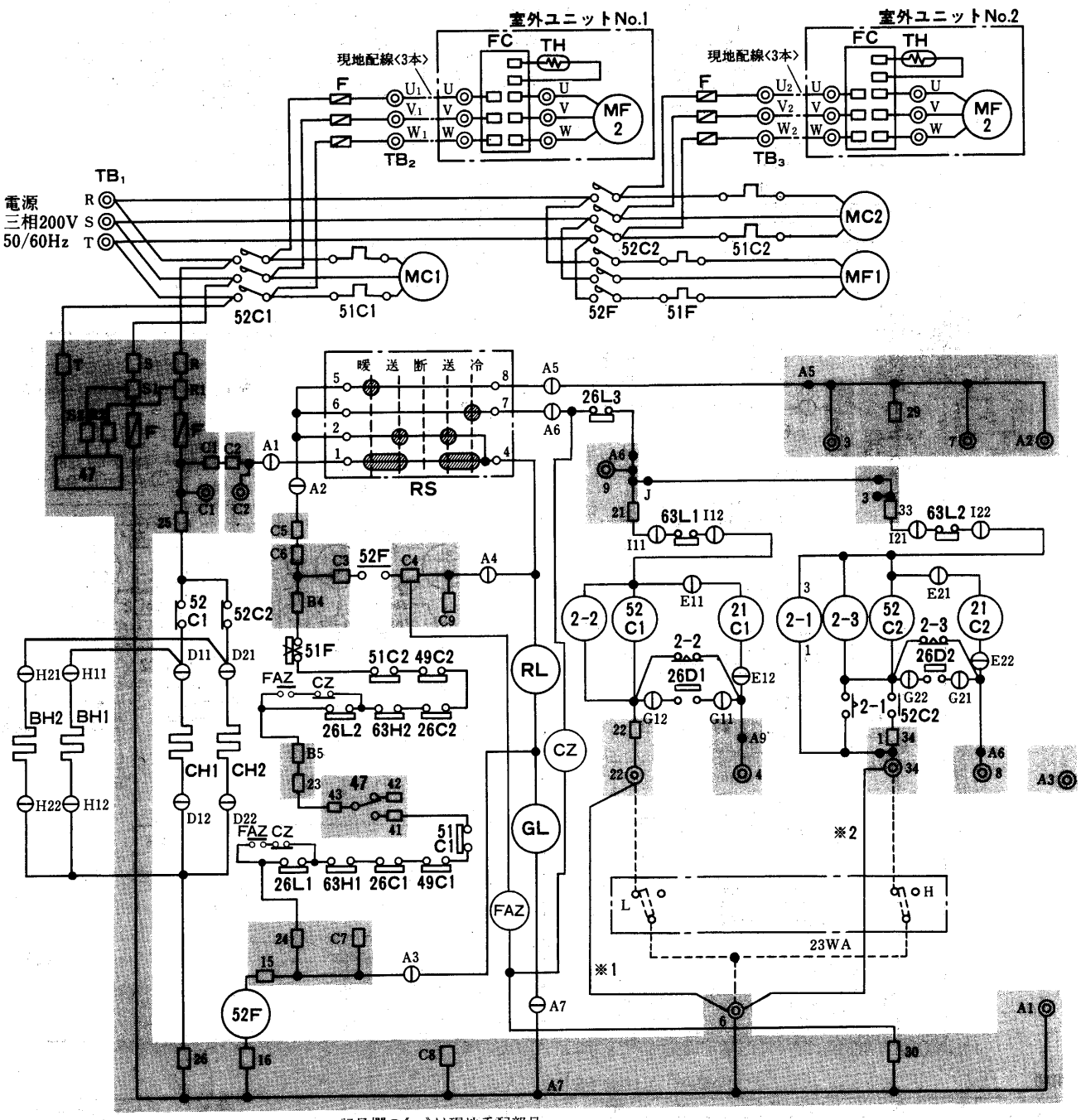
記号	名称	記号	名称
MC1・2	圧縮機用電動機	2-2・3	限時継電器〈起動保障〉
MF1	送風機用電動機〈室内側〉	RS	ロータリスイッチ
MF2	送風機用電動機〈室外側〉	CH1・2	電熱器〈クランクケース〉
52C1・2	電磁接触器〈圧縮機・室外送風機〉	47	逆相防止器
52F	電磁接触器〈室内送風機〉	GL	表示灯〈運転〉
51C1・2	熱動過電流継電器〈圧縮機〉	RL	表示灯〈点検〉
49C1・2	熱動温度開閉器〈圧縮機〉	TB₁	電源端子盤
51F	熱動過電流継電器〈室内送風機〉	TB2・3	室内・外機連絡用端子台
《23WA》	温度調節器〈自動発停〉	21C1・2	電磁弁〈ホットガスバイパス〉
63H1・2	圧力開閉器〈高圧〉	26D1・2	温度開閉器〈着霜防止〉
63L1・2	圧力開閉器〈低圧〉	26L1・2	温度開閉器〈低温・冷却器〉
26C1・2	温度開閉器〈吐出温度〉	FC	ファンコントローラー
F	ヒューズ	TH	サーミスタ
2-1	限時継電器〈順次始動〉		

注1.配線図中①はコネクタ，◎は端子台，□は差込端子タブを示します。
2.グレー部分は，プリント板を示します。
3.電源電線は，必らず正相にて接続してください。
逆相の場合は，逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。
この場合には，必らず電源線を2本入れかえて接続してください。
4.※1，※2は，23WAを取り付ける時，取り外してください。
5.破線部分は現地配線を示します。
6.51Fにより異常停止した場合は異常を取り除いた後，手動でリセットしてください。

項目				形名	PAT-J450G-F
電気工事		電源配線太さ		mm²	22〈39m〉
	分岐回路	配線遮断器の場合	形式		NF100-C〈25kA〉 または NF100-S〈50kA〉
			定格電流	A	100
		刃形開閉器の場合	ヒューズ容量	A	100
			開閉器容量	A	100
		漏電遮断器の場合	形式		NV100-C〈100A〉
			定格感度		100mA 0.1sec以下
	室内外連絡線太さ			mm²	2.0
	接地線太さ			mm²	5.5

注1.配線要領は内線規定〈JEAC8001-1990〉によってください。
2.配線太さは，金属管配線・合成樹脂管配線〈挿入電線数3本以下〉の場合の最小値を示します。
3.配線太さ欄の〈 〉内は，電圧降下2%時の電線最大こう長を示しています。〈 〉内数値よりこう長が長くなる場合は，1段太い電線を使用してください。
4.ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。
5.別売にて用意していますベーパーパン・電気ヒータを組み込んでユニット本体と同一電源にする場合は，電源配線太さ及び開閉器遮断器容量の再選定が必要となります。

PAT-J630G-F形



記号説明

記号欄の〈　〉は現地手配部品

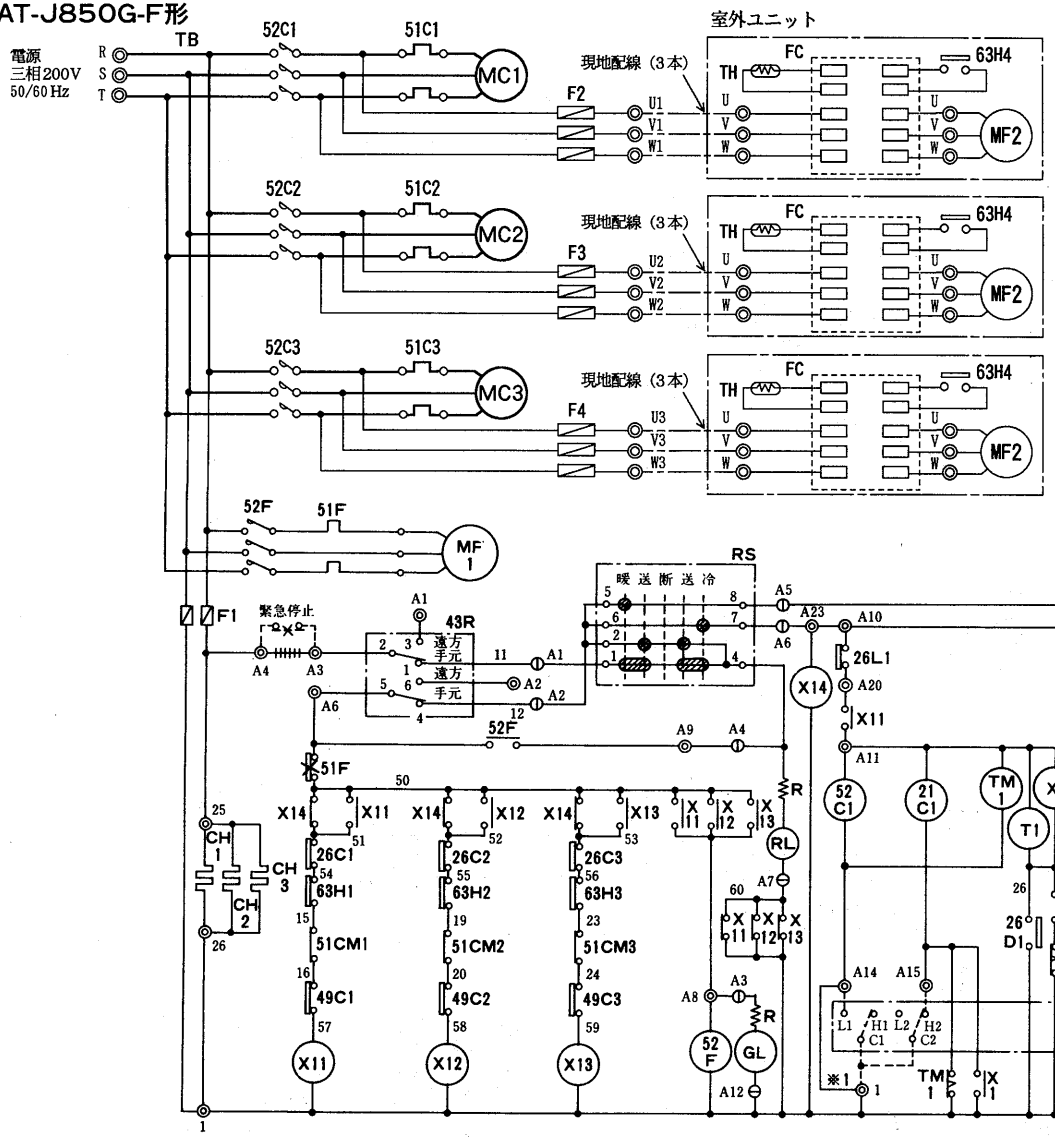
記号	名称	記号	名称
MC1・2	圧縮機用電動機	2-2・3	限時継電器〈起動保障〉
MF1	送風機用電動機〈室内側〉	RS	ロータリスイッチ
MF2	送風機用電動機〈室外側〉	CH1・2	電熱器〈クランクケース〉
52C1・2	電磁接触器〈圧縮機・室外送風機〉	47	逆相防止器
52F	電磁接触器〈室内送風機〉	GL	表示灯〈運転〉
51C1・2	熱動過電流継電器〈圧縮機〉	RL	表示灯〈点検〉
49C1・2	熱動温度開閉器〈圧縮機〉	TB_1	電源端子盤
51F	熱動過電流継電器〈室内送風機〉	TB2・3	室内・外機連絡用端子台
《23WA》	温度調節器〈自動発停〉	21C1・2	電磁弁〈ホットガスバイパス〉
BH1・2	電熱器〈アキュムレータ〉	26D1・2	温度開閉器〈着霜防止〉
63H1・2	圧力開閉器〈高圧〉	26L1・2	温度開閉器〈低温・冷却器〉
63L1・2	圧力開閉器〈低圧〉	26L3	温度開閉器〈低温・吸込空気〉
26C1・2	温度開閉器〈吐出温度〉	FC	ファンコントローラー
F	ヒューズ	TH	サーミスタ
2-1	限時継電器〈順次始動〉	CZ, FAZ	補助縦電器

注1.配線図中①はコネクタ，◎は端子台，▭は差込端子タブを示します。
2.グレー部分は，プリント板を示します。
3.電源電線は，必らず正相にて接続してください。
逆相の場合は，逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。
この場合には，必らず電源線を2本入れかえて接続してください。
4.※1，※2は，23WAを取り付ける時，取り外してください。
5.破線部分は現地配線を示します。
6.51Fにより異常停止した場合は異常を取り除いた後，手動でリセットしてください。

項目			形名	PAT-J630G-F
電気工事	分岐回路	電源配線太さ	mm^2	50〈50m〉
		配線遮断器の場合 形式		NF225-C〈30kA〉 または NF225-S〈50kA〉
		定格電流	A	175
		刃形開閉器の場合 ヒューズ容量	A	150
		開閉器容量	A	200
		漏電遮断器の場合 形式		NV225-C〈175A〉
		定格感度		100～200mA 0.1sec以下
	室内外連絡線太さ		mm^2	2.0
	接地線太さ		mm^2	14

注1.配線要領は内線規定〈JEAC8001-1990〉によってください。
2.配線太さは，金属管配線・合成樹脂管配線〈挿入電線数3本以下〉の場合の最小値を示します。
3.配線太さ欄の〈　〉内は，電圧降下2％時の電線最大こう長を示しています。〈　〉内数値よりこう長が長くなる場合は，1段太い電線を使用してください。
4.ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。
5.別売にて用意していますベーパーパン・電気ヒータを組み込んでユニット本体と同一電源にする場合は，電源配線太さ及び開閉器遮断器容量の再選定が必要となります。

PAT-J670G-F形
PAT-J850G-F形



項目			形名	PAT-J670G-F	PAT-J850G-F
電気工事		電源配線太さ	mm²	50	88
	分岐回路 配線遮断器の場合	形式		NF225-C<30kA>またはNF225-S<50kA>	
		定格電流	A	150	200
	分岐回路 手元開閉器の場合	ヒューズ容量	A	150	200
		開閉器容量	A	200	
	分岐回路 漏電遮断器の場合	形式		NV225-C<150A>	NV225-C<200A>
		定格感度		100～200mA 0.1sec以下	
	室内外連絡線太さ		mm²	2.0	
	接地線太さ		mm²	22	

注1.配線要領は内線規定<JEAC8001-1990>によってください。
2.配線太さは，金属管配線の場合の最小値を示します。
3.ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。
4.別売にて用意していますベーパーパン・電気ヒータを組み込んでユニット本体と同一電源にする場合は，電源配線太さ及び開閉器遮断器容量の再選定が必要となります。

記号説明

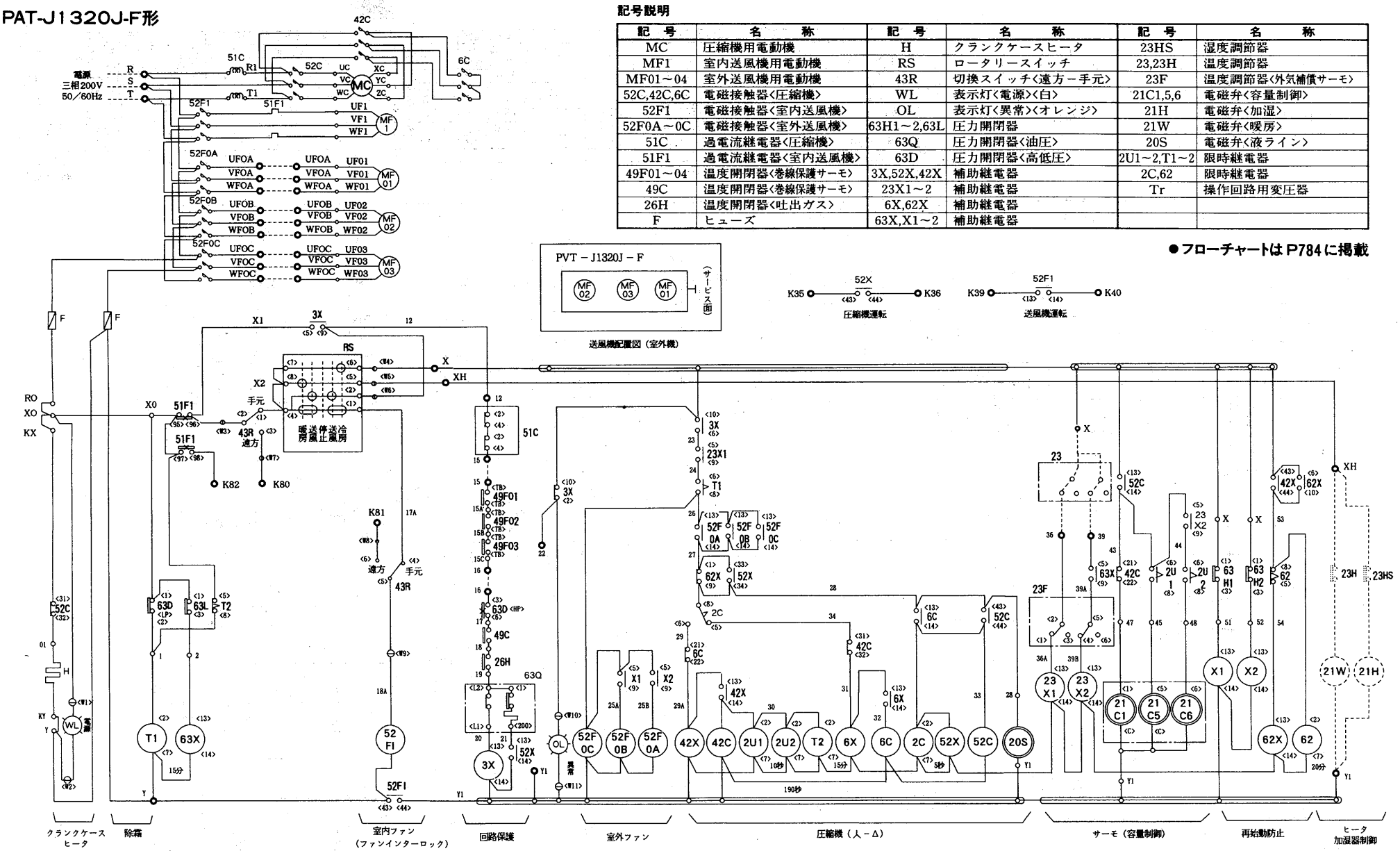
記号欄《　》は現地手配部品，<　>は別売部品，(　)は受注対応

記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC1～3	圧縮機用電動機	F/C	ファンコントローラ	RL	表示灯<点検>	TB	電源端子台	<T>	限時継電器<加湿>
MF1	送風機用電動機<室内>	TH	サーミスタ	26L1～3	温度開閉器<低温・冷却器>	(88H1,2)	電磁接触器	<21H>	電磁弁<加湿>
MF2	送風機用電動機<室外>	C2～4	コンデンサ	26C1～3	熱動温度開閉器<吐出温度>	<88H6>	電磁接触器<加湿>	<21W>	電磁弁<暖房・機外取付>
52C1～3	電磁接触器<圧縮機>	43R	切換スイッチ<遠方・手元>	26D1～3	温度開閉器<着霜防止>	<26H1,6>	温度開閉器<加熱防止>	<23H1,2>	温度調節器<機外取付>
52F	電磁接触器<送風機>	RS	ロータリスイッチ	21C1～3	電磁弁<ホットガスバイパス>	(H1,2)	電熱器	<23HS>	温度調節器<機外取付>
51C1～3	熱動過電流継電器<圧縮機>	F1～4	ヒューズ	21,2	限時継電器	<H6>	電熱器<加湿>	《23WA》	温度調節器
51F	熱動過電流継電器<送風機>	CH1～3	クランクケースヒータ	TM1～3	限時継電器<1分>	<FS1,6>	温度ヒューズ	X11～14	補助継電器
49C1～3	熱動温度開閉器<圧縮機>	R	抵抗	T1～3	限時継電器<15分>	<33W>	断水スイッチ<加湿>		
63H1～4	圧力開閉器<高圧>	GL	表示灯<運転>	X1～3	補助継電器	<L>	断水ランプ<加湿>		

注1.図中①印はコネクタ，◎印は端子台を示します。
2.破線部分は，現地手配部品及び別売部品を示します。
3.~~++++~~ は製品に組込んでいます。火災報知器等取付の際には，取外して下さい。
4.※1～3は，23WAを取付ける際，取外して下さい。
5.51Fにより異常停止した場合は異常を取り除いた後，手動でリセットしてください。

[redacted]

PAT-J1320J-F形



PVT－J1320J－F

MF 02　MF 03　MF 01　(サービス面)

送風機配置図（室外機）

K35 — 52X <43> <44> — K36　圧縮機運転

K39 — 52F1 <13> <14> — K40　送風機運転

記号説明

記　号	名　　称	記　号	名　　称	記　号	名　　称
MC	圧縮機用電動機	H	クランクケースヒータ	23HS	湿度調節器
MF1	室内送風機用電動機	RS	ロータリースイッチ	23,23H	温度調節器
MF01～04	室外送風機用電動機	43R	切換スイッチ〈遠方－手元〉	23F	温度調節器〈外気補償サーモ〉
52C,42C,6C	電磁接触器〈圧縮機〉	WL	表示灯〈電源〉〈白〉	21C1,5,6	電磁弁〈容量制御〉
52F1	電磁接触器〈室内送風機〉	OL	表示灯〈異常〉〈オレンジ〉	21H	電磁弁〈加湿〉
52F0A～0C	電磁接触器〈室外送風機〉	63H1～2,63L	圧力開閉器	21W	電磁弁〈暖房〉
51C	過電流継電器〈圧縮機〉	63Q	圧力開閉器〈油圧〉	20S	電磁弁〈液ライン〉
51F1	過電流継電器〈室内送風機〉	63D	圧力開閉器〈高低圧〉	2U1～2,T1～2	限時継電器
49F01～04	温度開閉器〈巻線保護サーモ〉	3X,52X,42X	補助継電器	2C,62	限時継電器
49C	温度開閉器〈巻線保護サーモ〉	23X1～2	補助継電器	Tr	操作回路用変圧器
26H	温度開閉器〈吐出ガス〉	6X,62X	補助継電器		
F	ヒューズ	63X,X1～2	補助継電器		

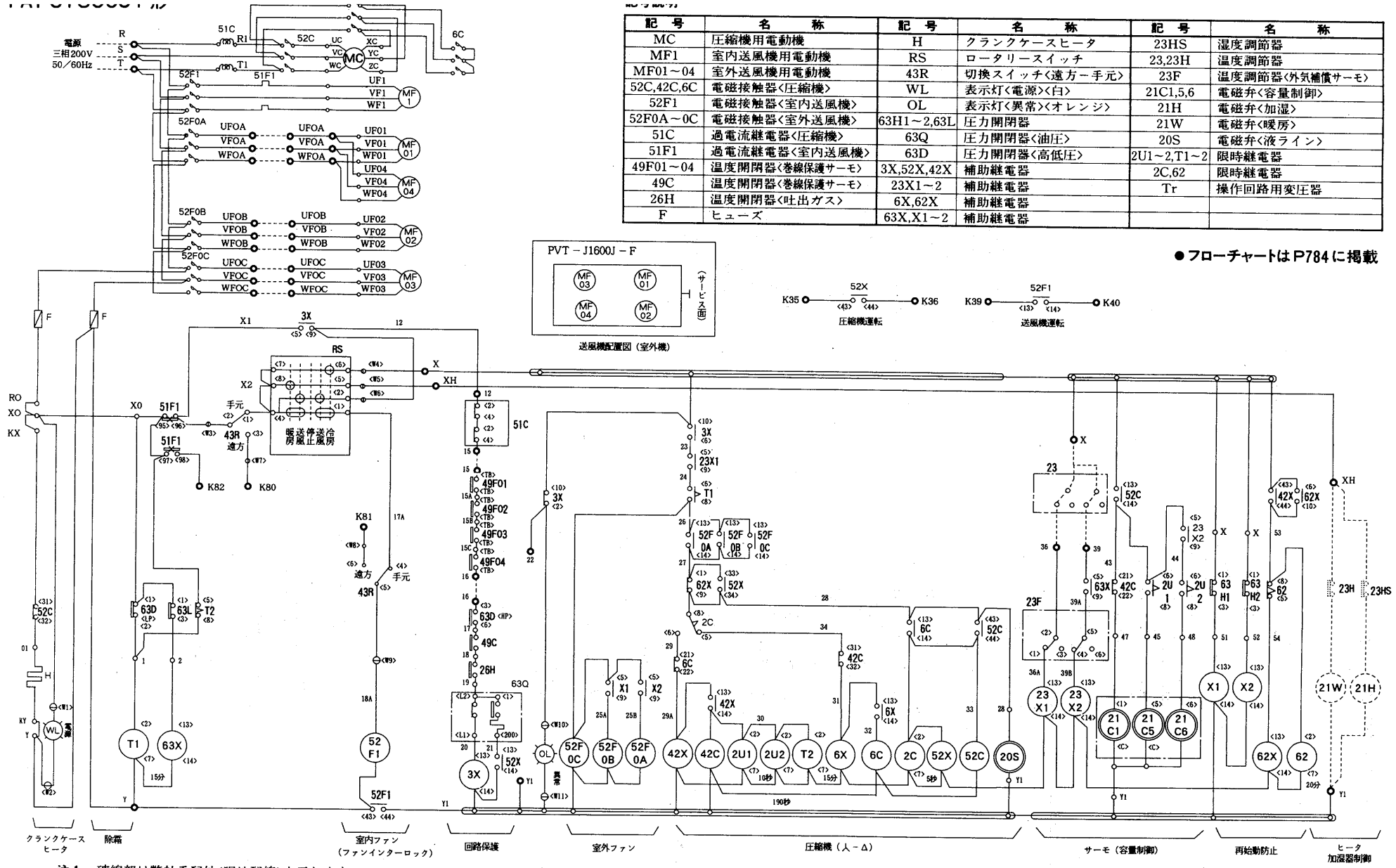
●フローチャートはP784に掲載

注1．破線部は弊社手配外〈現地配線〉を示します。
2．室外送風機：MF04〈49F04〉は，PAT-J1600J-Fのみ付属。(PAT-J1320J-Fには付属しません。)
3．ユニットを停止させる時は操作スイッチによってください。主電源は〈OFF〉にしないでください。
主電源を毎日切る時はクランクケースヒータ〈200V，180W〉を別電源としてください。
4．展開接続図中の端子記号名称は下記に依ります。

コモン端子　中継端子　遠方盤用端子　差込端子

記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	H	クランクケースヒータ	23HS	湿度調節器
MF1	室内送風機用電動機	RS	ロータリースイッチ	23,23H	温度調節器
MF01～04	室外送風機用電動機	43R	切換スイッチ<遠方－手元>	23F	温度調節器<外気補償サーモ>
52C,42C,6C	電磁接触器<圧縮機>	WL	表示灯<電源><白>	21C1,5,6	電磁弁<容量制御>
52F1	電磁接触器<室内送風機>	OL	表示灯<異常><オレンジ>	21H	電磁弁<加湿>
52F0A～0C	電磁接触器<室外送風機>	63H1～2,63L	圧力開閉器	21W	電磁弁<暖房>
51C	過電流継電器<圧縮機>	63Q	圧力開閉器<油圧>	20S	電磁弁<液ライン>
51F1	過電流継電器<室内送風機>	63D	圧力開閉器<高低圧>	2U1～2,T1～2	限時継電器
49F01～04	温度開閉器<巻線保護サーモ>	3X,52X,42X	補助継電器	2C,62	限時継電器
49C	温度開閉器<巻線保護サーモ>	23X1～2	補助継電器	Tr	操作回路用変圧器
26H	温度開閉器<吐出ガス>	6X,62X	補助継電器		
F	ヒューズ	63X,X1～2	補助継電器		

●フローチャートはP784に掲載



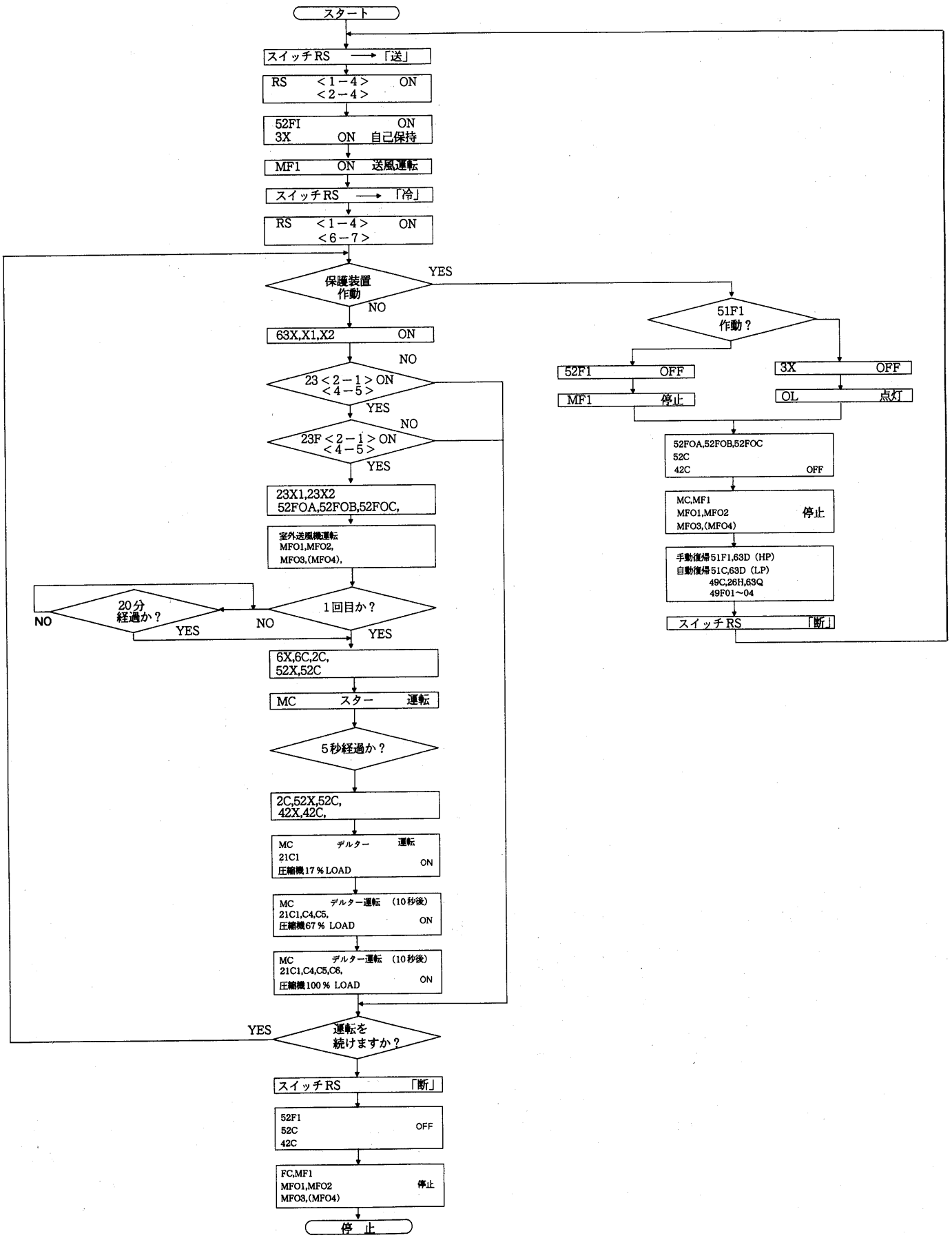
注1．破線部は弊社手配外<現地配線>を示します。
2．室外送風機：MF04<49F04>は，PAT-J1600J-Fのみ付属。(PAT-J1320J-Fには付属しません。)
3．ユニットを停止させる時は操作スイッチによってください。主電源は<OFF>にしないでください。
主電源を毎日切る時はクランクケースヒータ<200V，180W>を別電源としてください。
4．展開接続図中の端子記号名称は下記に依ります。

コモン端子　中継端子　遠方盤用端子　差込端子

[redacted]

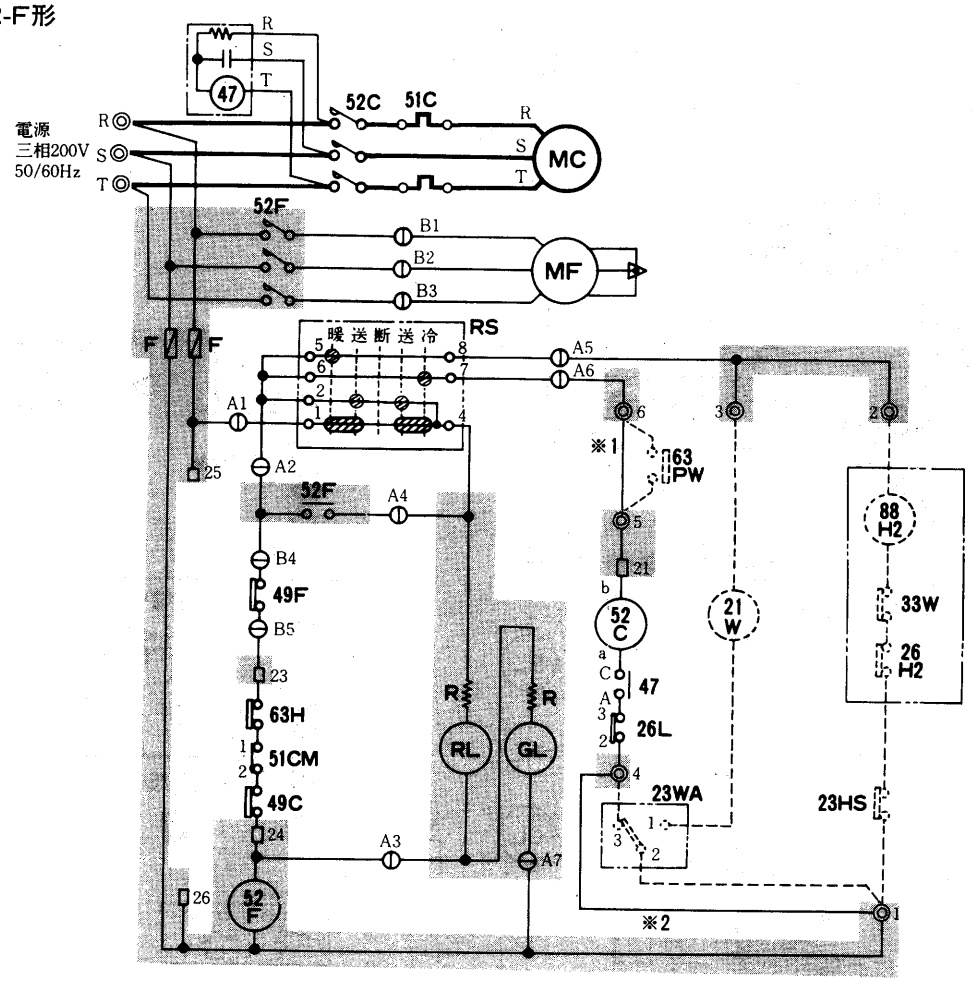
作動説明

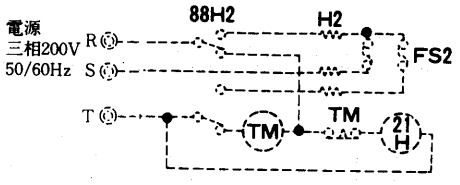
PAT-J1320J・J1600J-F形運転・停止フローチャート



(2)水冷式〈PWT-F形〉

PWT-J95A2-F形





記号説明

記号欄の《 》は現地手配部品 〈 〉は別売部品

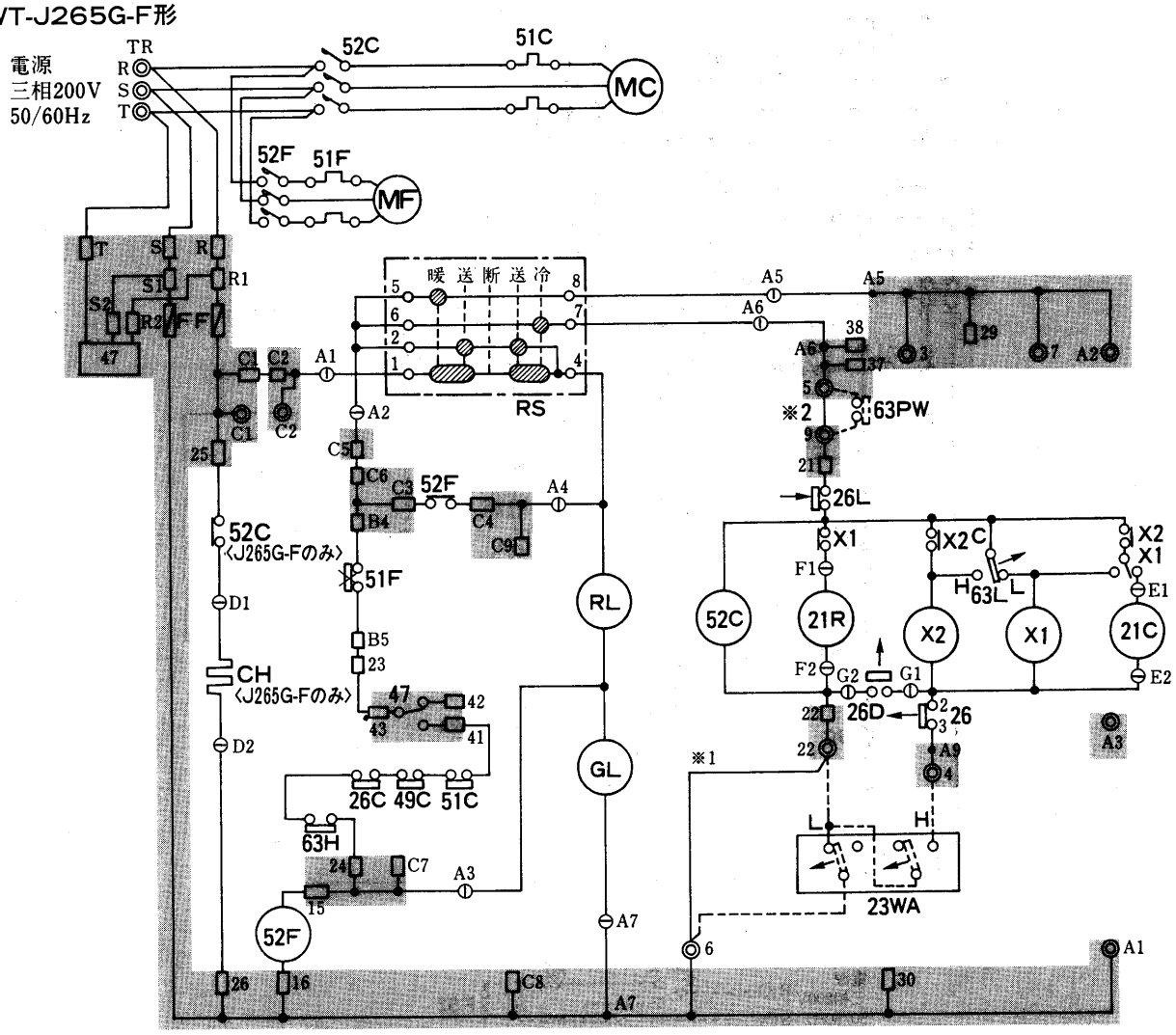
記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	RL	表示灯〈点検〉	〈88H2〉	電磁接触器〈加湿〉
MF	送風機用電動機	F	ヒューズ	《21W》	電磁弁〈暖房〉〈機外取付〉
52C	電磁接触器〈圧縮機〉	RS	ロータリースイッチ	〈21H〉	電磁弁〈加湿制御〉
52F	電磁接触器〈送風機〉	TB	電源端子盤	〈FS2〉	温度ヒューズ
51C	熱動過電流継電器〈圧縮機〉	R	抵抗	〈26H2〉	温度開閉器〈加熱防止〉
49C	熱動温度開閉器〈圧縮機〉	47	逆相防止器	《23HS》	湿度調節器〈機外取付〉
49F	熱動温度開閉器〈送風機〉	〈23WA〉	温度調節器〈自動発停〉	〈63PW〉	圧力開閉器〈冷却水圧〉
26L	温度開閉器〈低温〉	〈TM〉	タイマ〈加湿〉		
63H	圧力開閉器〈高圧〉	〈H2〉	電熱器〈加湿〉		
GL	表示灯〈運転〉	〈33W〉	断水スイッチ〈加湿〉		

注1.配線図中①はコネクタ，◎は端子盤，▭は差込端子タブを示します。
2.……は別売部品もしくは，現地配線を示します。
3.グレー部分は，プリント板を示します。
4.※1は63PW，※2は23WAを取り付ける時，取り外してください。

項目			形名	PWT-J95A2-F
電気工事	分岐回路	配線器具の場合	電線太さ ※1	mm	1.6
			形式		NF-30CB〈2.5kA〉又は NF-30SS〈5kA〉又は NF-50SS〈10kA〉
			定格電流	A	30
			過電流保護器※2	A	30
			開閉器容量	A	30
	接地線太さ			mm	2.0

注 ※1.金属管配線の場合の最小太さを示します。
※2.B種ヒューズを使用する場合について示します。

PWT-J170G-F形
PWT-J265G-F形



記号説明

記号欄の〈 〉は別売部品《 》は現地手配部品

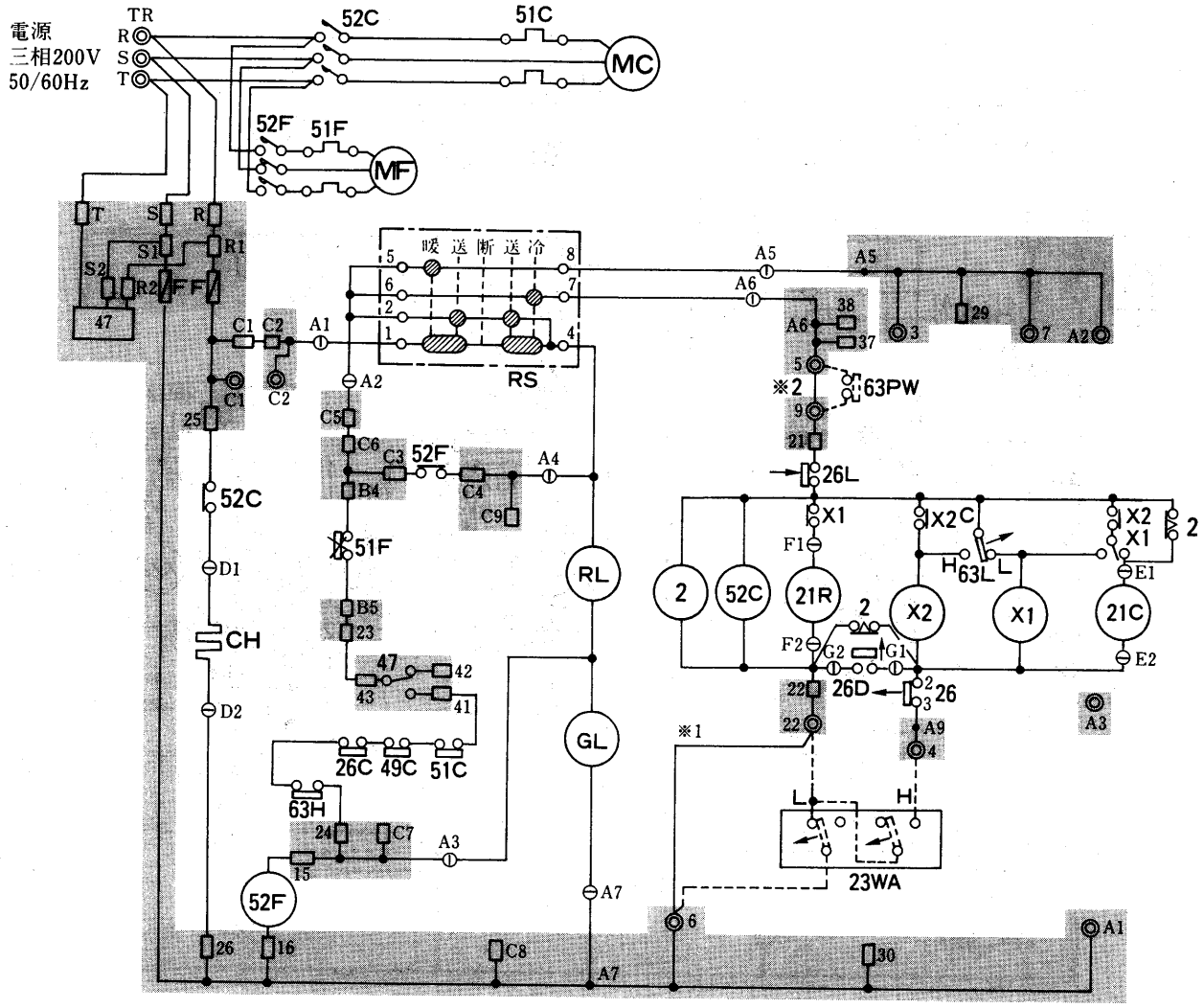
記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC	圧縮機用電動機	63L	圧力開閉器〈低圧〉	X1・2	補助継電器
MF	送風機用電動機	26C	温度開閉器〈吐出温度〉	21R	電磁弁〈冷媒制御〉
52C	電磁接触器〈圧縮機〉	F	ヒューズ	21C	電磁弁〈ホットガスバイパス〉
52F	電磁接触器〈送風機〉	RS	ロータリスイッチ	26D	温度開閉器〈着霜防止〉
51C	熱動過電流継電器〈圧縮機〉	CH	電熱器〈クランクケース〉	26L	温度開閉器〈低温・冷却器〉
49C	熱動温度開閉器〈圧縮機〉	47	逆相防止器	26	温度開閉器〈容量制御制限〉
51F	熱動過電流継電器〈送風機〉	GL	表示灯〈運転〉	〈63PW〉	圧力開閉器〈冷却水圧〉
《23WA》	温度調節器〈自動発停〉	RL	表示灯〈点検〉		
63H	圧力開閉器〈高圧〉	TB	電源端子盤		

注1.配線図中①はコネクタ，◎は端子台，▭は差込端子タブを示します。
2.グレー部分は，プリント板を示します。
3.電源電線は，必らず正相にて接続してください。
逆相の場合は，逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。
この場合には，必らず電源線を2本入れかえて接続してください。
4.接点部の矢印は，圧力または温度が上昇した場合の接点の動作方向を示します。
5.※1は23WA，※2は63PWを取り付ける時取り外して下さい。
6.51Fにより異常停止した場合は異常を取り除いた後，手動でリセットしてください。

項目			形名	PWT-J170G-F	PWT-J265G-F
送風機電動機出力			kW	0.75	1.5
分岐回路	電源配線太さ		mm²	5.5〈23m〉	14〈35m〉
	配線遮断器の場合	形式		NF50-C〈5kA〉又は NF50-S〈10kA〉	NF100-C〈25kA〉又は NF100-S〈50kA〉
		定格電流	A	50	75
	刃形開閉器の場合	ヒューズ容量	A	50	75
		開閉器容量	A	60	100
接地線太さ			mm²	3.5	5.5

注1.配線要領は，内線規定〈JEAC8001-1990〉によってください。
2.配線太さは，金属配管線・合成樹脂配管線〈挿入電線数3本以下〉の場合の最小値を示します。
3.配線太さ欄の〈 〉内は，電圧降下2％時の電線最大こう長を示しています。〈 〉内数値よりこう長が長くなる場合は1段太い電線を使用してください。
4.ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。
5.別売にて用意しているペーパーバン・電気ヒータを組込んでユニット本体と同一電源にする場合は，電源配線太さ及び開閉器，遮断器の容量の再選定が必要となります。

PWT-J335G-F形



記号説明

記号欄の〈　〉は別売部品《　》は現地手配部品

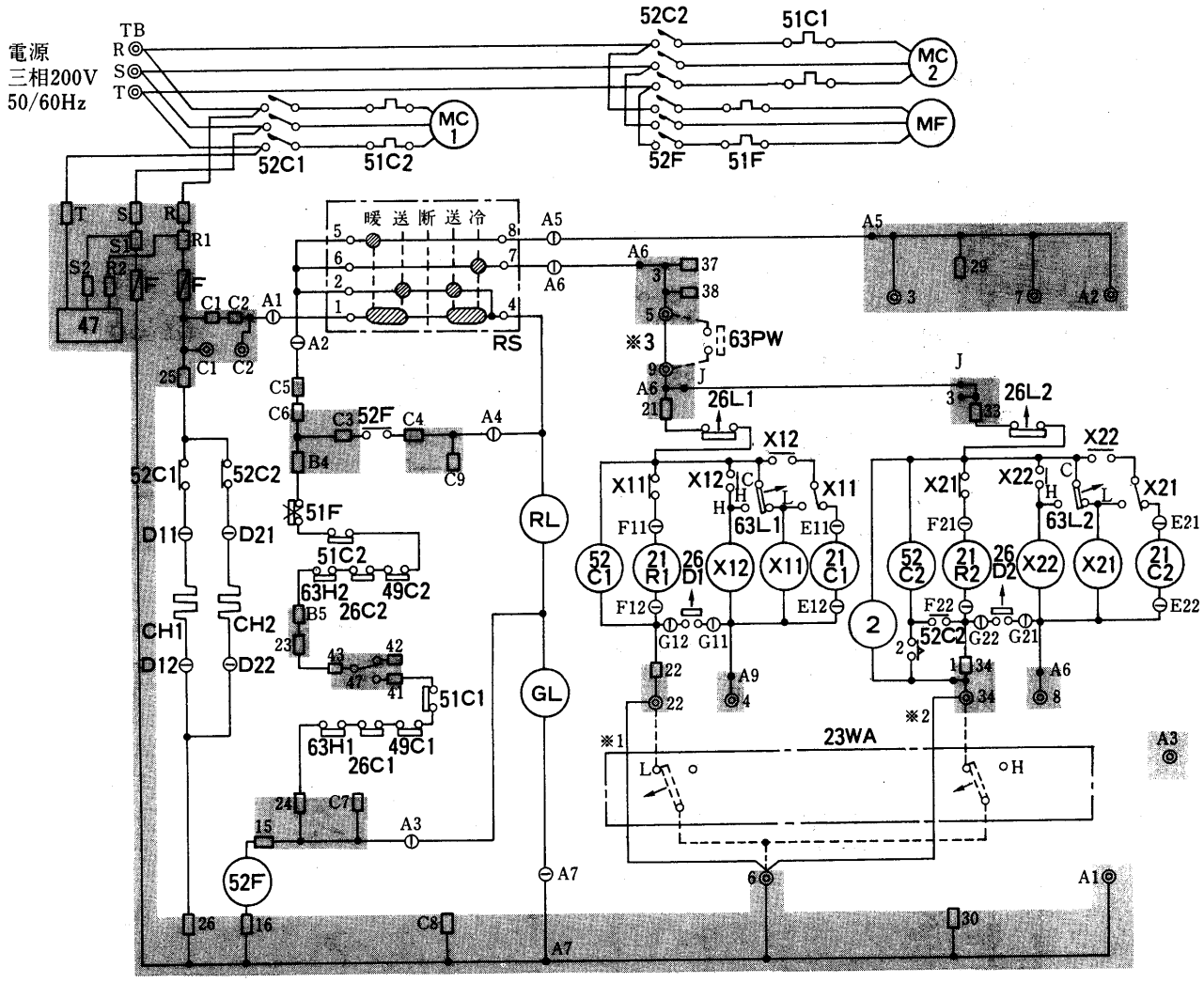
記　号	名　　称	記　号	名　　称	記　号	名　　称
MC	圧縮機用電動機	63L	圧力開閉器〈低圧〉	X1・2	補助継電器
MF	送風機用電動機	26C	温度開閉器〈吐出温度〉	21R	電磁弁〈冷媒制御〉
52C	電磁接触器〈圧縮機〉	F	ヒューズ	21C	電磁弁〈ホットガスバイパス〉
52F	電磁接触器〈送風機〉	RS	ロータリスイッチ	26D	温度開閉器〈着霜防止〉
51C	熱動過電流継電器〈圧縮機〉	CH	電熱器〈クランクケース〉	26L	温度開閉器〈低温・冷却器〉
49C	熱動温度開閉器〈圧縮機〉	47	逆相防止器	26	温度開閉器〈容量制御制限〉
51F	熱動過電流継電器〈送風機〉	GL	表示灯〈運転〉	〈63PW〉	圧力開閉器〈冷却水圧〉
《23WA》	温度調節器〈自動発停〉	RL	表示灯〈点検〉	2	限時継電器〈起動保障〉
63H	圧力開閉器〈高圧〉	TB	電源端子盤		

注1.配線図中①はコネクタ，◎は端子台，▭は差込端子タブを示します。
2.グレー部分は，プリント板を示します。
3.電源電線は，必らず正相にて接続してください。
逆相の場合は，逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。
この場合には，必らず電源線を2本入れかえて接続してください。
4.接点部の矢印は，圧力または温度が上昇した場合の接点の動作方向を示します。
5.※1は23WA，※2は63PWを取り付ける時取り外して下さい。
6.51Fにより異常停止した場合は異常を取り除いた後，手動でリセットしてください。

項目			形名	PWT-J335G-F
送風機電動機出力			kW	1.5
分岐回路	電源配線太さ		mm²	22〈39m〉
	配線遮断器の場合	形　式		NF-100C〈25kA〉又は NF100-S〈50kA〉
		定格電流	A	100
	刃形開閉器の場合	ヒューズ容量	A	100
		開閉器容量	A	100
接地線太さ			mm²	5.5

注1.配線要領は，内線規定〈JEAC8001-1990〉によってください。
2.配線太さは，金属配管線・合成樹脂配管線〈挿入電線数3本以下〉の場合の最小値を示します。
3.配線太さ欄の〈　〉内は，電圧降下2％時の電線最大こう長を示しています。〈　〉内数値よりこう長が長くなる場合は1段太い電線を使用してください。
4.ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。
5.別売にて用意していますペーパーバン・電気ヒータを組込んでユニット本体と同一電源にする場合は，電源配線太さ及び開閉器，遮断器の容量の再選定が必要となります。

PWT-J530G-F形



記号説明

記号欄の〈 〉は別売部品《 》は現地手配部品

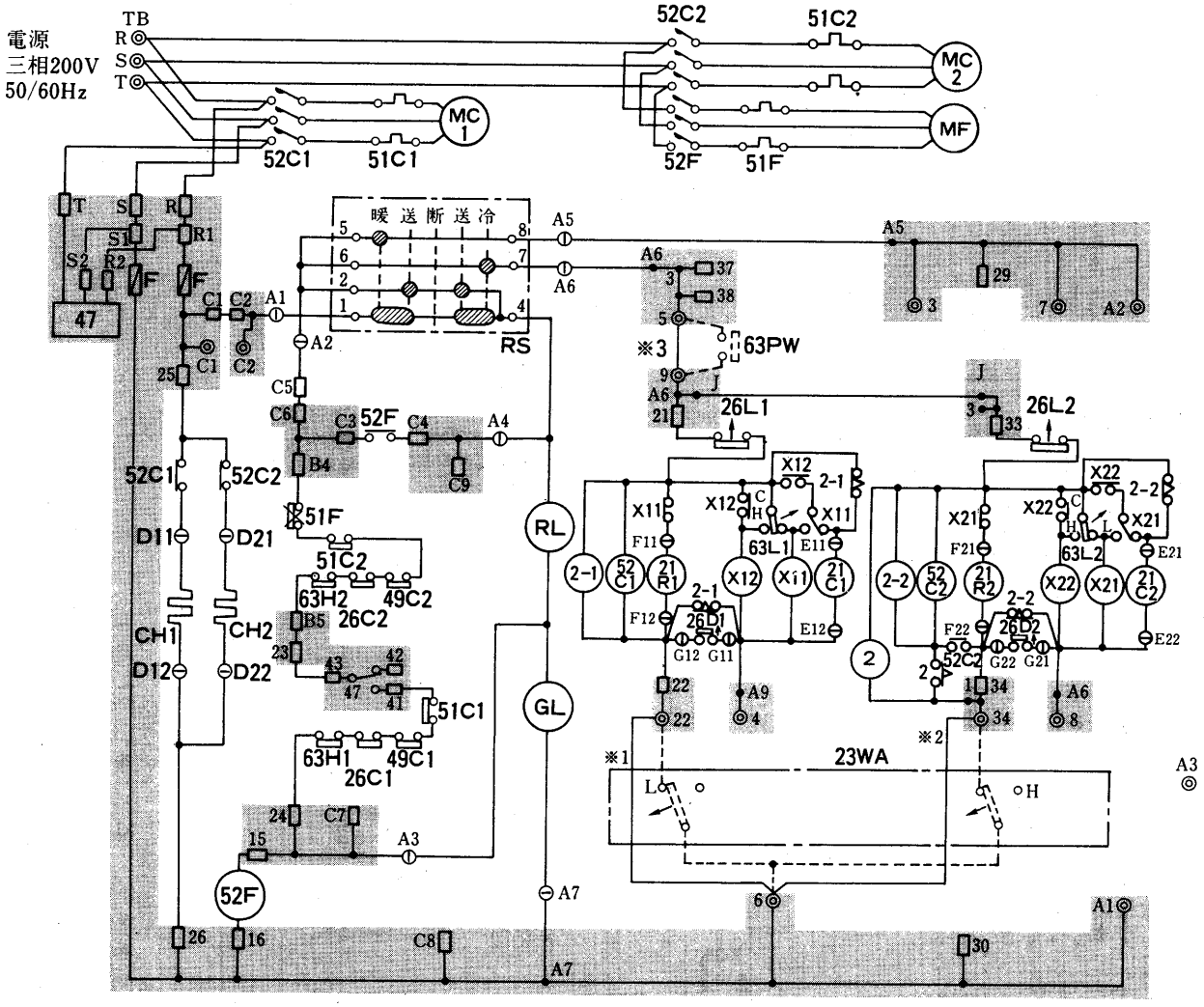
記 号	名 称	記 号	名 称	記 号	名 称
MC1・2	圧縮機用電動機	63L1・2	圧力開閉器〈低圧〉	26L1・2	温度開閉器〈低温・冷却器〉
MF	送風機用電動機	F	ヒューズ	21R1・2	電磁弁〈冷媒制御〉
52C1・2	電磁接触器〈圧縮機〉	RS	ロータリスイッチ	21C1・2	電磁弁〈ホットガスバイパス〉
52F	電磁接触器〈送風機〉	CH1・2	電熱器〈クランクケース〉	2	限時継電器
51C1・2	熱動過電流継電器〈圧縮機〉	47	逆相防止器	X11・12・21・22	補助継電器
49C1・2	熱動温度開閉器〈圧縮機〉	GL	表示灯〈運転〉	〈63PW〉	圧力開閉器〈冷却水圧〉
51F	熱動過電流継電器〈送風機〉	RL	表示灯〈点検〉	TB	電源端子盤
《23WA》	温度調節器〈自動発停〉	26C1・2	温度開閉器〈吐出温度〉		
63H1・2	圧力開閉器〈高圧〉	26D1・2	温度開閉器〈着霜防止〉		

注1.配線図中①はコネクタ，◎は端子台，□は差込端子タブを示します。
2.グレー部分は，プリント板を示します。
3.電源電線は，必らず正相にて接続してください。
逆相の場合は，逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。
この場合には，必らず電源線を2本入れかえて接続してください。
4.接点部の矢印は，圧力または温度が上昇した場合の接点の動作方向を示します。
5.※1，※2は23WA，※3は63PWを取り付ける時取り外して下さい。
6.51Fにより異常停止した場合は異常を取り除いた後，手動でリセットしてください。

項目			形名	PWT-J530G-F
送風機電動機出力			kW	2.2
分岐回路	電源配線太さ		mm²	22〈39m〉
	配線遮断器の場合	形 式		NF100-C〈25kA〉又は NF100-S〈50kA〉
		定格電流	A	100
	刃形開閉器の場合	ヒューズ容量	A	100
		開閉器容量	A	100
接地線太さ			mm²	5.5

注1.配線要領は，内線規定〈JEAC8001-1990〉によってください。
2.配線太さは，金属管配線・合成樹脂配管〈挿入電線数3本以下〉の場合の最小値を示します。
3.配線太さ欄の〈 〉内は，電圧降下2％時の電線最大こう長を示しています。〈 〉内数値よりこう長が長くなる場合は1段太い電線を使用してください。
4.ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。
5.別売にて用意していますペーパーパン・電気ヒータを組込れでユニット本体と同一電源にする場合は，電源配線太さ及び開閉器，遮断器の容量の再選定が必要となります。

PWT-J710G-F形



記号説明

記号欄の〈　〉は別売部品《　》は現地手配部品

記　号	名　　称	記　号	名　　称	記　号	名　　称
MC1・2	圧縮機用電動機	63L1・2	圧力開閉器〈低圧〉	26L1・2	温度開閉器〈低温・冷却器〉
MF	送風機用電動機	F	ヒューズ	21R1・2	電磁弁〈冷媒制御〉
52C1・2	電磁接触器〈圧縮機〉	RS	ロータリスイッチ	21C1・2	電磁弁〈ホットガスバイパス〉
52F	電磁接触器〈送風機〉	CH1・2	電熱器〈クランクケース〉	2	限時継電器
51C1・2	熱動過電流継電器〈圧縮機〉	47	逆相防止器	X11・12・21・22	補助継電器
49C1・2	熱動温度開閉器〈圧縮機〉	GL	表示灯〈運転〉	〈63PW〉	圧力開閉器〈冷却水圧〉
51F	熱動過電流継電器〈送風機〉	RL	表示灯〈点検〉	TB	電源端子盤
《23WA》	温度調節器〈自動発停〉	26C1・2	温度開閉器〈吐出温度〉	2・1・2	限時継電器〈起動保障〉
63H1・2	圧力開閉器〈高圧〉	26D1・2	温度開閉器〈着霜防止〉		

注1.配線図中①はコネクタ，◎は端子台，□は差込端子タブを示します。
2.グレー部分は，プリント板を示します。
3.電源電線は，必らず正相にて接続してください。
逆相の場合は，逆相防止器が作動して異常表示になり運転できません。
この場合には，必らず電源線を2本入れかえて接続してください。
4.接点部の矢印は，圧力または温度が上昇した場合の接点の動作方向を示します。
5.※1，※2は23WA，※3は63PWを取り付ける時取り外して下さい。
6.51Fにより異常停止した場合は異常を取り除いた後，手動でリセットしてください。

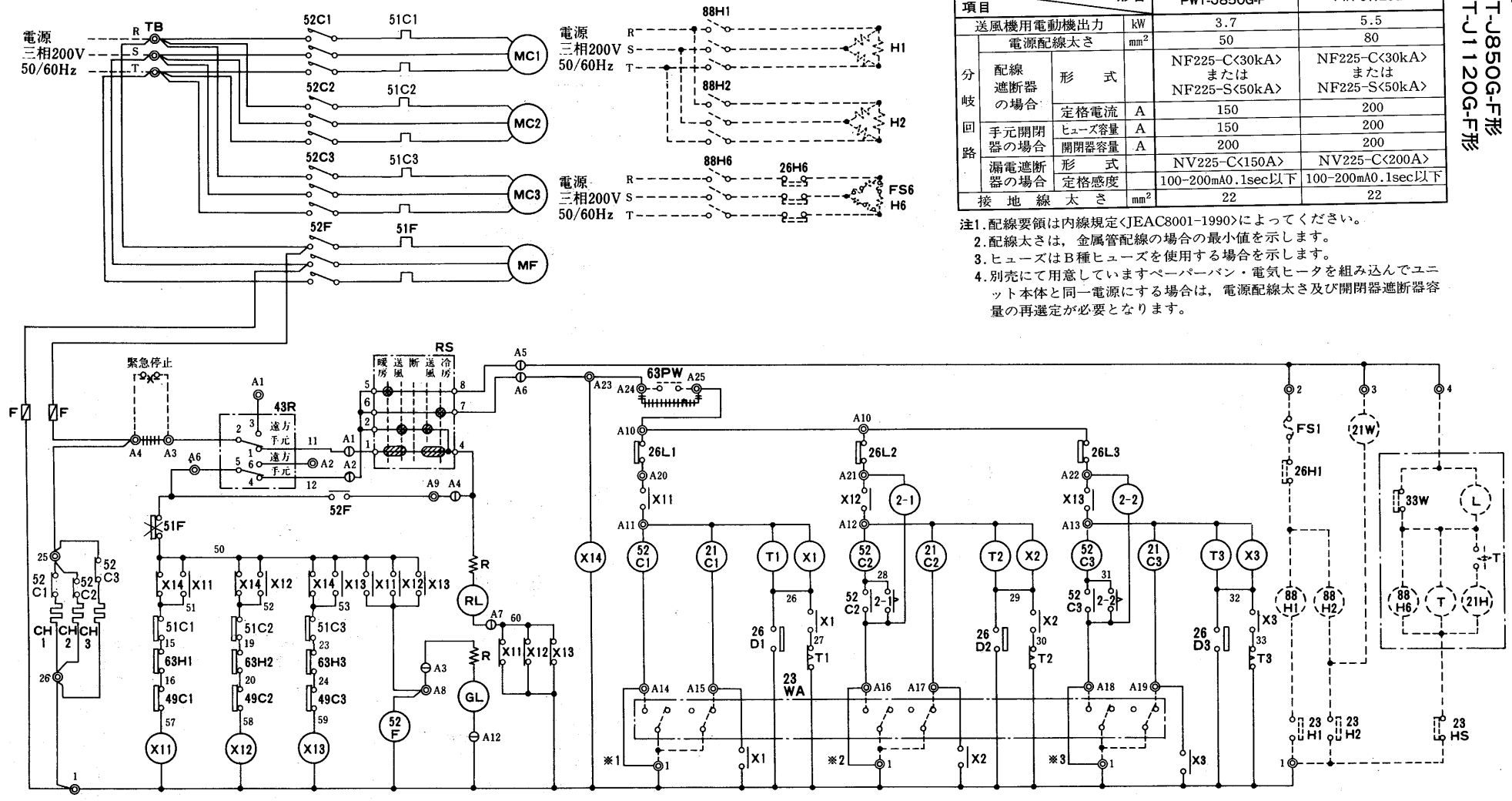
項目			形名	PWT-J710G-F
送風機電動機出力			kW	3.7
分岐回路	電源配線太さ		mm²	60
	配線遮断器の場合	形　　式		NF225-C〈30kA〉又は NF225-S〈50kA〉
		定格電流	A	175
	刃形開閉器の場合	ヒューズ容量	A	150
		開閉器容量	A	200
接地線太さ			mm²	14

注1.配線要領は，内線規定〈JEAC8001-1990〉によってください。
2.配線太さは，金属管配線・合成樹脂配管〈挿入電線数3本以下〉の場合の最小値を示します。
3.配線太さ欄の〈　〉内は，電圧降下2％時の電線最大こう長を示しています。〈　〉内数値よりこう長が長くなる場合は1段太い電線を使用してください。
4.ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。
5.別売にて用意していますペーパーバン・電気ヒータを組込れでユニット本体と同一電源にする場合は，電源配線太さ及び開閉器，遮断器の容量の再選定が必要となります。

(3)水冷式ダクト専用形
PWT-J850G-F形
PWT-J1120G-F形

項目			形名	PWT-J850G-F	PWT-J1120G-F
送風機用電動機出力			kW	3.7	5.5
分岐回路	電源配線太さ		mm²	50	80
	配線遮断器の場合	形式		NF225-C<30kA> または NF225-S<50kA>	NF225-C<30kA> または NF225-S<50kA>
		定格電流	A	150	200
	手元開閉器の場合	ヒューズ容量	A	150	200
		開閉器容量	A	200	200
	漏電遮断器の場合	形式		NV225-C<150A>	NV225-C<200A>
		定格感度		100-200mA0.1sec以下	100-200mA0.1sec以下
接地線太さ			mm²	22	22

注1.配線要領は内線規定<JEAC8001-1990>によってください。
2.配線太さは，金属管配線の場合の最小値を示します。
3.ヒューズはB種ヒューズを使用する場合を示します。
4.別売にて用意していますペーパーバン・電気ヒータを組み込んでユニット本体と同一電源にする場合は，電源配線太さ及び開閉器遮断器容量の再選定が必要となります。



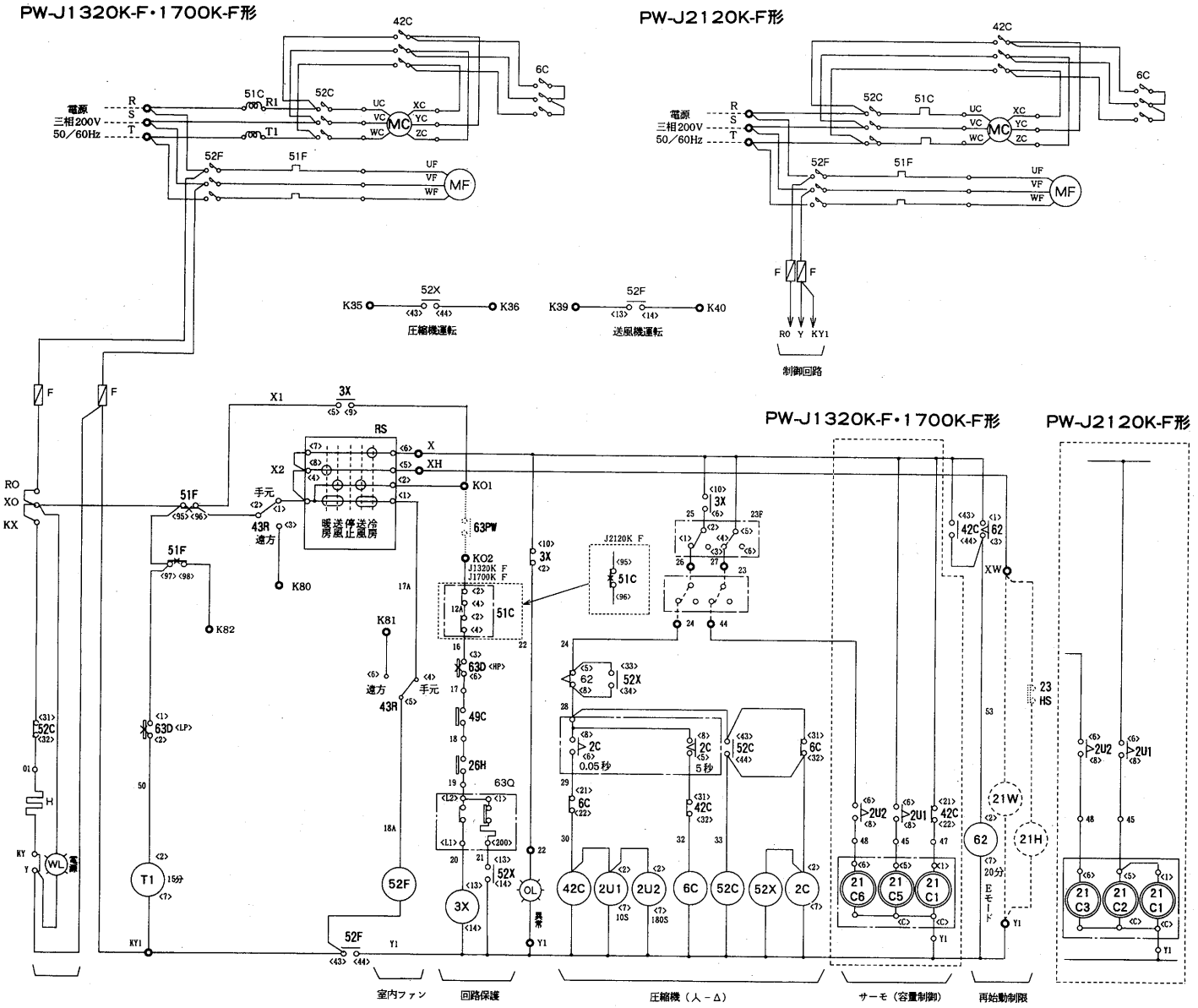
記号説明

記号欄《 》は現地手配部品，< >は別売部品，( )は受注対応

記号	名称	記号	名称	記号	名称	記号	名称
MC1～3	圧縮機用電動機	RS	ロータリースイッチ	2-1,2	限時継電器	<H6>	電熱器<加湿>
MF	送風機用電動機	F	ヒューズ	T1～3	限時継電器	<FS1,6>	温度ヒューズ
52C1～3	電磁接触器<圧縮機>	CH1～3	クランクケースヒータ	X1～3	補助継電器	<33W>	断水スイッチ<加湿>
52F	電磁接触器<送風機>	R	抵抗	63PW	冷却水ポンプインターロック	<L>	断水ランプ<加湿>
51C1～3	熱動過電流継電器<圧縮機>	GL	表示灯<運転>	TB	電源端子台	<21H>	電磁弁<加湿>
51F	熱動過電流継電器<送風機>	RL	表示灯<点検>	(88H1,2)	電磁接触器	《21W》	電磁弁<暖房・機外取付>
49C1～3	熱動温度開閉器<圧縮機>	26L1～3	温度開閉器<低温・冷却器>	<88H6>	電磁接触器<加湿>	《23H1,2》	温度調節器<機外取付>
63H1～3	圧力開閉器<高圧>	26D1～3	温度開閉器<着霜防止>	<26H1,6>	温度開閉器<加熱防止>	《23HS》	温度調節器<機外取付>
43R	切換スイッチ<遠方－手元>	21C1～3	電磁弁<ホットガスバイパス>	(H1,2)	電熱器	《23WA》	温度調節器

注1.図中①印はコネクタ，◎印は端子台を示します。
2.破線部分は現地手配部分を示します。
3.++++ は製品に組込んでいます。63PW及び火災報知器等取付の際には取外して下さい。
4.※1～3は23WAを取付ける際，取外して下さい。
5.51Fにより異常停止した場合は異常を取り除いた後，手動でリセットしてください。

PW-J1320K-F・1700K-F・2120K-F形



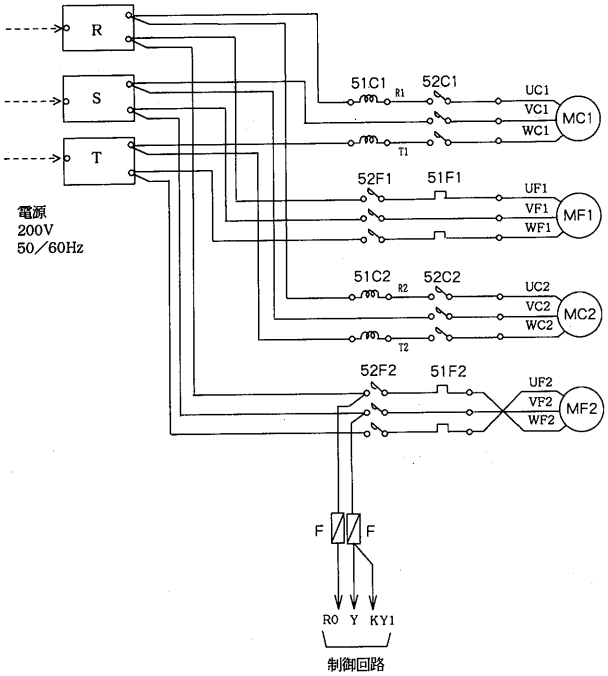
記号説明

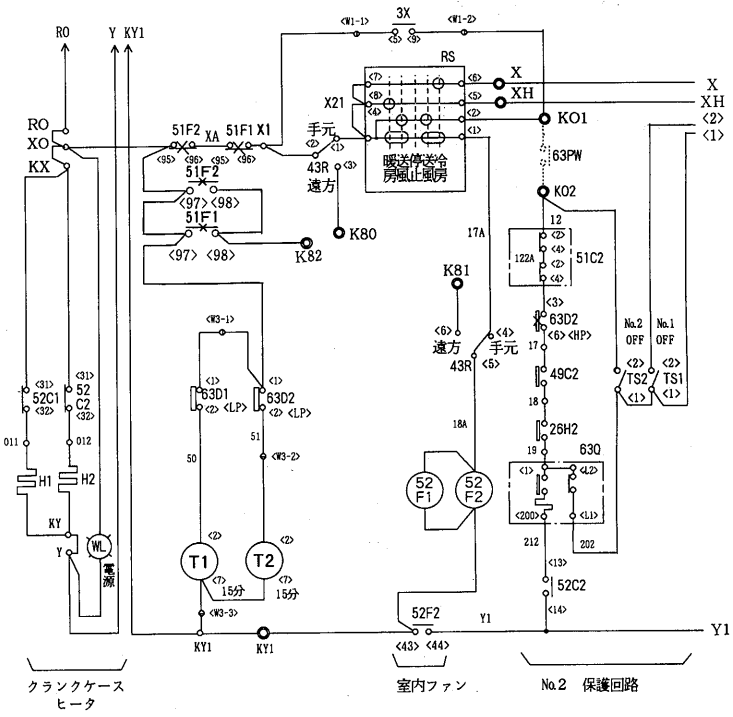
記　号	名　　称	記　号	名　　称
F	ヒューズ	23	温度調節器
H	クランクケースヒータ	23F	温度調節器〈外気補償サーモ〉
MC	圧縮機用電動機	23HS	湿度調節器
MF	室内送風機用電動機	26H	温度開閉器〈吐出ガス〉
OL	表示灯〈異常〉〈オレンジ〉	43R	切換スイッチ〈遠方－手元〉
RS	ロータリースイッチ	49C	温度開閉器〈巻線保護サーモ〉
WL	表示灯〈電源〉〈白〉	51C	過電流継電器〈圧縮機〉
2C, 62	限時継電器	51F	過電流継電器〈室内送風機〉
2U1, 2	限時継電器	52C,42C,6C	電磁接触器〈圧縮機〉
3X, 52X	補助継電器	52F	電磁接触器〈室内送風機〉
21C1～6	電磁弁〈容量制御〉	63D	圧力開閉器〈高低圧〉
21H	電磁弁〈加湿〉	63PW	冷却水ポンプインターロック
21W	電磁弁〈暖房〉	63Q	圧力開閉器〈油圧〉

注1. 破線部は弊社手配外を示します。
2. ユニットを停止させる時は操作スイッチによってください。
主電源は〈OFF〉しないでください。
主電源を毎日切る時はクランクケースヒータを別電源としてください。
3. 63PWには，ポンプインターロック〈冷却水ポンプ運転用開閉器の接点又は断水開閉器の接点〉を必ず接続してください。
4. 展開接続図中の端子記号名称を下記に示します。

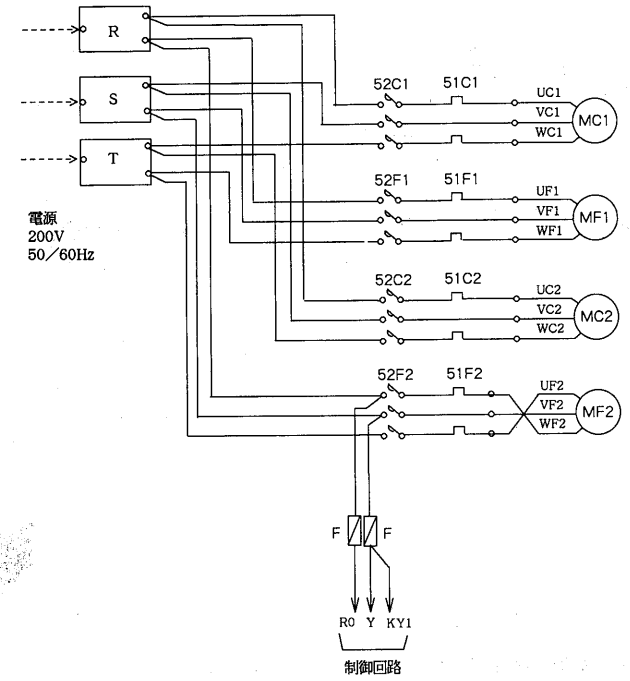
コモン端子	中継端子	遠方盤用端子	差込端子
⊖⊖⊖	○	◎	⊕ OR ⊖

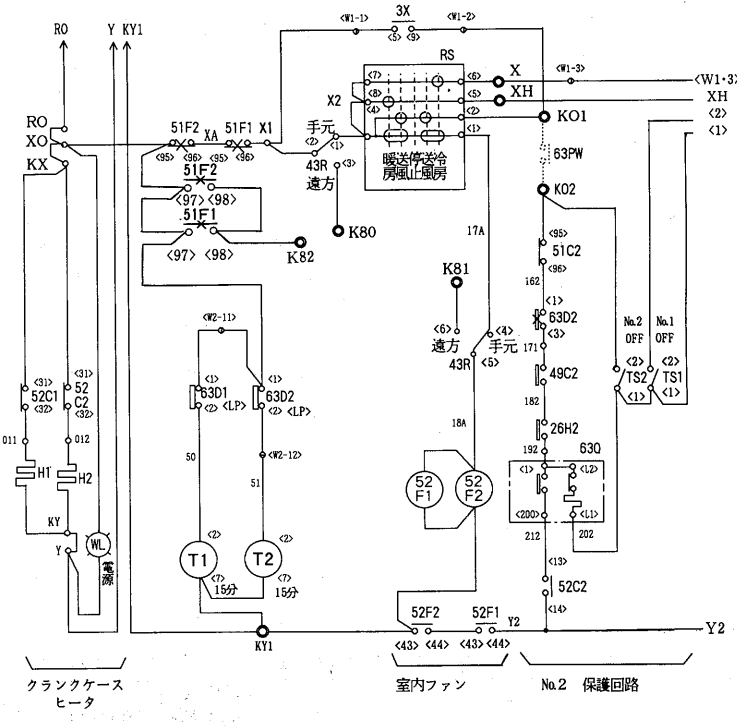
PW-J2700K-F・3350K-F形





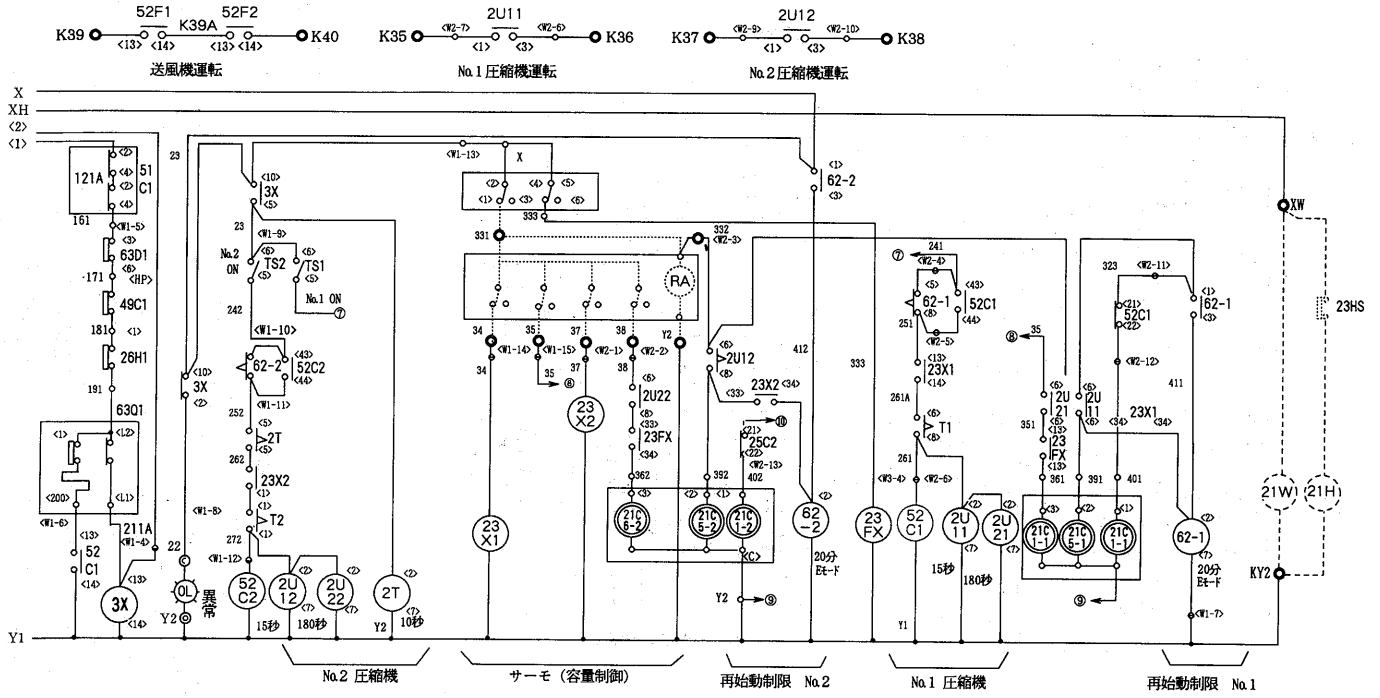
PW-J4250K-F形

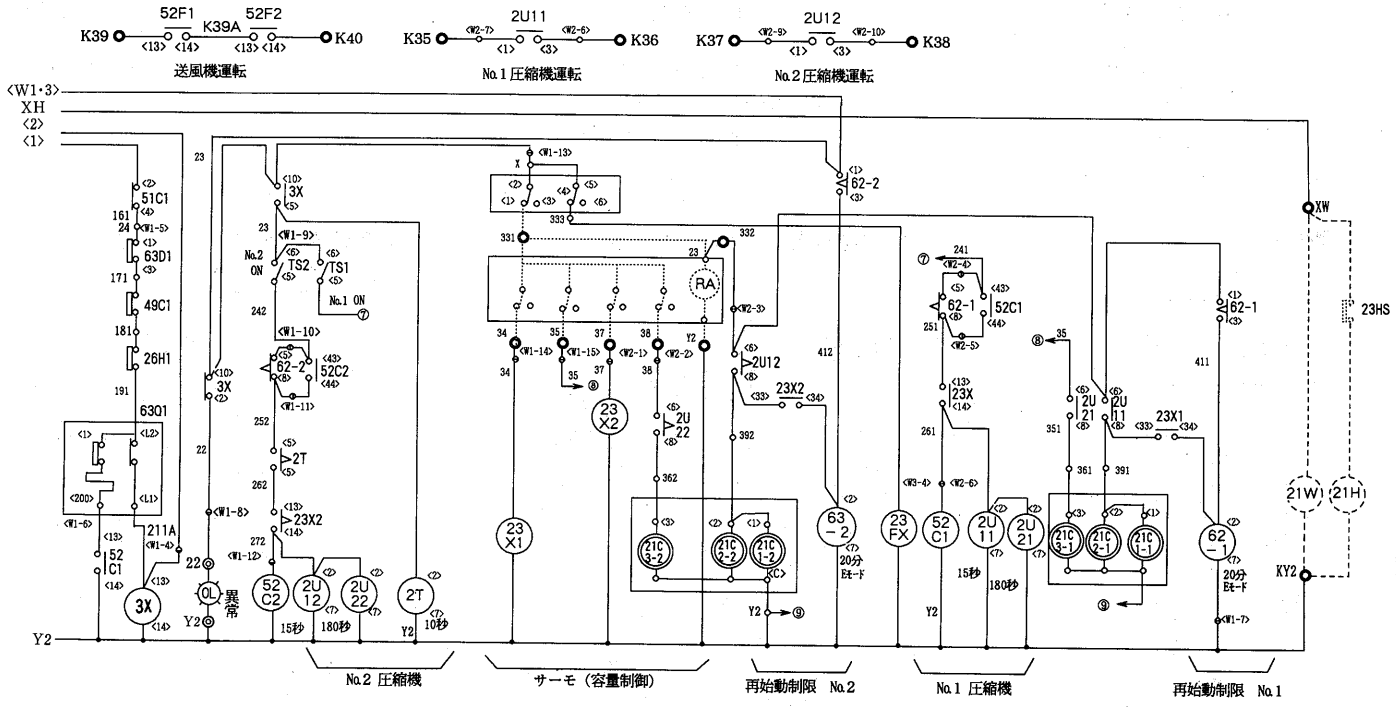




記号説明

記　号	名　　称	記　号	名　　称	記　号	名　　称
F	ヒューズ	3X,23X1,23X2,23FX	補助継電器	49C1, 49C2	温度開閉器〈巻線サーモ〉
H1, H2	クランクケースヒータ			51C1, 51C2	過電流継電器〈圧縮機〉
MC1, MC2	圧縮機用電動機	21C1-1~21C3-1 21C1-2~21C3-2	電磁弁〈容量制御〉	51F1, 51F2	過電流継電器〈室内送風機〉
MF1, MF2	室内送風機用電動機			52C1, 52C2	電磁接触器〈圧縮機〉
OL	表示灯〈異常〉〈オレンジ〉	21H	電磁弁〈加湿〉	52F1, 52F2	電磁接触器〈室内送風機〉
RS	ロータリースイッチ	21W	電磁弁〈暖房〉	63D1, 63D2	圧力開閉器〈高低圧〉
TS1, TS2	切換スイッチ〈単独運転〉	23	温度調節器〈室内サーモ〉	63PW	冷却水ポンプインターロック
WL	表示灯〈電源〉〈白〉	23F	温度調節器〈外気補償サーモ〉	63Q1, 63Q2	圧力開閉器〈油圧〉
2T,2U11,2U21,2U12,2U22,62-1,62-2,T1,T2	限時継電品	23HS	湿度調節器		
		26H1, 26H2	温度開閉器〈吐出ガス〉		
		43R	切換スイッチ〈遠方－手元〉		





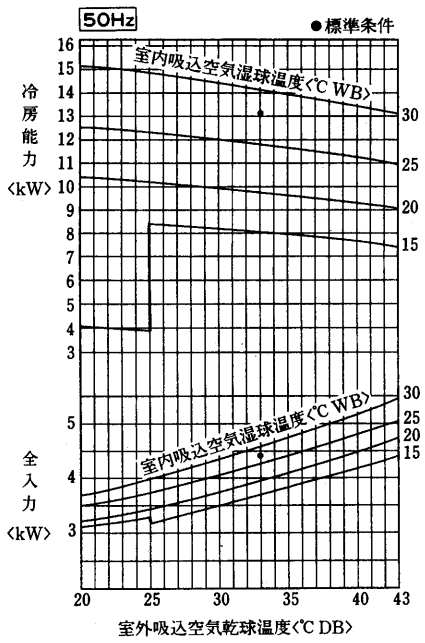
注1.破線部は弊社手配外を示します。
2.ユニットを停止させる場合は操作スイッチによってください。　主電源は〈OFF〉しないでください。
主電源を毎日切る時はクランクケースヒータを別電源としてください。
3.63PWには，ポンプインターロック〈冷却水ポンプ運転用開閉器の接点又は断水開閉器の接点〉を必ず接続してください。
4.展開接続図中の端子記号名称を下記に示します。　中継端子 ○　遠方盤用端子 ◎　差込端子 ⊕ OR ⊖

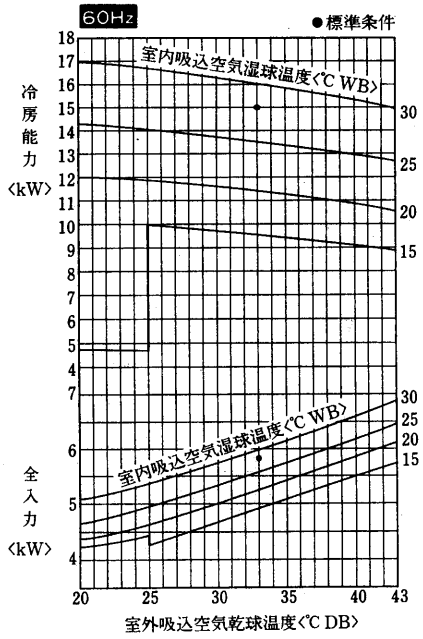
8.4 能力線図

(1)空冷式〈PAT-F形〉

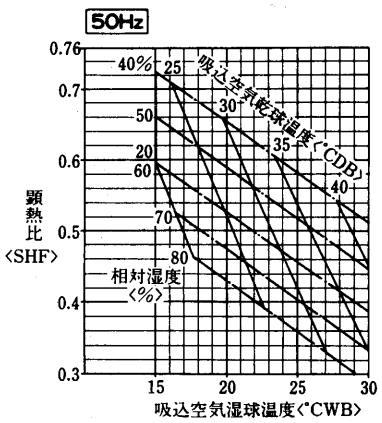
PAT-J150G-F形

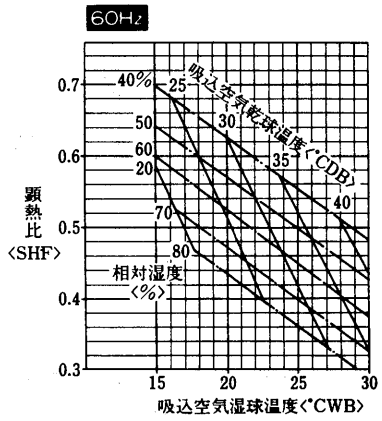
冷房能力線図



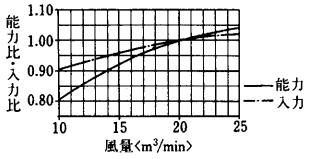


顕熱比〈SHF〉線図〈風量20m³/min〉

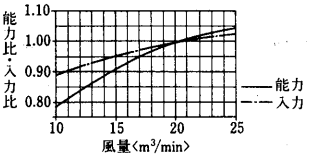




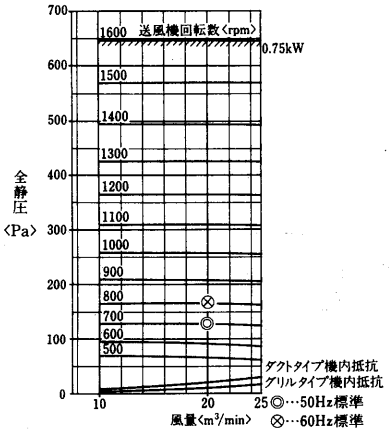
風量補正線図



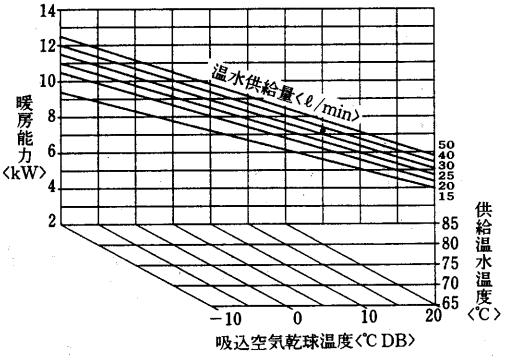
風量補正線図



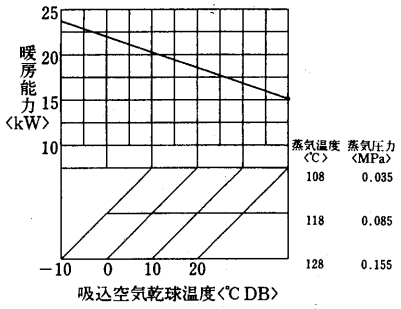
送風機性能線図



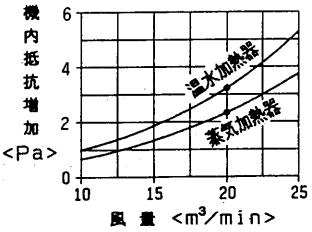
温水加熱器能力線図〈別売部品〉



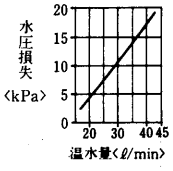
蒸気加熱器能力線図〈別売部品〉



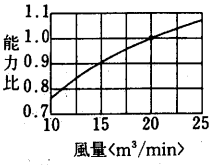
温水・蒸気加熱器 機内抵抗線図



温水加熱器 水圧損失線図



温水・蒸気加熱器 風量補正線図

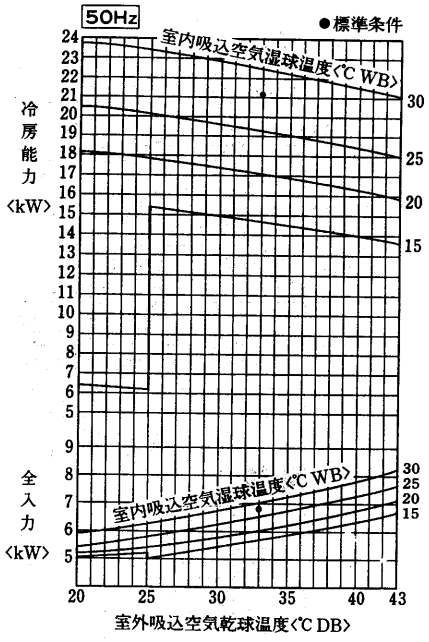


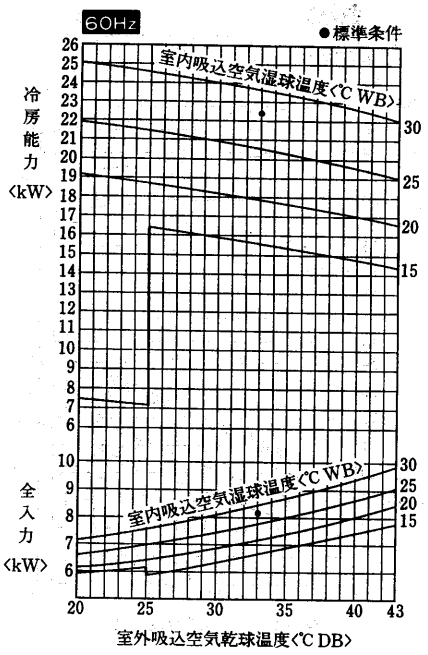
使用上の注意

注1. 吹出温度が60℃以上の場合は調整弁にて調整して下さい。

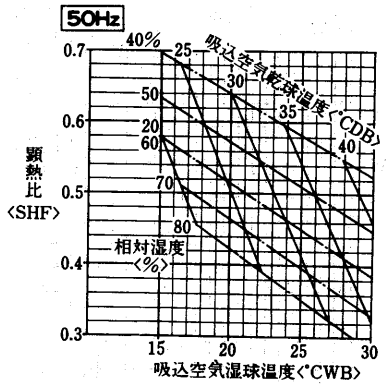
2. 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いて下さい。長期保管時，冷房運転使用時にも水を抜いて下さい。

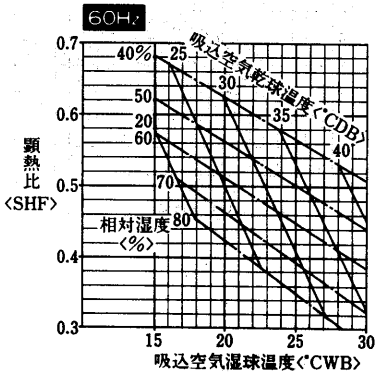
PAT-J224G-F形
冷房能力線図



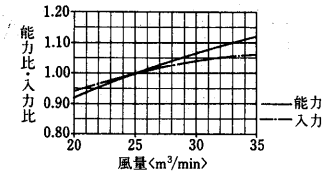


顕熱比〈SHF〉線図〈風量25m³/min〉

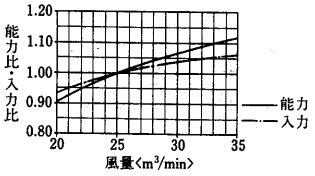




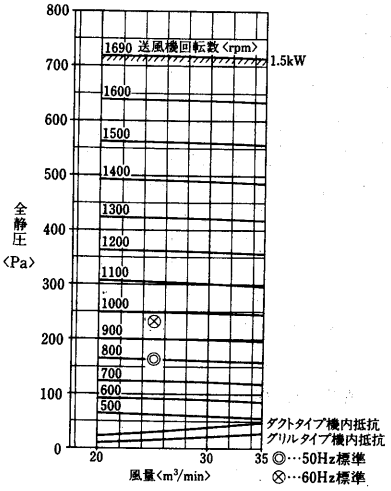
風量補正線図



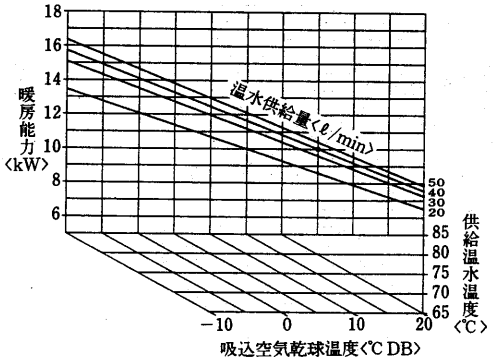
風量補正線図



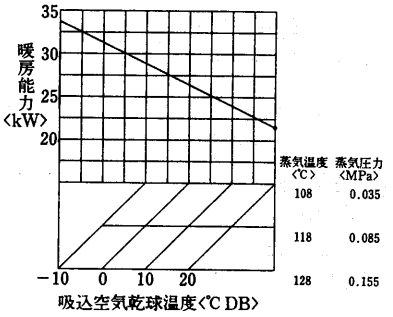
送風機性能線図



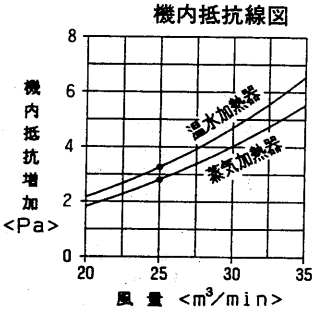
温水加熱器能力線図〈別売部品〉



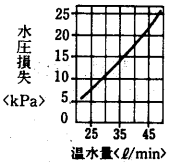
蒸気加熱器能力線図〈別売部品〉



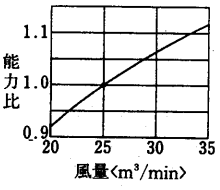
温水・蒸気加熱器 機内抵抗線図



温水加熱器 水圧損失線図



温水・蒸気加熱器 風量補正線図



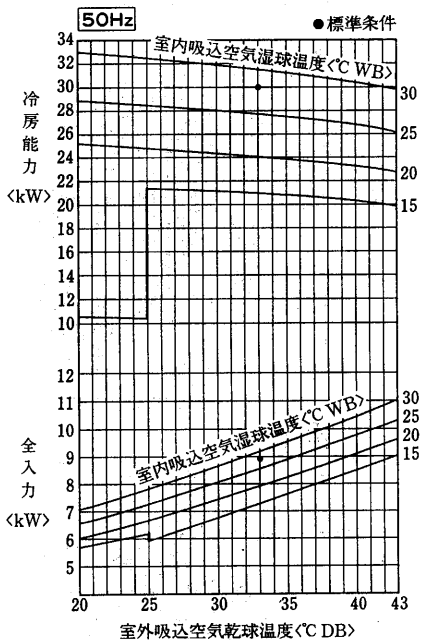
使用上の注意

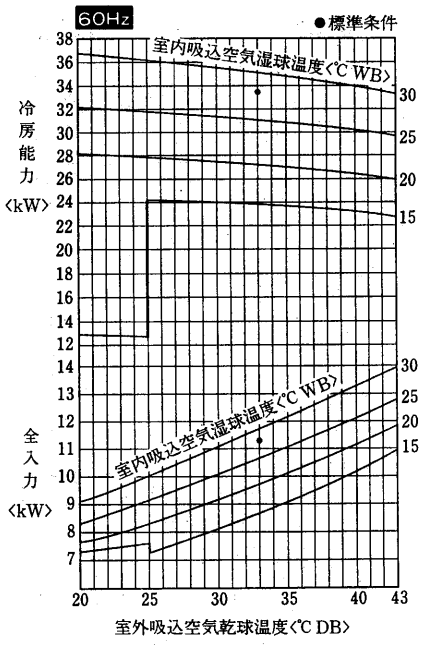
注1. 吹出温度が60℃以上の場合は調整弁にて調整して下さい。

2. 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いて下さい。長期保管時，冷房運転使用時にも水を抜いて下さい。

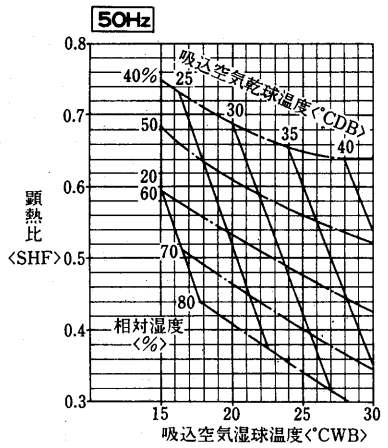
PAT-J335G-F形

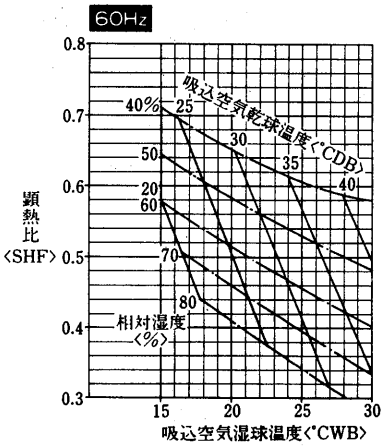
冷房能力線図



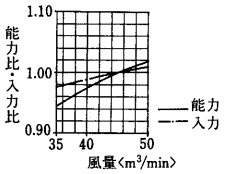


顕熱比〈SHF〉線図〈風量45m³/min〉

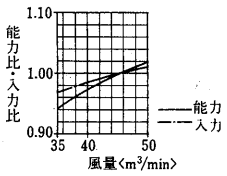




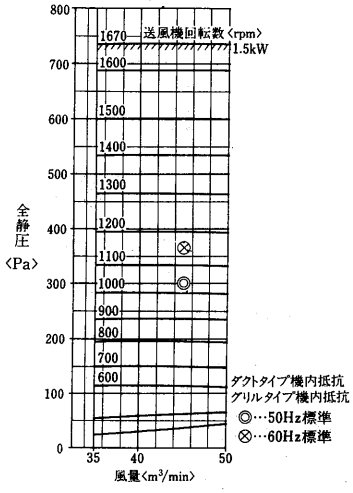
風量補正線図



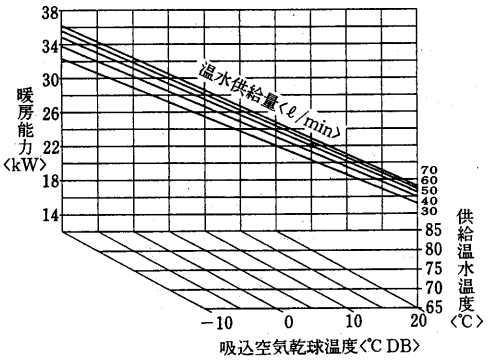
風量補正線図



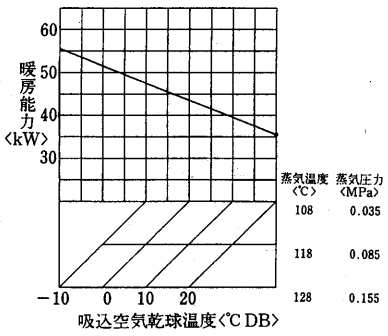
送風機性能線図



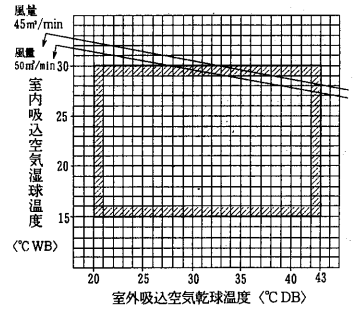
温水加熱器能力線図〈別売部品〉



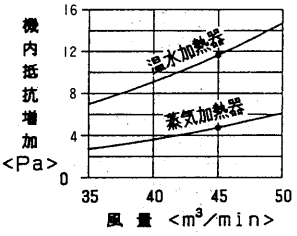
蒸気加熱器能力線図〈別売部品〉



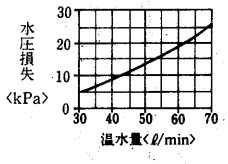
使用温度範囲



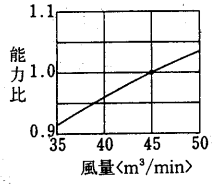
温水・蒸気加熱器 機内抵抗線図



温水加熱器 水圧損失線図



温水・蒸気加熱器 風量補正線図



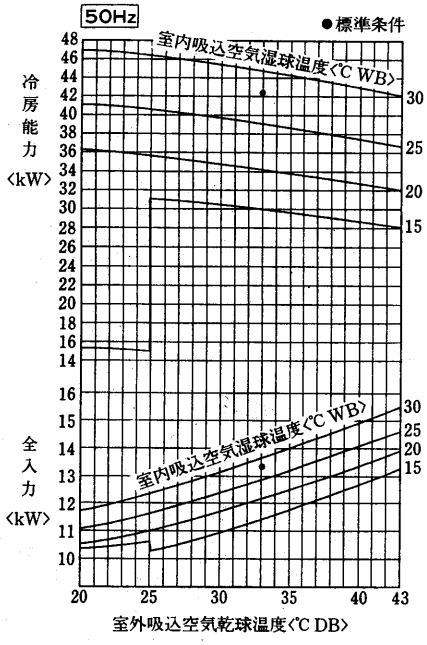
使用上の注意

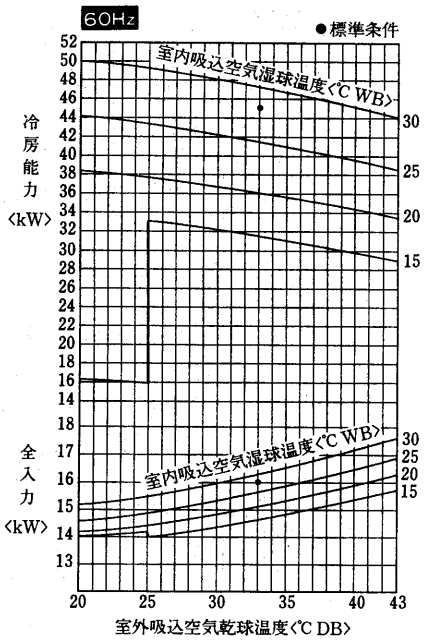
注1. 吹出温度が60℃以上の場合は調整弁にて調整して下さい。

2. 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いて下さい。長期保管時，冷房運転使用時にも水を抜いて下さい。

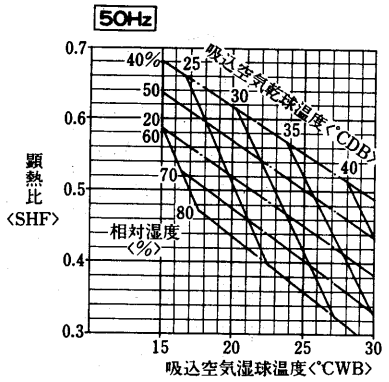
PAT-J450G-F形

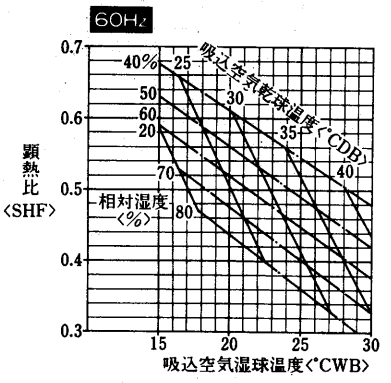
冷房能力線図



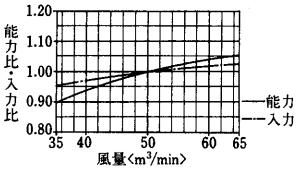


顕熱比〈SHF〉線図〈風量50m³/min〉

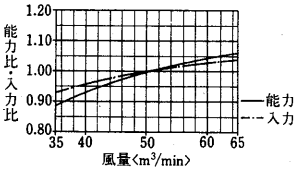




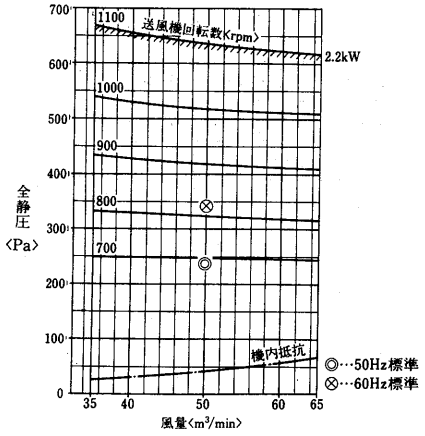
風量補正線図



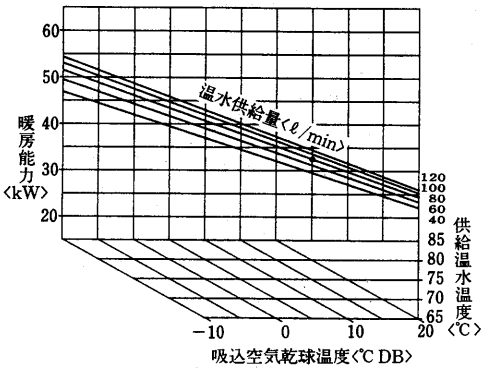
風量補正線図



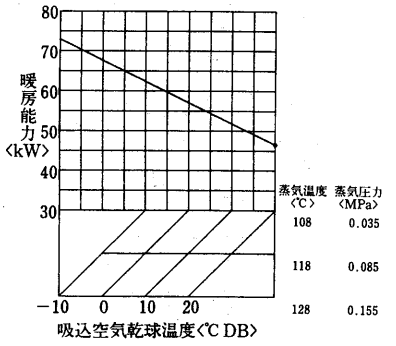
送風機性能線図



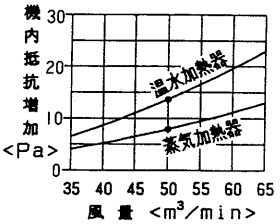
温水加熱器能力線図〈別売部品〉



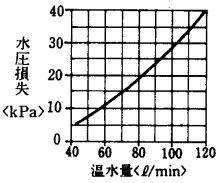
蒸気加熱器能力線図〈別売部品〉



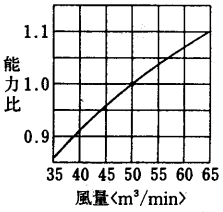
温水・蒸気加熱器 機内抵抗線図



温水加熱器 水圧損失線図



温水・蒸気加熱器 風量補正線図



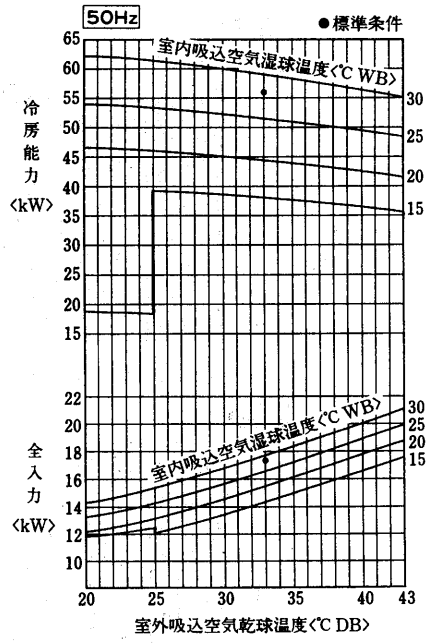
使用上の注意

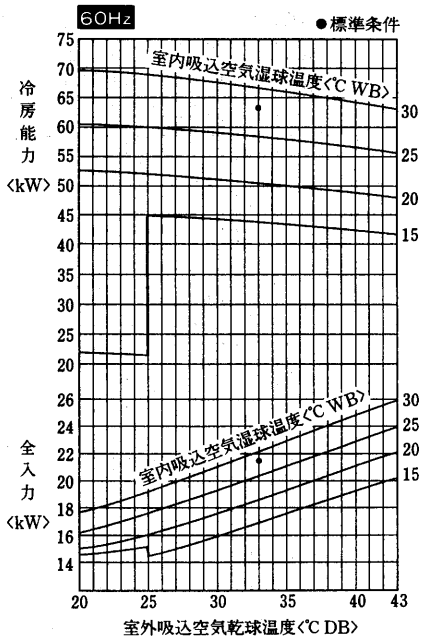
注1. 吹出温度が60℃以上の場合は調整弁にて調整して下さい。

2. 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いて下さい。長期保管時，冷房運転使用時にも水を抜いて下さい。

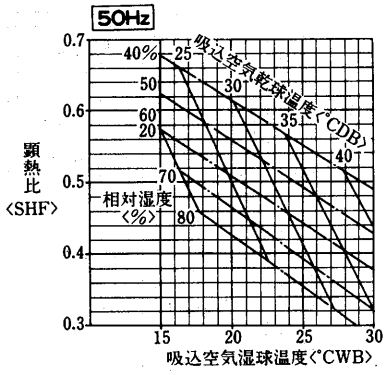
PAT-J630G-F形

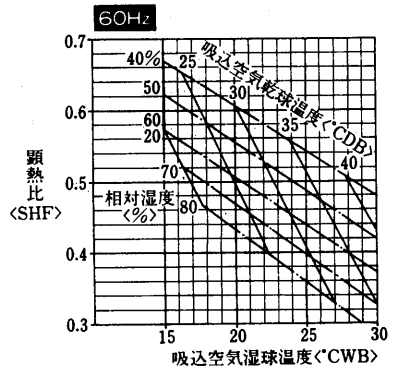
冷房能力線図



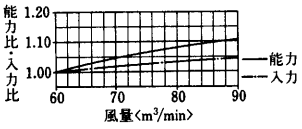


顕熱比〈SHF〉線図〈風量60m³/min〉

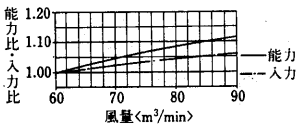




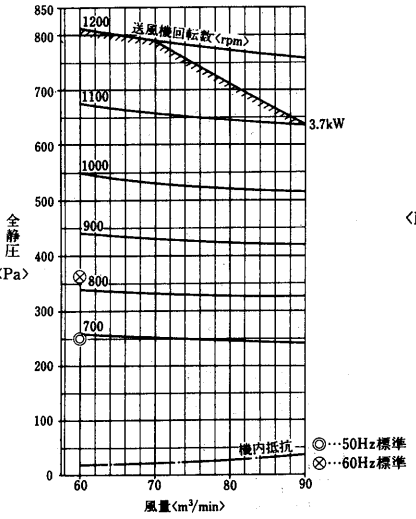
風量補正線図



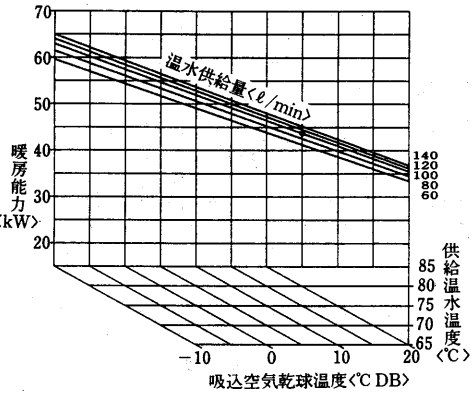
風量補正線図



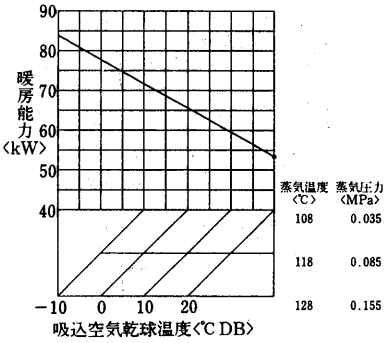
送風機性能線図



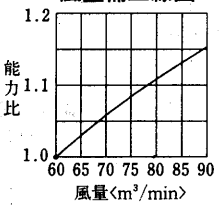
温水加熱器能力線図〈別売部品〉



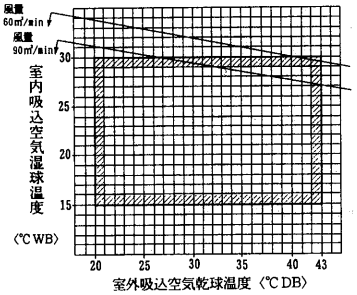
蒸気加熱器能力線図〈別売部品〉



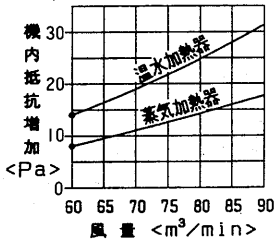
温水・蒸気加熱器 風量補正線図



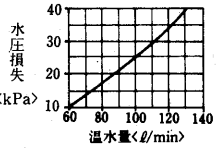
使用温度範囲



温水・蒸気加熱器 機内抵抗線図



温水加熱器 水圧損失線図

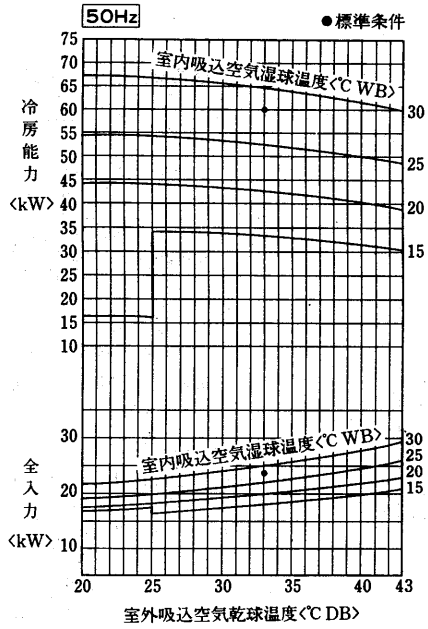


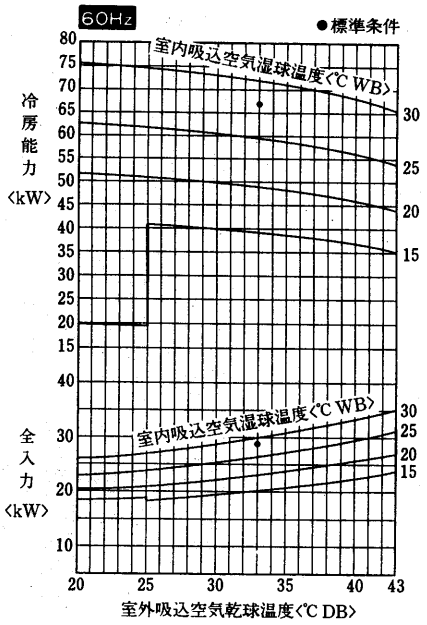
使用上の注意

注1. 吹出温度が60℃以上の場合は調整弁にて調整して下さい。

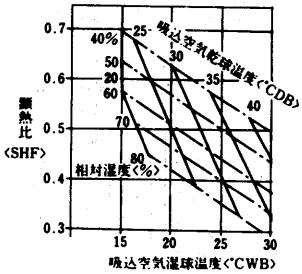
2. 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いて下さい。長期保管時，冷房運転使用時にも水を抜いて下さい。

PAT-J670G-F形
冷房能力線図

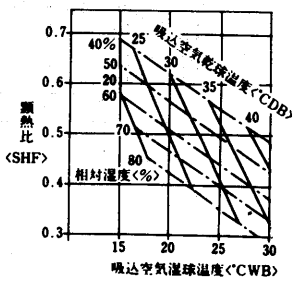




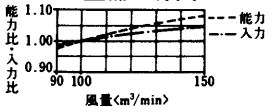
顕熱比〈SHF〉線図 50Hz



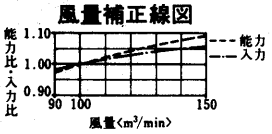
顕熱比〈SHF〉線図 60Hz



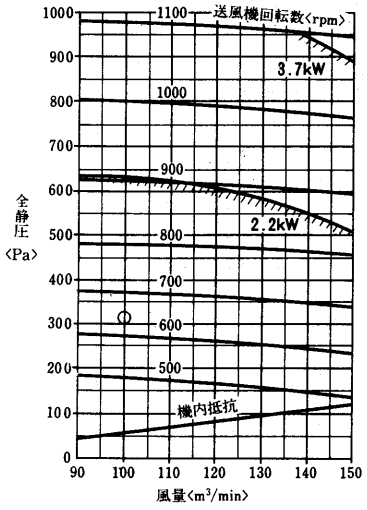
風量補正線図



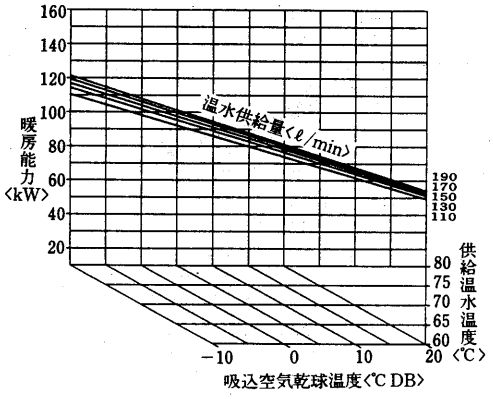
風量補正線図



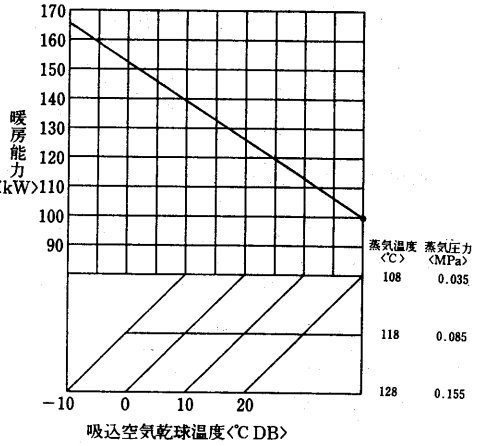
送風機性能線図



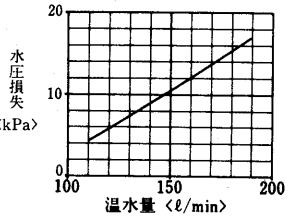
温水加熱器能力線図〈別売部品〉



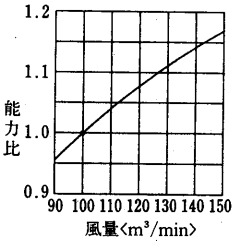
蒸気加熱器能力線図〈別売部品〉



温水加熱器 水圧損失線図



温水・蒸気加熱器 風量補正線図

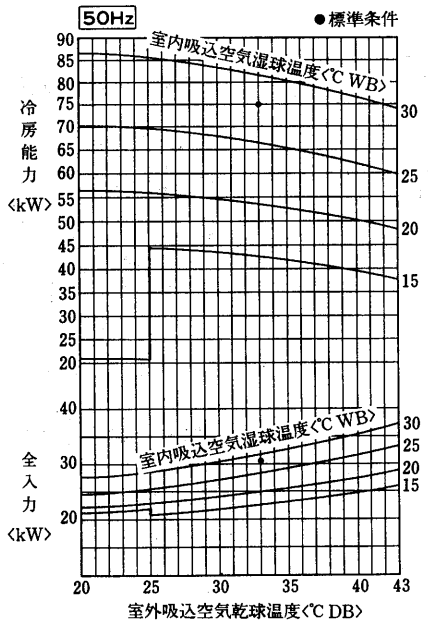


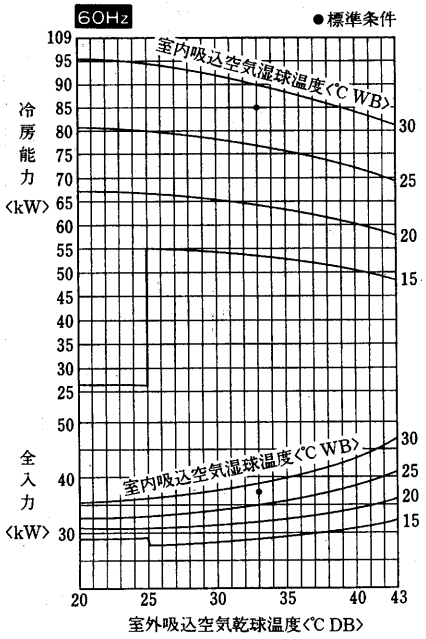
使用上の注意

注1. 吹出温度が60℃以上の場合は調整弁にて調整してください。

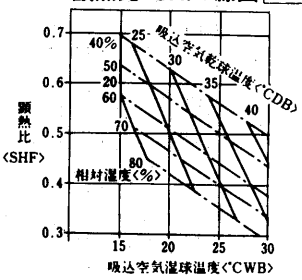
2. 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時，冷房運転使用時にも水を抜いてください。

PAT-J850G-F形
冷房能力線図

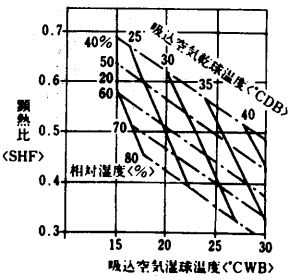




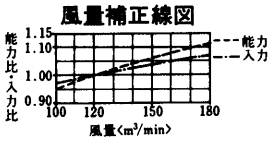
顕熱比〈SHF〉線図 50Hz



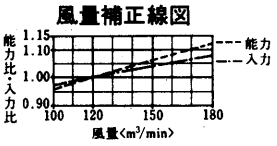
顕熱比〈SHF〉線図 60Hz



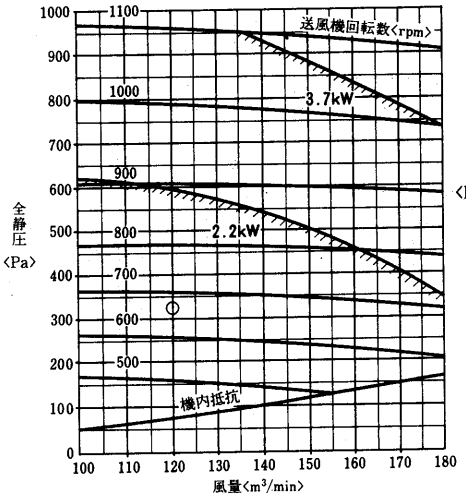
風量補正線図



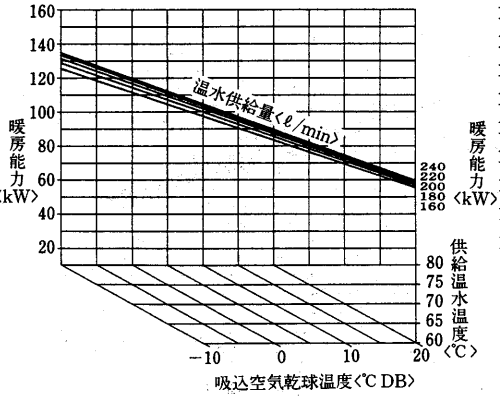
風量補正線図



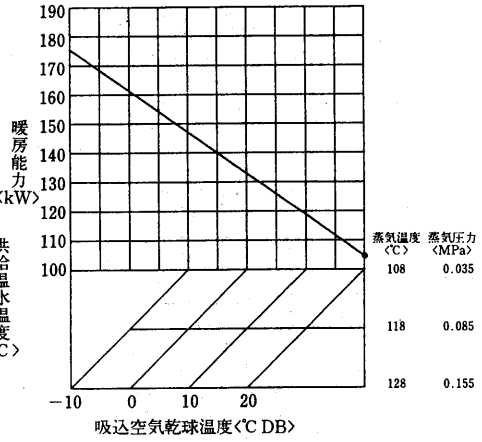
送風機性能線図



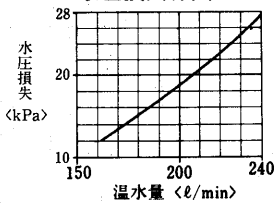
温水加熱器能力線図〈別売部品〉



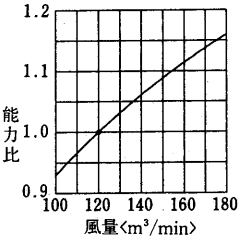
蒸気加熱器能力線図〈別売部品〉



温水加熱器 水圧損失線図



温水・蒸気加熱器 風量補正線図

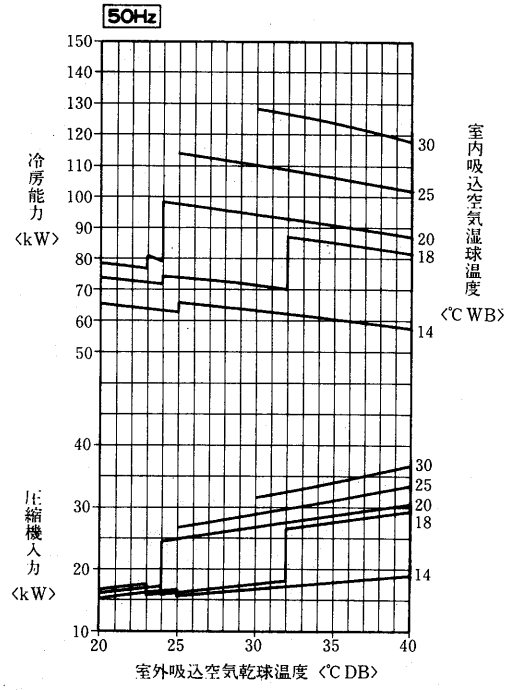


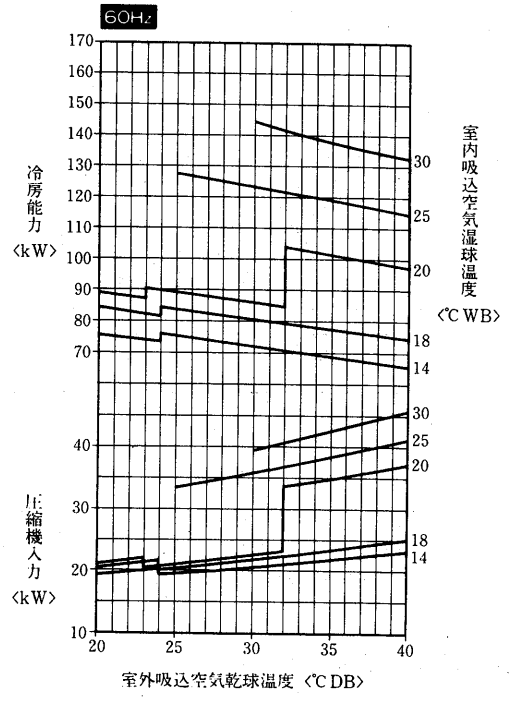
使用上の注意

注1. 吹出温度が60℃以上の場合は調整弁にて調整してください。

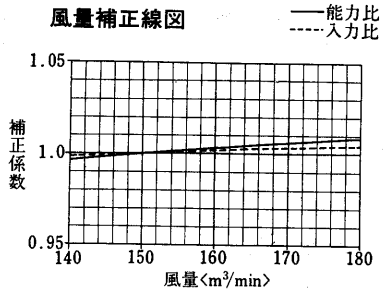
2. 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時，冷房運転使用時にも水を抜いてください。

PAT-J1320J-F形
冷房能力線図

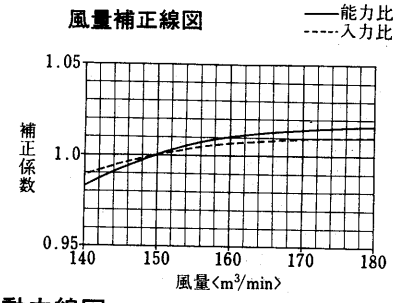




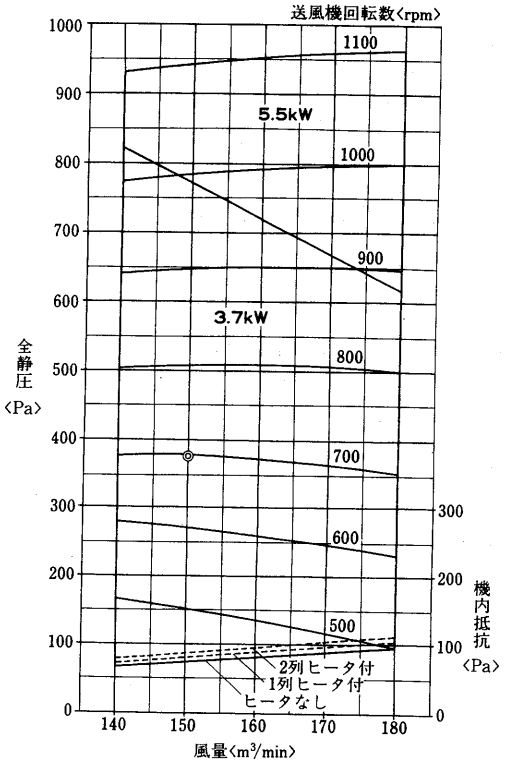
風量補正線図



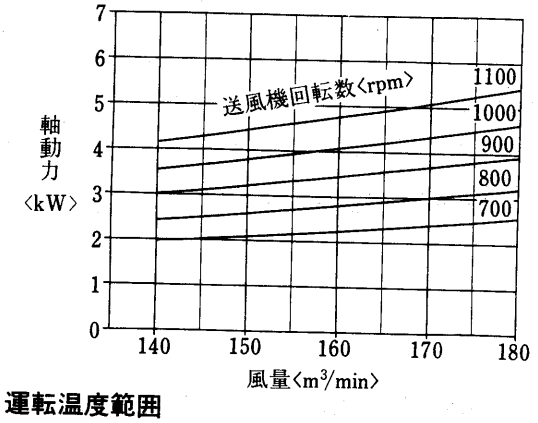
風量補正線図



送風機性能線図

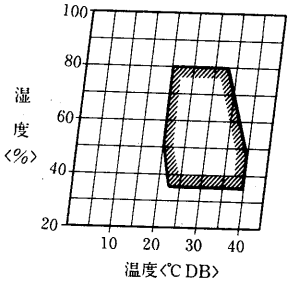


送風機軸動力線図



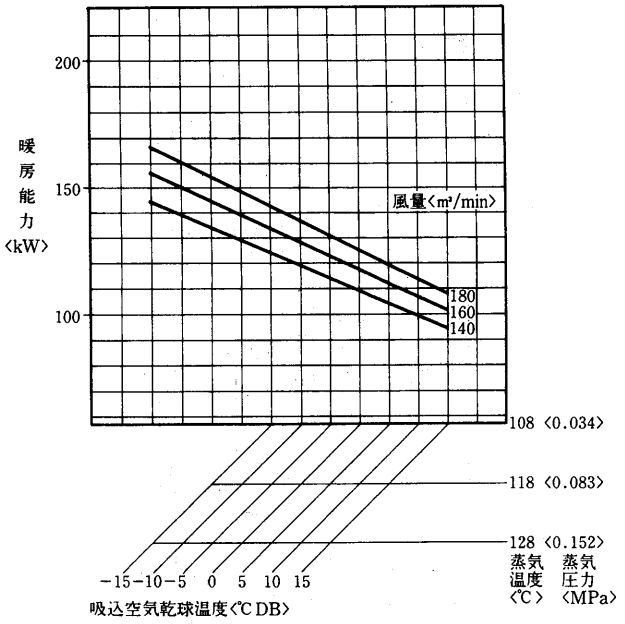
運転温度範囲

室内吸込空気湿球温度：14℃～30℃ (WB)
室外吸込空気乾球温度：20℃～40℃ (DB)

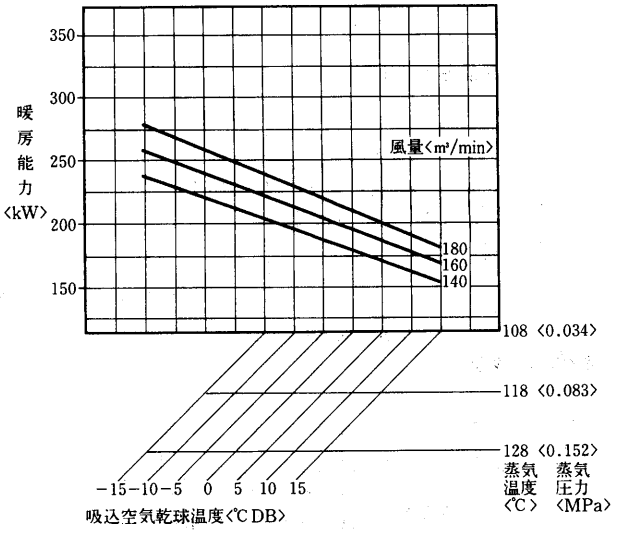


PAT-J1320J-F形

蒸気加熱器能力線図〈1列〉〈別売部品〉

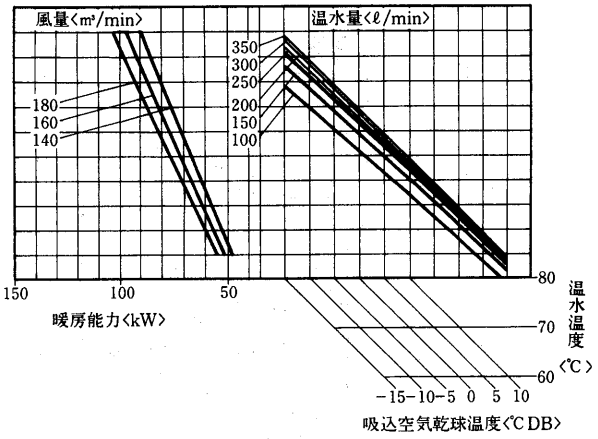


蒸気加熱器能力線図〈2列〉〈別売部品〉

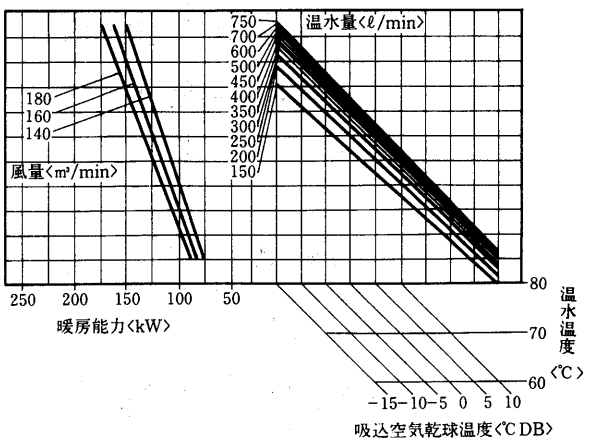


加熱能力は風量140～180m³/minの範囲で決定して下さい。

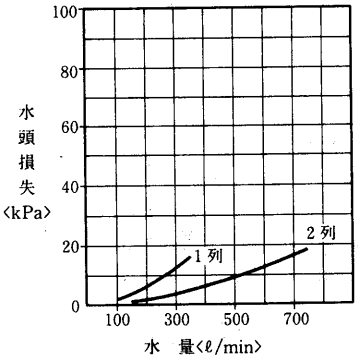
温水加熱器能力線図〈1列〉〈別売部品〉



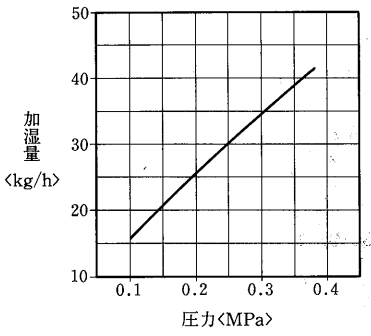
温水加熱器能力線図〈2列〉〈別売部品〉



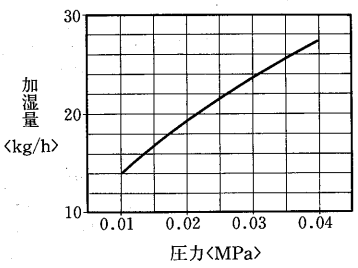
水頭損失線図



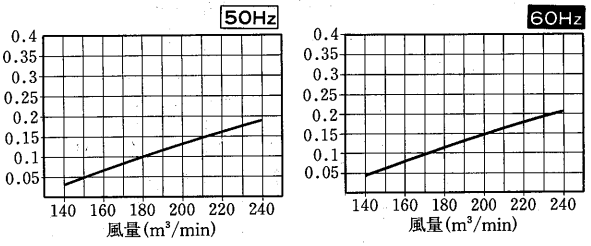
温水加湿器能力線図〈別売部品〉



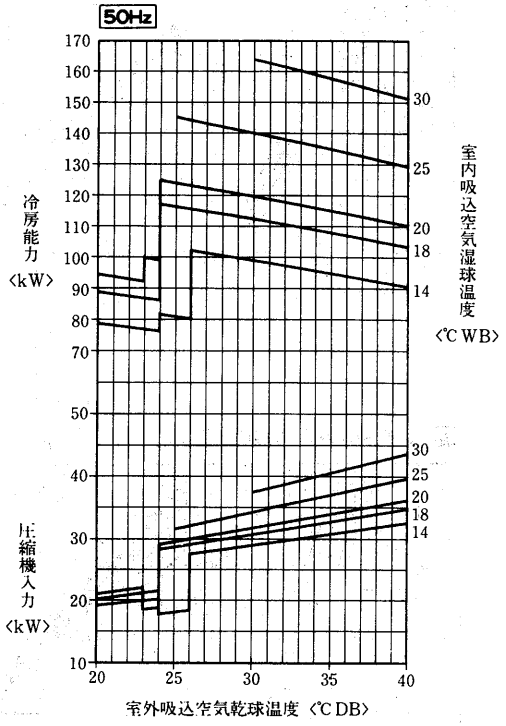
蒸気加湿器能力線図〈別売部品〉

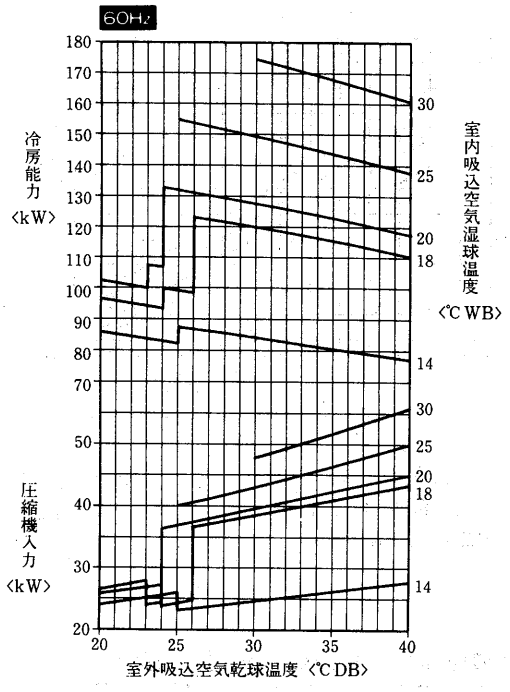


バイパスファクタ線図

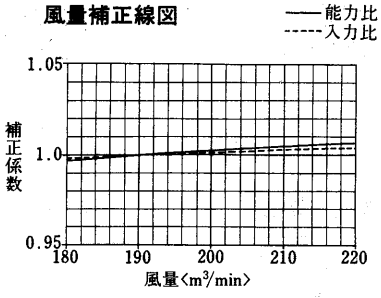


PAT-J1600J-F形
冷房能力線図

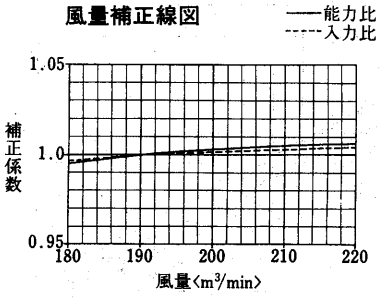




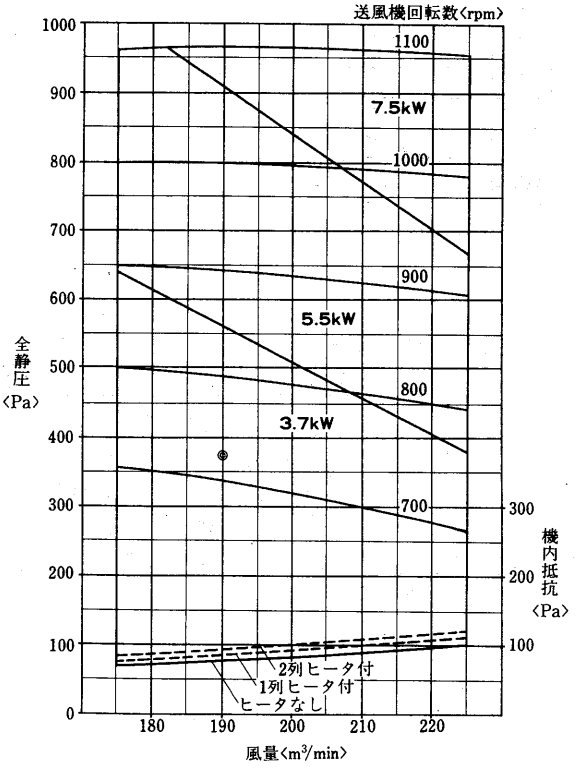
風量補正線図



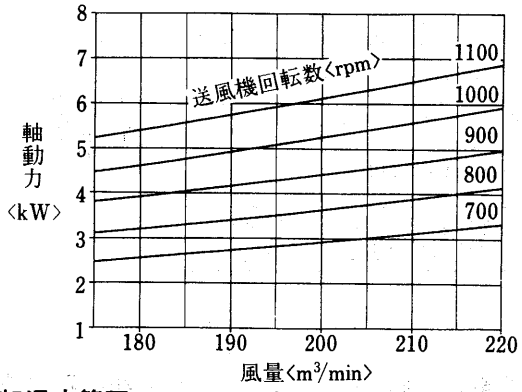
風量補正線図



送風機性能線図

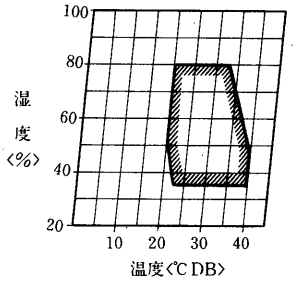


送風機軸動力線図



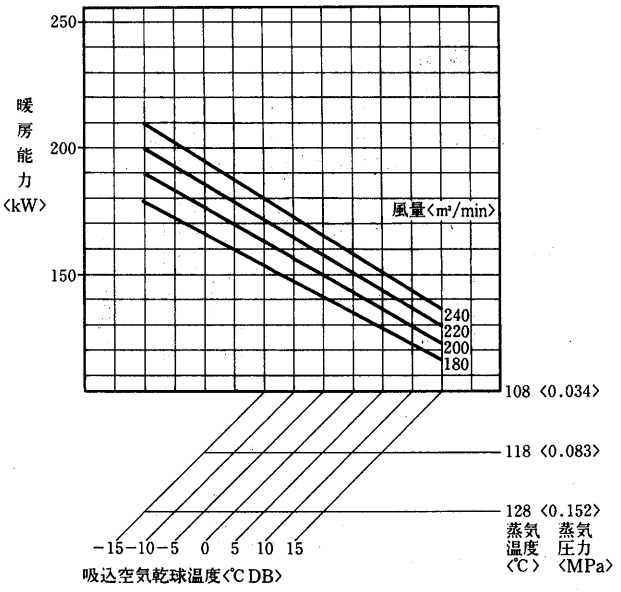
運転温度範囲

室内吸込空気湿球温度：14℃～30℃ (WB)
室外吸込空気乾球温度：20℃～40℃ (DB)

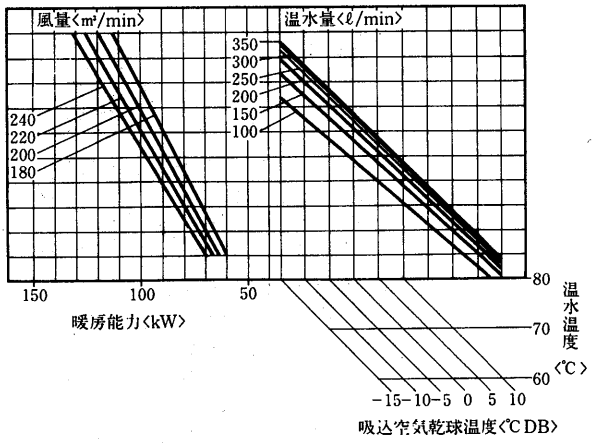


PAT-J1600J-F形

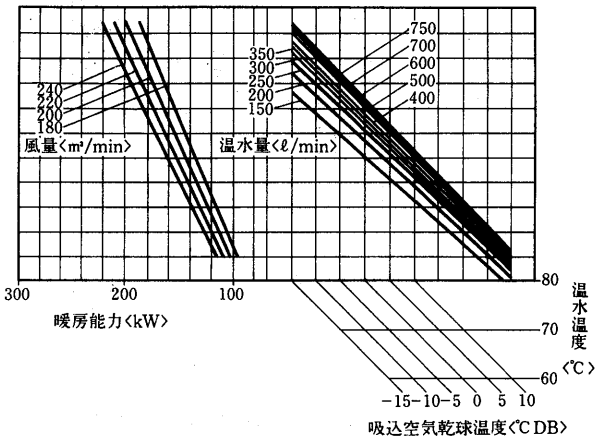
蒸気加熱器能力線図〈1列〉〈別売部品〉



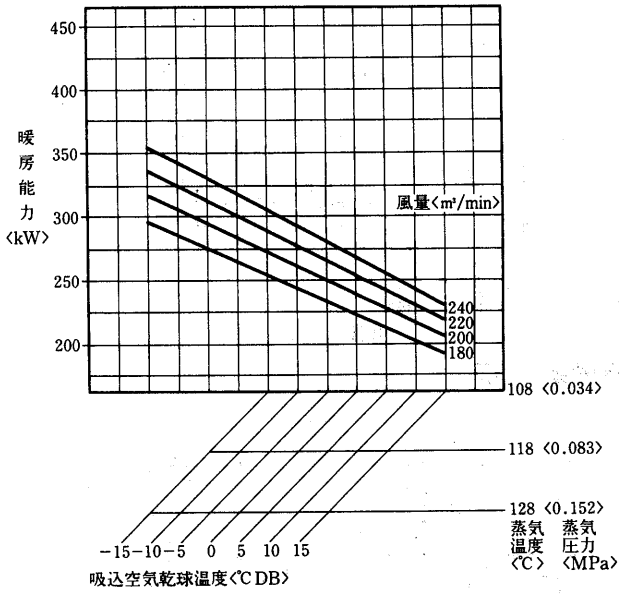
温水加熱器能力線図〈1列〉〈別売部品〉



温水加熱器能力線図〈2列〉〈別売部品〉

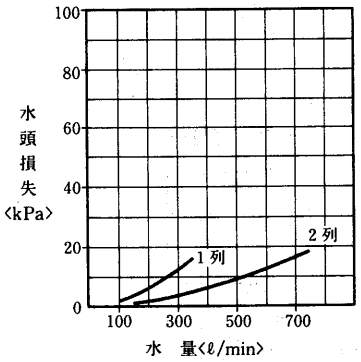


蒸気加熱器能力線図〈2列〉〈別売部品〉

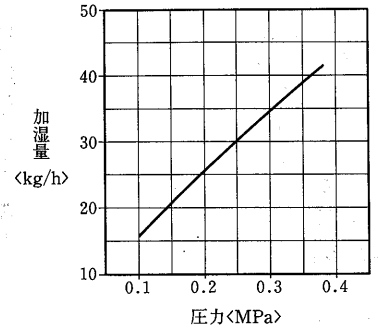


加熱能力は風量170～230m³/minの範囲で決定して下さい。

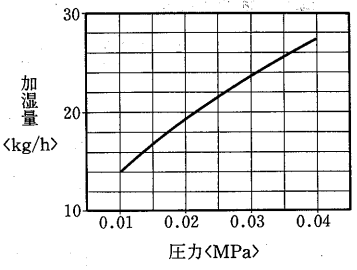
水頭損失線図



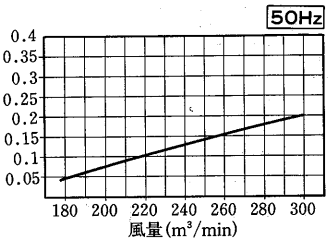
温水加湿器能力線図〈別売部品〉

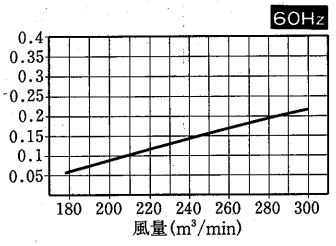


蒸気加湿器能力線図〈別売部品〉



バイパスファクタ線図

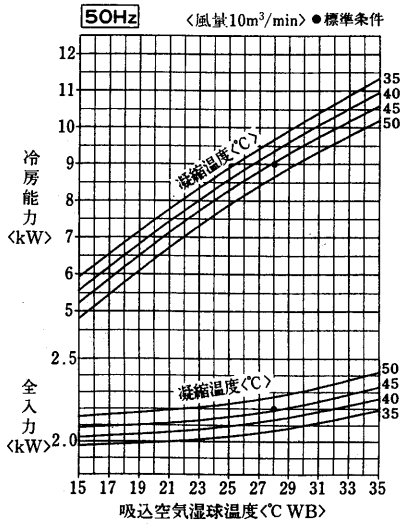




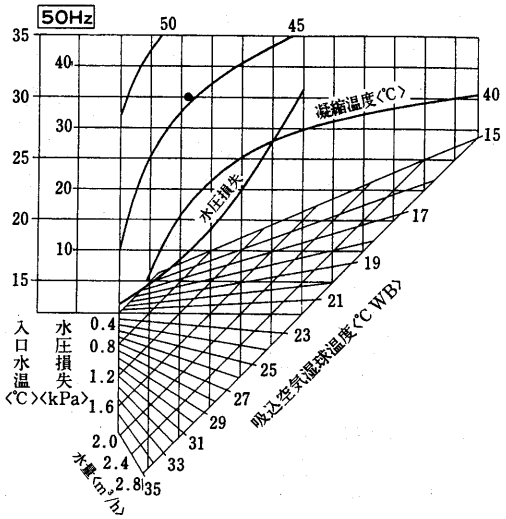
(2)水冷式〈PWT-F形〉

PWT-J95A2-F形

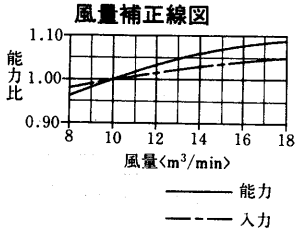
冷房能力線図



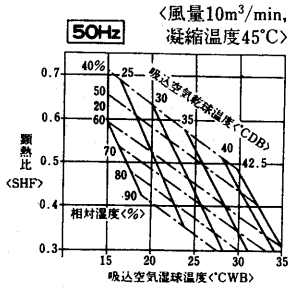
凝縮器特性線図



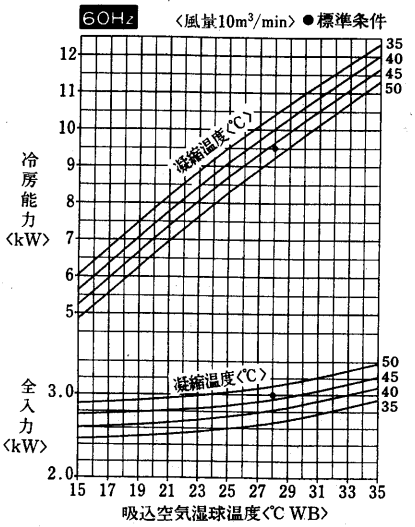
風量補正線図



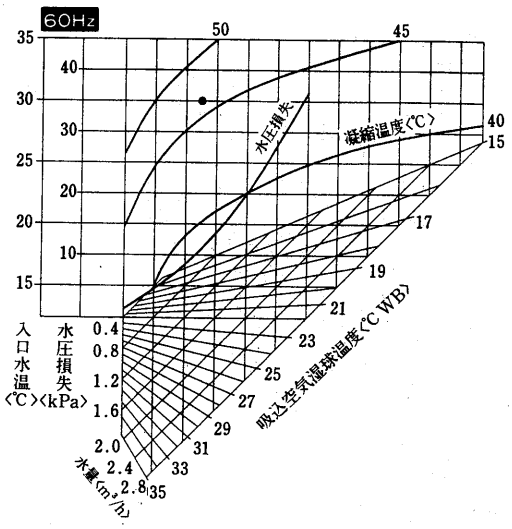
顕熱比〈SHF〉線図



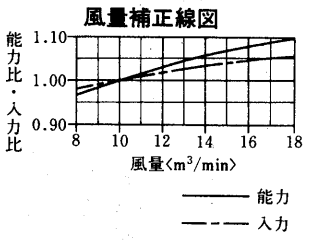
冷房能力線図



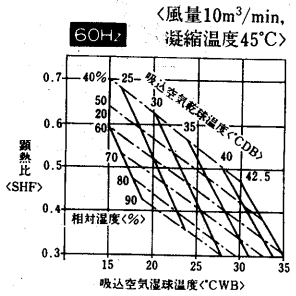
凝縮器特性線図



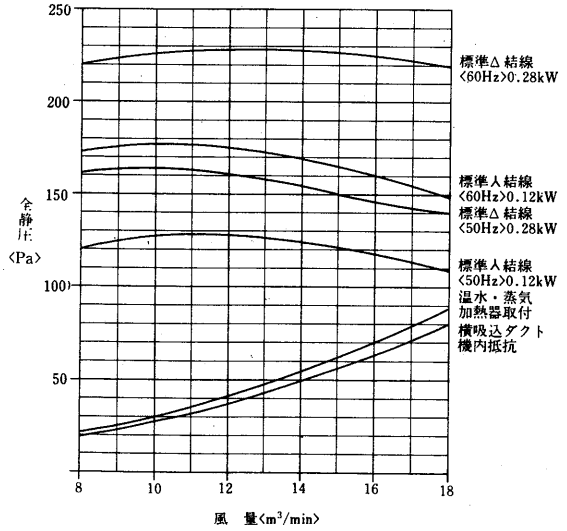
風量補正線図



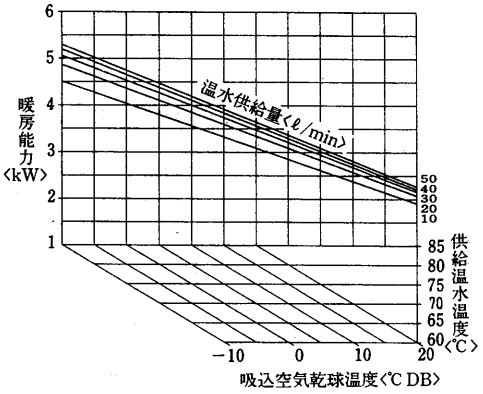
顕熱比〈SHF〉線図



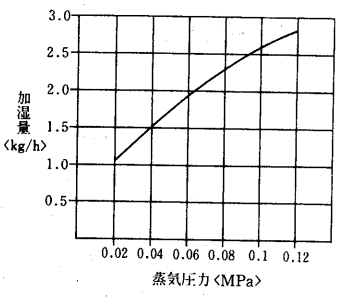
送風機性能線図



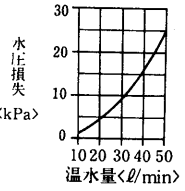
温水加熱器能力線図〈別売部品〉



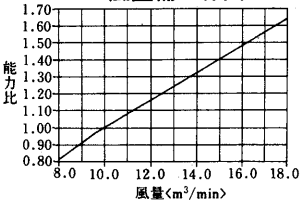
蒸気加湿器能力線図〈別売部品〉



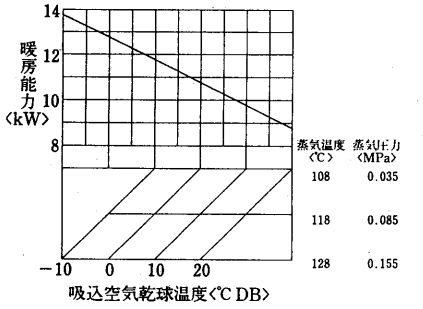
温水加熱器水圧損失線図



温水・蒸気加熱器風量補正線図



蒸気加熱器能力線図〈別売部品〉



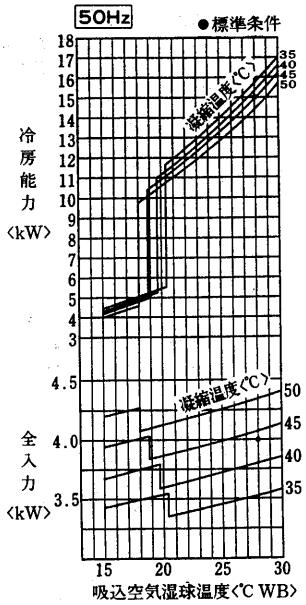
使用上の注意

1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。〈塞止弁にしてもよい〉組合せ電磁弁口径φ3
2. 必要以上の圧力，流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁〈または塞止弁〉を使用してください。

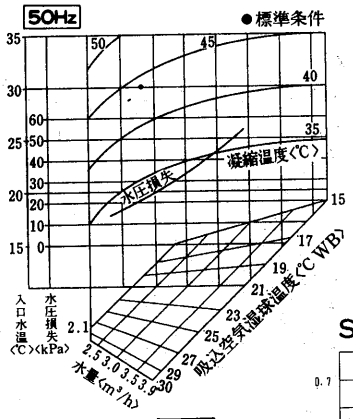
使用上の注意

1. 吸込空気が氷点下になる場合は，停止後は暖房器内の水を完全に抜いてください。長期保管時，冷房使用時も水を抜いてください。

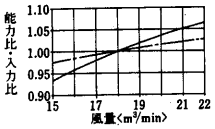
PWT-J170G-F形
冷房能力線図



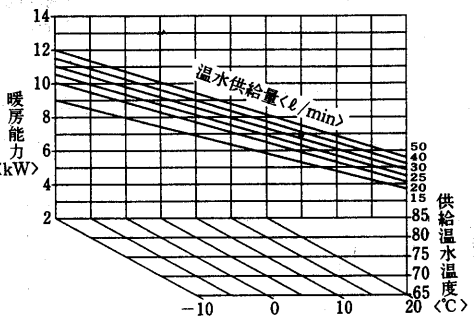
凝縮器特性線図



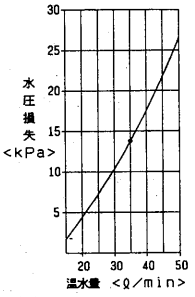
風量補正線図 50Hz



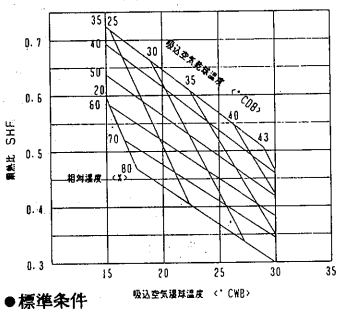
温水加熱器能力線図〈別売部品〉



温水加熱器 水圧損失線図

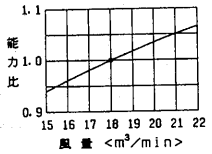


SHF線図 50Hz

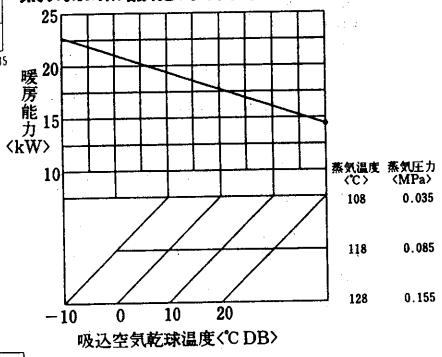


風量 18m³/min
入口水温30℃

温水・蒸気加熱器 風量補正線図



蒸気加熱器能力線図〈別売部品〉

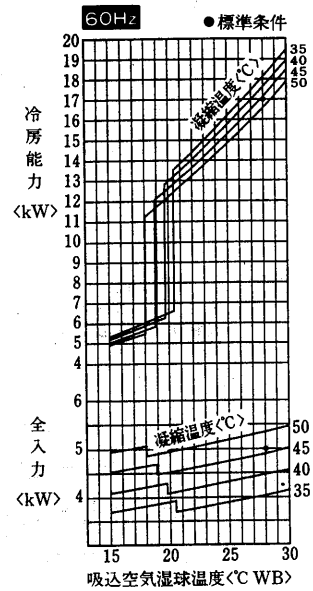


使用上の注意

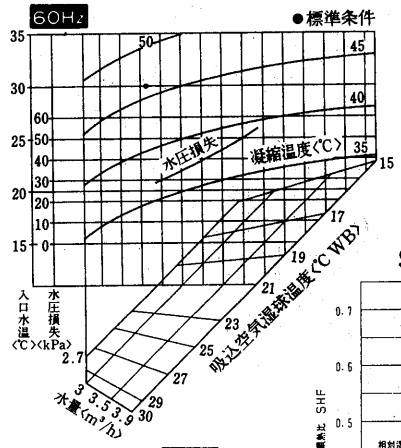
注1. 吹出温度が60℃以上の場合は調整弁にて調整してください。

2. 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時，冷房運転使用時にも水を抜いてください。

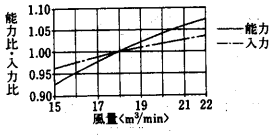
冷房能力線図



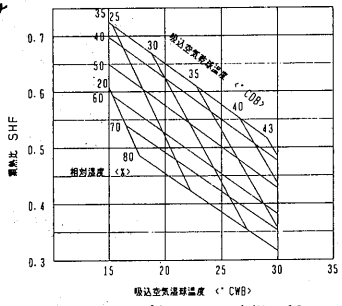
凝縮器特性線図



風量補正線図 60Hz

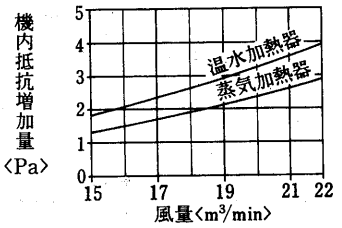


SHF線図 60Hz

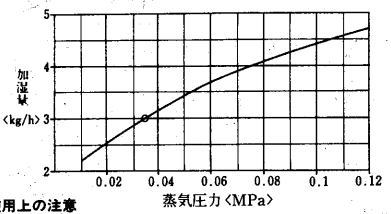


風量18m³/min 入口水温30℃

温水・蒸気加熱器機内抵抗線図〈別売部品〉



蒸気加湿器能力線図〈別売部品〉

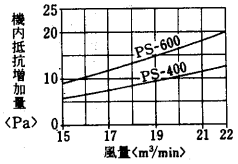


使用上の注意

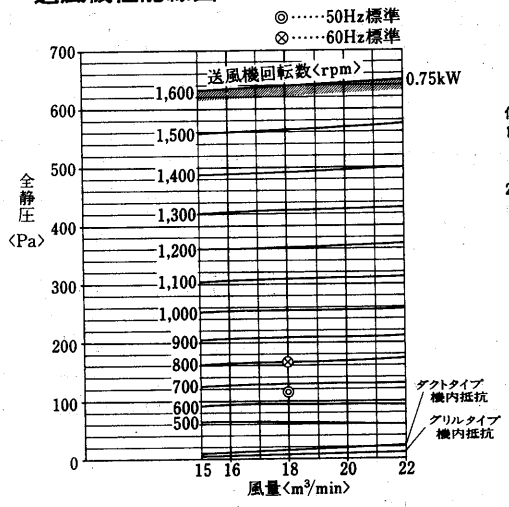
1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。〈塞止弁にしてもよい〉組合せ電磁弁口径 φ3

2. 必要以上の圧力，流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁〈または塞止弁〉を使用してください。

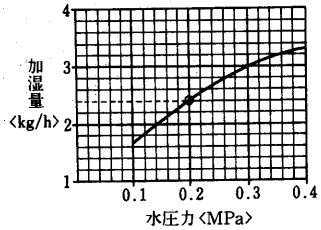
フィレドンフィルタ機内抵抗線図〈別売部品〉



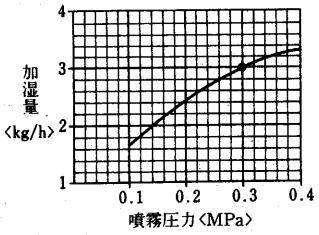
送風機性能線図



温水加湿器能力線図〈別売部品〉



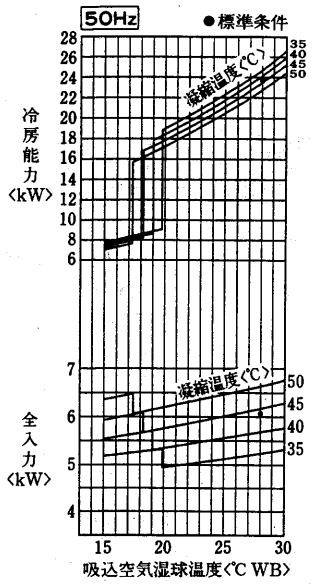
高圧加湿器能力線図〈別売部品〉



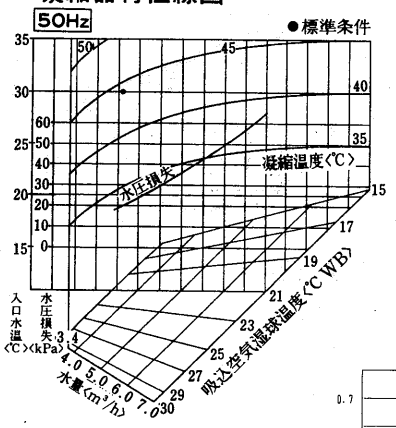
注1. 供給水としては60℃以上，水圧は0.1～0.4MPaで使用してください。
2. 必要以上の圧力，流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
3. 2倍形〈ヘッダー本数2本〉の場合は上記線図の数値を2倍して能力を算出してください。

PWT-J265G-F形

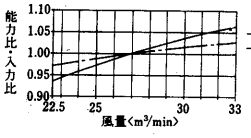
冷房能力線図



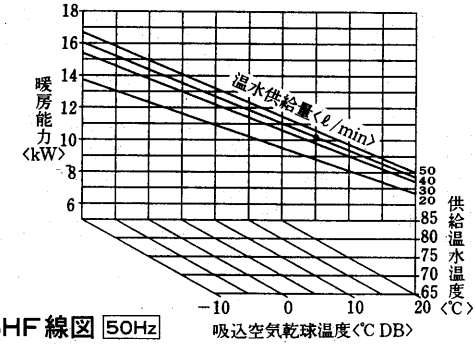
凝縮器特性線図



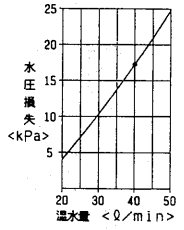
風量補正線図 50Hz



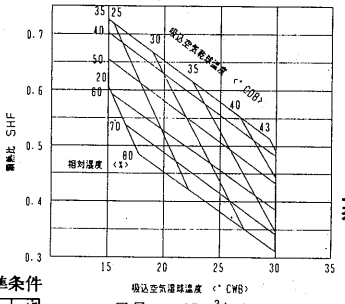
温水加熱器能力線図〈別売部品〉



温水加熱器 水圧損失線図

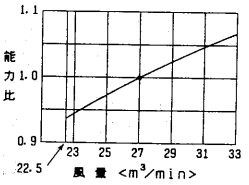


SHF線図 50Hz

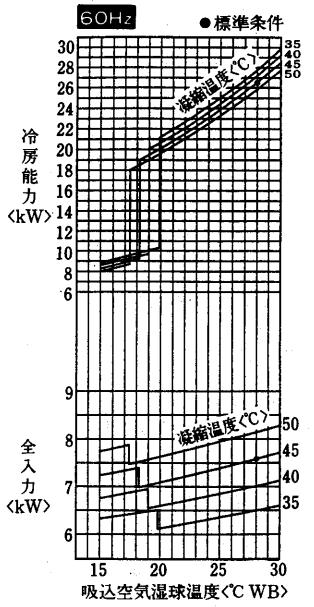


風量　27m³/min
水口水温30℃

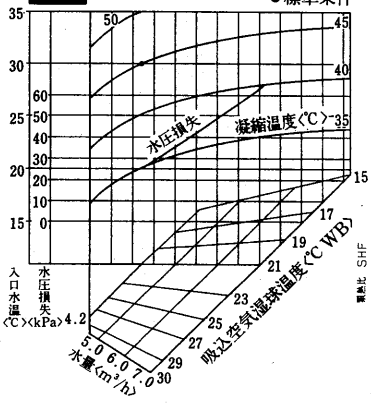
温水・蒸気加熱器 風量補正線図



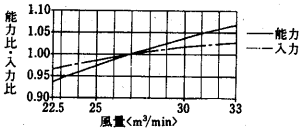
冷房能力線図



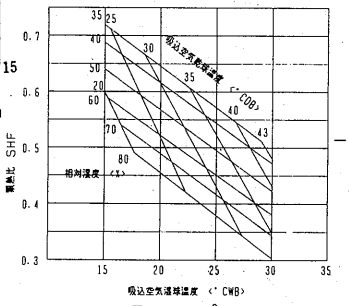
凝縮器特性線図



風量補正線図 60Hz

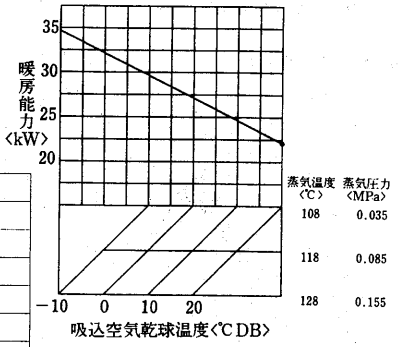


SHF線図 60Hz



風量　27m³/min
入口水温30℃

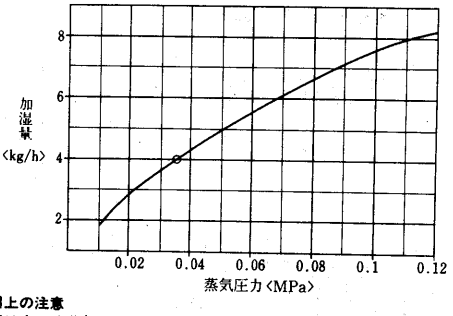
蒸気加熱器能力線図〈別売部品〉



使用上の注意

注1. 吹出温度が60℃以上の場合は調整弁にて調整してください。
2. 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時，冷房運転使用時にも水を抜いてください。

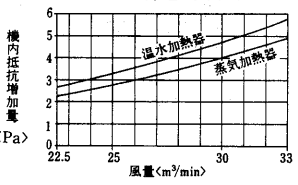
蒸気加湿器能力線図〈別売部品〉



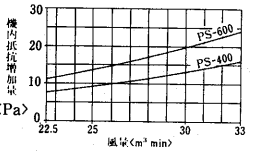
使用上の注意

1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。〈塞止弁にしてもよい〉組合せ電磁弁口径　φ3
2. 必要以上の圧力，流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁〈または塞止弁〉を使用してください。

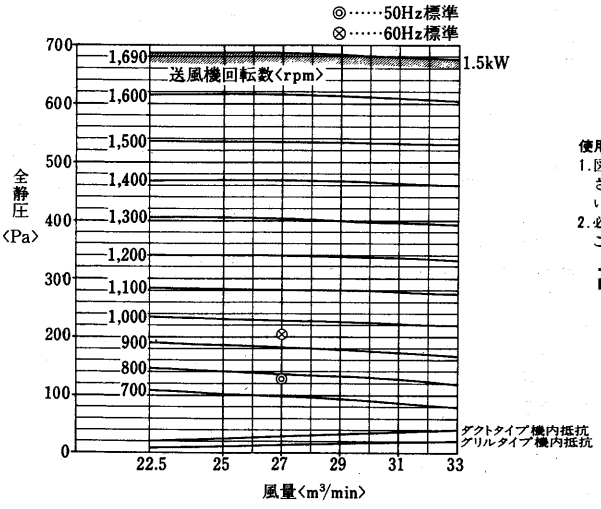
温水・蒸気加熱器機内抵抗線図〈別売部品〉



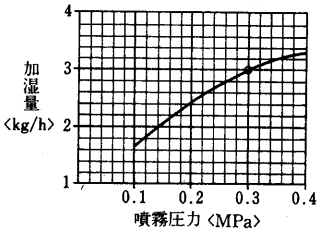
フィレドンフィルタ機内抵抗線図〈別売部品〉



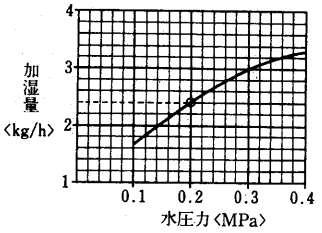
送風機性能線図



高圧加湿器能力線図〈別売部品〉



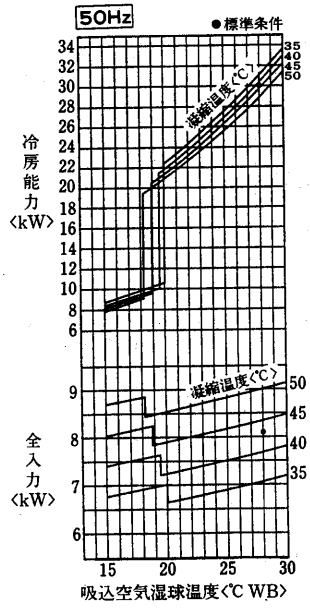
温水加湿器能力線図〈別売部品〉



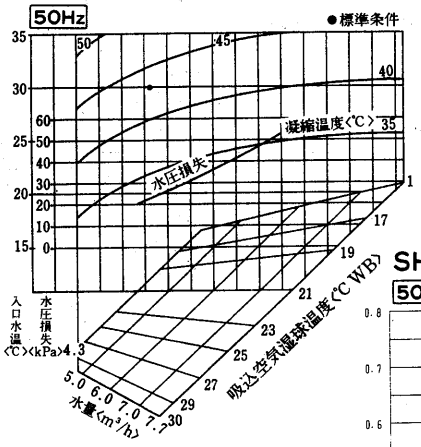
注1. 供給水としては60℃以上，水圧は0.1～0.4MPaで使用してください。
2. 必要以上の圧力，流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
3. 2倍形〈ヘッダー本数2本〉の場合は上記線図の数値を2倍して能力を算出してください。

PWT-J335G-F形

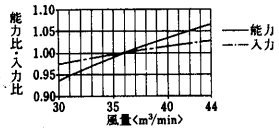
冷房能力線図



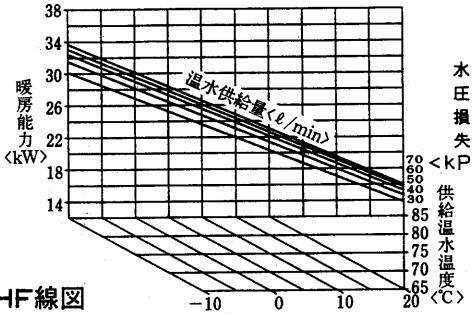
凝縮器特性線図



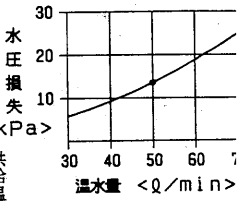
風量補正線図 50Hz



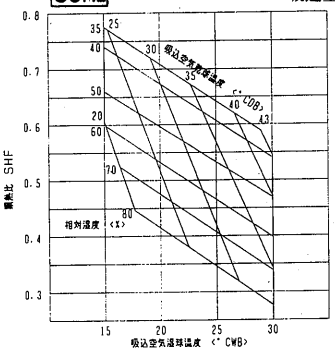
温水加熱器能力線図〈別売部品〉



温水加熱器 水圧損失線図

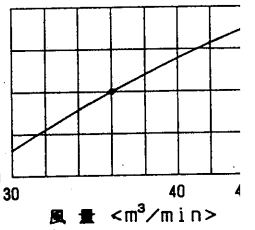


SHF線図 50Hz

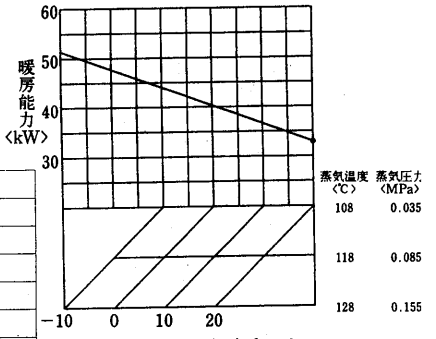


風量 36m³/min　入口水温 30℃

温水・蒸気加熱器 風量補正線図



蒸気加湿器能力線図〈別売部品〉

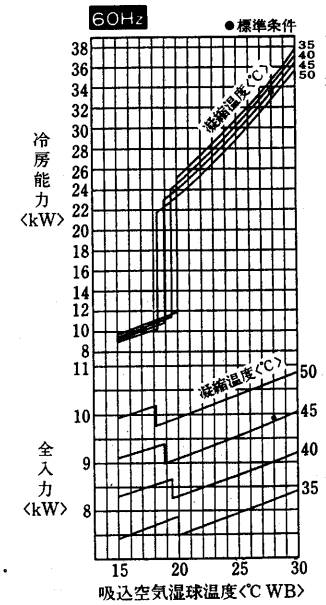


使用上の注意

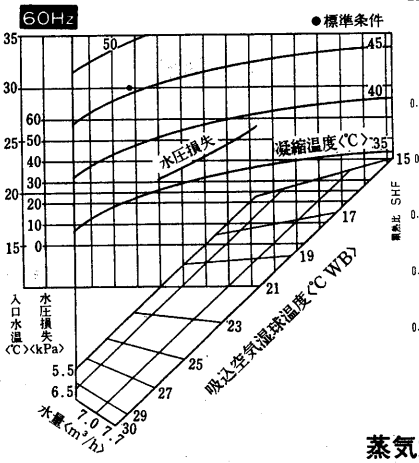
注1. 吹出温度が60℃以上の場合は調整弁にて調整してください。

2. 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時，冷房運転使用時にも水を抜いてください。

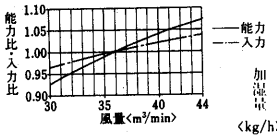
冷房能力線図



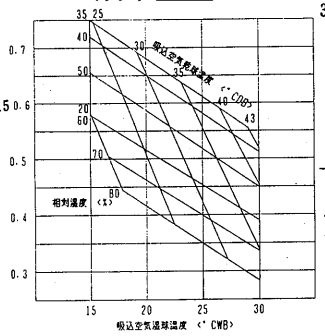
凝縮器特性線図



風量補正線図 60Hz

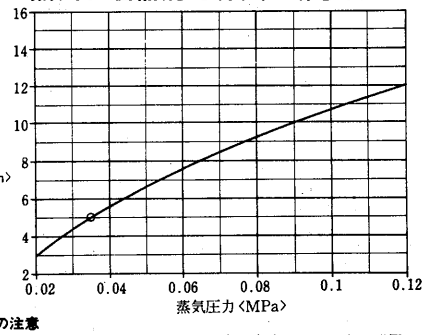


SHF線図 60Hz



風量 36m³/min　入口水温 30℃

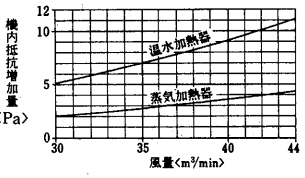
蒸気加湿器能力線図〈別売部品〉



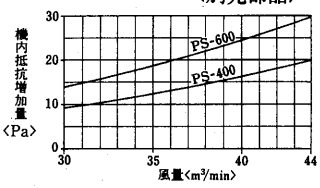
使用上の注意

1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。〈塞止弁にしてもよい〉組合せ電磁弁口径 φ3
2. 必要以上の圧力，流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁〈または塞止弁〉を使用してください。

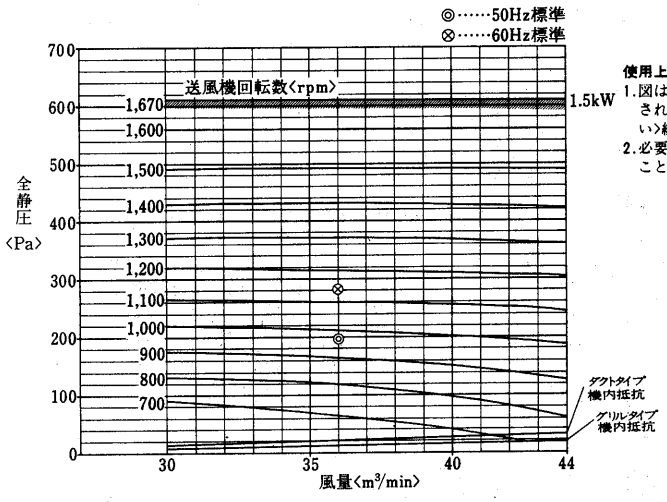
温水・蒸気加熱器 機内抵抗線図〈別売部品〉



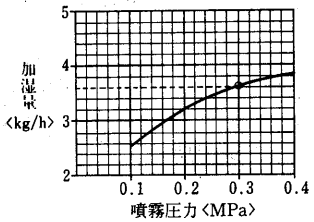
フィレドンフィルタ機内抵抗線図〈別売部品〉



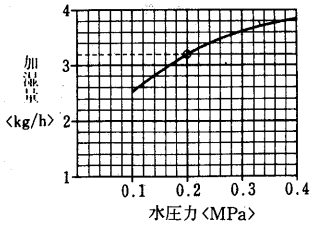
送風機性能線図



高圧加湿器能力線図〈別売部品〉



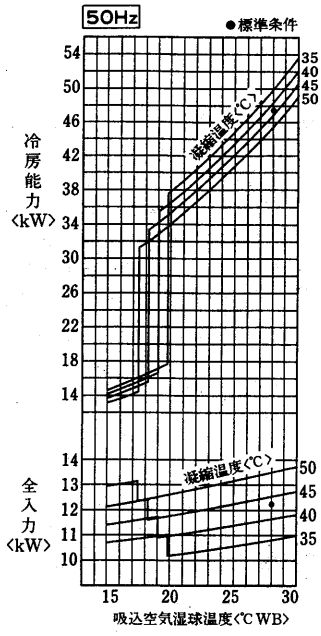
温水加湿器能力線図〈別売部品〉



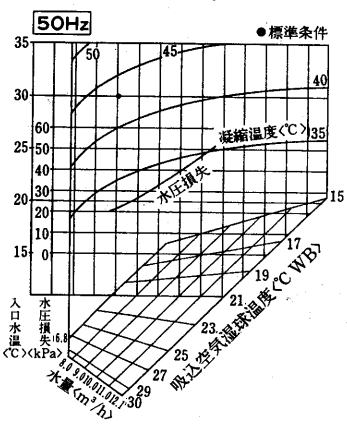
注1. 供給水としては60℃以上，水圧は0.1～0.4MPaで使用してください。
2. 必要以上の圧力，流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
3. 2倍形〈ヘッダー本数2本〉の場合は上記線図の数値を2倍して能力を算出してください。

PWT-J530G-F形

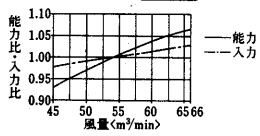
冷房能力線図



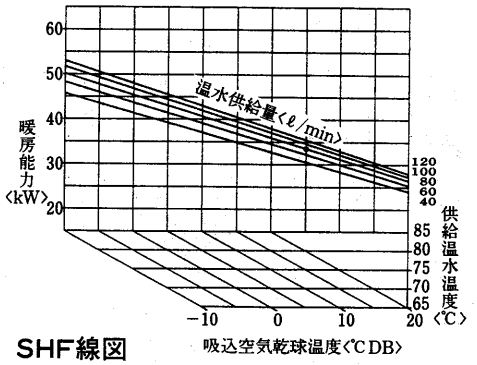
凝縮器特性線図



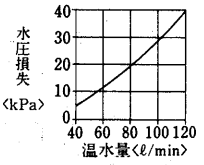
風量補正線図 50Hz



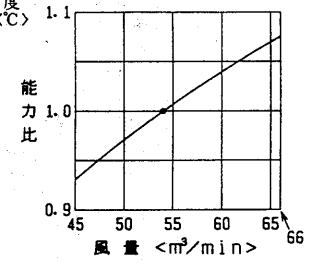
温水加熱器能力線図〈別売部品〉



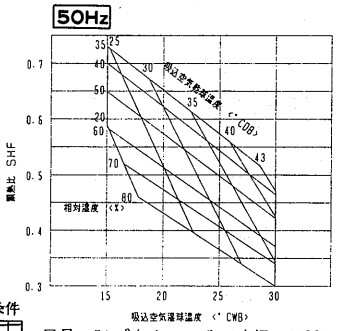
温水加熱器 水圧損失線図



温水・蒸気加熱器 風量補正線図

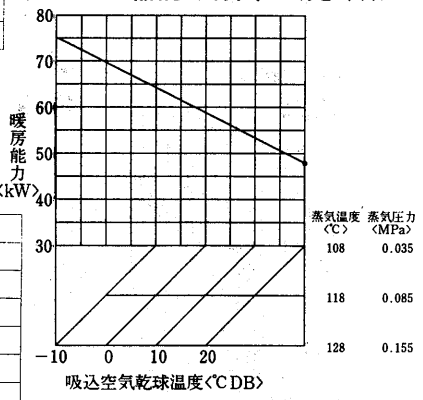


SHF線図 50Hz



風量 54m³/min　入口水温 30℃

蒸気加熱器能力線図〈別売部品〉

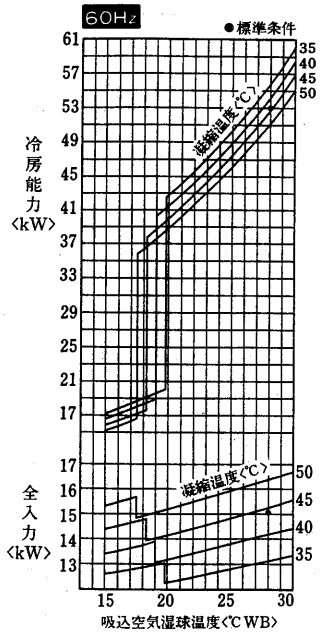


使用上の注意

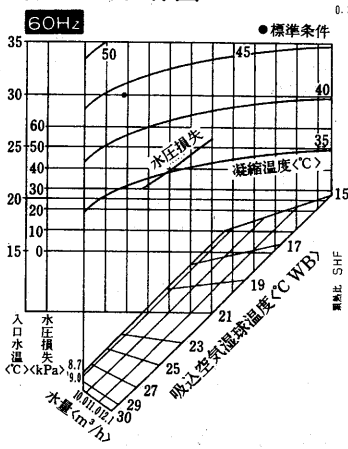
注1. 吹出温度が60℃以上の場合は調整弁にて調整してください。

2. 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時，冷房運転使用時にも水を抜いてください。

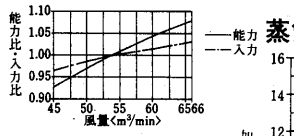
冷房能力線図



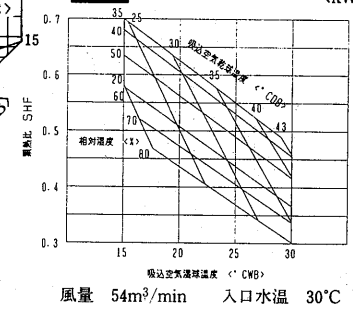
凝縮器特性線図



風量補正線図 60Hz

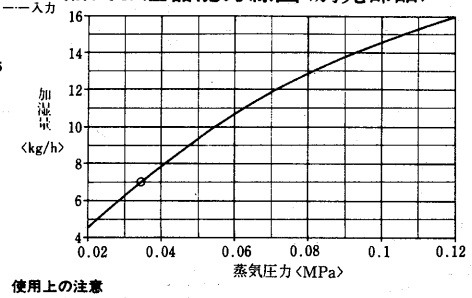


SHF線図 60Hz



風量 54m³/min　入口水温 30℃

蒸気加湿器能力線図〈別売部品〉

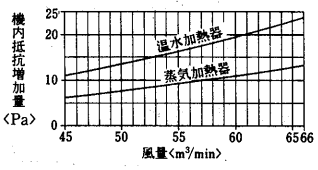


使用上の注意

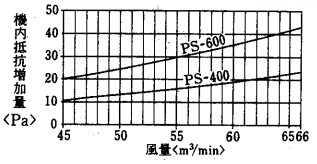
1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。〈塞止弁にしてもよい〉組合せ電磁弁口径 φ3

2. 必要以上の圧力，流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁〈または塞止弁〉を使用してください。

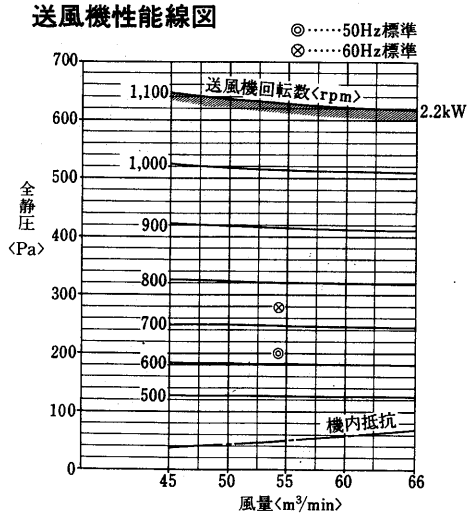
温水・蒸気加熱器機内抵抗線図〈別売部品〉



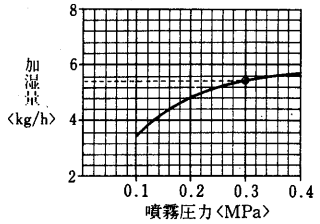
フィレドンフィルタ機内抵抗線図〈別売部品〉



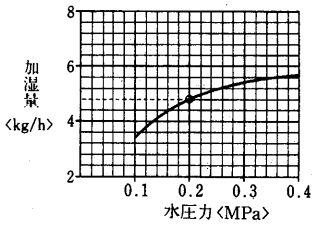
送風機性能線図



高圧加湿器能力線図〈別売部品〉



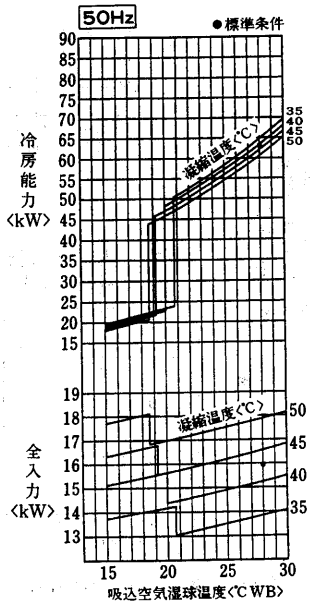
温水加湿器能力線図〈別売部品〉



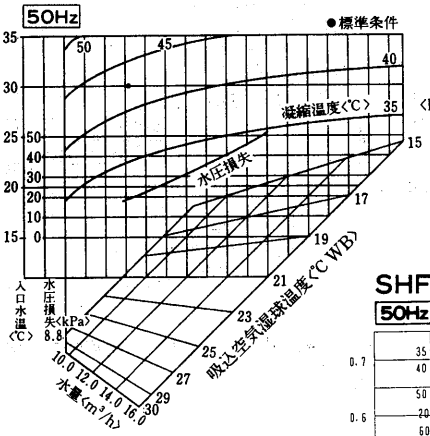
注1. 供給水としては60℃以上，水圧は0.1～0.4MPaで使用してください。
2. 必要以上の圧力，流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
3. 2倍形〈ヘッダー本数2本〉の場合は上記線図の数値を2倍して能力を算出してください。

PWT-J710G-F形

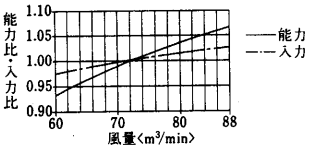
冷房能力線図



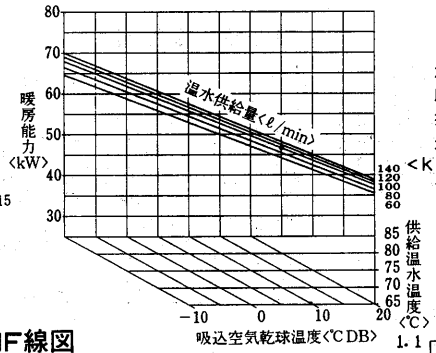
凝縮器特性線図



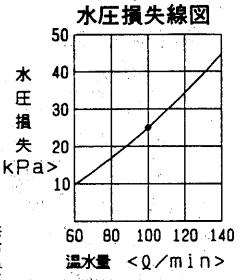
風量補正線図 50Hz



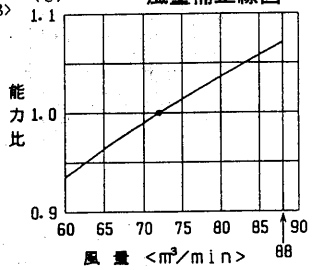
温水加熱器能力線図〈別売部品〉



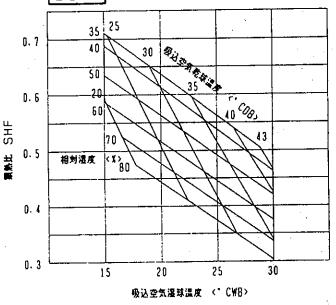
温水加熱器水圧損失線図



温水・蒸気加熱器風量補正線図

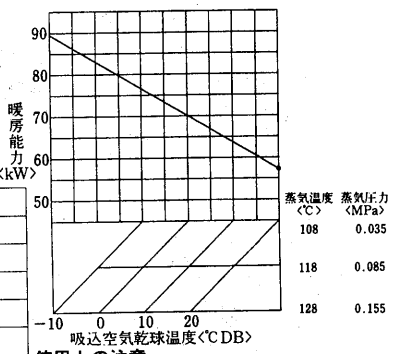


SHF線図 50Hz



風量 72m³/min　入口水温 30℃

蒸気加熱器能力線図〈別売部品〉

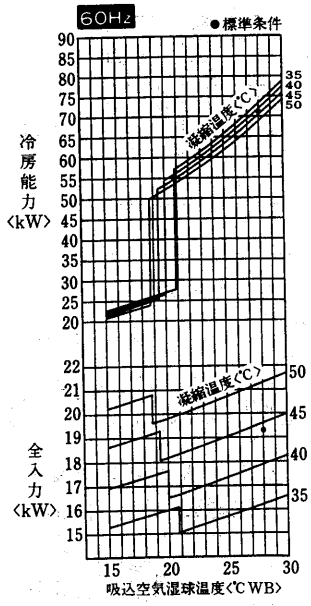


使用上の注意

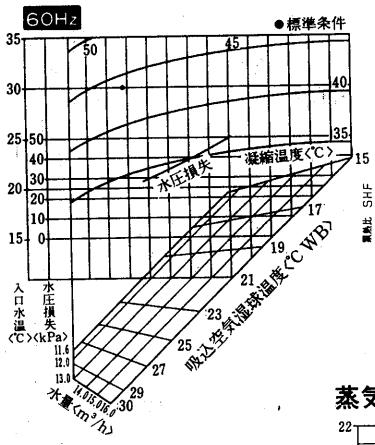
注1. 吹出温度が60℃以上の場合は調整弁にて調整してください。

2. 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時，冷房運転使用時にも水を抜いてください。

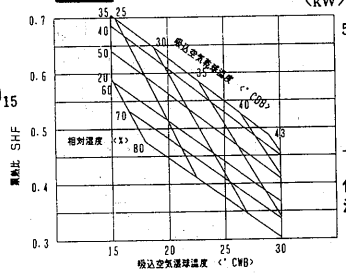
冷房能力線図



凝縮器特性線図

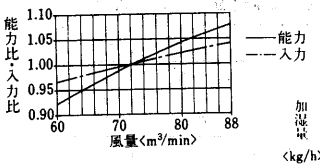


SHF線図 60Hz

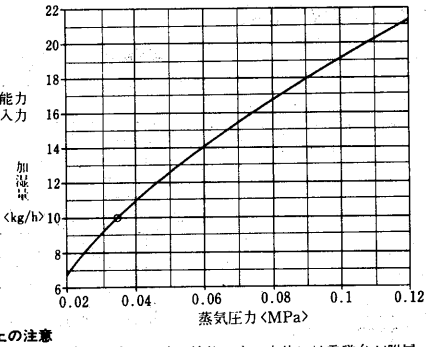


風量 72m³/min　入口水温 30℃

風量補正線図 60Hz



蒸気加湿器能力線図〈別売部品〉

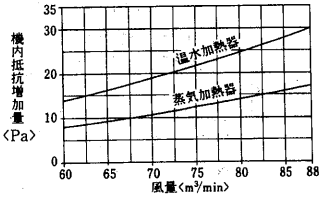


使用上の注意

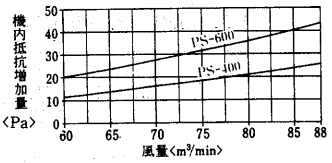
1. 図は次の電磁弁と組合せた時の性能です。本体には電磁弁が附属されていませんので適当に調節してください。〈塞止弁にしてもよい〉組合せ電磁弁口径 φ3

2. 必要以上の圧力，流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。必ず電磁弁〈または塞止弁〉を使用してください。

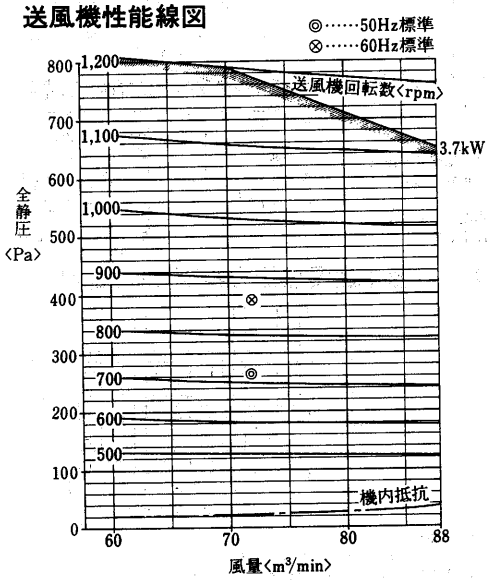
温水・蒸気加熱器機内抵抗線図〈別売部品〉



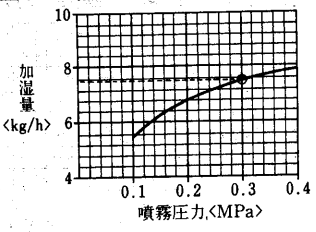
フィレドンフィルタ機内抵抗線図〈別売部品〉



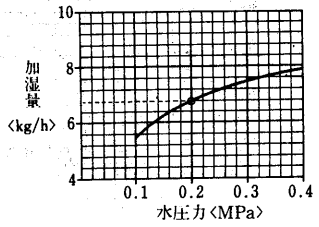
送風機性能線図



高圧加湿器能力線図〈別売部品〉



温水加湿器能力線図〈別売部品〉

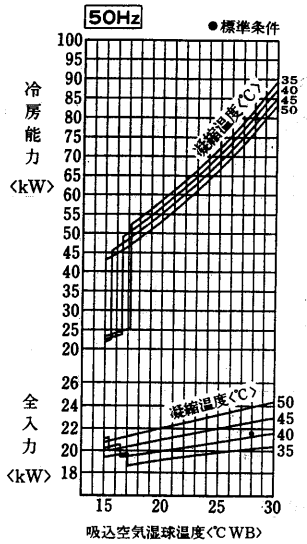


注1. 供給水としては60℃以上，水圧は0.1～0.4MPaで使用してください。
2. 必要以上の圧力，流量で使用しますと機外への水洩れが発生することがあります。
3. 2倍形〈ヘッダー本数2本〉の場合は上記線図の数値を2倍して能力を算出してください。

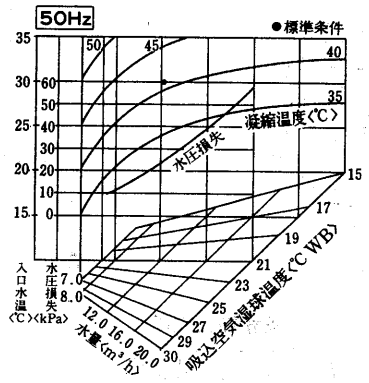
(3)水冷式ダクト専用

PWT-J850G-F形

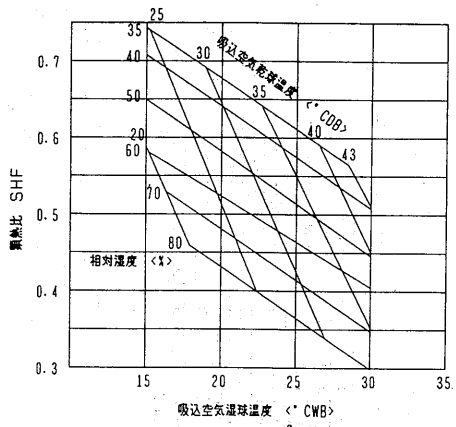
冷房能力線図



凝縮器特性線図

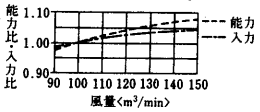


SHF線図

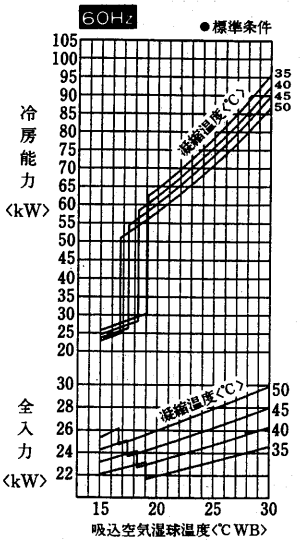


風量　100m³/min
入口水温30℃

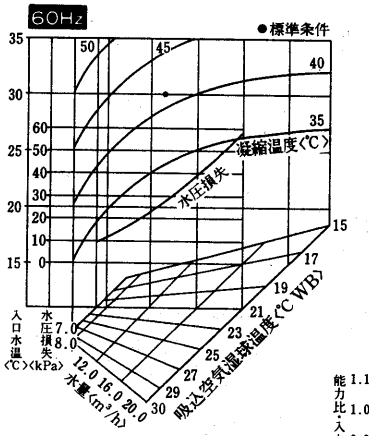
風量補正線図



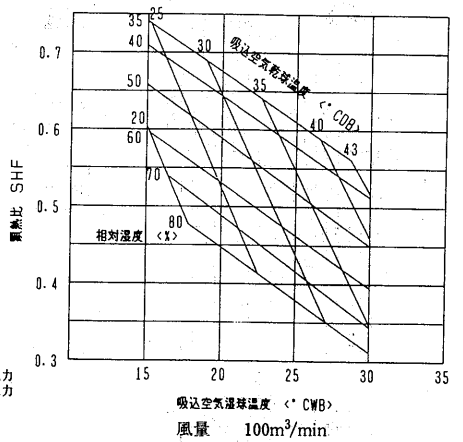
冷房能力線図



凝縮器特性線図

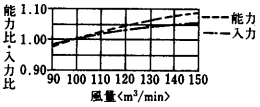


SHF線図

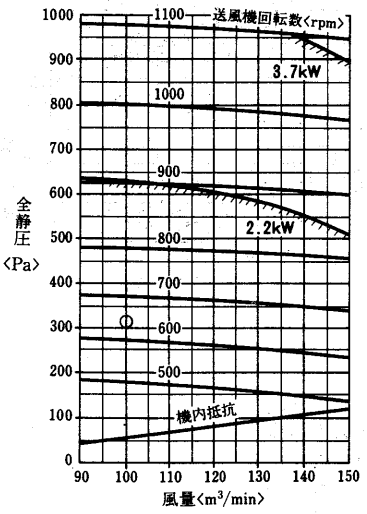


風量　100m³/min
入口水温30℃

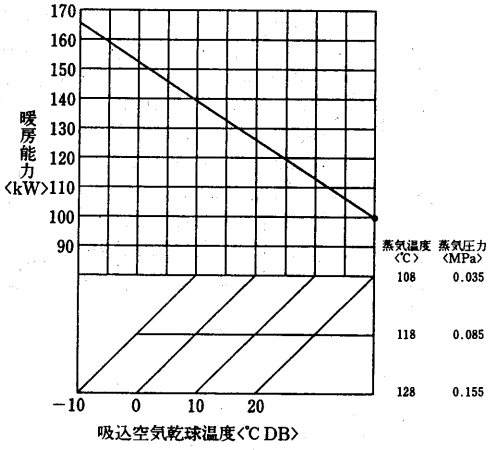
風量補正線図



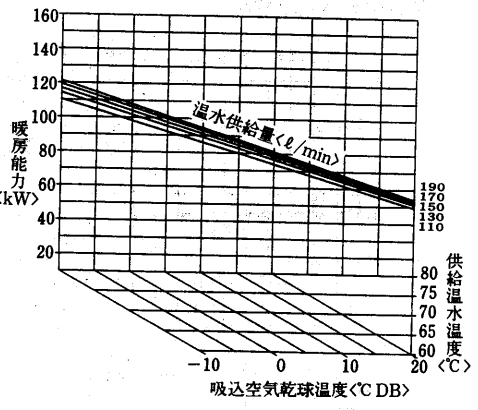
送風機性能線図



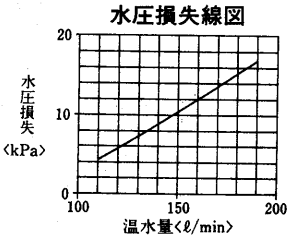
蒸気加熱器能力線図〈別売部品〉



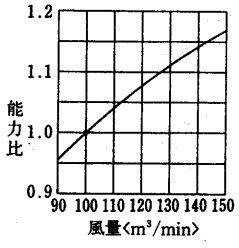
温水加熱器能力線図〈別売部品〉



温水加熱器 水圧損失線図



温水・蒸気加熱器 風量補正線図



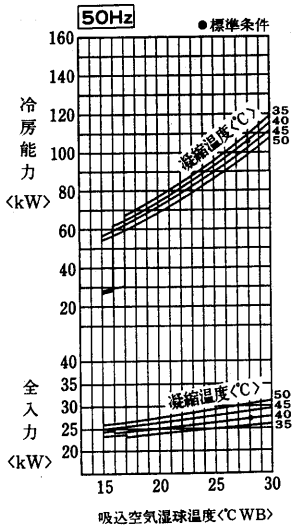
使用上の注意

注1. 吹出温度が60℃以上の場合は調整弁にて調整してください。

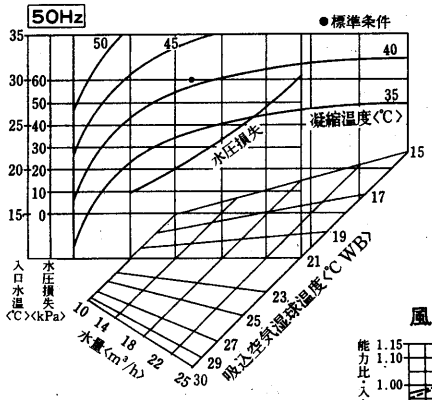
2. 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時，冷房運転使用時にも水を抜いてください。

PWT-J1120G-F形

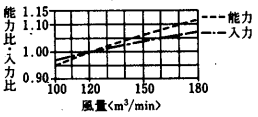
冷房能力線図



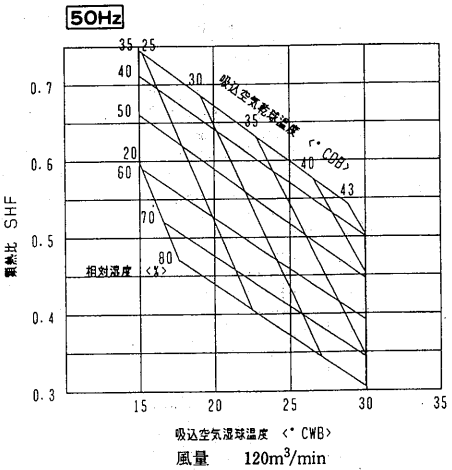
凝縮器特性線図



風量補正線図

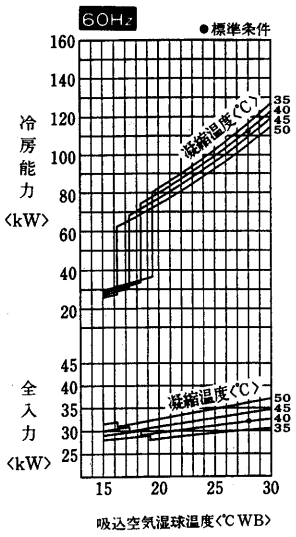


SHF線図

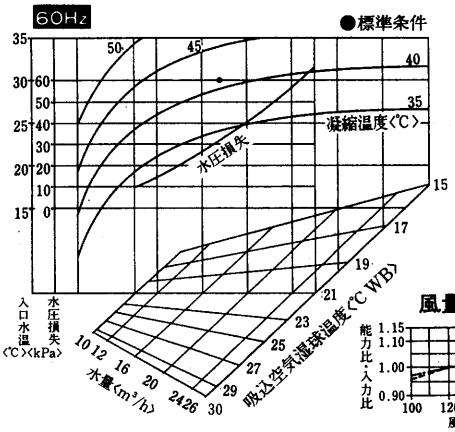


風量　120m³/min
入口水温30℃

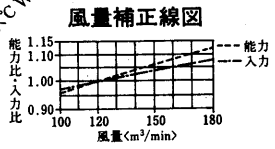
冷房能力線図



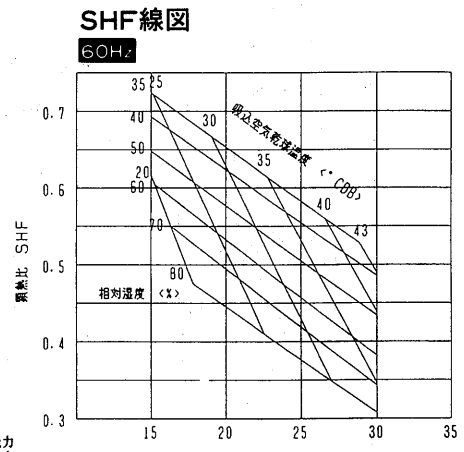
凝縮器特性線図



風量補正線図

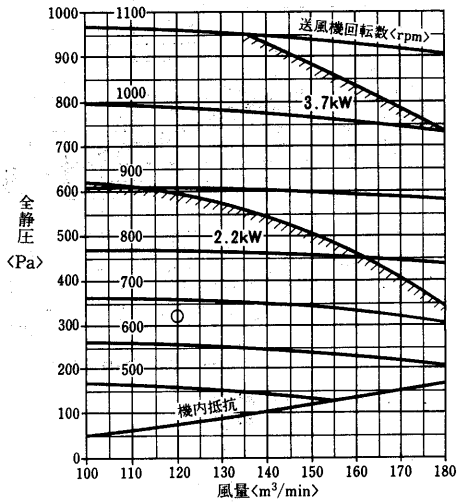


SHF線図

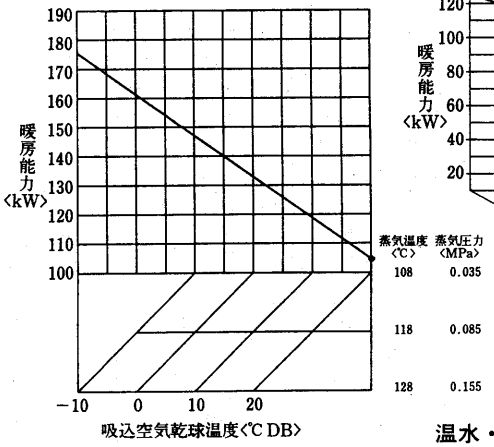


風量　120m³/min
入口水温30℃

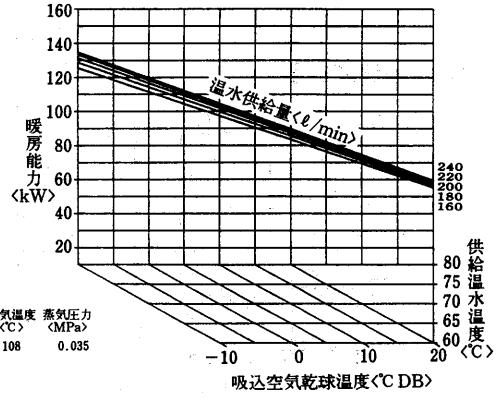
送風機性能線図



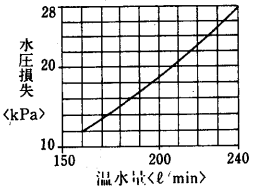
蒸気加熱器能力線図〈別売部品〉



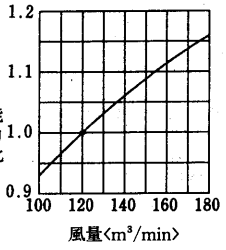
温水加熱器能力線図〈別売部品〉



温水加熱器 水圧損失線図



温水・蒸気加熱器 風量補正線図



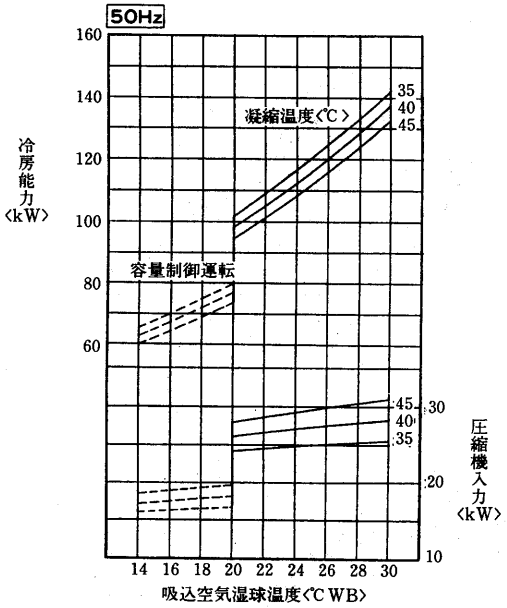
使用上の注意

注1. 吹出温度が60℃以上の場合は調整弁にて調整してください。

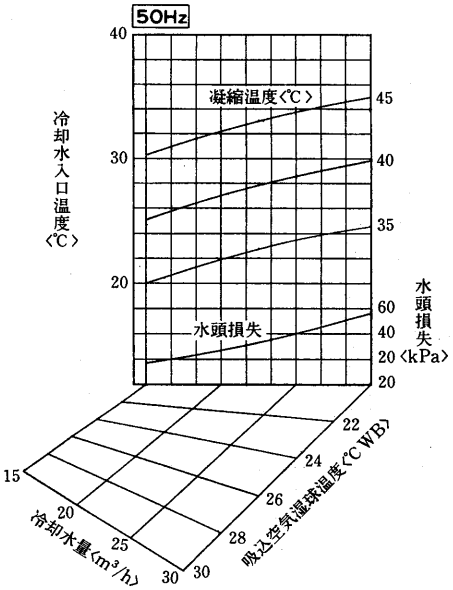
2. 吸込温度が氷点以下になる場合は停止後は加熱器内の水を完全に抜いてください。長期保管時，冷房運転使用時にも水を抜いてください。

PW-J1320K-F形

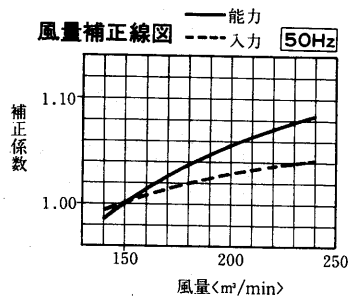
冷房能力線図



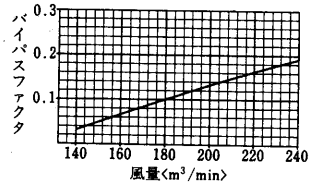
凝縮器特性線図



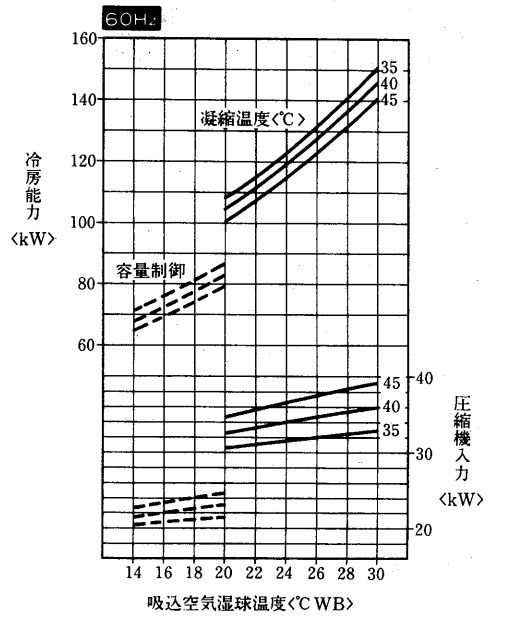
風量補正線図



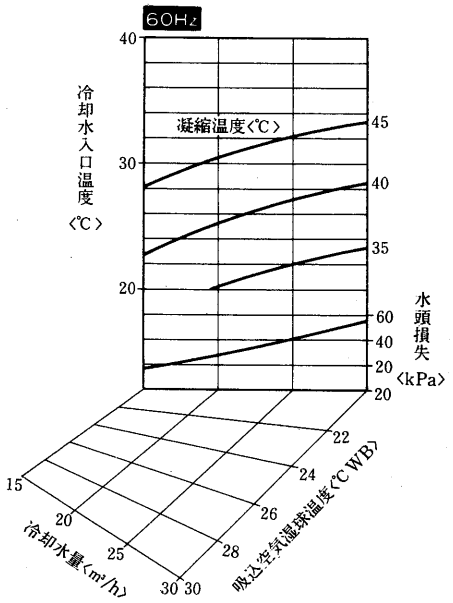
バイパスファクタ線図



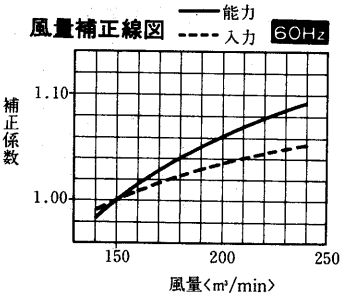
冷房能力線図



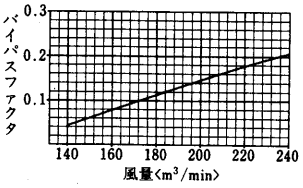
凝縮器特性線図



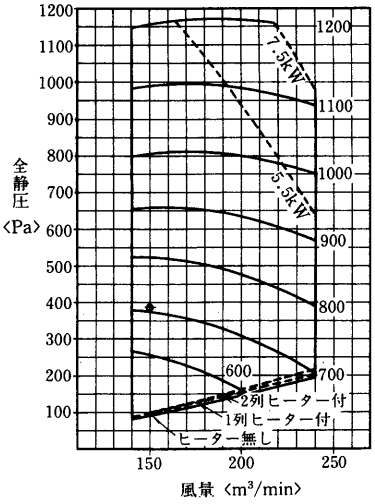
風量補正線図



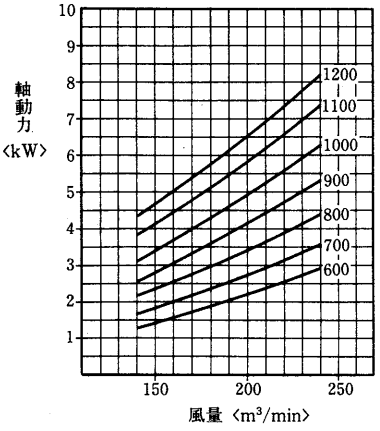
バイパスファクタ線図



送風機性能線図

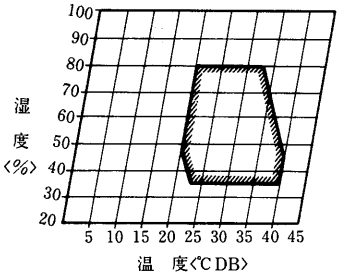


送風機軸動力線図



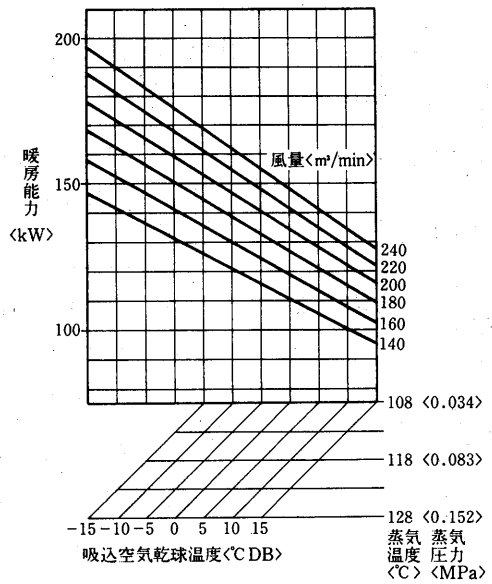
運転温度範囲

吸込空気湿球温度：14℃WB～30℃WB
吸込空気乾球温度：20℃DB～40℃DB

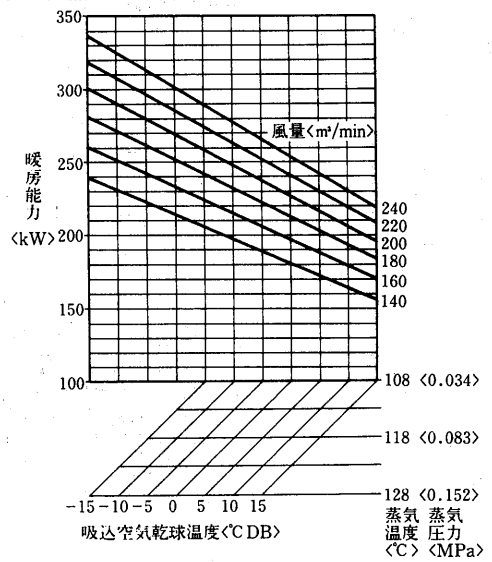


PW-J1320K-F形

蒸気加熱器能力線図〈1列〉〈別売部品〉

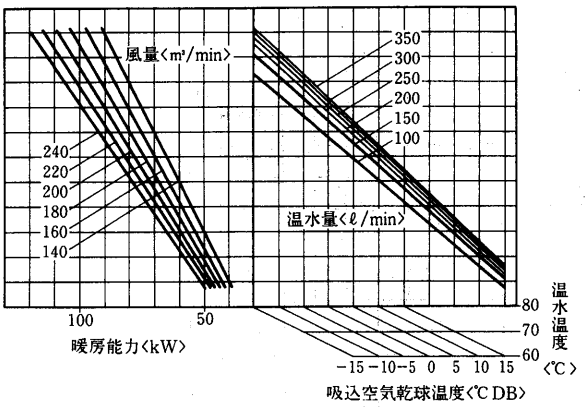


蒸気加熱器能力線図〈2列〉〈別売部品〉

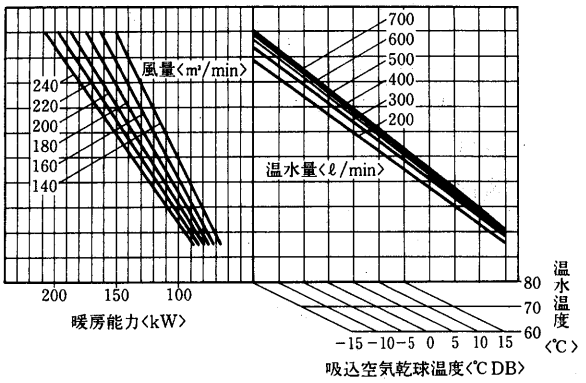


加熱能力は風量140～240m³/minの範囲で決定して下さい。

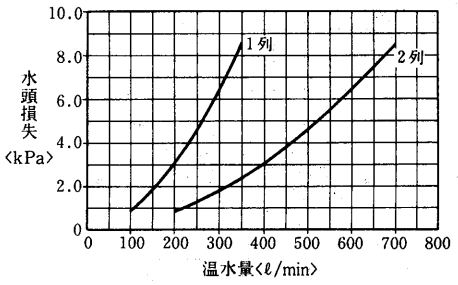
温水加熱器能力線図〈1列〉〈別売部品〉



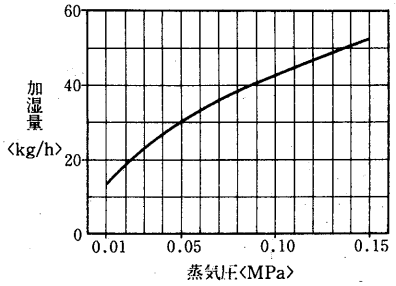
温水加熱器能力線図〈2列〉〈別売部品〉



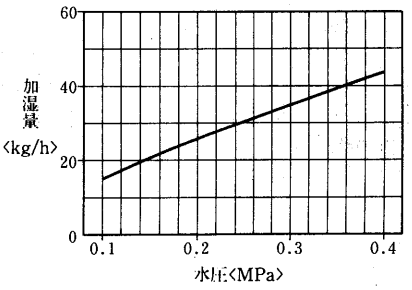
温水加熱器水頭損失線図



蒸気加湿器能力線図〈別売部品〉

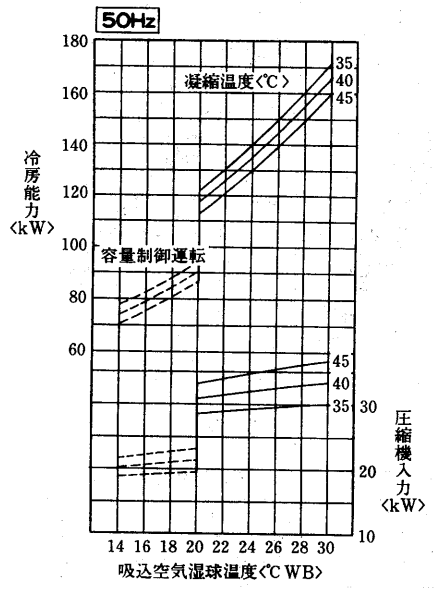


水加湿器能力線図〈別売部品〉

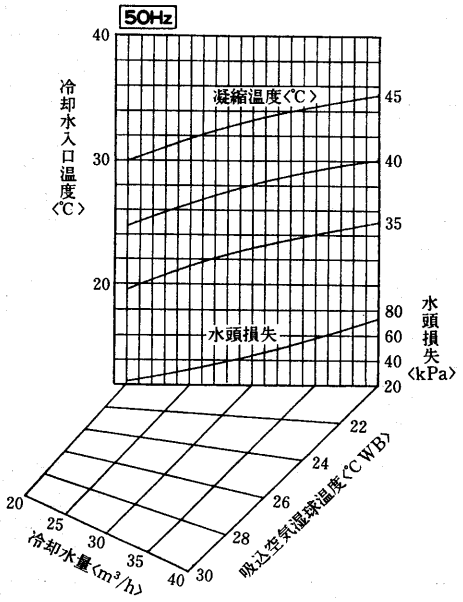


PW-J1700K-F形

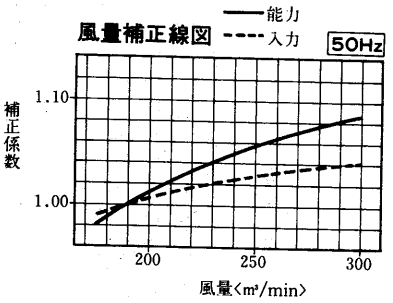
冷房能力線図



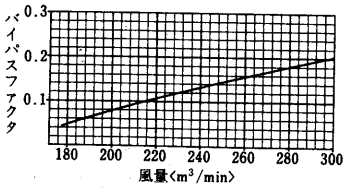
凝縮器特性線図



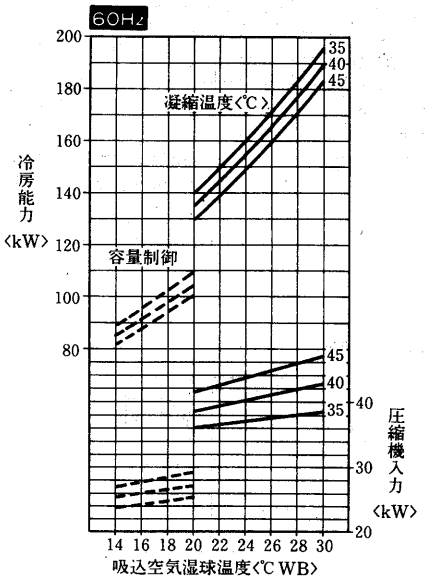
風量補正線図



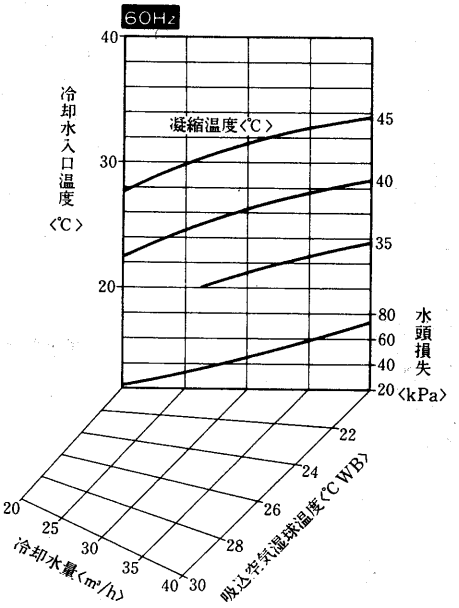
バイパスファクタ線図



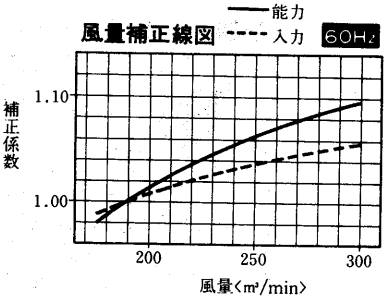
冷房能力線図



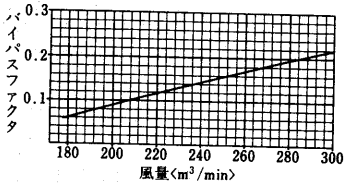
凝縮器特性線図



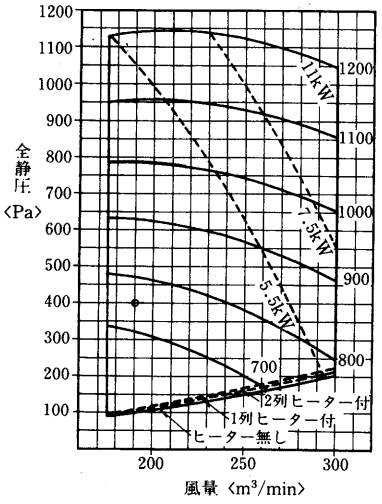
風量補正線図



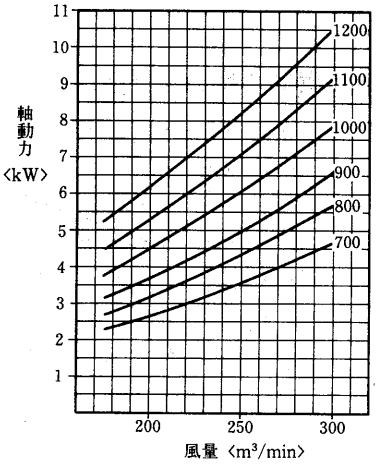
バイパスファクタ線図



送風機性能線図

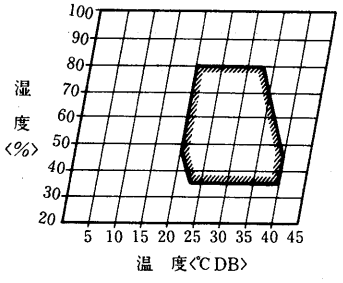


送風機軸動力線図



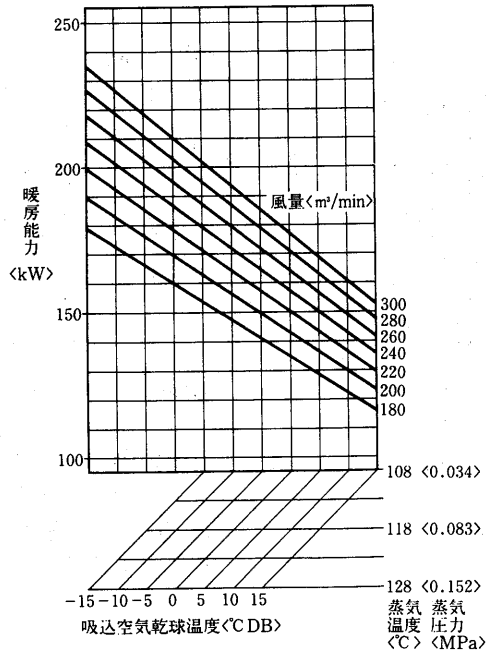
運転温度範囲

吸込空気湿球温度：14℃WB～30℃WB
吸込空気乾球温度：20℃DB～40℃DB

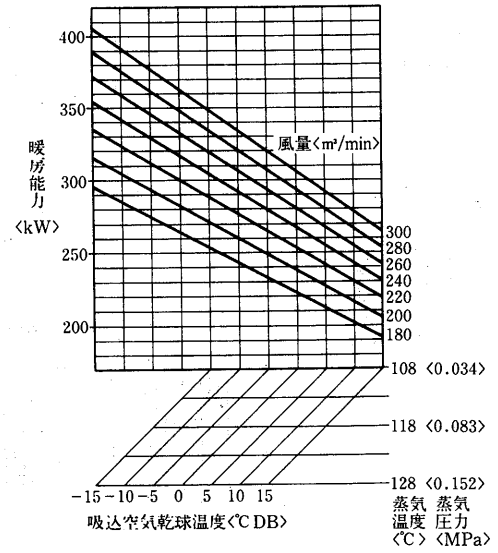


PW-J1700K-F形

蒸気加熱器能力線図〈1列〉〈別売部品〉

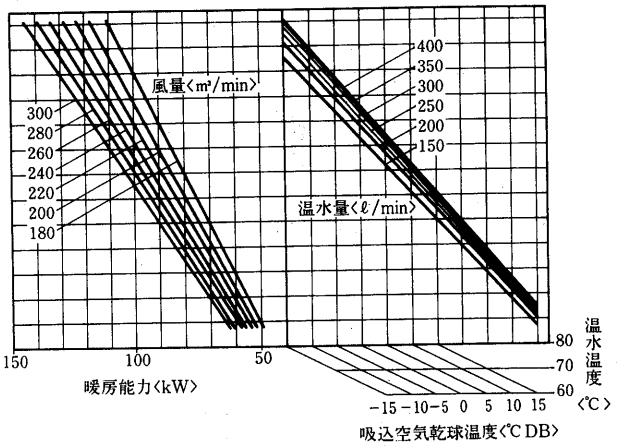


蒸気加熱器能力線図〈2列〉〈別売部品〉

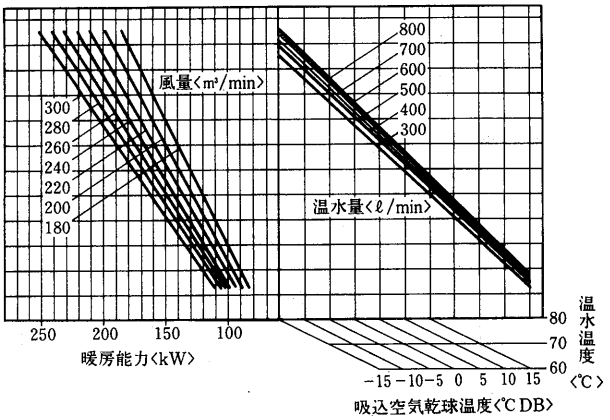


加熱能力は風量175～300m³/minの範囲で決定して下さい。

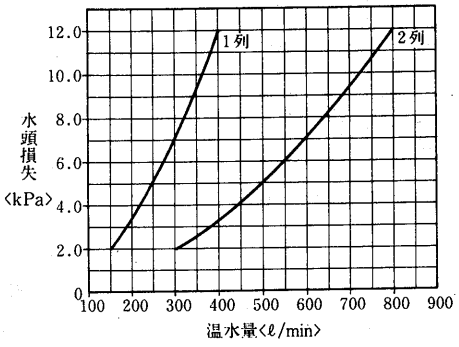
温水加熱器能力線図〈1列〉〈別売部品〉



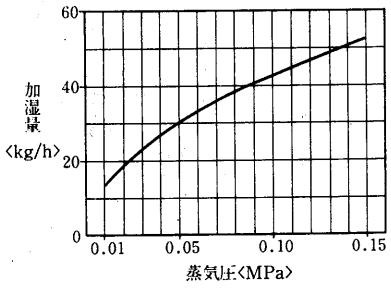
温水加熱器能力線図〈2列〉〈別売部品〉



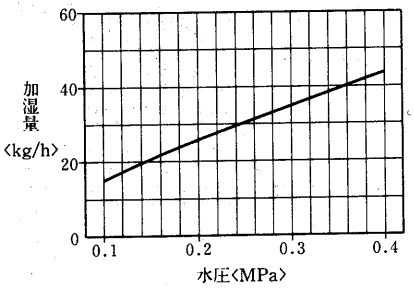
温水加熱器水頭損失線図



蒸気加湿器能力線図〈別売部品〉

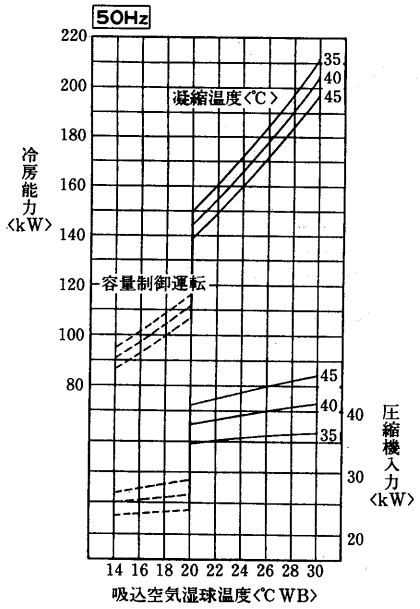


水加湿器能力線図〈別売部品〉

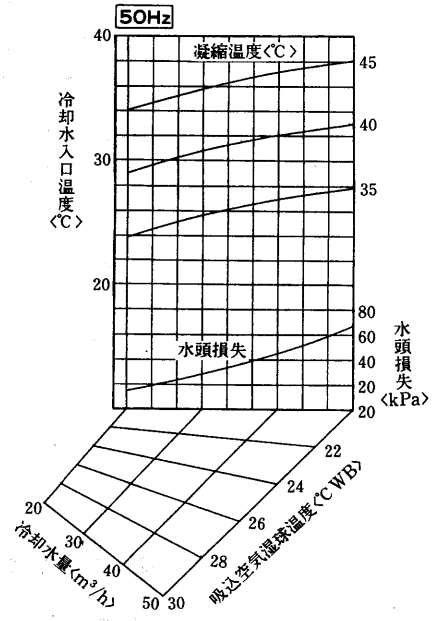


PW-J2120K-F形

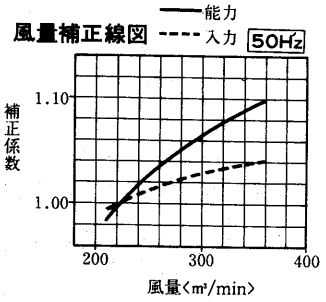
冷房能力線図



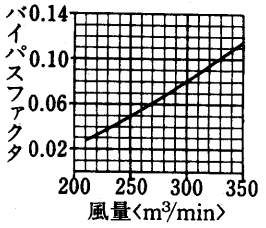
凝縮器特性線図



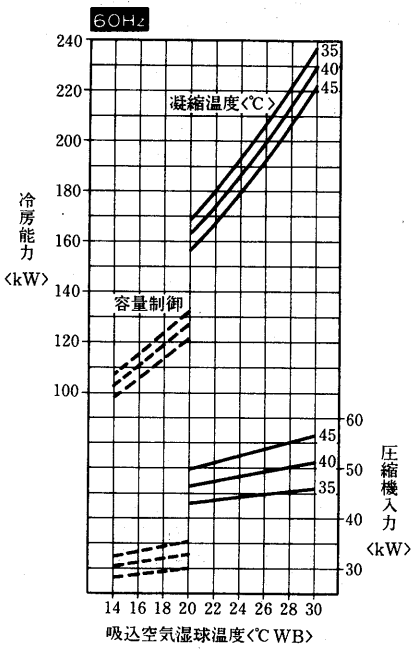
風量補正線図



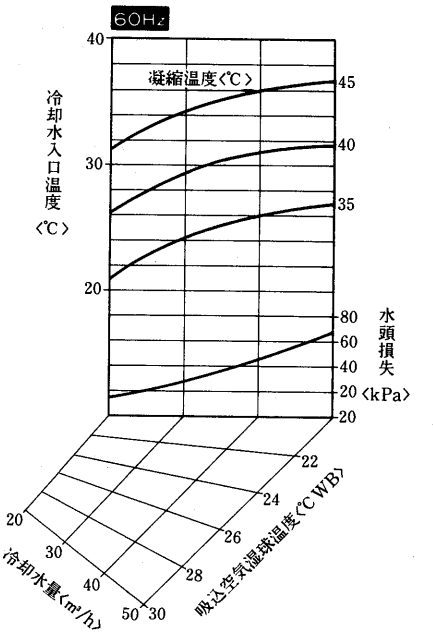
バイパスファクタ線図



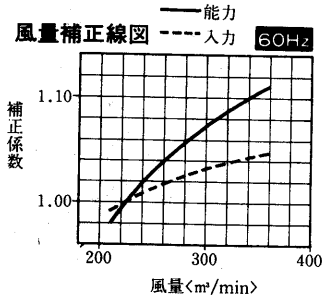
冷房能力線図



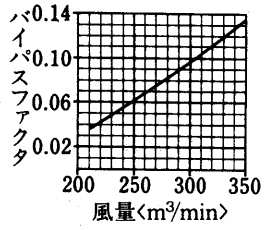
凝縮器特性線図



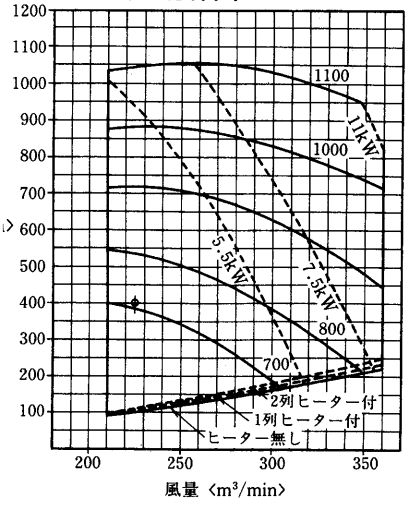
風量補正線図



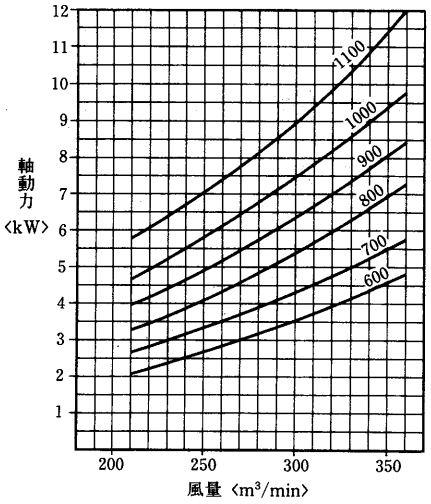
バイパスファクタ線図



送風機性能線図

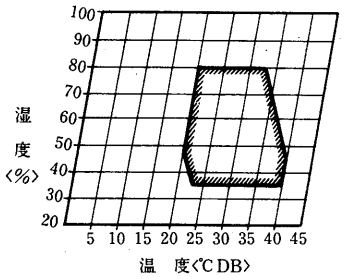


送風機軸動力線図



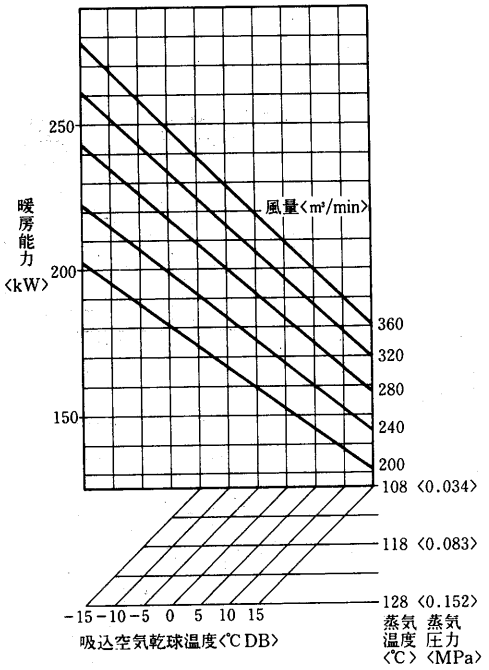
運転温度範囲

吸込空気湿球温度：14℃WB～30℃WB
吸込空気乾球温度：20℃DB～40℃DB

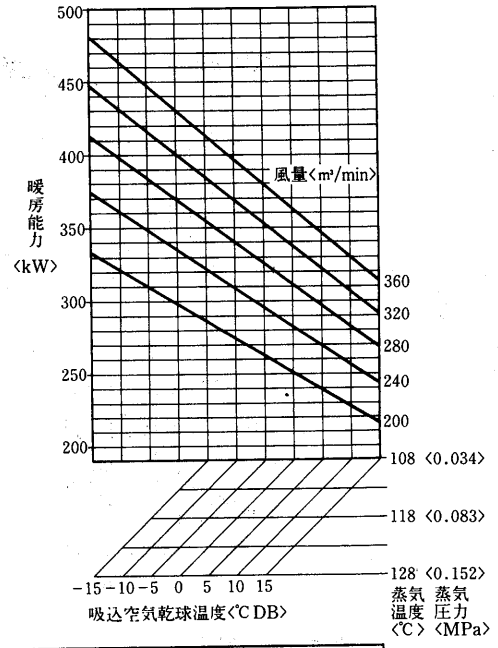


PW-J2120K-F形

蒸気加熱器能力線図〈1列〉〈別売部品〉

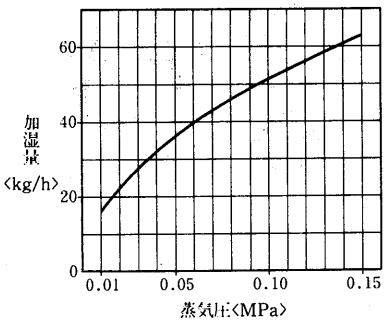


蒸気加熱器能力線図〈2列〉〈別売部品〉

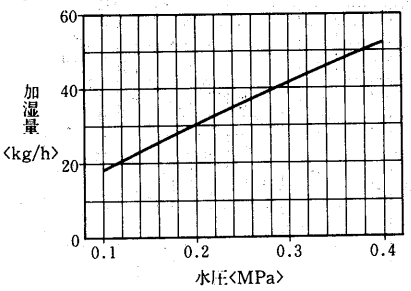


加熱能力は風量210～360m³/minの範囲で決定して下さい。

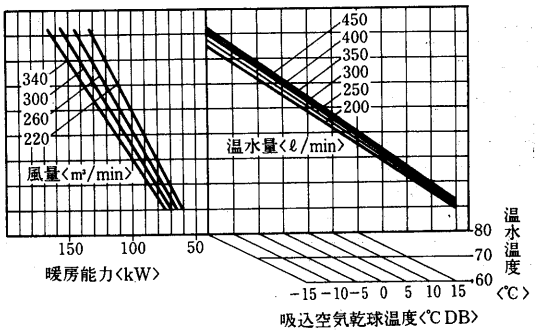
蒸気加湿器能力線図〈別売部品〉



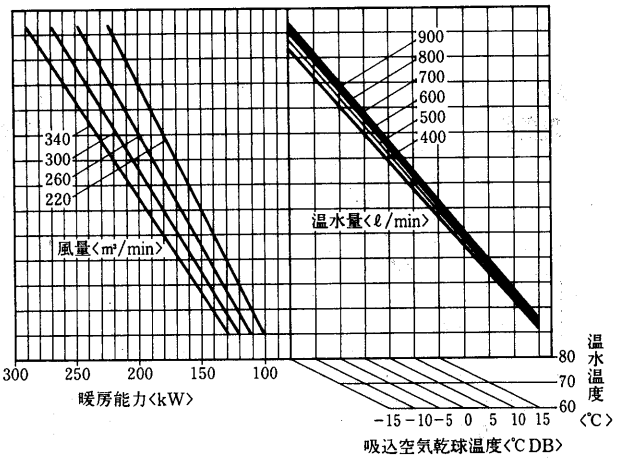
水加湿器能力線図〈別売部品〉



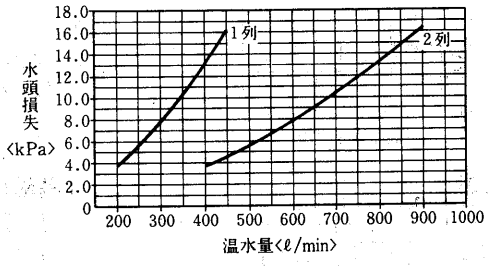
温水加熱器能力線図〈1列〉〈別売部品〉



温水加熱器能力線図〈2列〉〈別売部品〉

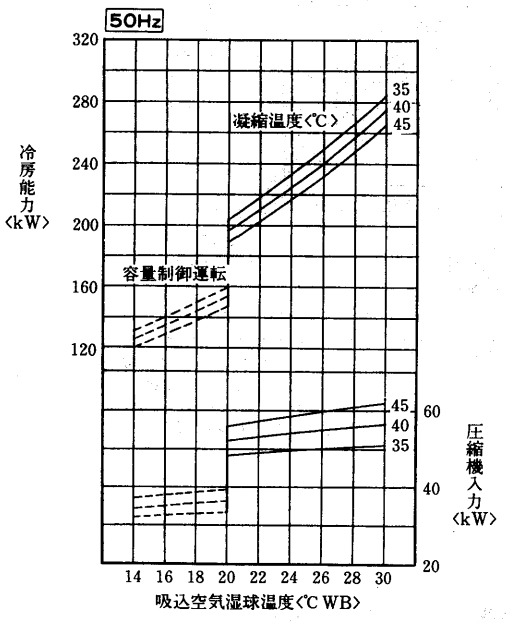


水頭損失線図

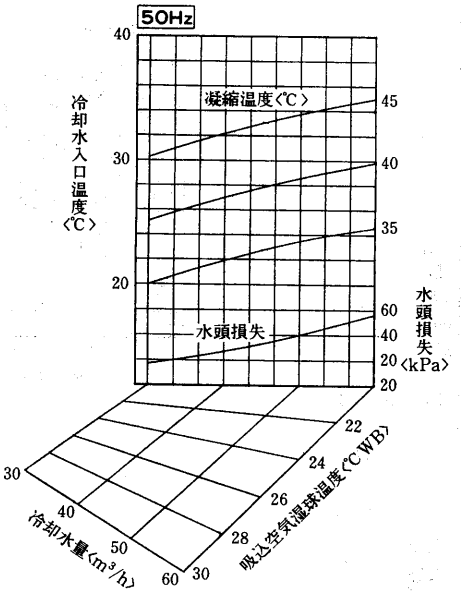


PW-J2700K-F形

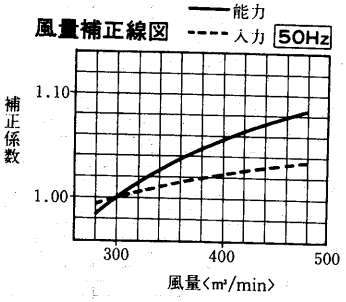
冷房能力線図



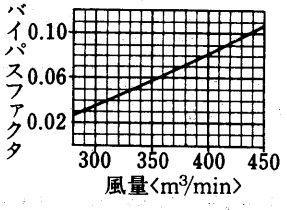
凝縮器特性線図



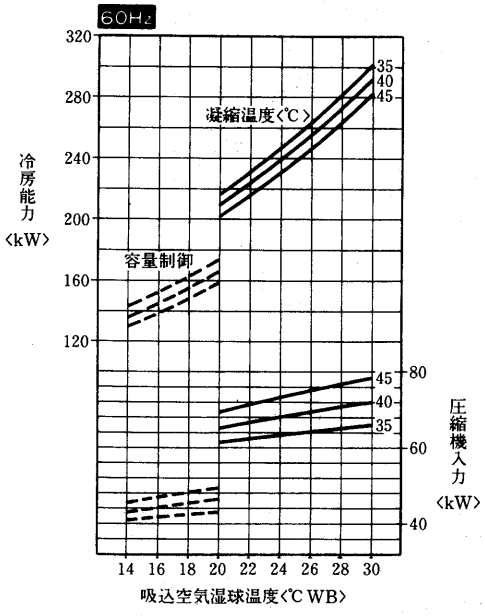
風量補正線図



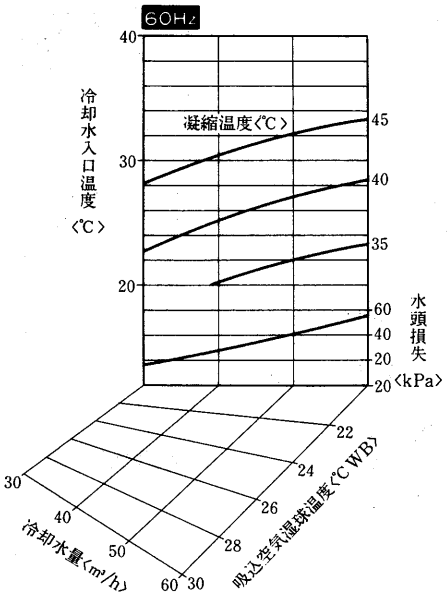
バイパスファクタ線図



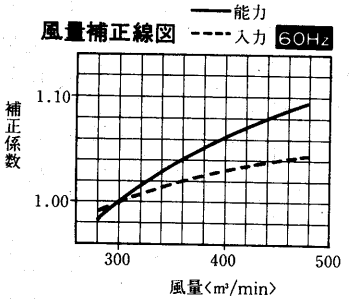
冷房能力線図



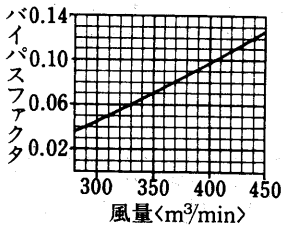
凝縮器特性線図



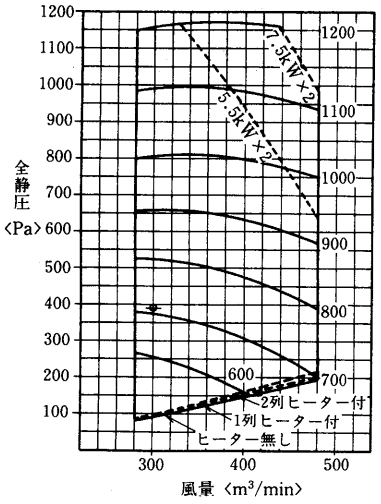
風量補正線図



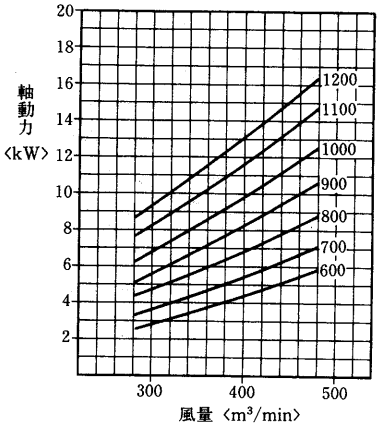
バイパスファクタ線図



送風機性能線図

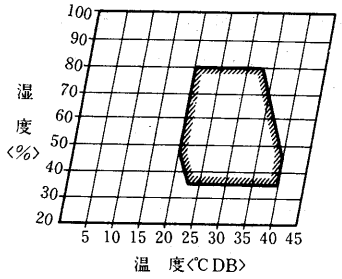


送風機軸動力線図



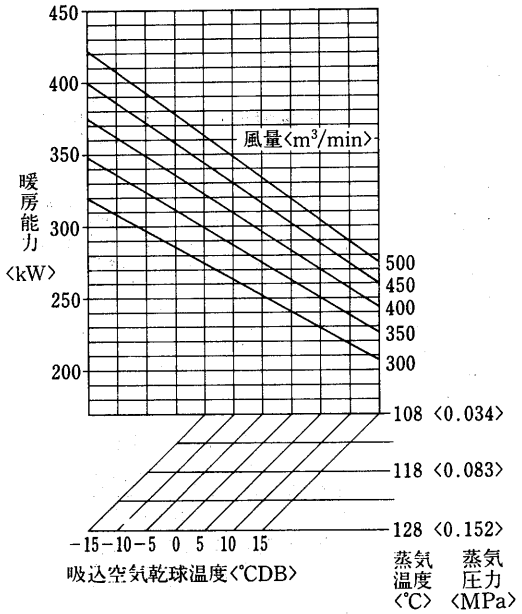
運転温度範囲

吸込空気湿球温度：14℃WB～30℃WB
吸込空気乾球温度：20℃DB～40℃DB

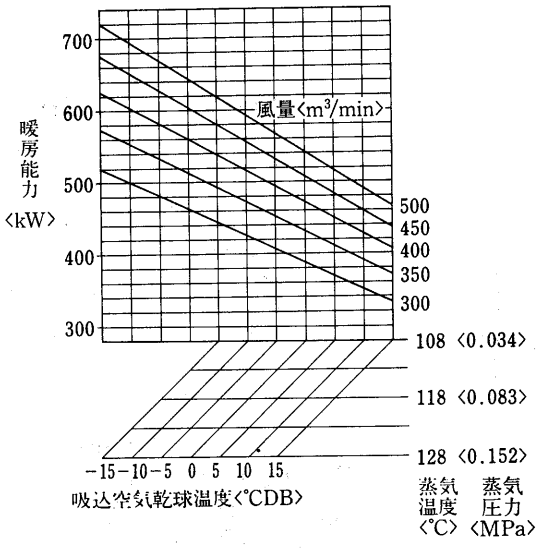


PW-J2700K-F形

蒸気加熱器能力線図〈1列〉〈別売部品〉

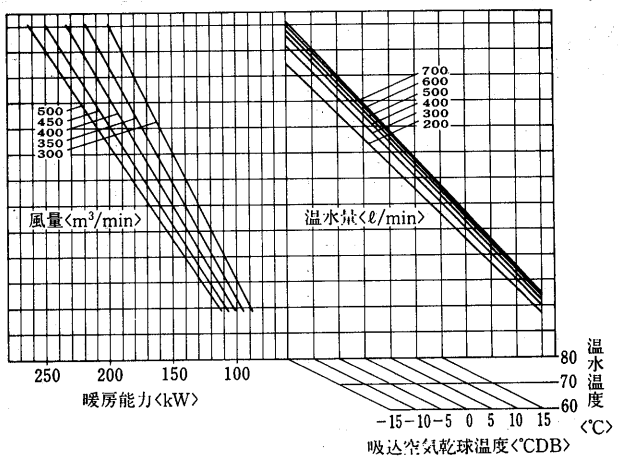


蒸気加熱器能力線図〈2列〉〈別売部品〉

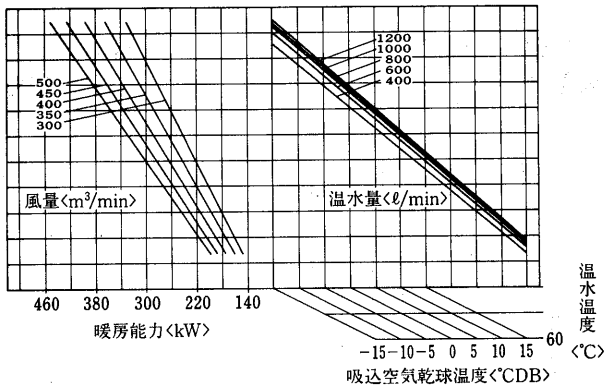


加熱能力は風量280～480m³/minの範囲で決定して下さい。

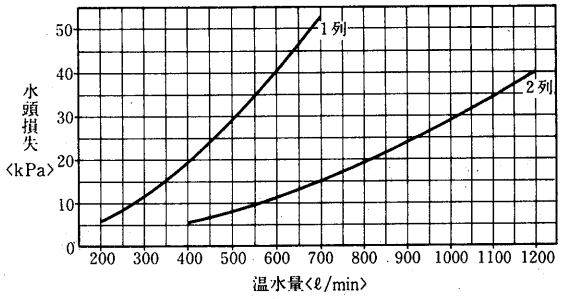
温水加熱器能力線図〈1列〉〈別売部品〉



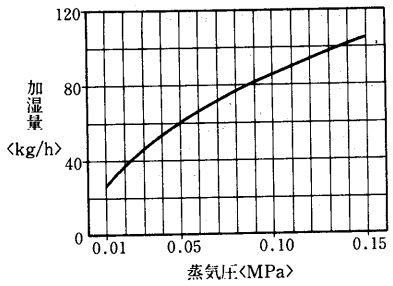
温水加熱器能力線図〈2列〉〈別売部品〉



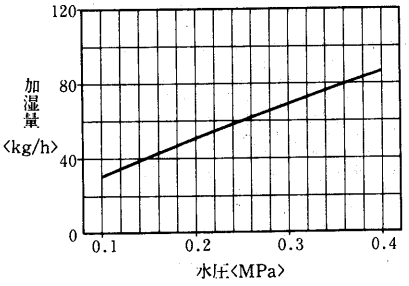
水頭損失線図



蒸気加湿器能力線図〈別売部品〉

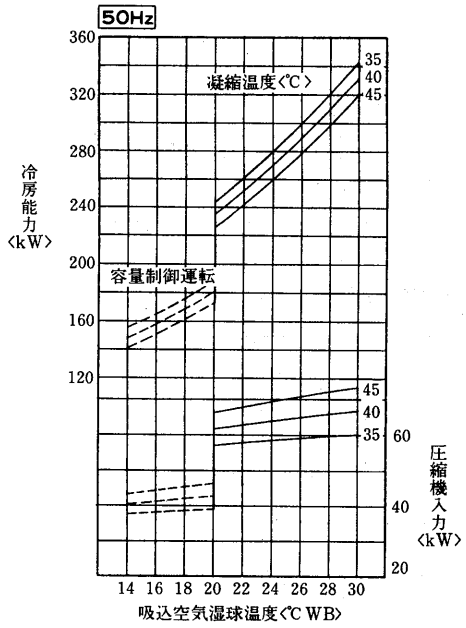


水加湿器能力線図〈別売部品〉

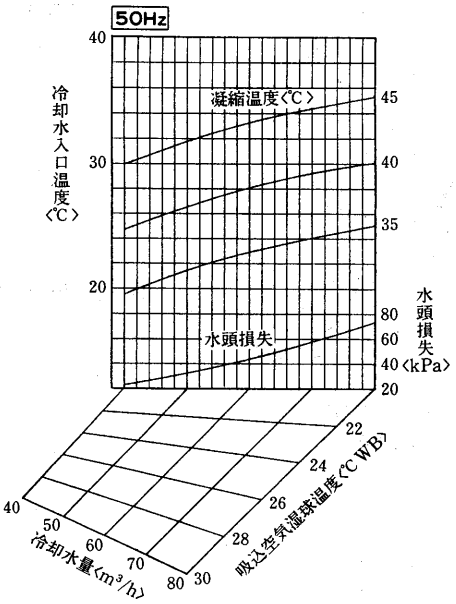


PW-J3350K-F形

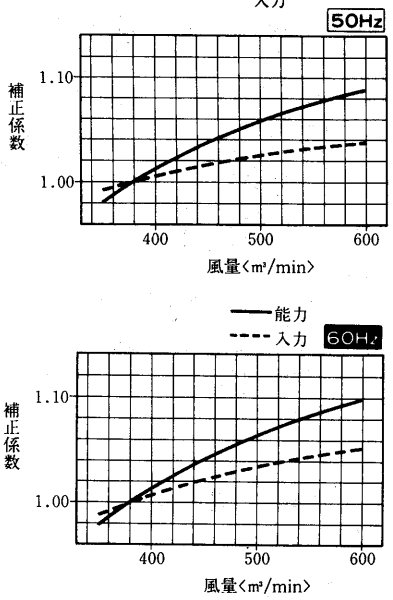
冷房能力線図



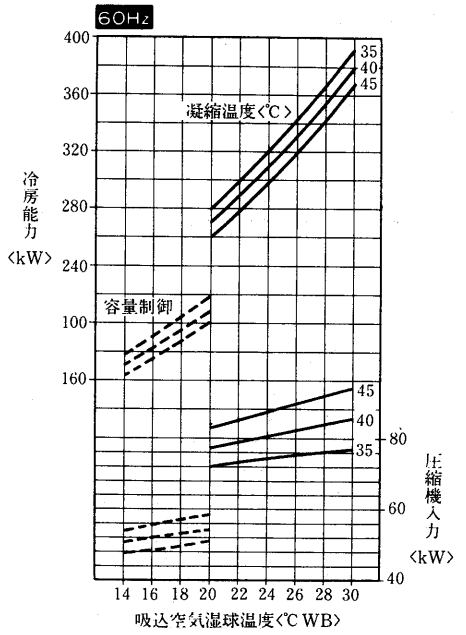
凝縮器特性線図



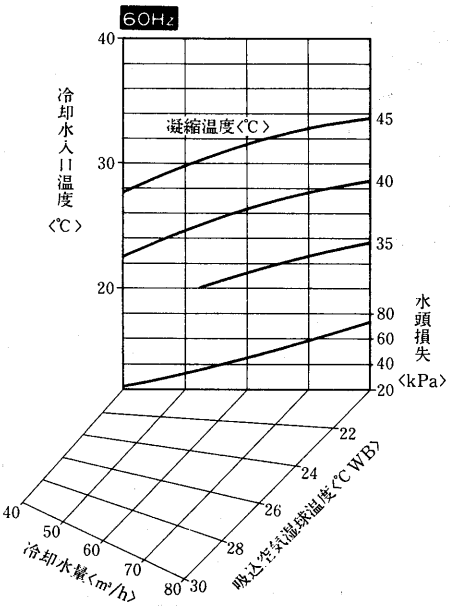
風量補正線図



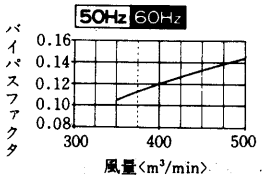
冷房能力線図



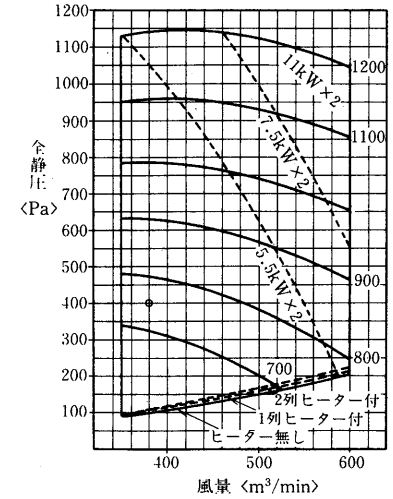
凝縮器特性線図



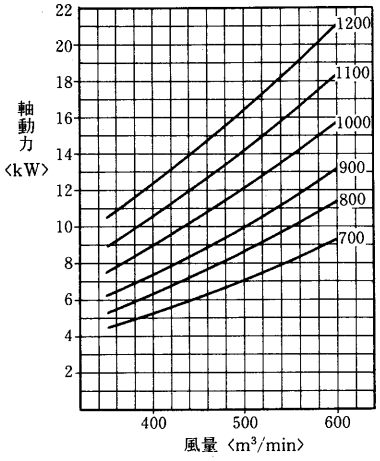
バイパスファクタ線図



送風機性能線図

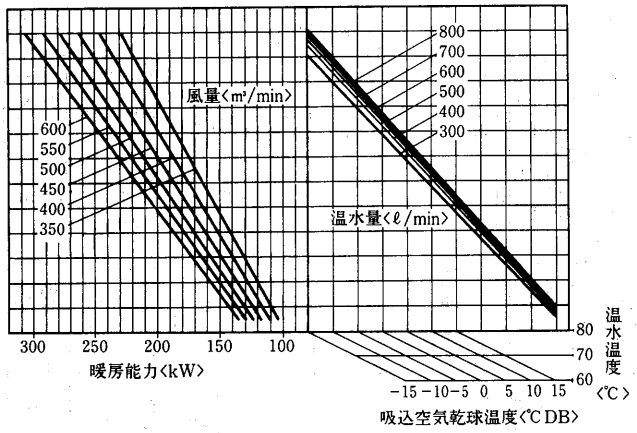


送風機軸動力線図

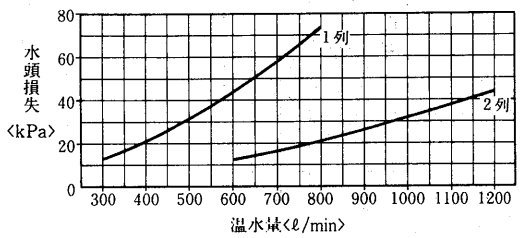


PW-J3350K-F形

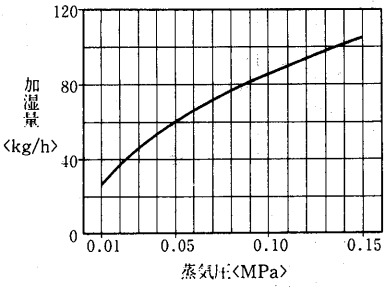
温水加熱器能力線図〈1列〉〈別売部品〉



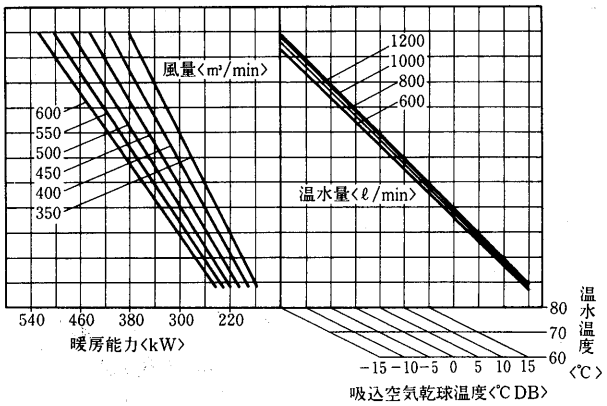
水頭損失線図



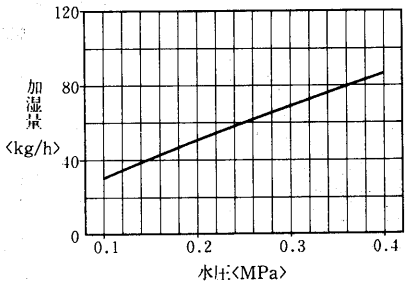
蒸気加湿器能力線図〈別売部品〉



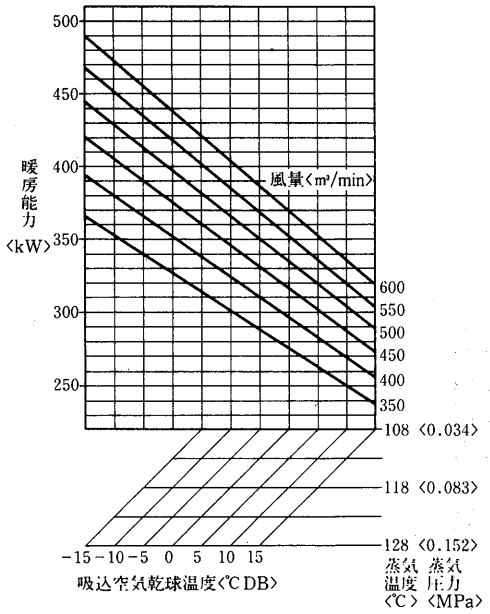
温水加熱能力線図〈2列〉〈別売部品〉



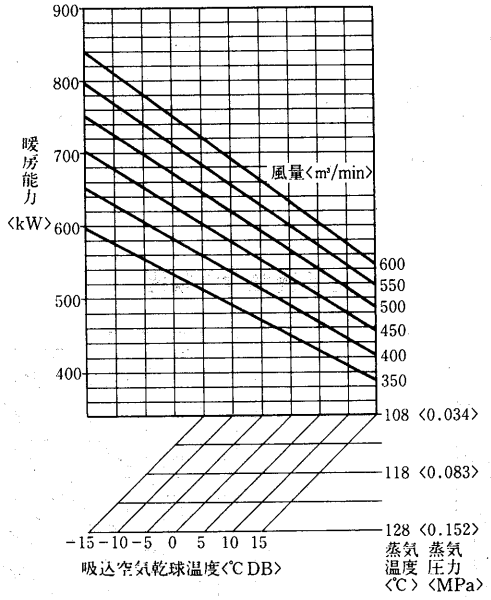
水加湿器能力線図〈別売部品〉



蒸気加熱能力線図〈1列〉〈別売部品〉

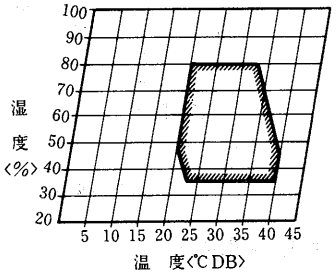


蒸気加熱能力線図〈2列〉〈別売部品〉



運転温度範囲

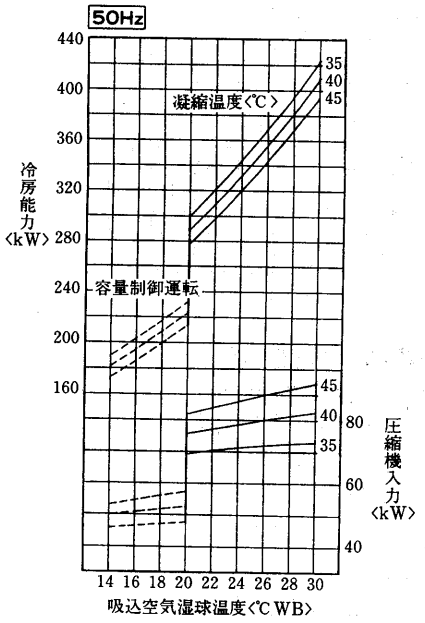
室内吸込空気湿球温度：14℃WB～30℃WB
室外吸込空気乾球温度：20℃DB～40℃DB



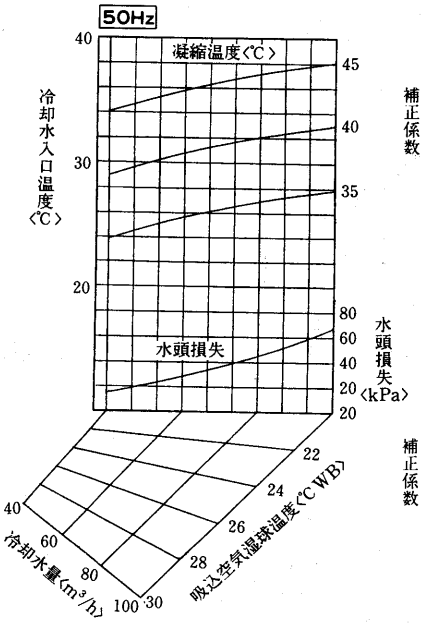
加熱能力は風量350～600m³/minの範囲で決定して下さい。

PW-J4250K-F形

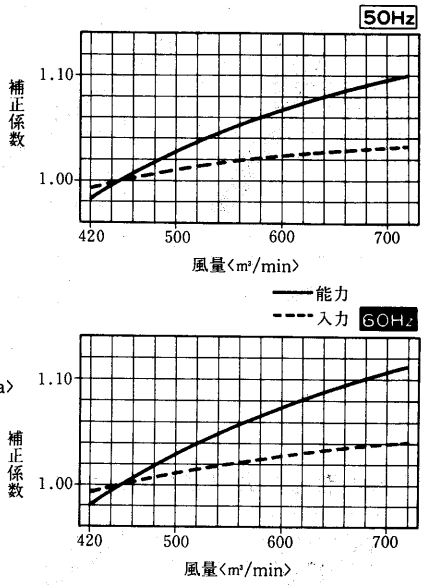
冷房能力線図



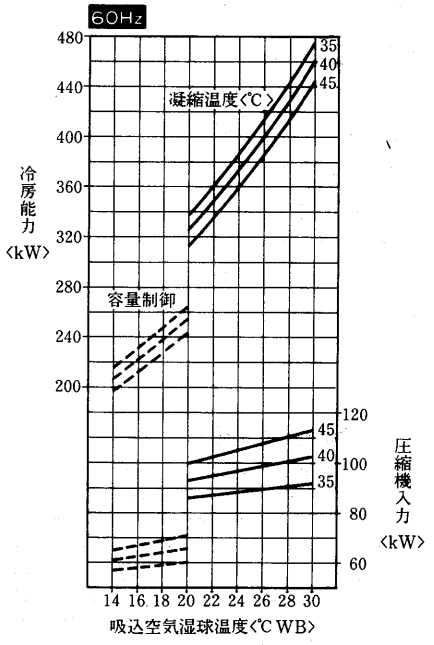
凝縮器特性線図



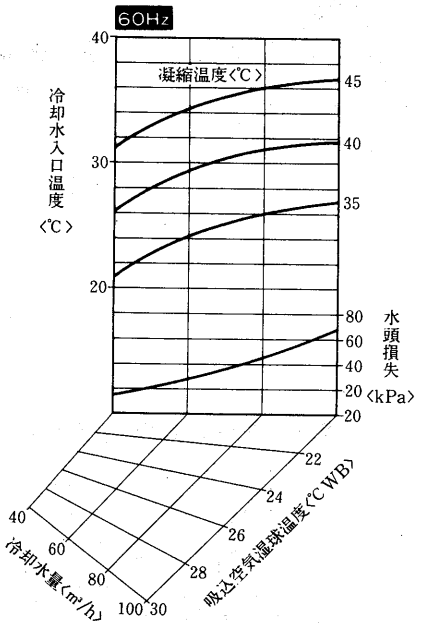
風量補正線図



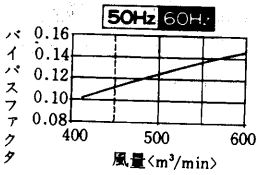
冷房能力線図



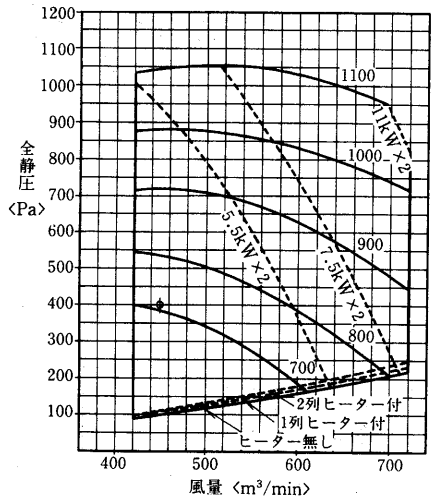
凝縮器特性線図



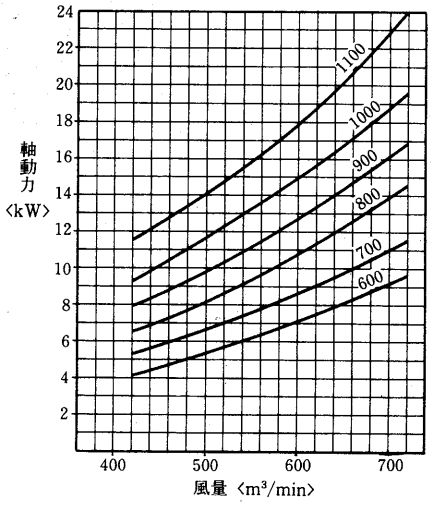
バイパスファクタ線図



送風機性能線図

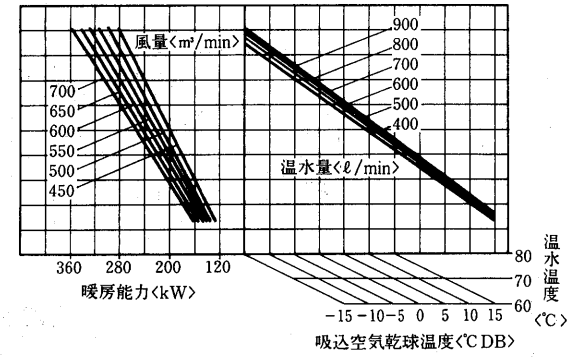


送風機軸動力線図

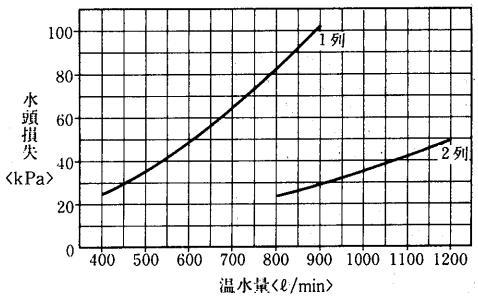


PW-J4250K-F形

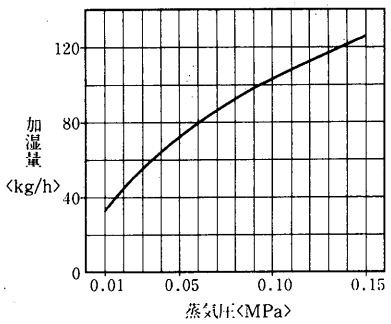
温水加熱器能力線図〈1列〉〈別売部品〉



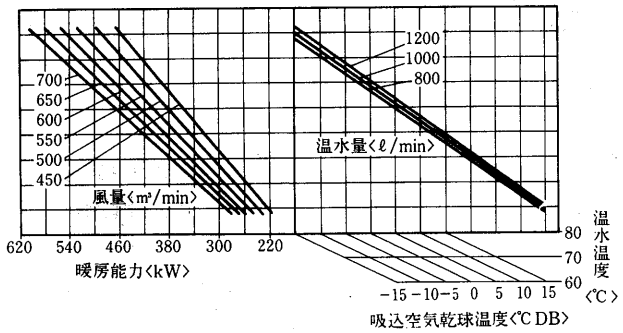
水頭損失線図



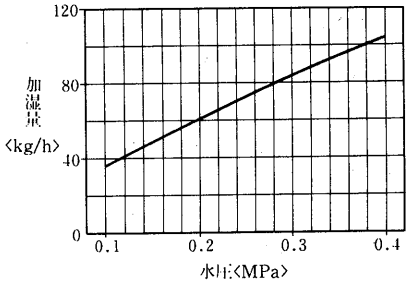
蒸気加湿器能力線図〈別売部品〉



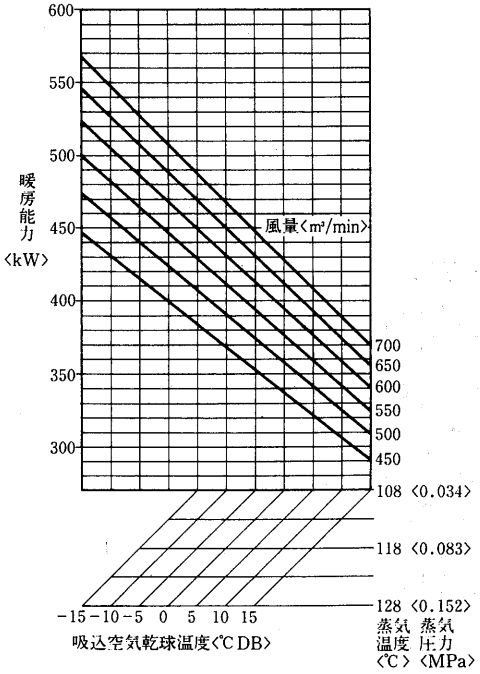
温水加熱器能力線図〈2列〉〈別売部品〉



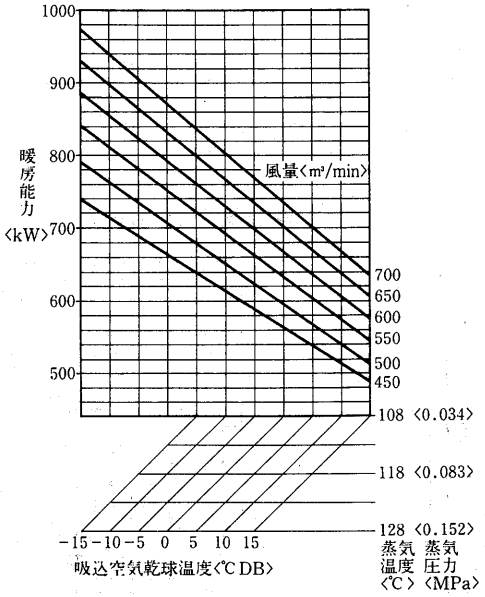
水加湿器能力線図〈別売部品〉



蒸気加熱能力線図〈1列〉〈別売部品〉

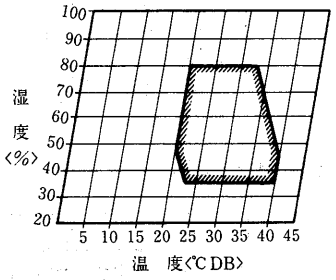


蒸気加熱能力線図〈2列〉〈別売部品〉



運転温度範囲

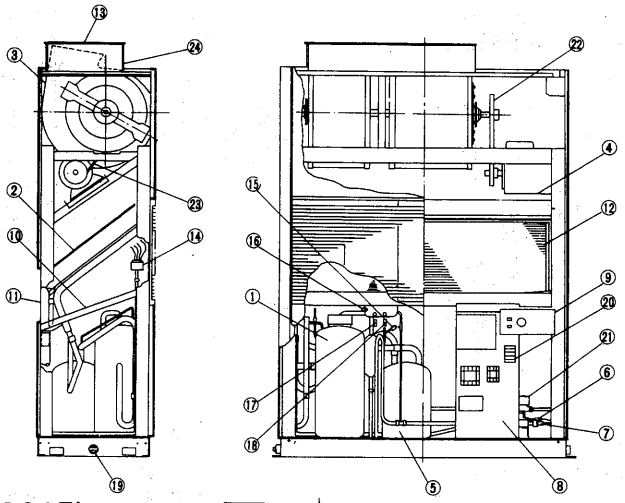
室内吸込空気湿球温度：14℃WB～30℃WB
室外吸込空気乾球温度：20℃DB～40℃DB



加熱能力は風量420～720m³/minの範囲で決定して下さい。

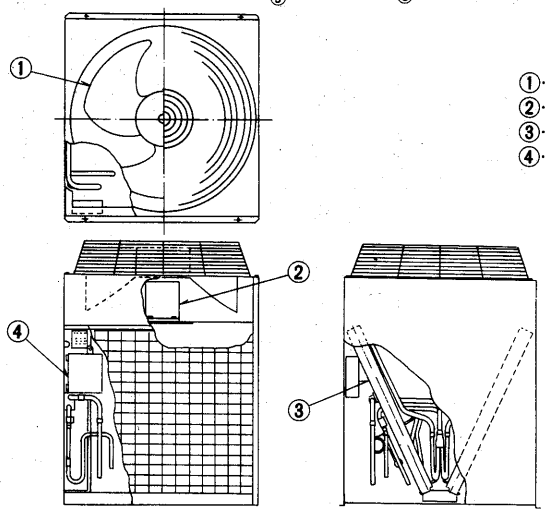
8.5 内部構造図

PAT-J224G-F形



①……圧縮機
②……室内熱交換器
③……送風機
④……送風機用電動機
⑤……アキュムレータ
⑥……ボールバルブ¾フレア
⑦……ボールバルブ⅝フレア
⑧……電気品箱
⑨……操作スイッチ
⑩……ドレンパン
⑪……後吸込口
⑫……エアフィルタ
⑬……吹出口
⑭……分配器
⑮……圧力開閉器〈低圧〉
⑯……圧力開閉器〈高圧〉
⑰……チェックジョイント〈高圧〉
⑱……チェックジョイント〈低圧〉
⑲……ドレン穴
⑳……電源端子台
㉑……電磁弁
㉒……Vベルト車
㉓……Vベルト
㉔……吹出ダクトフランジ

PVT-J190G形



①……送風機
②……送風機用電動機
③……熱交換器
④……制御箱

8.6 騒音

(1)騒音値

空冷式〈PAT-F形〉〈グリルタイプ〉

50/60Hz

形　名		騒音値dB〈A〉	形　名		騒音値dB〈A〉
PAT-J150G-F	内	50.5/54.5	PAT-J630G-F	内	57.5/61
PVT-J125E	外	53/54	PVT-J250G×2台	外	※56/58
PAT-J224G-F	内	52/57	PAT-J670G-F	内	63
PVT-J190G	外	55/56	PVD-J200G×3台	外	53/56
PAT-J335G-F	内	55.5/60	PAT-J850G-F	内	65/64.5
PVT-J250G	外	56/58	PVD-J265G×3台	外	55/57
PAT-J450G-F	内	57/60.5			
PVT-J190G×2台	外	※55/56			

注　※は室外ユニット1台当りの値を示します。

内：室内機
外：室外機

水冷式〈PWT-F形〉〈グリルタイプ〉

50/60Hz

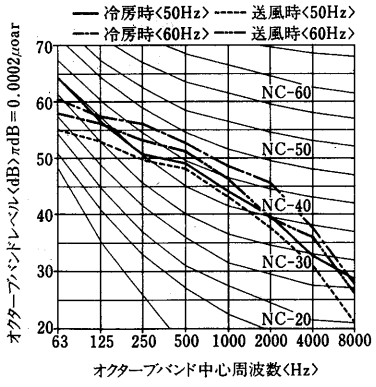
形　名	騒音値dB〈A〉
PWT-J95A2-F	52
PWT-J170G-F	49.5/55
PWT-J265G-F	53/57.5
PWT-J335G-F	53/59
PWT-J530G-F	56.5/61
PWT-J710G-F	59/62.5
PWT-J850G-F	63
PWT-J1120G-F	65/64.5

測定方法

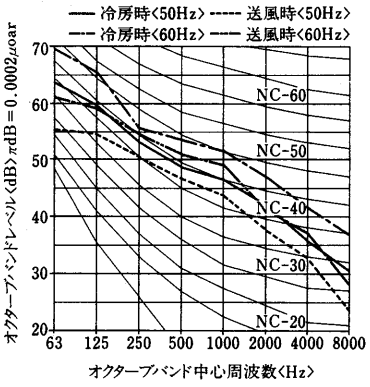
試験室におけるユニットの正面1m×高さ1mの位置で測定。

(2)NC曲線〈グリルタイプ〉

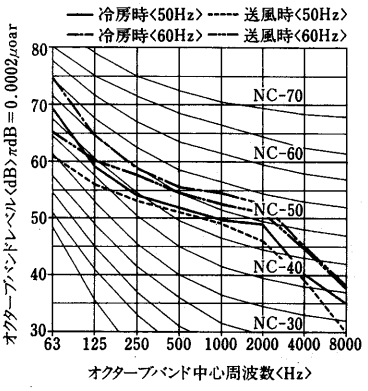
PAT-J150G-F形



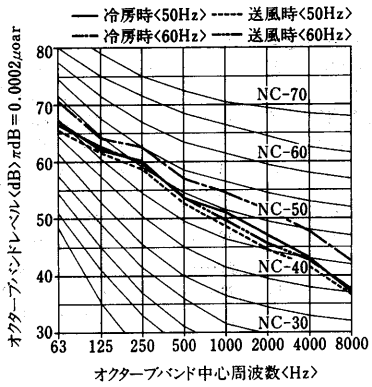
PAT-J224G-F形



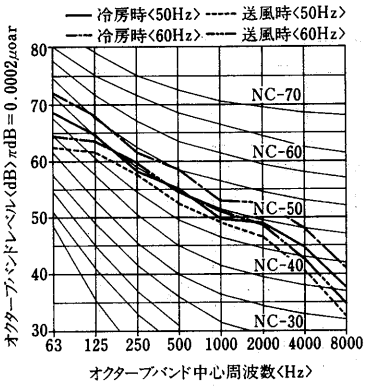
PAT-J335G-F形



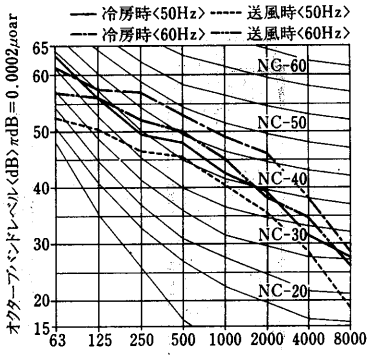
PAT-J450G-F形



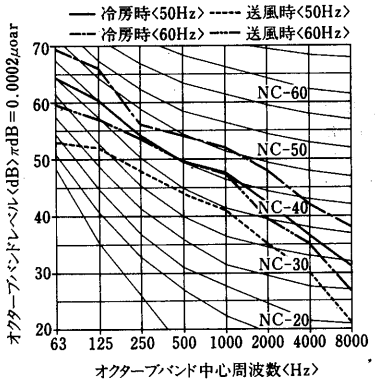
PAT-J630G-F形



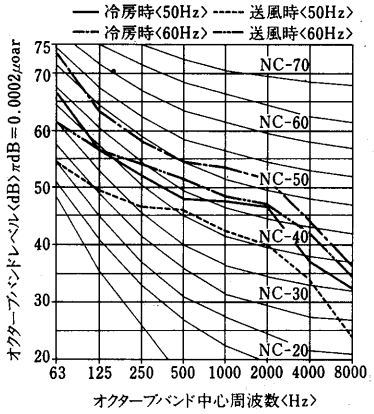
PWT-J170G-F形



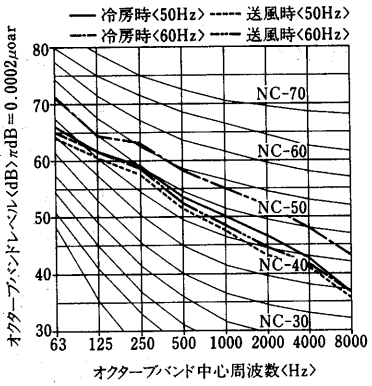
PWT-J265G-F形



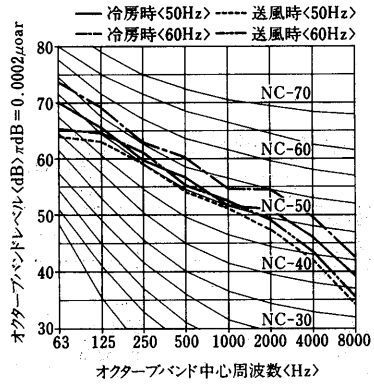
PWT-J335G-F形



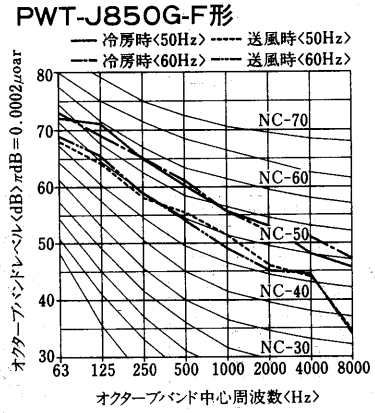
PWT-J530G-F形



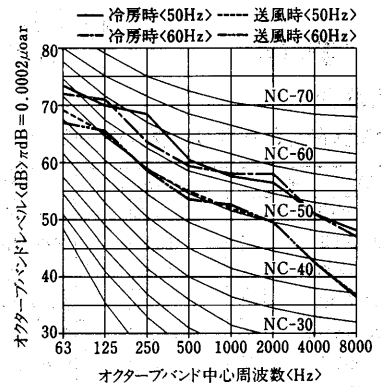
PWT-J710G-F形



PAT-J670G-F形
PWT-J850G-F形

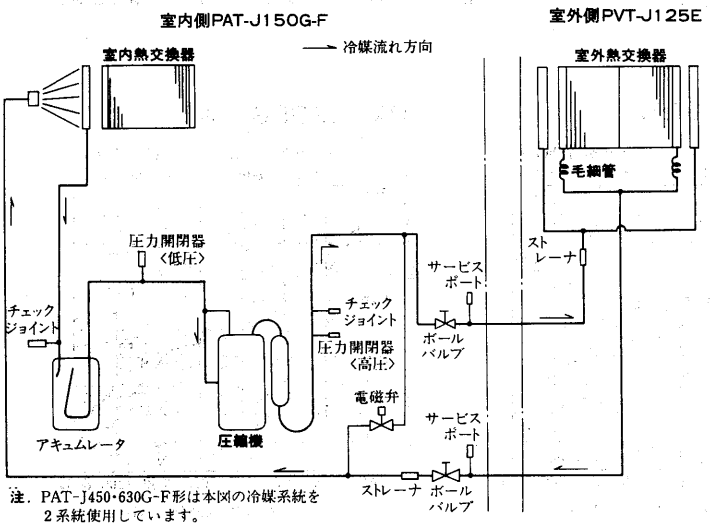


PAT-J850G-F形
PWT-J1120G-F形



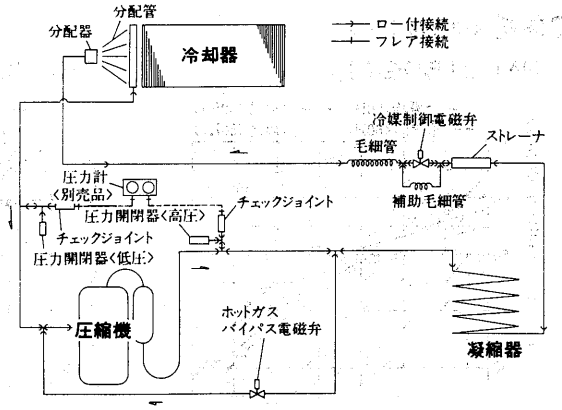
8.7 冷媒配管系統図

PAT-J150G-F形



注．PAT-J450・630G-F形は本図の冷媒系統を2系統使用しています。

PWT-J170G-F形



注．PWT-J530・710G-F形は本図の冷媒回路を2系統使用しています。

8.8 据付関係資料

8.8.1 据付工事

(1)PAT-F形・PWT-F形

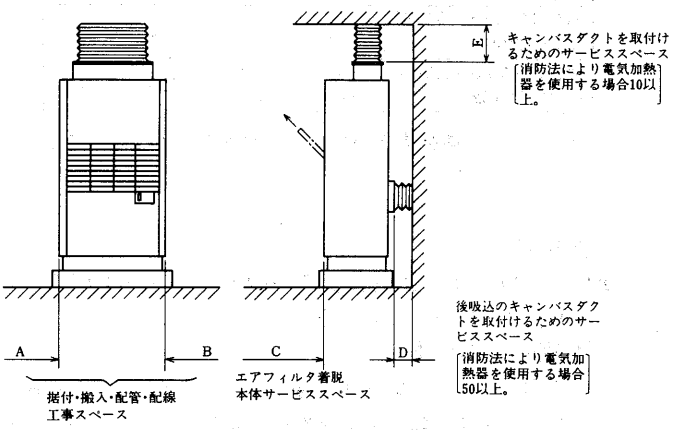
(a)室内ユニット

(イ)据付上の注意

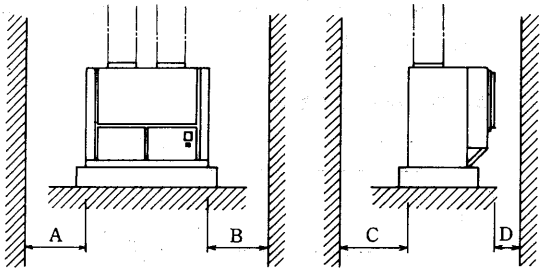
オールフレッシュ用パッケージエアコンの稼動時間は，一般空調に比べて若干長く定期的な保守・点検の実施は必ず必要であり，このためパッケージエアコンの周囲には，機器ごとに異なりますがサービススペースをとることが必要になります。

(ロ)据付スペース

PAT-J150～J335G-F, PAT-J450・630G-F
PWT-J170～J335G-F, PWT-J530・710G-F形



PAT-J670G-F, J850G-F形, PWT-J850G-F, J1120G-F形
PAT-J1320J-F, J1600J-F形

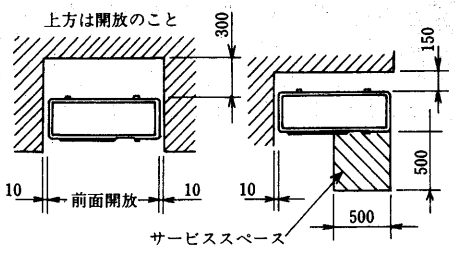


形名＼項目	A	B	C	D	E
PAT-J150～J335G-F, PAT-J450・630G-F	600	600	1,000	50	300
PWT-J95A2-F	600	600	1,000	50	—
PWT-J170～335G-F, PWT-J530・710G-F	600	600	1,000	50	300
PAT-J670・850G-F, PWT-J850・1120G-F	900	1,200	1,000	400	—
PAT-J1320J-F, J1600J-F	1,200 <1,500>	900	1,200	500	—

(b)室外ユニット

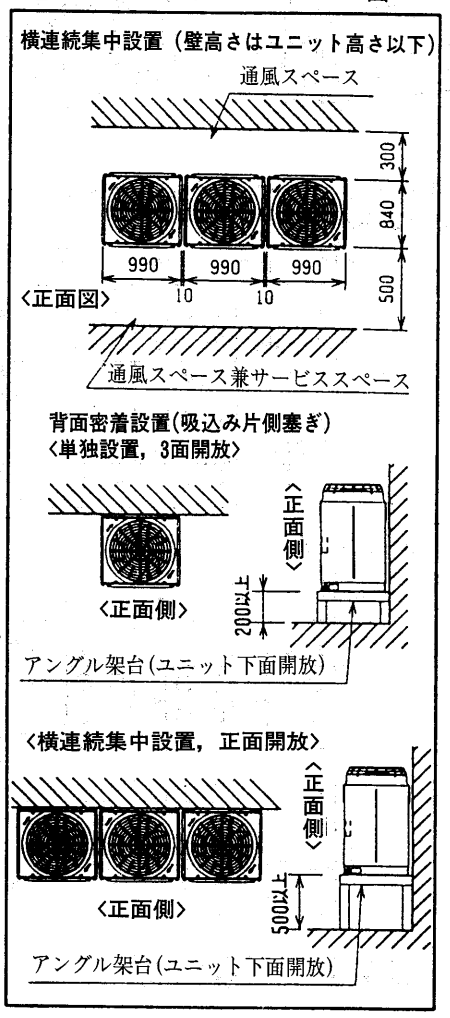
室外ユニットの設置は，強固に設置してください。保守，サービスができるように，また風路に障害物がないように，次図に示したスペースを周囲に取ってください。風通しが良い場所を選定してください。

●PVT-J125Eの場合……図中寸法は，最小寸法を示す。



●PVT-J190G, J250Gの場合……図中寸法は，最小寸法を示す。
PVD-J200G, J265G

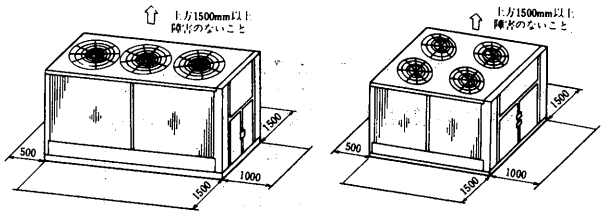
通風スペース・サービススペース図



据付け場所(このような場所では使用しないでください)

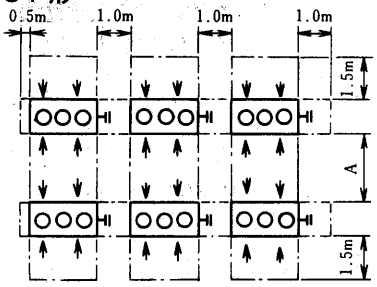
- ●腐食性ガスの濃度が高い化学・薬品工場や粉じんが多い所
- ●海浜地区等塩分の多い所―耐塩害，耐重塩害（BS，BSG）仕様を使用してください
- ●温泉地帯
- ●硫化ガス，揮発性ガス，可燃性ガス，可燃性粉じんなどが充満している所
- ●高周波加工機（高周波ウエルダーなど）の近く
- ●その他、特殊なふんいきでは使用しないでください

PVT-J1320J-F形　　PVT-J1600J-F形

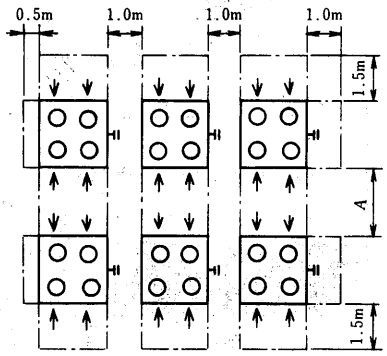


●PVT-J1320J・J1600J-F形複数台設置

PVT-J1320J-F形



PVT-J1600J-F形



A寸法
室外ユニットの周囲に防音壁・防風壁等がない場合，2.5m。
室外ユニットの周囲に防音壁・防風壁等がある場合，3.0m。

(2)PW-F形〈ダクト専用形〉

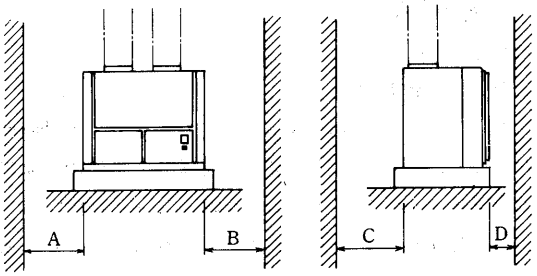
(a)据付上の注意

大形パッケージでは一度据付けると，その位置を簡単には変更できないのが普通です。据付後の運転・取扱に便利なように見積設計時点で十分に検討を加えておく必要があります。特にサービススペースについては機械室の大きさを決定する際，ユニットの外形寸法に加えて考慮し，後々のサービスに不便のないようにしてください。また，室外ユニットにおいては，騒音の問題も考慮する必要があります。

(b)据付スペース

室内ユニットの設置は，強固な床面と冷媒配管を室外へ出し易い場所を選定してください。保守，サービスができるように，右上図に示したスペースを本体の周囲に取ってください。また，風路に障害物がないように設置してください。

●前面のサービススペース〈圧縮機交換および制御箱点検のため〉
●後面スペース〈風吸込スペース，ドレン配管スペース〉
●側面スペース〈エアフィルタの抜出，配管，配線〉



形名＼項目	A	B	C	D
PWT-J850G-F	900	1,200	1,000	400
PWT-J1120G-F	900	1,200	1,000	400
PW-J1320K・J1700K・J2120K-F	600 〈850〉	600	1,000	700
PW-J2700K・J3350K・J4250K-F形	600 〈850〉	600 〈850〉	1,200	700

●〈　〉寸法は軸を抜き出すために必要なスペースです。

(c)据付台

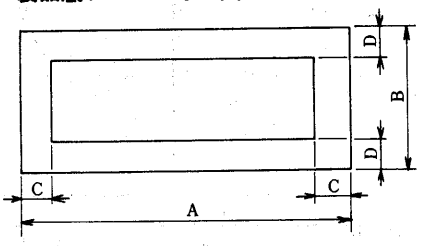
●PAT-J150～J335G-F，PAT-J450・630G-F
PWT-J170～710G-F

(イ)室内ユニット

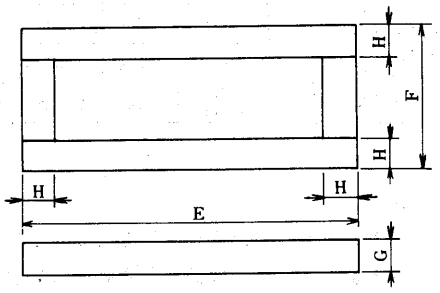
室内ユニットを据付ける場合，機械室ドレン配管の施工を容易にし，防振効果をあげるため床面とエアコンの間に据付台を設ける場合があります。

エアコンと据付台の間に防振ゴムパット等を入れると防振に対し一層効果的です。

製品底フレーム寸法図

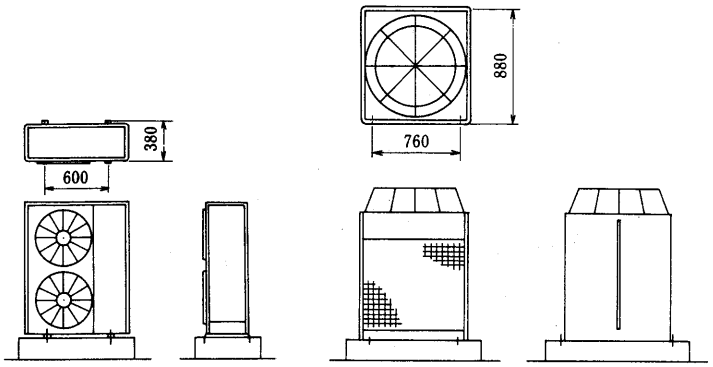


据付台寸法図〈別売部品：PAC-CQ31MD～CQ35MD〉



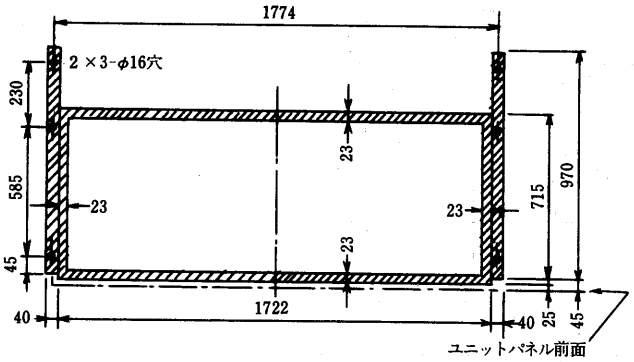
形名＼項目	製品底フレーム寸法				据付台寸法			
	A	B	C	D	E	F	G	H
PAT-J150G-F PWT-J170G-F	962	456	25	25	970	460	85	40
PAT-J224G-F PWT-J265G-F	1,182	456	25	25	1,190	460	85	40
PAT-J335G-F PWT-J335G-F	1,402	456	25	25	1,410	460	85	40
PAT-J450G-F PWT-J530G-F	1,621	605	28	25	1,630	610	98	40
PAT-J630G-F PWT-J710G-F	1,841	605	28	25	1,850	610	98	40

●PVT-J125Eの場合　●PVT-J190G，J250Gの場合



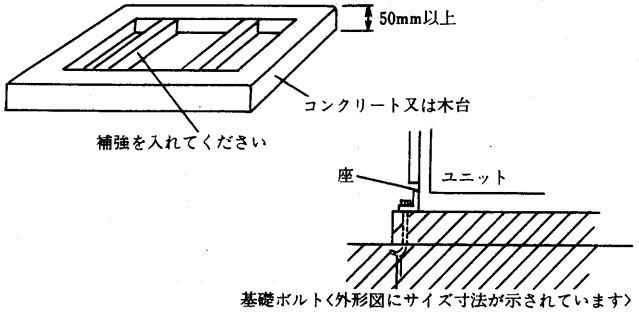
●上図は基礎形状の参考図です。実際の基礎施工に際しては床面強度・配管・配線の経路に十分留意して下さい。
●室外ユニットの配管・配線用穴の詳細寸法は各室外ユニットの外形図を参照して下さい。

●PAT-J670G-F・J850G-F形，
PWT-J850G-F・J1120G-F形



▨印部分はユニット台枠下面が基礎に接触する部分を示します。
〈寸法は，25HP，30HP全機種共通です。〉

ユニットを機械室に据付ける際，木台またはコンクリートの台をつくり，その上に据付けてください。据付台は図のようにしてください。また，床へ振動が伝わるのを特に避けたい場合には防振パッドをユニットと据付台の間に敷いてください。またユニットには4ヵ所固定用の座が取付けられておりますので基礎ボルトを使ってユニットを固定してください。



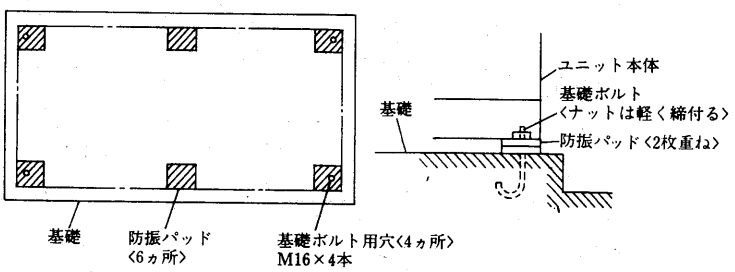
(d)マンホール

空調機を数シーズン運転すると，段々に冷えが悪くなるという現象がよく見受けられます。これは空気冷却器が汚れて伝熱効果が悪くなってくるためです。そこでシーズンオフに冷却器を洗浄するため，吸込ダクトがある場合には必ず「マンホール」を設けてください。

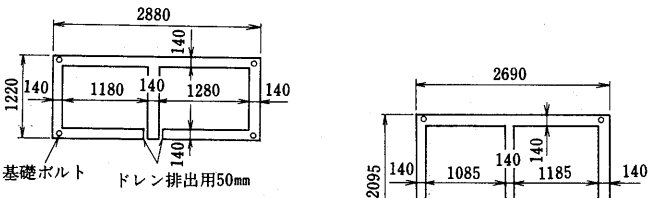
●PAT-J1320J・J1600J-F形
PW-J1320K～J4250K-F形

ユニットはコンクリートなどのしっかりした基礎の上に防振パッドを必ず敷き，その上にユニットを乗せてください。また，基礎は床面より100mm以上高くし，水平度をとってください。〈基礎がしっかりしていませんと振動発生の原因となります。〉防振パッドはユニットに付属のものをご使用ください。

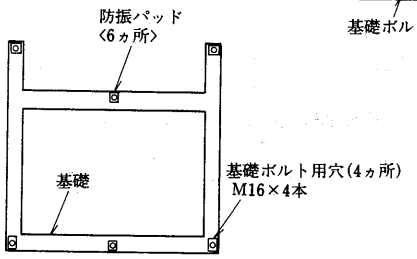
PAT-J1320J・J1600J-F(室内機)



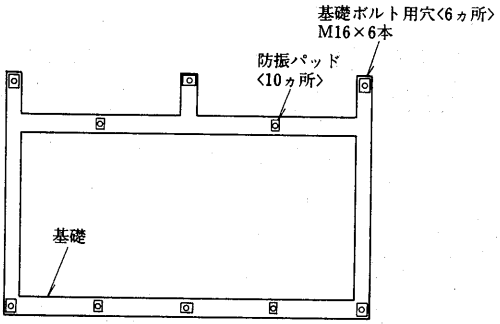
PVT-J1320J-F(室外機)　PVT-J1600J-F(室外機)



PW-J1320K・J1700K・
J2120K-F形



PW-J2700K・J3350K・J4250K-F形



(e)ダクト接続

吸込側及び吐出側にはダクトフランジを設けております。このフランジは本体から取り外し可能となっております。〈ただし，吸込側は取外し不可〉

(f)その他　ポンプインターロック〈63PW〉

冷却水ポンプが運転を始めて冷却水が流れなければ圧縮機が始動しないようにするため，「ポンプインターロック」結線を必ず行なってください。〈冷凍保安規則による〉。見積計画時点で必ず考慮してください。〈詳しくは電気配線図をご参照ください〉。

8.8.2 冷媒配管工事

(1)空冷式〈PAT-F形〉

(a)配管接続方向および寸法表

項目		形名		PAT-J150G-F	PAT-J224G-F	PAT-J335G-F	PAT-J450G-F	PAT-J630G-F
水配管	ドレン		B	左右1	左右1	左右1	左右1¼	左右1¼
	加熱器	温水出入口	B	〃 1	〃 1	〃 1¼	〃 1½	〃 1½
		蒸気出入口	B	〃 1	〃 1	〃 1¼	〃 1½	〃 1½
	加湿器	ベーパーパン	B	〃 ½おす	〃 ½おす	〃 ½おす	〃 ½おす	〃 ½おす
		高圧スプレー式加湿器						
		超音波式加湿器						
		水スプレー式加湿器						
		蒸気スプレー式加湿器	B	〃 ½めす	〃 ½めす	〃 ½めす	〃 ½めす	〃 ½めす
冷媒	液管		φ	右〈左〉12.7※1	右〈左〉15.88※1	右〈左〉15.88※1	右〈左〉15.88×2※1	右〈左〉15.88×2※1
	ガス管		φ	〃 15.88※1	〃 19.05※1	〃 22.2※2	〃 19.05×2※1	〃 22.2×2※2
配線	加湿器		φ	左右27	左右27	左右27	左右27	左右27
	別売部品制御回路		φ	〃 27	〃 27	〃 27	〃 37	〃 37
	主電源		φ	〃 43	〃 43	〃 43	〃 52	〃 52
	室内・外連絡		φ	〃 27	〃 27	〃 27	〃 27	〃 27
	アース端子		φ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ
	電熱器		φ	左右52	左右52	左右52	左右52	左右52

※1はフレアナット，※2はフランジを示します。

項目		形式 形名		床置形			
				PAT-J670G-F	PAT-J850G-F	PAT-J1320J-F	PAT-J1600J-F
水配管	ドレン	冷却器	B	後1¼	後1¼	左1¼	左1¼
		機械室	B	左右1	左右1	〃1¼	〃1¼
	加熱器	温水出入口	B	左右2	左右2	左右2½	左右2½
		蒸気出入口	B			〃 2½	〃 2½
	加湿器	温水	B	左右1	左右1	〃 1	〃 1
		蒸気	B			〃 1	〃 1
		ベーパーパン	B	左右1½おす	左右1½おす	左右	左右
冷媒	液管		φ	右15.88×3※3	右15.88×3※3	左28.6※2	左28.6※2
	ガス管		φ	〃22.2×3※3	〃25.4×3※3	左44.45※2	左44.45※2
配線	電熱器		φ	80	80	右	右
	ベーパーパン		φ	左右20	左右20	〃	〃
	別売部品制御回路		φ	62	62	〃	〃
	主電源		φ			〃	〃
	室内・外連絡線		φ			〃	〃
	アース端子			後6ねじ	後6ねじ	制御箱内	制御箱内

※1はフレアナット，※2はフランジ，※3はロー付を示します。

(b)室内・室外ユニット高低差制限と冷媒配管長さ

項目	形名	PAT-J150G-F PVT-J125E	PAT-J224G-F PVT-J190G	PAT-J335G-F PVT-J250G	PAT-J450G-F PVT-J190G×2	PAT-J630G-F PVT-J250G×2	PAT-J670G-F PVD-J200G×3	PAT-J850G-F PVD-J265G×3	PAT-J1320J-F PVT-J1320J-F	PAT-J1600J-F PVT-J1600J-F
高低差〈m〉		30以下							30以下	
ベンド数〈90°曲げ〉		15ヵ所以下							8ヵ所以下	
配管実長〈m〉		50以下							50以下	
冷媒配管サイズ	液管	φ12.7×0.9t	φ15.88×1.0t		φ15.88×1.0t×2		φ15.88×1.0t×3		28.6×1.2t	
	ガス管	φ15.88×1.0t	φ19.05×1.0t	φ22.2×1.2t	φ19.05×1.0t×2	φ22.2×1.2t×2	φ22.2×1.2t×3	φ25.4×1.2t×3	44.45×2.0t	

(c)冷媒量〈据付時の冷媒充塡・重サービス時の冷媒再充塡〉

PAT-J150G～J850G-F形はチャージレスではありません。冷媒配管長に応じて，下表の適正冷媒量を追加充塡して下さい。

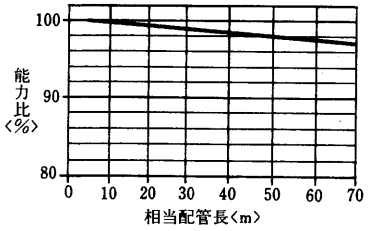
形名	項目 本体充塡冷媒量〈kg〉	冷媒配管長さと追加冷媒量〈kg〉 0～5m	5～10m	10～15m	15～20m	20～25m	25～30m	30～35m	35～40m	40～45m	45～50m
PAT-J150G-F PVT-J125E	4.6	+1.2						+2.3			
PAT-J224G-F PVT-J190G	5.5	+1.5						+3.1			
PAT-J335G-F PVT-J250G	6.9	+2.6						+4.7			
PAT-J450G-F PVT-J190G×2	5.5×2	+1.5×2						+3.1×2			
PAT-J630G-F PVT-J250G×2	8.0×2	+1.5×2						+3.6×2			
PAT-J670G-F PVD-J200G×3	6.0×3	不要	+0.95×3	+1.9×3	+2.85×3	+3.8×3	+4.75×3	+5.7×3	+6.65×3	+7.6×3	+8.55×3
PAT-J850G-F PVD-J265G×3	9.1×3	不要	+1.0 ×3	+2.0×3	+3.0 ×3	+4.0×3	+5.0 ×3	+6.0×3	+7.0 ×3	+8.0×3	+9.0 ×3
PAT-J1320J-F PVT-J1320J-F	35	不要		冷媒配管が10m以上の場合は，下記計算式により冷媒量を算出し，追加チャージしてください。冷媒の追加チャージ量〈kg〉＝0.75〈kg/m〉×(L-10) 〈m〉 L：配管全長〈m〉							
PAT-J1600J-F PVT-J1600J-F	38										

注1. PAT-J150G～J850G-F形はチャージレスではありません。冷媒配管長に応じて上表の適正冷媒量を追加充塡して下さい。
2. 冷媒配管長がPAT-J1320J-F・PAT-J1600J-Fで10mを越える場合は冷媒配管長に応じて上表の適正冷媒量を追加充塡して下さい。
3. 重サービス時，冷媒再充塡〈冷媒の入換え〉する場合は，上表の(本体充塡冷媒量)に当該設備の配管長(実長)に応じた(冷媒配管長さと追加冷媒量)の値を加えた量の冷媒を充塡してください。〔重サービス時の冷媒量＝本体充塡冷媒量＋冷媒配管長さと追加冷媒量〕

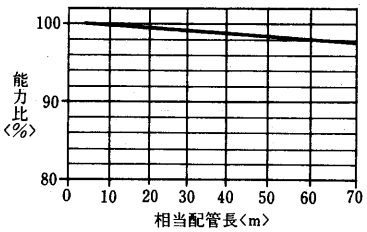
(d)冷媒配管延長長さによる能力減少率

●能力減少係数

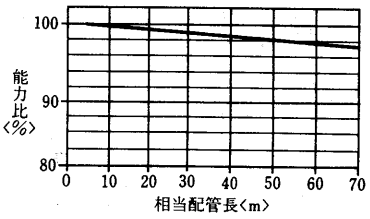
PAT-J150G-F形



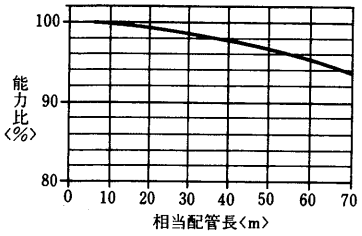
PAT-J224G-F・J450G-F形



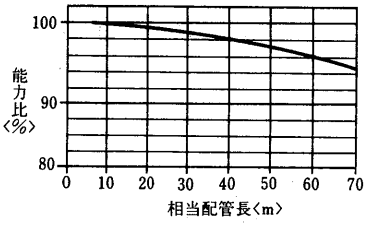
PAT-J335G-F・J630G-F形



PAT-J670G-F形

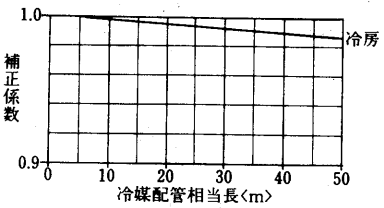


PAT-J850G-F形



(e)冷媒配管長—能力補正線図

PAT-J1320J-F形

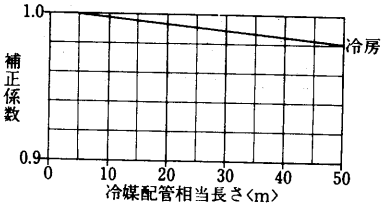


ベンド・エルボの相当長

継手の種類〈m/1ヵ所〉 / 形名	鋼配管の曲り R/外径<3	市販のエルボ R/外径=1~1.5	市販配管鋼管サイズ〈mm〉 液側管〈外形×肉厚〉	ガス側管〈外形×肉厚〉
PAT-J150G-F	0.1 〈15.88〉	0.3 〈15.88〉	12.70×0.89	15.88×1.02
PAT-J224G-F・J450G-F	0.15 〈19.05〉	0.35 〈19.05〉	15.88×1.02	19.05×1.07
PAT-J335G-F・J630G-F・J670G-F	0.2 〈22.2〉	0.42 〈22.22〉	15.88×1.02	22.22×1.14
PAT-J850G-F	0.25 〈25.4〉	0.5 〈28.58〉	15.88×1.02	25.4 ×1.2

※〈 〉内はガス側管の外径〈mm〉

PAT-J1600J-F形



(2)水冷式〈PWT-F形〉

(a)配管接続方向および寸法表

項目 / 形式 / 形名			床置形〈ダクトタイプ〉 PWT-J95A2-F	PWT-J170G-F	PWT-J265G-F	PWT-J335G-F	PWT-J530G-F	PWT-J710G-F
水配管	冷却水出入口	B	左右1	左右1	左右1¼	左右1¼	左右1¼	左右2
水配管	ドレン 冷却器	B	左右1	—	—	—	—	—
水配管	ドレン 機械室	B	左右¾	左右1	左右1	左右1	左右1¼	左右1¼
水配管	加熱器 温水出入口	B	左右¾	左右1	左右1	左右1¼	左右1½	左右1½
水配管	加熱器 蒸気出入口	B	左右¾	左右1	左右1	左右1¼	左右1½	左右1½
水配管	加湿器 ベーパーパン	B	左右½おす	左右½おす	左右½おす	左右½おす	左右½おす	左右½おす
水配管	加湿器 高圧スプレー式	B	—					
水配管	加湿器 超音波式	B	—					
水配管	加湿器 水スプレー式	B	—					
水配管	加湿器 蒸気スプレー式	B	左右½	左右½めす	左右½めす	左右½めす	左右½めす	左右½めす
配線	電熱器	φ	左右43	左右52	左右52	左右52	左右52	左右52
配線	加湿器	φ	左右27	左右27	左右27	左右27	左右27	左右27
配線	別売部品制御回路	φ	左右22	左右27	左右27	左右27	左右37	左右37
配線	主電源	φ	左右22	左右43	左右43	左右43	左右52	左右52
配線	アース端子	φ	後5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ	電気品箱5ねじ

(3)水冷式ダクト専用形

(a)配管接続方向および寸法表

項目 / 形式 / 形名			床置形 PWT-J850G-F	PWT-J1120G-F
水配管	冷却水	B	2½〈左右〉	2½〈左右〉
水配管	ドレン〈冷却器〉	B	1¼〈後〉	1¼〈後〉
水配管	加熱器〈温水・蒸気〉	B	2〈左右〉	2〈左右〉
水配管	加湿器〈水・蒸気〉	B	1〈左右〉	1〈左右〉
配線	主電源	φ	62〈左右〉	62〈左右〉
配線	アース端子	ねじ	M6〈後〉	M6〈後〉

注1.詳細は外形図をごらんください。

項目 / 形式		PW-J1320K・J1700K-F	PW-J2120K-F	PW-J2700K~J4250K-F
配管	冷却水出入口	1-PT2½〈めねじ〉	1-PT3〈めねじ〉	1-PT4〈おねじ〉
配管	ドレン 機械室	1-PT¾〈おねじ〉	1-PT¾〈おねじ〉	2-PT¾〈おねじ〉
配管	ドレン 送風機室	1-PT1¼〈おねじ〉	1-PT1¼〈おねじ〉	2-PT1¼〈おねじ〉
配管	加熱器 温水出入口	1-PT2½〈めねじ〉	1-PT2½〈めねじ〉	2-PT3〈めねじ〉
配管	加熱器 蒸気出入口	1-PT2½〈めねじ〉	1-PT2½〈めねじ〉	2-PT3〈めねじ〉
配管	加湿器接続口	1-PT1〈めねじ〉水スプレー・蒸気スプレー		
電源取入口		小パネル付属〈穴は現地加工〉		
基礎ボルト用穴		4-φ20〈M16用〉	4-φ20〈M16用〉	8-φ20〈M16用〉

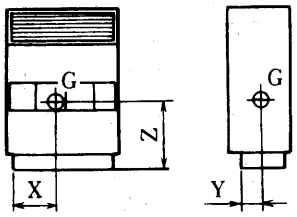
※基礎ボルトは現地手配

※詳細は外形図をごらんください。

8.8.3 重心位置

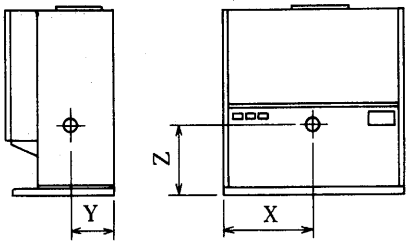
(a)室内ユニット

PAT-F形・PWT-F形



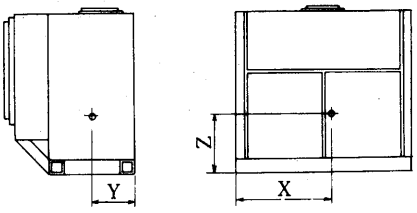
形名＼項目	重心 X	重心 Y	重心 Z	形名＼項目	重心 X	重心 Y	重心 Z
PAT-J150G-F	430	203	740	PWT-J95A2-F	363	172	605
PAT-J224G-F	500	191	770	PWT-J170G-F	430	215	700
PAT-J335G-F	570	191	855	PWT-J265G-F	530	215	705
PAT-J450G-F	810	270	845	PWT-J335G-F	635	215	710
PAT-J630G-F	915	225	850	PWT-J530G-F	810	290	790
				PWT-J710G-F	915	270	800

PAT-J670・850G-F形



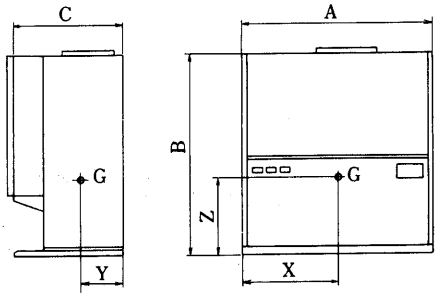
形名＼項目	重心 X	重心 Y	重心 Z
PAT-J670G-F	870	410	790
PAT-J850G-F	870	390	750

PAT-J1320J・J1600J-F形



形名＼項目	重心 X	重心 Y	重心 Z
PAT-J1320J-F	1235	540	700
PAT-J1600J-F	1230	525	700

PWT-J850・J1120G-F形

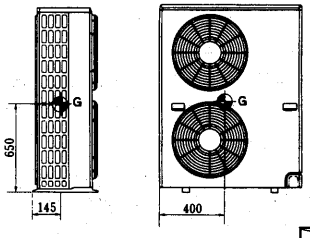


形名＼項目	A	B	C	X	Y	Z
PWT-J850G-F	1,750	1,850	1,018	870	420	740
PWT-J1120G-F	1,750	1,850	1,018	870	410	710

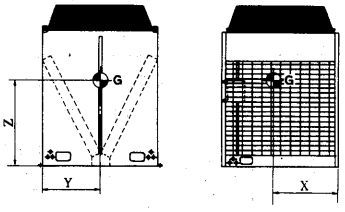
(b)室外ユニット

PVT, PVD形

PVT-J125E形

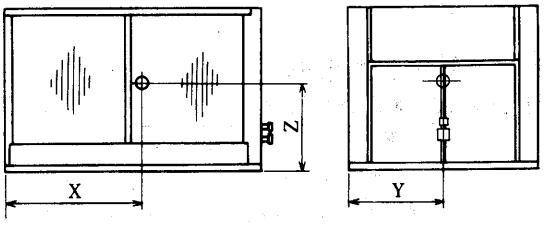


PVT-J190・250G形
PVD-J200・265G形



形名＼項目	重心 X	重心 Y	重心 Z
PVT-J190G, PVD-J200G	490	420	710
PVT-J250G, PVD-J265G	490	420	710

PVT-J-F形



形名＼項目	重心 X	重心 Y	重心 Z
PVT-J1320J-F	1555	568	826
PVT-J1600J-F	1425	1008	944

MEMO